

演 習 林 年 報

2009年度活動報告等

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林
2011.3

はじめに

2009年4月に旧多摩農場で禁止農薬が見つかり、農学生命科学研究科の附属施設は農場を中心に大きく組織再編されました。すなわちそれまで独立していた緑地植物実験所が農場と統合し、新たに生態調和農学機構として2010年4月に発足しました。また田無試験地も旧農場に隣接するという縁で、本務を演習林に残しつつ、兼務の形でこの機構に合流しました。生態調和農学機構は、耕地・緑地・森林をひと続きのフィールドとして統一的に扱い、しかも市街地に残された貴重な島状の生態系と周辺住民を含む社会との関係性も教育研究の対象とするという、この場所の特徴を最大限に生かした附属施設として生まれ変わりました。演習林長は、この間当事者として組織再編に関わり、またそれ以前から進められてきた「西東京キャンパス整備計画」の策定にも参画してきました。その経験を通じて強く感じたことは、昨年度の年報の緒言にも書いたとおり、機構だけでなく演習林も、附属施設の保有する資源すなわち多くの教職員と広大な土地・森林等は、東京大学にとっても大きな資源であるということです。その意味するところは、それが教育研究のベースになるということだけでなく、大学全体の限りある予算・人員等の中で維持されている以上、応分の貢献が求められているということでもあります。カミオカンデでニュートリノの実験をしたり、サンデル博士を招聘して熱血授業を発信したり等と並び、東京大学が行っている多彩な研究教育活動のひとつとして、私たちの附属演習林はあるのです。

今は2011年3月、政治は財源不足のため平成23年度予算の成立の見通しが立たず迷走しています。またごく最近提示された平成23年度から始まる第2期の定員削減計画では、技術職員、事務職員を中心に予想を上回るペースでの削減が課せられようとしています。

こうしたなか、演習林ではこれまで各地方演習林で独自に策定されていた教育研究計画を全演一本で策定し、平成23年度から実行に移すこととなりました。7つの地方演習林で意思統一を図り、横の連携を密にし、ひとつの組織として一体化を強めていく方針です。もちろん各地方演習林は、特色ある歴史や独自の森林、それを管理する技術を有しており、それらを生かしてさらに発展させていくことは言うまでもありません。ただ厳しい予算、人員削減、社会からの要請の多様化のなかで、従来と同じ事を同じやり方でやっていたのでは膨らんでいく要請に応えきれないことは明らかで、効率アップにも限度があります。発想を転換し、いま最も優先度の高いものは何かを考え、整理すべきものは整理し、演習林に課せられた教育研究の使命を果たさなければなりません。僅か1年前にこの場で私は「継続」の重要性について触れました。その気持ちは基本的に今も変わっていませんが、敢えて今年は「変革」に言及することで、これから始まる新たな10年間の全演計画実践への決意としたいと思います。

いま様々な事業にPDCAの考え方で自己点検の仕組みが取り入れられつつあります。この年報も記録であるとともにレビューの材料としての側面も備えており、演習林の諸活動の実績が組織内外で有効利用されることを祈念しています。

2011年3月
東京大学大学院
農学生命科学研究科
附属演習林長
白石則彦

目次

はじめに

演習林の概要	1
演習林の活動	
教育活動	
大学院講義等	4
学部講義等	6
他大学の非常勤講師	8
招待講演・講師の派遣等	9
森林生態圏管理学大講座ゼミ	12
演習林研究部ゼミ	14
実習等	15
研究活動	
地方演習林研究活動報告	18
演習林技術職員等試験研究・研修会議	31
教職員の論文等	33
学会発表等	35
著書	43
外部資金によって行われた研究	44
社会連携	
公開講座・セミナー等	47
講師の派遣等	51
学外各種委員会等委員	54
国際交流	
交流事業	56
国際シンポジウム	56
共同研究	57
外国人研究者の来訪	58
海外渡航	59
出版広報活動	
演習林報告	60
演習林	61
科学の森ニュース	62
演習林出版物	63
新聞・雑誌・放送等	64
利用状況	
演習林を利用して行った論文等	72
全利用者	74

研修

技術職員	107
事務職員	108

各種委員会報告	109
---------	-----

安全衛生

安全・防災のための講習会等	119
資格取得のための講習等	120
災害統計	121
山火事予防活動	121

資料

人事異動	123
------	-----

予算配分と収入

予算配分	125
収入	125
演習林林産収入細分表	125

組織図

本部(研究部)	126
千葉演習林	127
北海道演習林	128
秩父演習林	129
愛知演習林	130
富士演習林	131
樹芸研究所	131
田無試験地	131

付録

管理業務実行位置図	133
管理面積集計表	140
林相別蓄積集計表	140
立木伐採量	141
育林実行量	142
植栽樹種	142
素材生産総括表	143
土木実行総括表	143
道路現況	143
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図	144
各演習林所在地及び連絡先	146
演習林活動の統計	147
教職員の写真	149

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置され、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の、世界的にも貴重で多様な森林資源を守り育ててきた。さらに、2000年度には大学院重点化が行われ、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係を一段と発展させながら、大学院農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、動物医療センター、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育にも主体的に参画している。現在、東京大学演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成され、研究部を中心に演習林全体としての共通理念に立脚しつつ、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教職員等が共同で管理する森林や多数の試験地によって支えられ教育研究および社会連携を進めている。

【地方演習林・研究部の概要】

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究を幅広く行っている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの、東京大学では2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用している。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施しており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと東京大学では2番目、青森県以南の大学演習林では最大の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な天然林を対象に森林生態系に関する調査・研究を数多く行っている。また、急傾斜の山岳林における人工林施業法、映像情報による森林情報の収集・蓄積・利用などに関する研究も行っている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究を主に行っている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壤保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が出来ると考えている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の解析や景観評価、環境教育に関する研究を行っている。また、演習林の一部には東京大学の学生・教職員の休養施設が設置され活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究や演習林内に泉源を持つ温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示を行っている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市に設けられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部は東京大学演習林の教育研究活動の中心であり、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援している。さらに、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネット等を利用した情報公開促進・広報等、東京大学演習林全体に関わるさまざまな役割を担っている。

■ 演習林の活動 ■

■教育活動■

大学院講義等

大学院農学生命科学研究科

生圏システム学専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	鎌田直人	後藤 晋			森林圏生態学
梶 幹男	鎌田直人	後藤 晋			森林圏生態学演習
山田利博	鴨田重裕	井上広喜			森林生物機能学
山田利博	鴨田重裕				森林生物機能学演習
石橋整司					森林生態圏管理学特論
斎藤 馨	安村直樹	藤原章雄			森林圏管理システム学
蔵治光一郎					国際森林学特論
石橋整司	蔵治光一郎	安村直樹			森林圏生態社会学演習
芝野博文	浅野友子				森林圏水循環機能学
山本博一	芝野博文	尾張敏章	廣嶋卓也	浅野友子	森林流域管理学演習
山本博一	梶 幹男	鎌田直人	石橋整司	芝野博文	
山田利博	鴨田重裕	後藤 晋	尾張敏章	蔵治光一郎	生圏システム学実験・研究
廣嶋卓也	安村直樹	浅野友子			

森林科学専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	鎌田直人	後藤 晋			森林圏生態学
石橋整司					森林生態圏管理学特論
斎藤 馨	安村直樹	藤原章雄			森林圏管理システム学
蔵治光一郎					国際森林学特論
芝野博文	浅野友子				森林圏水循環機能学
山田利博	鴨田重裕	井上広喜			森林生物機能学
山本博一	梶 幹男	石橋整司	山田利博	芝野博文	
後藤 晋	鎌田直人	鴨田重裕	尾張敏章	蔵治光一郎	森林科学特別実験
廣嶋卓也	安村直樹	浅野友子			
山本博一	梶 幹男	石橋整司	山田利博	芝野博文	
後藤 晋	鎌田直人	鴨田重裕	尾張敏章	蔵治光一郎	森林科学特別演習
廣嶋卓也	安村直樹	浅野友子			

生圏システム学専攻博士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	鎌田直人	後藤 晋			森林圏生態学特別演習
山田利博	鴨田重裕				森林生物機能学特別演習
石橋整司	蔵治光一郎	安村直樹			森林圏生態社会学特別演習
山本博一	芝野博文	尾張敏章	廣嶋卓也	浅野友子	森林流域管理学特別演習
山本博一	梶 幹男	鎌田直人	石橋整司	芝野博文	
山田利博	鴨田重裕	後藤 晋	尾張敏章	蔵治光一郎	生圏システム学特別実験・研究
廣嶋卓也	安村直樹	浅野友子			

森林科学専攻博士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	鎌田直人	山田利博	後藤 晋	鴨田重裕	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ
酒井秀夫	山本博一	石橋整司	芝野博文	蔵治光一郎	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ
廣嶋卓也	尾張敏章	安村直樹	浅野友子		
梶 幹男	鎌田直人	山田利博	後藤 晋	鴨田重裕	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ
酒井秀夫	山本博一	石橋整司	芝野博文	蔵治光一郎	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ
廣嶋卓也	尾張敏章	安村直樹	浅野友子		
山本博一	大澤雅彦	福田健二	斎藤 馨		森林生態社会学特別演習
山本博一	大澤雅彦	福田健二	斎藤 馨		森林生態社会学特別実験

農学部講義・演習・実験実習

教 員 名			講 義 名	学部:課程(専修)等	開講年次・学期
山本博一 石橋整司 鴨田重裕 廣嶋卓也	梶 幹男 芝野博文 後藤 晋 安村直樹	鎌田直人 山田利博 尾張敏章 浅野友子	森林科学概論	応用生命科学課程・環境資源科学課程	3年次・冬学期
梶 幹男 山田利博 尾張敏章 後藤 晋 寶月岱造 鈴木 牧	山本博一 鎌田直人 廣嶋卓也 安村直樹 松下範久 池田裕行	芝野博文 石橋整司 鴨田重裕 浅野友子 梶 幹男	森林生態圏管理学	応用生命科学課程・環境資源科学課程	3,4年次・夏学期
富樫一巳 宮本義憲	久保田耕平 前原 忠	加賀谷隆	森林植物学実験	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	3年次・夏学期
丹下 健 池田裕行	益守眞也	大澤裕樹	森林動物学実験	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	3年次・夏学期
丹下 健 藤原章雄	益守眞也 浅野友子	大澤裕樹	造林学実験	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	3年次・夏学期
鈴木雅一 堀田紀文	浅野友子 芝野博文 浅野友子	蔵治光一郎	森林土壌学実験	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	4年次・夏学期
堀田紀文 白石則彦 藤原章雄	浅野友子 龍原 哲 廣嶋卓也	森林保全学実習	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	4年次・夏学期
永田 信 安村直樹 横川昇二 山本清龍	宮本義憲 齋藤暖生 伊藤弘	森林政策学演習	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	3年次・夏学期
鈴木雅一 堀田紀文	古井戸宏通 尾張敏章 小野良平	環境設計演習	森林環境資源科学専修	森林環境資源科学専修	4年次・夏学期
龍原 哲	芝野博文 田中延亮	測量学実習	森林環境資源科学専修	森林環境資源科学専修	3年次・夏学期
龍原 哲	廣嶋卓也	森林計測学実習	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	森林生物科学専修・森林環境資源科学専修	3年次・冬学期
仁多見俊夫	藤原章雄	森林土木学実習	森林環境資源科学専修	森林環境資源科学専修	4年次・夏学期
梶 幹男		樹木学	応用生命科学課程・環境資源科学課程		3年次・夏学期
鴨田重裕 井上広喜	廣嶋卓也 山本清龍	浅野友子	森林実習	国際開発農学専修	3年次・夏学期

理学部実習

教 員 名	講 義 名	学部:課程(専修)等	開講年次・学期
鈴木 牧	生態学野外実習Ⅰ	理学部:生物学科 植物学コース	3年次・夏学期

教養学部講義・演習

教 員 名			講 義 名	開講学期
石橋整司 齋藤暖生	前原 忠 井上広喜		全学体験ゼミナール「危険生物の知識」	夏学期
石橋整司 藤原章雄	山本清龍 齋藤暖生	坂上大翼	全学体験ゼミナール「森林の保健休養機能～癒しの空間を考える～」	夏学期
山田利博 鈴木 牧	池田裕行 廣嶋卓也	石田 健	全学体験ゼミナール「フィールドで考える野生動物の保護管理」	夏学期
鎌田直人 安村直樹	鈴木 牧 藤原章雄	齋藤暖生	全学体験ゼミナール「関東の秘境でフィールドワーク入門」	夏学期
安村直樹	齋藤暖生	竹本太郎	全学体験ゼミナール「薪(まき)ストーブの社会経済学」	夏学期
梶 幹男 坂上大翼	尾張敏章	宮本義憲	全学体験ゼミナール「北の森林と天然林施業を学ぶ」	夏学期
鴨田重裕	山本清龍	井上広喜	全学体験ゼミナール「森に学ぶ(伊豆)」	夏学期
鴨田重裕	岡本 研	井上広喜	全学体験ゼミナール「夏版伊豆に学ぶ1」	夏学期
鴨田重裕	岡本 研	井上広喜	全学体験ゼミナール「夏版伊豆に学ぶ2」	夏学期

教 員 名			講 義 名	学部・課程(専修)等	開講年次・学期
後藤 晋 山本清龍	前原 忠 楠本 大		全学体験ゼミナール「都市の緑のインタープリター－子どもに伝える自然体験」		夏学期
斎藤 馨	藤原章雄		全学自由研究ゼミナール「デジタルビデオ森林映像製作－夏学期新緑編－」		夏学期
嶋田 透 勝間進 富樫一巳 宮下 直	田付貞洋 長澤寛道 久保田耕平	石川幸男 永田晋治 鎌田直人	全学自由研究ゼミナール「昆虫と節足動物の生物学」		夏学期
芝野博文	田中延亮		総合科目D(人間・環境一般)「里山の自然を訪ねて」		夏学期
嶋田重裕	山本清龍		総合科目D(人間・環境一般)「伊豆に学び伊豆に思い、伊豆に思いまた伊豆に学ぶ」		夏学期
石橋整司 安村直樹	藤原章雄 齋藤暖生	山本清龍	総合科目D(人間・環境一般)「森林－人間系の科学」		夏学期
蔵治光一郎			総合科目D(人間・環境一般)「緑のダム、水の革命、森の健康診断」		夏学期
富樫一巳 鎌田直人 松下範久	丹下 健 久保田耕平	寶月岱造 益守眞也	総合科目D(人間・環境一般)「森の生物学:共存する森林生物」		夏学期
大熊 孝 吉村和就 浅見真理 清野聡子 徳永朋祥	小倉紀雄 樋口直樹 西村 弘 溝口 勝	中山幹康 滝沢 智 沖 大幹 蔵治光一郎	全学自由研究ゼミナール「水で生きる」		夏学期
梶 幹男 宮本義憲	尾張敏章	坂上大翼	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぶ～北海道演習林」		冬学期
後藤晋 楠本 大	齋藤暖生 奈良一秀	前原 忠	全学体験ゼミナール「キノコに親しむ－キノコを通して森、人を見る」		冬学期
山田利博	廣嶋卓也	池田裕行	全学体験ゼミナール「房総の森で木づかいを学ぶ」		冬学期
嶋田重裕	下村彰男	井上広喜	全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ1」		冬学期
嶋田重裕	下村彰男	井上広喜	全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ2」		冬学期
芝野博文			全学体験ゼミナール「山岳地形の3D表示入門－山に分け入る前に－」		冬学期
安村直樹	齋藤暖生	竹本太郎	全学体験ゼミナール「森のエネルギーを使いこなす」		冬学期
蔵治光一郎			全学自由研究ゼミナール「絶不調?愛知県の謎に迫る」		冬学期
斎藤 馨	藤原章雄		全学自由研究ゼミナール「森林のデジタル化とフィールドワーク(冬学期紅葉編)」		冬学期
嶋田重裕			総合科目D(人間・環境一般)「伊豆に学ぶ伊豆に思い、伊豆に思いまた伊豆に学ぶ」		冬学期
石橋整司 山本清龍	露木 聡 藤原章雄		総合科目D(人間・環境一般)「森をはかる」		冬学期

他大学の非常勤講師等

教員名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学名
石橋整司	環境論	電気通信学部	総合文化講座	1	電気通信大学
石橋整司	エコロジーA	造形学部	デザイン学科	2,3,4	東京造形大学
齋藤暖生	地域資源管理論	文学部	社会学科	2,3,4	都留文科大学
齋藤暖生・(千島茂・算用子麻未)	地域資源管理実習	文学部	社会学科	2,3,4	都留文科大学
齋藤暖生	地域コモンズ論	人間環境学部		2,3,4	法政大学
鎌田直人	森林病虫害論講義内容(虫害編)	農学部		3,4	宇都宮大学
鎌田直人	Nature of Japan -- Environmental Monitoring and Preservation -	Student Exchange Program		1,2,3,4	金沢大学

注) 括弧内は技術職員

招待講演・講師の派遣等

注)括弧内は技術職員

教員名	講演名	主催	開催場所	日程
山田利博・廣嶋卓也・池田裕行・(才木道雄)	高校生のための森と海のゼミナール	高校生のための森と海のゼミナール実行委員会	千葉演習林・千葉大学海洋バイオシステム研究センター	2009.8.3～8.5
廣嶋卓也	地図情報に見る国有林	森林・木材環境アカデミー	東京大学農学部	2009.10.8
廣嶋卓也	高齢人工林における海拔更新適地の選定	森林GISフォーラム	東京大学農学部	2009.6.2
池田裕行	総合科目D「森林-人間系の科学」	東京大学 教養学部講義	千葉演習林	2009.6.20～6.21
池田裕行	全学体験ゼミ「危険生物の知識」	東京大学 教養学部講義	千葉演習林	2009.6.27
池田裕行	房総半島産ヒメコマツの系統保存と増殖の取り組み	千葉県環境生活部自然保護課・他	千葉県立中央博物館	2010.3.14
梶幹男・尾張敏章・宮本義憲・坂上大翼・(大飼浩・小池征寛)	日本森林学会北海道支部春季行事「天然林施業の技術的発展に向けてー東京大学北海道演習林の挑戦ー」	日本森林学会北海道支部	北海道演習林	2009.6.3
梶幹男・尾張敏章・宮本義憲・坂上大翼・(大飼浩・松井理生・大川あゆ子・村川功雄・岡村卓巳・福士憲司・小池征寛・高橋功一・大飼慎也・宅間隆二・清水目元一・中川雄治・遠國正樹・笠原久臣・磯崎靖雄・五十嵐勇治・及川希・木船聡)	森林研修	東京大学附属附属中等教育学校	北海道演習林	2009.7.7～7.10
梶 幹男	東京大学北海道演習林の概要・林分施業法	国際協力機構	東京大学北海道演習林	2009.9.28
梶 幹男	ブナ開芽フェノロジーからみたブナ北限問題の一考察	森林総合研究所東北支所	森林総研東北支所	2009.10.5
梶 幹男	北海道演習林の概要	文部科学省・道・道教委	東京大学北海道演習林 麓郷森林資料館	2009.10.16
梶 幹男	東京大学北海道演習林の目指す「理想の森」づくり	森林総合研究所	札幌市教育文化会館	2009.10.19
梶 幹男	東京大学北海道演習林の目指す「理想の森」づくり	駒場友の会	東京大学教養学部	2009.11.14
尾張敏章	天然林植生の垂直分布	森林総合研究所北海道支所	北海道演習林	2009.6.4
尾張敏章	立地の違いが天然更新に及ぼす影響	北海道大学	北海道演習林	2009.6.5
尾張敏章	平成21年度地域別研修・環太平洋地域C&I森林認証コース	独立行政法人国際協力機構(JICA)	北海道演習林	2009.6.22
尾張敏章	天然林の動態と菌類	北海道大学	北海道演習林	2009.7.6～7.7
尾張敏章	中国首都周辺風砂被害地域植生回復モデル計画調査カウンターパート研修	独立行政法人国際協力機構(JICA)	北海道演習林	2009.10.16
尾張敏章・(高橋功一)	択伐天然林の動態	統計数理研究所、札幌医科大学	北海道演習林	2010.2.9
尾張敏章・(松井理生)	風害跡地における森林再生過程の解明	風倒被害を受けた森林の復旧対策検討会	北海道演習林	2009.9.3
宮本義憲	ネイチャーガイド研修会	富良野広域圏経済活性化協議会	北海道演習林	2009.4.15
宮本義憲	演習林内における体感自然観察	富良野市身体障害者福祉協議会	北海道演習林	2009.6.15
宮本義憲	林分施業法および演習林の自然についての研修	富良野広域圏経済活性化協議会	北海道演習林	2009.6.18
宮本義憲	富良野市ことぶき大学学年別研究	富良野市教育委員会社会教育課	北海道演習林	2009.6.9
宮本義憲	林分施業法および演習林の自然についての研修	富良野広域圏経済活性化協議会	北海道演習林	2009.7.6
山本博一・尾張敏章	東京大学北海道演習林の天然林施業	沈陽農業大学、University of Copenhagen	北海道演習林	2009.10.1～10.2
齋藤馨・尾張敏章	自然環境情報・森林管理野外実習「東京大学北海道演習林の林分施業法」	東京大学大学院新領域創成科学研究科	北海道演習林	2009.5.12
鎌田直人	Oak Wilt Disease: With Special Reference To Its Origin	Dahelmi, Department of Biology, Faculty of Science, Andaras University	Andaras University, Padang, Indonesia	2009.5.5

教員名	講 演 名	主催	開催場所	日程
鎌田直人	事前学習「生物間の相互作用と 森の昆虫のダイナミクス」	科学技術振興機構によるサイエンスパートナーシッププロジェクト	東京都立江北高等学校	2009.7.14
鎌田直人	リモートセンシングによる森林衰退モニタリング	金沢大学大学院自然科学研究科教授 村本健一郎	金沢大学	2010.9.4
鎌田直人	都生研5・6支部研修会「新学習指導要領－生態系のバランスと攪乱－をどう教えるか」	都生研5・6支部	東京都立両国高等学校	2010.11.14
鎌田直人	都生研5・6支部研修会「新学習指導要領－生態系のバランスと攪乱－をどう教えるか」	都生研5・6支部	東京都立両国高等学校	2009.11.14
鎌田直人	Oak Wilt Disease: With Special Reference To Its Origin	Dahelmi, Department of Biology, Faculty of Science, Andaras University	Andaras University, Padang, Indonesia	2009.5.5
鎌田直人	事前学習「生物間の相互作用と 森の昆虫のダイナミクス」	科学技術振興機構によるサイエンスパートナーシッププロジェクト	東京都立江北高等学校	2009.7.14
鎌田直人	生物実習「生物実習森と川を考える～森と虫とキノコのつながり」	科学技術振興機構によるサイエンスパートナーシッププロジェクト	大滝元気プラザ・秩父演習林	2009.8.21～8.22
鎌田直人	リモートセンシングによる森林衰退モニタリング	金沢大学大学院自然科学研究科教授 村本健一郎	金沢大学	2009.9.4
芝野博文	風化花崗岩を基岩とする森林流域からの土壌表層侵食と全流出土砂量の観測とそのプロセス解析	韓国砂防協会・嶺南大学	慶尚北道山林環境研究所	2009.11.20
芝野博文	第5回環境フォーラム「愛知県における多自然川づくり」庄内川源流部の溪流と森林の保全に向けて	尾張旭市地域環境活性化協議会	尾張旭市生涯学習センター	2010.2.20
蔵治光一郎	めいさん生協勉強会	めいさん生協	本山生活文化会館	2009.4.30
蔵治光一郎	日本の水管理の歴史、現状と 将来展望	東京学芸大学 コカ・コーラ教育・環境財団寄付講義「環境マインドを持った次世代の教育者」養成プログラム 第一回公開講座	東京学芸大学	2009.5.13
蔵治光一郎	矢作川森の健康診断－森と川の統合的管理に向けて－	興津川保全市民会議	静岡市清水産業情報プラザ	2009.5.16
蔵治光一郎	とよた森林学校 森林セミナー 第3回「森林の持つ公益的機能」	とよた森林学校	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	2009.5.24
蔵治光一郎	21年度前期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～①	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2009.5.25
蔵治光一郎	アジア熱帯域における降水の時空間的変動の特徴と陸域過程	日本気象学会 統合的陸域圏研究連絡会	つくば国際会議場 4階小会議室403	2009.5.30
蔵治光一郎	気候変動に対する水分野の適応策立案・実地支援システム構築プロジェクト合同調整委員会	国際協力機構 地球環境部	バンコク(タイ)カセサート大学	2009.6.1
蔵治光一郎	21年度前期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～②	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2009.6.22
蔵治光一郎	21年度前期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～③	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2009.7.27
蔵治光一郎	乙川シンポジウム「豪雨から水循環を考える」	岡崎市役所	岡崎市図書館交流プラザホール	2009.7.30
蔵治光一郎	森と水の不思議な関係～森林と水と湿原の関係を考える～	丸山湿原群保全の会	ビビアめふ1	2009.7.4
蔵治光一郎	めいさん生協 自然の森観察会	めいさん生協	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	2009.8.1
蔵治光一郎	日中異分野研究交流会	科学技術振興機構	青梅暇日王朝酒店	2009.8.10
蔵治光一郎	21年度前期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～ 現地見学会	学びキャンパスせと	赤津研究林	2009.8.2
蔵治光一郎	CRP研究成果セミナー	独立行政法人国際協力機構	コタキナバル	2009.8.14
蔵治光一郎	21年度前期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～④	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2009.8.24
蔵治光一郎	ため池シンポジウムin北部九州	ため池シンポジウムin北部九州実行委員会	福岡大学	2009.8.7
蔵治光一郎	あいち海上の森大学 森林再生コース	あいち海上の森センター	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	2009.9.6

教員名	講 演 名	主催	開催場所	日程
蔵治光一郎	森と水について	学校法人梅村学園三重中学校	学校法人梅村学園三重中学校	2009.10.2
蔵治光一郎	Possible impacts of long-term forest growth and inter-annual climate fluctuation on forested watershed services in the University Forest in Aichi, The University of Tokyo	ソウル大学	ソウル大学	2009.10.13
蔵治光一郎	森の健康診断報告会	森の健康診断実行委員会	JA豊田大ホール	2009.11.1
蔵治光一郎	水と森と人	財団法人東京大学総合研究所	東京大学安田講堂	2009.11.7
蔵治光一郎	水と森と人	兵庫県内水面漁業協同組合連合会	兵庫県民会館	2009.11.12
蔵治光一郎	水と森と人	兵庫県内水面漁業協同組合連合会	但馬水産技術センター	2009.11.13
蔵治光一郎	日本自治学会研究会「河川管理」	日本自治学会	同志社大学	2009.11.21
蔵治光一郎	都市と水と人	南山大学	情報理工学部オープン・リサーチ・センター	2009.11.28
蔵治光一郎	学生・生徒・教員のための水源林学習ツアー	東京大学愛知演習林	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	2009.12.5
蔵治光一郎	21年度後期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～①	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2009.12.19
蔵治光一郎	21年度後期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～②	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2010.1.16
蔵治光一郎	21年度後期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～③	学びキャンパスせと	バルティセと4F第1学習室	2010.2.20
蔵治光一郎	愛知県尾張地域の森と水の過去、現在、未来	東京大学愛知演習林	犬山市役所	2010.2.7
蔵治光一郎	「森の健康診断」発表会、反省会	学校法人梅村学園三重中学校	学校法人梅村学園三重中学校	2010.2.12
蔵治光一郎	まち・もりンボ「都市・森林＝∞」	浜松市役所	天竜壬生ホール	2010.3.6
蔵治光一郎	21年度後期学びキャンパスせと ～愛知演習林ってどんなところ～④	学びキャンパスせと	赤津研究林	2010.3.20
蔵治光一郎	せと環境塾	瀬戸市役所	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	2010.3.22
齋藤暖生	入会をみる視点／北富士の入会を知る	NPO法人アジア太平洋資料センター	PARC自由学校	2009.8.8
齋藤暖生	コモンズの旅―入会（いりあい）の森がはぐくむコモンズ―	NPO法人アジア太平洋資料センター	富士吉田市、山中湖村	2009.8.22～8.23
齋藤暖生	財産区運営の実際について	愛知県豊田市稲武支所	豊田市率稲武中学校	2009.11.26
齋藤暖生	財産区運営セミナー	愛知県豊田市稲武支所	豊田市率稲武中学校	2009.9.6
齋藤暖生	西和賀町における薪ストーブ利用の実態―2009年度アンケート調査から―	岩手県西和賀町	沢内バーデン	2010.2.28
前原 忠	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	保谷公民館	2009.12.17
前原 忠	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	保谷公民館	2010.1.21
楠本 大	森林科学セミナー（生物系）	森林科学専攻森林生物環境科学講座	東京大学	2009.4.16
楠本 大	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	保谷公民館	2009.10.29
楠本 大	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	田無試験地	2010.3.25
前原 忠・楠本 大	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	保谷公民館	2009.9.24
前原 忠・楠本 大	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	田無試験地	2009.11.26
前原 忠・楠本 大	身近な樹木に親しもう	保谷公民館	田無試験地	2010.2.18

森林生態圏管理学大講座ゼミ

第1回(2009年4月24日(金)13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態学研究室)

鎌田直人(秩父演習林) Japanese Oak Wilt: with Special Reference to Its Origin

後藤晋(田無試験地) 人工微地形をつけた地がきが北方樹種の更新に及ぼす長期的効果

前原忠(田無試験地) クロカタビロオサムシの時間遅れのない大発生を終息

鈴木牧(秩父演習林) シカの強度影響下にある広葉樹林の生態系機能回復実験

第2回(2009年6月5日(金)13:00-17:00/農学部1号館地階:生圏システム学専攻会議室/森林生物機能学研究室)

内山憲太郎(生圏システム学専攻) ウダイカンバの繁殖成功—個体密度が及ぼす影響—

嶋田重裕(樹芸研究所) 鉦山跡地に学ぶ

坂上大翼(北海道演習林) 樹木萎凋病における水分通道阻害の発生機構

第3回(2009年6月26日(金)13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態社会学研究室)

蔵治光一郎(愛知演習林) 愛知演習林赴任後6年間の軌跡

石橋整司(演習林研究部) 自動撮影カメラによる秩父演習林の動物の撮影結果

安村直樹(演習林研究部) 都市階級別の光熱費支出額—総務省家計調査を用いて—

齋藤暖生(富士演習林) 平成の市町村合併と財産区—愛知県豊田市稲武地区の事例を中心に—

第4回(2009年7月17日(金)13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林流域管理学研究室)

芝野博文(愛知演習林) 流域地形を主要な流域要因とした降雨-流出応答関係の再現性—
TOPMODELの適用とその限界—

浅野友子(演習林研究部) 森林山地における流域のスケールと降雨-流出に関する研究

田中延亮(愛知演習林) 愛知演習林で着手しはじめた観測研究の紹介

星野晋一郎(森林学部4年) 流域面積と平水時の水質、洪水時の流出の関係

第5回(2009年9月18日(金)13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態学研究室)

Sunisa Sanguansap(生圏博士2年) Ambrosia Beetle Guild Attacking Deciduous Oak Trees
(*Quercus serrata*) in Relation to Tree Vigor, Seasonality, and JOW Incidences"

梯公平(生圏修士1年) ヒメボタルの異なるスケールにおける分布状況と標識再捕獲法による個体群
パラメータの推定

Win Thwe Thwe(生圏研究生) Introduction of Teak Breeding Program in Myanmar

第6回(2009年10月30日(金)13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林生物機能学研究室)

井上広喜(樹芸研究所) マツ枯れ抵抗性マツにおける抵抗性関連物質の探索

楠本大(田無試験地) コナラ葉の病害抵抗性発現が葉内生菌相に与える影響

山田利博(千葉演習林) 千葉演習林における材線虫病抵抗性マツ選抜の系譜

第7回(2009年11月27日13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態社会学研究室)

石塚航(森林博士1年) 樹木個体群の標高に伴った適応—トドマツ標高別試験における37年間の個体
の成長と経緯—

佐竹(秋廣) 敬恵(生圏研究生) 住民参加・パートナーシップによる森林管理・利用システムの現状
と課題—千葉県我孫子市「古利根の森」を事例として—

山本清龍(富士演習林) 富士登山における道標の役割と情報提供のあり方について

齋藤馨(新領域生物情報学) 森林映像アーカイブを用いた小学校遠隔理科授業実験

藤原章雄(秩父演習林) 森林情報のデータベースについて

第8回(2009年12月18日10:30-12:00弥生講堂アネックスセイホクギャラリー/13:00-17:00農学部1号館2階 森林科学会議室/森林流域管理学研究室)

宮本義憲(北海道演習林) 天然林施業について

広嶋卓也(千葉演習林) 大学演習林におけるJ-VER活用の試み

尾張敏章(北海道演習林) 択伐林分の構造・更新・収穫: 北演試験地No.5137におけるケーススタディ

松岡健二郎(森林修士2年) 住宅ビジネスにおける「CASBEE」と「持続可能な森林から産出された木材」の役割

今村直人(新領域修士2年) 森林樹冠における物質循環プロセス—秩父演習林ブナ・イヌブナ林を対象として—

第9回(2010年1月22日10:30-12:00農学部1号館1階7番講義室/13:00-17:00農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態学研究室)

池田裕行(千葉演習林) 房総半島産ヒメコマツの保全

星野晋一郎(森林学部4年) Fine-scaleにおける山体地下水の流出応答の解明

岡田桃子(森林学部4年) 北海道演習林前山大面積長期生態系観測プロットにおける倒木上のエゾマツ・トドマツの更新に倒木の枯死時期と環境条件が及ぼす影響(仮)

小泉紀彰(森林学部4年) ヤマビル(*Haemadipsa zeylanica japonica*)のトラップ開発のための行動生態学的研究

石田健(生圏システム学専攻) 森の変化を記録する、ブナ科の堅果生産や鳥類群集—野生動物との共存共栄を考える—

第10回(2010年2月26日13:00-17:00弥生講堂会議室/技術職員研究発表)

渡邊良広(樹芸研究所) 旧薪炭林のスダジイをDNAで個体識別して森林動態解明の最先端林へ

大石諭ほか(千葉演習林) GISを利用した多目的な林道情報検索システムの開発

荒木田きよみ(愛知演習林) 巻枯らし処理したヒノキ造林木における残存木の成長経過と林床植生の変化

西山教雄(秩父演習林) 秩父演習林におけるミズナラのフェノロジーと気象条件の関係

福岡哲(北海道演習林) 安全作業マニュアルの作成—伐木造材の手順および注意事項—

退職記念講演(2010年3月12日15:00-17:00農学部1号館2階8番講義室)

梶幹男(北海道演習林) 温暖化と樹木・森林—後氷期気候変動と樹木の分布に関する研究から—

第11回(2010年3月19日13:00-17:00農学部1号館2階 森林科学会議室/森林流域管理学研究室)

トリフコビッチ・スタンコ(農学特定研究院) Influence of Topography Features to a Spatial Distribution of *Chamaecyparis* Saplings: compartment 100 at Ogawairi national forest in Kiso, Japan.

佐藤樹里(新領域博士1年) 木曽地域天然ヒノキ林におけるヒノキ後継樹の更新状況の把握

辰巳晋一(森林経理修士1年) 天然林択伐施業による42年間の林分構造の変化

演習林研究部ゼミ

回	月日	発表者氏名	発表タイトル
第1回	2009.4.17	星野 晋一郎	静岡県青野流域内における流量や追跡子濃度の空間的分布
第2回	2009.5.1	松岡 健二郎	建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)が森林認証材の需要に及ぼす影響
第3回	2009.5.8	石塚 航	研究計画－樹木個体群の差異を知り、適応を知る
第4回	2009.5.15	岡田 桃子	卒業論文の研究計画:前山長期生態系観測プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究
		星野 晋一郎	伊豆半島南端における水質及び追跡子濃度の空間的分布
第5回	2009.5.22	サングァンサップ・スニ	Ambrosia Beetle Guild Attacking Deciduous Oak Trees (<i>Quercus serrata</i>): Freshness of wood, Seasonality, and Biological Conditioning
		梯 公平	研究計画「ヒメボタルの生息条件の解明」
		小泉 紀彰	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発
第6回	2009.6.12	トリフコビッチ・スタンコ	Environmental issues and research opportunities in Western Australia
第7回	2009.6.19	石塚 航	樹木個体群の局所適応について－研究の対象試験区と今年度の調査・解析方法
第8回	2009.7.3	松岡 健二郎	建築環境総合性能評価システム(CASBEE)が森林認証材の需要に及ぼす影響－アンケートの設計および具体的な質問項目の検討－
第9回	2009.9.25	星野 晋一郎	青野の渓流水はどこから来たのか
第10回	2009.10.2	岡田 桃子	北海道演習林前山LTERにおける倒木の状態とエゾマツ・トドマツの倒木上での更新の関係
第11回	2009.10.9	星野 晋一郎	青野の雨はいつどこを流れるか
第12回	2009.10.16	松岡 健二郎	修士論文のアンケートについて
第13回	2009.10.23	梯 公平	ヒメボタルの異なるスケールにおける分布状況と、標識再捕獲法による個体群パラメータ推定
		小泉 紀彰	ヤマビル(<i>Haemadipsa zeylanica japonica</i>)のトラップ開発のための行動生態学的研究
第14回	2009.11.6	陳 元君	北京市野鴨湖自然保護区における湿地維管束植物種の多様性及び保全施策
		後藤 晋	統計ソフトR講座
第15回	2009.11.13	トリフコビッチ・スタンコ	Terrestrial Photography as a Supporting Tool for Forest Inventory and Monitoring
		後藤 晋	論文執筆講座
第16回	2009.11.20	星野 晋一郎	流量は流域面積で決まるのか 静岡県青野の事例から
第17回	2009.12.4	小泉 紀彰	ヤマビル(<i>Haemadipsa zeylanica japonica</i>)のトラップ開発のための行動生態学的研究
		後藤 晋	プレゼン技術ブラッシュ・アップ講座
第18回	2009.12.11	石塚 航	トドマツ標高別試験における36年間の成長と生残;現地由来集団は常に有利か?
第19回	2009.12.25	サングァンサップ・スニ	Ambrosia Beetle Guild Attacking a Deciduous Oak Tree (<i>Quercus serrata</i>) in Relation to Seasonality, Freshness of Wood, and JOW Incidences
第20回	2010.1.8	松岡 健二郎	戸建住宅事業におけるCASBEEと「持続可能な森林から算出された木材」の役割
第21回	2010.1.15	岡田 桃子	北海道演習林前山大面積長期生態系観測プロットにおける倒木上でのエゾマツ・トドマツの更新および植生の遷移に関する研究
第22回	2010.2.15	岡田 桃子	北海道の針広混交林における自然植生と主要林業樹種の維持に係わる倒木の役割
		星野 晋一郎	山地源流域における流域のスケールと降雨-流出の関係
		小泉 紀彰	ヤマビル(<i>Haemadipsa zeylanica japonica</i>)のトラップ開発のための行動生態学的研究
第23回	2010.2.17	岡田 桃子	北海道の針広混交林における自然植生と主要林業樹種の維持に係わる倒木の役割
		星野 晋一郎	山地源流域における流域のスケールと降雨-流出の関係
		小泉 紀彰	ヤマビル(<i>Haemadipsa zeylanica japonica</i>)のトラップ開発のための行動生態学的研究

実習等

演習林名	学 校 名	科 目 名	学 部 等	学 科 等	学年	学生数	実施月	日数
千葉	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	18	5月	5
千葉	東京大学	森林経理学実習	農学部	森林系2専修	4年	18	5月	4
千葉	東京大学	森林植物学実験野外実習	農学部	森林系3専修	3～4年	19	5月	3
千葉	千葉県立君津青葉高校	総合学科環境系列校外学習		総合学科森林科学	2年	7	5月	2
千葉	東京大学	総合科目D(人間・一般)「森林－人間系の科学」	教養学部		1～2年	12	6月	2
千葉	京都大学	地質調査法野外実習	理学研究科	地質学鉱物学教室	3年	14	8月	6
千葉	東京大学	全学体験ゼミナール「森に学ぶ(3)野生動物の保護管理」	教養学部		1～2年	9	9月	2
千葉	東京大学	森圏管理学実習	農学部		3年	9	11月	2
千葉	静岡大学	地質調査法実習Ⅱ	理学部	生物地球環境科学科		10	10月	5
千葉	東京大学	森林計測学実習	農学部	森林経理学研究室	3年	7	12月	4
千葉	東京大学	全学体験ゼミナール「房総の森で『きづかい』を学ぶ」	教養学部		1～2年	10	2月	4
千葉	東京大学学芸大学	地質調査実習	環境科学分野			6	3月	3
北海道	東京大学	自然景観情報野外実習・森林管理野外実習	新領域創世科学研究科	自然環境学専攻・生物圏情報学	院生	13	5月	5
北海道	北海道帯広農業高等学校	演習林の見学研修			高校1年	40	7月	1
北海道	東京大学教育学部附属中等教育学校	5年生宿泊研修			5年生(高校2年生)	39	7月	4
北海道	帯広畜産大学	植物ユニット3年生の研修旅行	畜産科学科植物生産学分野畜産科学科	植物生産学分野	3年	24	7月	1
北海道	東京大学	フィールド総合実習	農学生命科学研究科	森圏管理学研究室	院生	6	7月	4
北海道	立命館慶祥高校	森林合宿			高校2年	22	8月	4
北海道	東京大学	森林政策学演習の夏の実習	大学院農学生命科学研究科	森林科学林政学研究室	3年、修士1年	13	8月	4
北海道	帯広畜産大学	北海道中央部の天然生林および森林管理について学ぶ	畜産科学科	地域環境学研究部門	院生・学生	10	8月	1
北海道	茨城大学	茨城大学理学部地球環境科学コースの実習科目「地球科学巡検」	理学部理学科	地球環境科学コース	院生・学生	30	9月	1
北海道	東京大学	全学体験ゼミナール「北の森林と天然林施業を学ぶ」			1～2年	4	9月	4
北海道	北海道教育大学	演習林を利用した森林実習		旭川校理科教育研究室	3～4年、院生	14	10月	2
北海道	東京大学	全学体験ゼミナール「北の森林と天然林施業を学ぶ」	農学生命科学研究科		1～2年	34	3月	3
秩父	東京大学	森林土壌学実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	学生	6	4月	4
秩父	東京大学	森林土壌学実習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	学生	2	5月	5
秩父	日本獣医生命科学大学	水生生物学実習および動物生態学実習	獣医学部	獣医保険看護学科	学生	88	5月	5

演習林名	学 校 名	科 目 名	学 部 等	学 科 等	学年	学生数	実施月	日数
秩父	東京大学	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」			学生	21	6月	2
秩父	東京大学	総合科目D「森林-人間系の科学」			学生	2	6月	2
秩父	東京大学	森林植物学実験・野外実習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	学生	17	7月	4
秩父	埼玉県立秩父農工科学高等学校	樹木採集実習		森林科学科	高校生	41	7月	2
秩父	東京大学	森林生態学実習	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	17	8月	1
秩父	共栄学園高等学校	森林体験実習			中学生	6	8月	3
秩父	首都大学東京	動物系統計学野外実習	都市教養学部	理工学系	院生、学生	7	8月	4
秩父	東京都立墨田川高等学校	学校設定科目 生物実習(1単位)およびSPPの実施			高校生	34	8月	1
秩父	東京大学	陸水学野外実習Ⅰ/Ⅱ	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	10	8月	2
秩父	東京大学	全学体験ゼミナール「関東の秘境でフィールドワーク入門」			学生	5	9月	4
秩父	東京大学	生物環境学実験・同特別実験	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	4	9月	3
秩父	東京大学	バイオマス科学実習・森林化学実習	農学生命科学研究科	生物材料科学専攻	院生、学生	20	9月	3
秩父	東京大学	自然環境デザインスタジオ2	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	10	10月	2
秩父	東京大学	森圏管理学実験	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	学生	11	10月	2
秩父	東京大学	全学体験ゼミナール「森林のデジタル化とフィールドワーク」			院生、学生	3	11月	3
秩父	東京大学	自然環境デザインスタジオ2	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	6	11月	2
秩父	東京大学	全学体験ゼミナール「森のエネルギーを使いこなす」			学生	3	1月	2
愛知	東京大学	総合科目D「里山の自然を訪ねて」	教養学部		1～2年	20	5月	4
愛知	東京大学	森林保全学実習	農学部	3類	4年	12	6月	3
愛知	名古屋市教育センター	高等学校各科研修校講座 生物地学部会			高校教諭	28	6月	1
愛知	東京大学	総合科目D「緑のダム、水の革命、森の健康診断」	教養学部		1～2年	12	6月	3
愛知	東京大学	測量学実習	農学部	3類	3年	6	8月	5
愛知	三重中学校	特別授業「森林を通して環境を科学の視点で考えよう」			2年	36	8月	1
愛知	犬山中学校	理科授業「生物と生活のつながり」			3年	237	9月	2
愛知	名古屋大学	生物環境科学基盤実験実習	農学部		2年	38	12月	1
愛知	東京大学	全学自由研究ゼミナール「絶不調？愛知県の謎に迫る」	教養学部		1～2年	5	2月	2
愛知	東京大学	全学体験ゼミナール「山岳地形の3D表示入門」	教養学部		1～2年	5	3月	4
富士	東京大学	森林生態圏管理学特論	農学生命科学研究科	附属演習林	3年	7	4月	1
富士	東京大学	森圏管理学実験	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻 森圏管理学研究室		11	5月	2
富士	東京大学	総合科目D『森林-人間系の科学』	農学生命科学研究科	附属演習林	1～2年	10	6月	2

演習林名	学 校 名	科 目 名	学 部 等	学 科 等	学年	学生数	実施月	日数
富士	東京大学	環境設計演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	4年	8	7月	2
富士	東京大学	森林動物学実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻森林動物学研究室	4年	23	7月	3
富士	東京大学	全学体験ゼミ「森に学ぶ(2)－森林の保健休養機能」	農学生命科学研究科	附属演習林	1～2年	11	9月	4
富士	東邦大学	野外基礎実習	理学部	不明	1年	25	9月	3
富士	東京大学	フィールド演習	工学系研究科	社会基盤学専攻		69	9月	4
富士	東京大学	総合科目「森をはかる」	農学生命科学研究科	附属演習林	1～2年	21	11月	2
富士	東京大学	全学体験ゼミ「森のエネルギーを使いこなす」	農学生命科学研究科	附属演習林	1年	2	12月	2
富士	都留文科大学	地域資源管理実習	社会学科	環境・コミュニティ創造専攻	3～4年	8	6月	2
富士	都留文科大学	地域資源管理実習	社会学科	環境・コミュニティ創造専攻	3～4年	8	7月	2
樹芸	東京大学	森林管理学演習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	院生他	5	4月	2
樹芸	東京大学	全学体験ゼミナール「夏版伊豆に学ぶ」1	教養学部		1～2年	37	8月	4
樹芸	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	17	8月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミナール「夏版伊豆に学ぶ」2	教養学部		1～2年	39	9月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミナール「森に学ぶ」	教養学部		1～2年	34	9月	4
樹芸	静岡県立下田高校南伊豆分校	就業体験実習			高校生	1	10月	5
樹芸	東京農業大学	森林実習	地域環境科学部	森林総合科学科	3～4年	32	11月	1
樹芸	東京大学	全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ」1	教養学部		1～2年	42	2月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ」2	教養学部		1～2年	38	2月	4
樹芸	東京大学	耕地生圏生態学研究室春季ゼミ	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	院生、学生	6	3月	2
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系2専修	3年	18	4月	1
田無	白梅学園短期大学	森林実習		保育科	1年	23	4月	1
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「都市の自然に親しむ」	教養学部	全科類	1～2年	4	5月	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系2専修	3年	20	5月	1
田無	白梅学園短期大学	森林実習		保育科	1年	21	5月	1
田無	白梅学園短期大学	森林実習		保育科	1年	17	5月	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系2専修	3年	18	6月	1
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「都市の自然に親しむ」	教養学部	全科類	1～2年	4	6月	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系2専修	3年	18	9月	1
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「キノコに親しむ」	教養学部	全科類	1～2年	13	10月	1
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「キノコに親しむ」	教養学部	全科類	1～2年	13	10月	1
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「キノコに親しむ」	教養学部	全科類	1～2年	3	3月	1

■研究活動■

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

持続可能な人工林経営を実践する理論と技術の高度化

千葉演習林では、スギ・ヒノキを中心とした 800ha を超える人工林を持続的に経営することを最も重要な課題と位置づけ、これを実現するため、以下を実施した。

- 1) 植付、枝打ち、間伐など保育対象人工林を一定面積発生させた。
- 2) 遺伝的に均質な試料の確保：人工植栽に必要な苗畑、採種園を維持した。
- 3) 自治体へ提出する森林施業計画を策定するため、今後 5 年間の皆伐・間伐小班を選定し、また森林現況簿を最新の情報に更新した。
- 4) 大学本部より J-VER 申請の要請を受け、2007 年以降 5 年間の間伐小班について、CO₂ 吸収量を計算した。

マツ材線虫病抵抗性マツの育種に関する研究

わが国においてマツ材線虫病によりマツの減少が続いているが、千葉演習林ではマツ材線虫病に対する抵抗性育種を進めており、1983 年にアカマツ採種園を造成して、抵抗性実生苗木の生産を行っている。一部のクローンが材線虫病被害により失われたことから、多くの抵抗性個体を集めた採種園による多様性の高い実生苗木生産を維持するために、2001 年より新たな抵抗性候補個体の選抜を実施しており、6 クローンを新たに採種園に追加した。実生苗に加えてさし木増殖を図るための試験も進めている。

また近年、抵抗性クロマツの需要が急増しており、その育成のため千葉県森林研究所と共同研究を実施しており、2009 年度は 2008 年度に引き続き千葉県内で選抜したクロマツの抵抗性候補個体の評価のための接種試験を実施した。この試験は 2010 年度以降も実施する予定で、一次選抜に合格したクローンについては、二次試験として林木育種センターにおいて国の基準に基づいた試験を実施し、クロマツについても国レベルの抵抗性個体の選抜を行う予定である。さらに、クロマツについては千葉県森林研究所と共同で海岸植栽の抵抗性評価試験も実施した。

シカ生息数調査

千葉演習林では 1980 年代からシカによる食害が認められるようになり、新植地にシカ排除柵の設置が必要になってきた。そこで、シカ対策の基礎資料をえるため、1986 年および、1991 年以降毎年シカ生息数調査を実施している。清澄地区(228ha)、郷台地区(366ha)、札郷地区(173ha、1996～2005 年は 335ha)について区画調査法により調査を行っている。その結果、1990 年代 5.2

～15 頭／k m²、2000 年代 4.4～12 頭／k m²の生息数を確認し(この値は最低確認頭数であり、実際生息頭数はこれより多いと思われる)、最近減少傾向は認められるものの、森林被害が発生するとされる頭数以上の生息数が確認されている。これらの調査データは、千葉県の野生生物保護管理計画の基礎資料として利用されているばかりではなく、この調査を通じて学生の教育、現場の体験の機会を提供している。

長期生態系プロットによる森林生態系の解明

本研究は 1998 年に動き出した科研費研究テーマであるが、千葉演習林では 1929 年に設定されたモミ天然更新試験地の復活として設計された。1940 年上層木処理を行い、再度 1955 年上層木処理を行ったモミ天然更新地を調査対象としている。1998 年現地調査により、過去のデータを現地に再現した。同時に林床植生に対するシカ食害が確認されたので、1998 年にシカ排除柵を設置した。その後 2004 年に第1回追跡調査を行い、2009 年に第2回目の追跡調査を実施した。シカ排除柵設置後 10 年経過し、柵内外で林床植生に大きな違いが認められたので、2008 年に林床植生の調査を実施した。

2008～2009 年調査の結果、シカ排除柵は林床植生に有効に作用しているが、一度大規模な植生被害が発生すると回復に長時間かかることが明らかになった。上層木は 10 年間でモミの故損がいくらか認められ、常緑広葉樹の新界木が認められ、林分の動態が示された。今後は継続して調査を続け、林分の動態を明らかにしていく。

房総丘陵産広葉樹の発芽生理と育苗技術の確立

近年、公園、緑地造成用樹種として多様な広葉樹苗の要望が高まると共に、それらの産地確認が大きな問題となっている。そこで、民間育苗業者と共同研究により、千葉演習林内産広葉樹を中心として、種子の結実特性、発芽特性、育苗技術確立に関する研究を開始した。2008 年度においては 23 種の種子を採取し、2009 年度にこれらの発芽実験を開始した。発芽実験の結果、変温を要求する樹種、定温で十分発芽する樹種が認められた。2009 年は 30 種の種子を採取し、発芽実験として、光条件と変温条件を組み合わせた計画をしている。今後、苗畑において床替得苗率や、成長条件調査を計画し、産地の明確な苗を安定的に生産する技術確立に努める。

北海道演習林

北海道演習林では 1907 年より第 1 期施業案を策定して森林施業を開始し、第 8 期経営案(1958～1967)からは「林分施業法」に基づく集約的な天然林施業を実施している。林分施業法は、森林生態系を保全し生物多様性を維持しながら、各林分の個性に応じた健全で活力ある森林の育成を行い、木材生産機能と環境保全機能とを両立させる森林施業を目標としている。2006 年より第 12 期試験研究計画(2006～2015)に則って、引き続き林分施業法による施業実験を実行するとともに、林分施業法に基づいた持続的な森林管理技術の確立を目指して研究活動を展開している。

北海道の針広混交天然林における持続的森林経営に関する研究

林分施業法による施業実験

12 期計画では、約 2 万 ha の施業実験林を地利級と林分成長率の観点から第 1 作業級と第 2 作業級に分け、それぞれ 15 年、20 年回帰で施業を行う。面積の過半を占める択伐林分における択伐率は、回帰年ごとに森林蓄積量が原状復帰するという成長見合いを原則として 11 期の施業実績を参照し、第 1 作業級では 10～16%、第 2 作業級では 10～17%とした。また、山火事跡の再生林でウダイカンバやミズナラなどが優占する林分では、優良広葉樹大径木を育成するための間伐を行う。これらは適正密度になるように伐採率を決めている。

2009 年度には立木資材量にして 22,301 m³を収穫し 1 億 2,892 万円の収入を得た。このうち 2,734 m³を直営生産で行った。天然林内のウダイカンバ、ハリギリなどで顕著な衰退現象を示す大径木を収穫し銘木市に出品することも従前通り行い、資材量 161 m³で 2,445 万円の収入を得た。また、森林資源量と林分構造のモニタリングを継続するため、5 年ごとに測定を行う全 92 ヲ所の固定標準地(天然林施業試験地)のうち 15 ヲ所の測定を実施した。

GIS データベースの構築

北海道演習林は過去 50 年間の施業実験を通じ、長期的かつ大面積にわたる森林情報を記録・蓄積している。そうしたデータを総合的に管理・活用するため、GIS(地理情報システム)を用いたデータベース化を進めている。これまでに、林班・小班界、地形(標高、傾斜度、斜面方位、曲率、累積流量)、気象(気温、降水量)、地質、植生、オルソ空中写真(1947 年、2001 年撮影)、ALOS 衛星画像(2008 年撮影)、施業情報(林分区分、造林地位置、標準地位置)のデータ整備を終えたところである。2009 年度はさらに、長期生態系プロット、天然林施業試験地、気象水文観測地点の GIS データを整備した。本成果の一部は、2009 年 3 月に京都で開催された日本森林学会大会、および 2009 年 11 月に柏で開催された東京大学空間情報科学研究センター全国共同利用研究発表大会(CSIS DAYS 2009)において発表した。

天然林択伐施業が林分構造に及ぼす影響の評価

択伐施業が天然林の林分構造に及ぼす影響を評価するため、北海道演習林の全域を対象に、択伐林分における立木本数や林分蓄積、樹種・径級構成の長期的な変化を調べた。また、択伐林分の配置・収穫に関する長期的変化や、構造・地形の特徴についても検討を行った。本成果は、2009 年 9 月に新潟で開催された IUFRO 国際会議、2009 年 10 月に埼玉で開催された日本森林学会関東支部大会、2009 年 11 月に札幌で開催された日本森林学会北海道支部大会、および 2010 年 4 月に筑波大学で開催された日本森林学会大会において発表した。

林分施業法の選木技術

林分施業法の選木技術を具体的に明示するため、北海道演習林の択伐林分において選木試

験を行い、伐採木の特徴(樹種、サイズ、形質・健全性、空間分布)について分析した。51 林班 A 小班択伐林分内の天然林施業試験地 No.5137 において、勤続年数 20 年以上の技術職員 2 名による選木試験を行った。樹種、DBH、および 3 つの立木形質(元腐れ、中腐れ、枝多し)の計 5 要因を説明変数とし、伐採・非伐採を目的変数としたロジスティック回帰分析の結果、樹種がトドマツであり、DBH が大きく、中腐れと判定される立木ほど、伐採木として選ばれる傾向にあることが示された。本成果は 2009 年 11 月に札幌で開催された日本森林学会北海道支部大会において発表した。

ミズナラ作業級－ミズナラの持続的生産システムの確立

12 期計画ではミズナラ大径木の持続的な収穫計画を立て、更新補助、枝打ち、密生区域の間伐等の実行計画とあわせて、ミズナラ作業級を設定した。サントリーからの奨学寄附金を受けて実施した天然林内の大径木(胸高直径 40cm 以上)調査は、2008 年度末までに踏査面積約 11、000ha、個体総数 32,000 本に達し、これらの胸高直径、枝下高、形質、個体環境等を記録するとともに、個体位置図を作成した。本成果の一部は 2009 年 11 月に札幌で開催された日本森林学会北海道支部大会において発表した。

2009 年度には、更新、枝打ち、密度調整などミズナラ大径木育成技術の基礎資料を得る目的で、全域の過去に行われた播種造林地の成績を調査するとともに、33 林班植栽試験地で除伐・枝打ちの試験を実行、36 および 74 林班においてそれぞれ間伐および枝打ちに伴う後生枝の発生状況を調査した。また、68・69 林班において地拵え法を異にした播種試験を新たに開始した。

北海道の針広混交天然林の生態系に関する研究

大面積長期生態系プロットにおける林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすい。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅い。このため、天然林の動態を把握するためには大面積プロットによる長期観測が必要となる。北海道演習林では前山保存林に 36.5ha(50m×50m、146 プロット)、岩魚沢保存林に 19ha(50m×50m、75 プロット)の大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を 5 年ないし 10 年ごとに継続実施している。

2009 年度には、岩魚沢全 75 プロットにおいて設定 15 年後の調査を行った。また、2007～2008 年に実施した前山プロット設定 15 年後の調査成果を取りまとめ、2009 年 11 月に札幌で開催された日本森林学会北海道支部大会および 2010 年 4 月に筑波大学で開催された日本森林学会大会において発表した。

奥地エゾマツ優占天然林の成長と更新

高標高域のエゾマツ・ダケカンバ帯における施業の参考に資するため、奥地天然林の成長と更新の実態を明らかにすることを目的として、帯状皆伐地の一部(30m×50m)において全樹種全木

の個体位置図を作成するとともに、伐根より円板を採取して年輪解析を行った。エゾマツ、トドマツの針葉樹については高さごとに円板を採取し、樹高成長の解析を併せて行った。今後、これらの資料をとりまとめて、天然更新と生育の履歴を解析する予定である。

広葉樹の更新機構の解明

第 11 期試験研究計画以降、広葉樹が優占する林分では適地適木の観点から広葉樹の育成を積極的に図っているところである。しかしながら、広葉樹類の更新機構については未だ不明な点が多く、その解明が広葉樹択伐施業技術の確立のために不可欠である。

このため、ミズナラ伐採後のミズナラ稚樹の更新とその後 5 年間の成長を、非伐採の成木樹冠下と比較し、光環境との関係から調査した。また、2006 年から実施しているシナノキとオオバボダイジュの萌芽更新特性について、2009 年度にも継続して調査した。

人工林における天然更新促進技術の開発

北海道演習林には 3,500ha に及ぶ人工林があるが、これらは主伐期を設けずに将来は針広混交の天然林に誘導することとしている。このように人工林において天然更新を促進し、天然林へと誘導する施業技術の確立を目指して、ヨーロッパトウヒおよびストロブマツ人工林内にそれぞれ試験地を設けている。2009 年度も、これらの試験地における天然更新状況の追跡調査を継続した。

森林の保護に関する研究

エゾシカによる森林・農地被害

近年、エゾシカ個体数の増加に伴い、農作物や森林樹木への被害が大きな社会問題となっている。被害対策の基礎となるエゾシカ個体数をモニタリングするため、2007 年より秋期のライトセンサスと積雪期の足跡調査を実施している。

2009 年 11 月に行ったライトセンサスの結果では、これまで多数の集団が確認されてきた東山地区の農地における出現頭数が激減した。この現象は、麓郷地区に続いて東山地区でも 2009 年より防鹿柵を設置したことによると思われる。2010 年 3 月に行った雪上足跡調査では、これまでと同様におよそ 700m 以下の標高域の広い範囲で足跡が観察された。特に、越冬のために集結する布部川、西達布川、岩魚沢の各流域の林内において多数の足跡が観察された。

遺伝子資源の保全管理と利用に関する研究

北海道演習林では 1952 年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性に秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在では、諸外国から収集・育苗した北方系樹種を展示するとともに、カラムツ属やカバノキ属などの各樹種の成長特性、適応性、種分化などの調査を行っている。また、北海道産の約 40 種の樹木について、開葉・開花・紅葉などのフェノロジ

一特性を長期的に観測し、各樹種の種特性や産地特性の解明、種苗造林技術への応用などを行っている。

秩父演習林

トウバク沢量水観測試験

トウバク沢土捨て場の流出特性への影響についてモニタリングしている。調査方法はトウバク沢土捨て場最下部にある量水堰堤に量水計と雨量計を設置して行った。

人工林固定試験地

人工林固定測定地はスギ、ヒノキ、サワラ、カラマツ人工林の成長量の測定や、間伐効果の検証を目的に 1956 年～1960 年に設置した。現在、矢竹沢地区、入山地区、大血川地区、栃本各所に 27 箇所の測定地があり、本学森林経理学研究室の協力を得て 5 年毎に測定調査を行っている。2009 年度は矢竹沢地区のスギ、ヒノキ、サワラの 6 箇所の調査を行った。

二次林測定試験地

二次林測定試験地は、1982 年より 5 年間隔で測定しているが、調査要因の関係から 1997 年に見直しを行い、全 15 プロットの内 7 プロットを調査間隔を 10 年とした。2009 年度は調査がなかった。

原生林測定試験地

1970 年より演習林各所の原生林内に設定し、現在 13 箇所の測定地を 10 年間隔で測定している。調査結果から原生林の成長量と森林動態について基礎的なデータを収集している。2009 年度は調査がなかった。

大面積長期生態系プロット

太平洋側の山地帯天然性林における森林動態の解明、自然撓乱によるギャップ形成とその修復過程の解明、森林生態系保全のための基礎資料を得ること、森林における各種の研究および共同研究の確保、各発達段階における十分な個体情報の収集および各樹種もしくは樹种群と地形条件との関連の解明などを目的として、27 林班と 28 林班(標高 1,132～1,314m)のブナ、イヌブナ、ツガが優占する天然林内に 6.875ha の大面積長期生態系プロットを 1994 年に設定した。1994-1995 年、1998-2000 年、2003-2005 年に毎木調査を行ってきた。2009 年度はこれまで3カ年にまたいで行ってきた調査を全区域一斉にした。

ケヤキ人工林の間伐試験

1999 年に三段階の間伐を実施してケヤキ人工林間伐試験地にしたて直した。これらの試験地を

今後 10 年間隔で成長量を測定する。また間伐する際、強度の間伐であったため残立木の幹から萌芽枝が多く出て来ている。そこでそれら萌芽枝の枝打ちを 2002 年 3 月に実施した。

以上の試験を行い、その経過を記録することにより、ケヤキ造林技術を確立することを目標とする。

2009 年度は、ナンバー札を付け替えた。

人工林伐採跡地における天然下種更新の実用化

3 林班い 4 小班人工林伐採跡地において木本の更新調査や埋土種子の発芽試験を行った結果、早期の天然更新による森林造成は不可能と判断した。そこで 2005 年度にヒノキ、カラマツを植栽した後(い 30 小班に改め)、シカ防護ネット柵で囲い、森林の回復を図ることにし、その回復過程を調査するため試験地を設定して植生調査を継続している。2009 年度は調査がなかった。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地林分の再生過程

17 林班内標高 1,950m 付近の伊勢湾台風による被害跡地の再生過程を明らかにするため、風害跡地とそれに隣接する無被害林分に調査地を設置し、7～8 年間隔で毎木調査を行っている。2009 年度は、2008 年度の調査で実施出来なかった無被害林分調査区の樹高測定を行った。

ヒノキ天然性林のモニタリング

雁坂トンネル秩父坑口の直上に生育する天然ヒノキ林を主体とする林分は①標高 1,000m 付近に位置し現存する天然林としては比較的標高に分布する数少ない林分であること、②国道 140 号線沿いの景観保全上重要な位置にあること、③トンネルの出入口付近は排気ガス等の影響を受けやすい位置にあることから、この林分を安定的に維持するために長期的なモニタリングが継続されている。2009 年度は調査がなかった。

ブナ・イヌブナの豊凶現象に関する基礎的研究

これまでの調査でブナ・イヌブナの豊凶年は 2～5 年間隔であることが分かったが、なぜブナ・イヌブナに豊凶現象があるのかについて明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と堅果落下量の測定、それら堅果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、観察鉄塔を使った樹冠部のフェノロジー観察である。これらを行うことにより豊作年における同化物質の配分や、虫害豊凶との関係を明らかにし、ブナ・イヌブナにとって、なぜ豊凶現象が必要であるかを解明する。2009 年度もリタートラップ調査とデンドロメータ測定調査を継続して行った。

シオジの更新過程

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジの更新特性とその過程について明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と翼果落下量の測定、それら翼果の健全率や虫害率

(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、実生の消長観察である。2009 年度もシオジについてリタートラップ調査を継続して行った。

ウダイカンバ優占二次林調査

1990 年に設定したワサビ沢試験地、200 年に設定した小赤沢試験地、2001 年に設定したバケモノ沢試験地を定期的に測定することにより、秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の林分構造と成立過程を明らかにする。

ミズナラ等のフェノロジー観察

全演協地球環境モニタリングの一環として 1996 年度よりミズナラ、2004 年度にケヤキ、ブナ、イヌブナを追加して開芽期、黄葉期、落葉期を大血川地区 3 個体、栃本地区 6 個体の計 9 個体について観察している。調査方法は 4～6 月と 9～12 月に週 1～2 回目視による判定と写真撮影を行っている。2008 年度より、栃本地区のみの観測に変更した。

ニホンジカ等の生息状況調査

秩父演習林ではニホンジカ等による森林への被害が増加していることから適正な密度管理の基礎資料とするため、

2005 年度から区画法とライトセンサスによるシカ等の生息状況調査を始めた。2009 年度は文化庁委託のカモシカ調査にておこなった 5 ヶ所の区画法内の内、大血川・矢竹沢の 2 ヶ所が演習林内である。ライトセンサスは入川林道・東谷林道の 2 路線を、6 月第 1 週の日没後に集中して 3 日間調査を行った。

愛知演習林

森林流域の流量に関する試験研究

気候変化や流域の森林状態の変化が溪流水の流量や水質に及ぼす影響を調べることを目的として、本年度を含めた過去約 80 年間、地質・地形・森林状態の異なる白坂、穴ノ宮、東山の 3 箇所試験流域において、流量の長期観測を実施してきた。これらの長期の流量データは、気象データと共に取得されており、学術的価値は非常に高い。データの一部は既に解析され、学術論文として印刷公表されてきたが、本年度においても、最近のデータを含めて別の視点からの解析を進めた。また、過去の流量データは、雑誌「演習林報告」と「演習林」およびインターネット上で公表され、多くのユーザーに利用されてきた。ただし、最近のデータを含めて公表し、より多くのユーザーにとって利用可能な状態にすることが今後の課題となっている。白坂試験流域(88.6 ha)内では、詳細な森林水文過程の調査を目的として、2 箇所の小流域(北谷 1.19 ha、南谷 1.42 ha)が設置されており、本年度を含めて過去約 60 年間、2 小流域において流量や地下水位といった水文観測を実施してきた。本年度は、これらの小流域の微地形を考慮した分布型流出モデル構築、溪流水の水

質形成過程に関する研究、森林水文の素過程の一つである樹木の蒸散による水消費量に関する観測研究が実施された。白坂の2箇所の小流域は、本来、対照流域法の適用を前提として設置された試験流域でもあるが、これまで流域への人為操作実験は行われていない。今後、対照流域法の適用を行うとした場合の実施時期等を検討した。

ヒノキ林の間伐が流量や樹冠遮断量に及ぼす試験研究

間伐されずに放置されたヒノキ林を強度間伐することが、河川流量や樹冠遮断といった森林水文過程に与える影響を明らかにすることを目的として、犬山研究林の 25 林班のヒノキ林とライシメータにおいて、流量や樹冠遮断量の観測の準備を進め、順次観測をスタートした。また、これらのヒノキ林やライシメータにおける水文観測と並行して、間伐前後のコントロールデータを取得するために、同研究林の広葉樹林流域においても流量観測を実施した。

コナラの直径－辺材率関係とナラ枯れの枯死率

カシノナガキクイムシ (*Platypus quercivorus*、以下、カシナガ) が媒介する糸状菌 *Raffaelea quercivora* によるナラ枯れ被害が、1980 年代後半以降、本州日本海側を中心に拡大を続けている。東京大学愛知演習林の犬山研究林と赤津研究林でも、2007 年に最初に被害が確認され、2008 年にはさらに被害が拡大した。犬山研究林ではコナラの枯死率が 26%と、従来の報告よりも枯死率が高かった。枯死率の樹種間差に影響する要因のひとつとして、辺材率が関係していることが指摘されている。そこでナラ枯れによるコナラの枯死率と辺材率との関係を調べるため、愛知演習林の犬山研究林、赤津研究林、石川県津幡町において、直径と辺材率の関係を調査して、ナラ枯れによる枯死率との関係を検討した。

長期生態系プロット

長期生態系プロットは北谷・南谷の全流域 2.6 ヘクタールに 1999 年に設定され、そのうち計 2.41ha では樹木の地際から 1.3m の高さの太さが(以下、胸高直径)が 5cm 以上の樹木に個体を識別するための番号札を付け、それら全ての樹種、胸高直径、木の高さ(樹高)を記録している。さらに中央部の 100m×100m(1ヘクタール)は、2004 年に環境省の全国長期生態系モニタリング事業(モニタリング 1000)のコアサイトとして指定を受け、生態系の変動を 100 年にわたり詳細に追跡していく長期モニタリングを実施している。2009 年度はモニタリング 1000 のコアサイトでサイト内にある樹木の直径成長の測定と枯損状況の確認を毎年行った。また葉や種子の落下量と内容の記録を毎月計測した。その他にもオサムシを中心とした地表徘徊性昆虫の採集、鳥類スポットセンサスを行った。

ヤマガラとシジュウカラの繁殖生態調査

ある生物種の行動を長期間にわたって調査することは、当該種の生態を明らかにするための基

礎資料になるとともに、生息環境に起こりうる様々な変化の影響を検証するという点で重要である。ヤマガラとシジュウカラは繁殖に巣箱を利用する鳥類で、繁殖生態を調査することが比較的容易であることから、1983 年より繁殖生態調査を継続している。

富士演習林

環境教育および森林教育のプログラム開発、自然解説に関する研究

地球環境問題だけでなく、地域の自然環境に対する関心の高まりの中で、富士演習林が山中湖村の学校教育や社会教育の場面において果たすべき役割は大きくなってきている。また、山中湖村は観光地あるいはリゾートとして多くの来訪者を受け入れており、来訪者に地域理解を促すための有効な手段としてエコツアーガイドの活用が検討されている。富士演習林が目指す環境教育および森林教育のプログラム開発は、こうした地域の事情に合致するものであり、来訪者だけでなく地域住民に対して効果的なプログラムを提供することが重要な課題である。平成 21(2009)年度は東京大学職員や地域住民、地域の子どもたち、別荘居住者を対象とする4回の森林体験教室を開催した。

森林のアメニティに関する研究

森林が人に与える快適性を解明するには人の生理と心理の両面からの検討が必要である。平成 21(2009)年度は全学体験ゼミや総合科目を開講し、教養学部の学生に対してアメニティについて考える機会を提供した。

森林のレクリエーション機能に関する研究

現在、世界的に森林の持続的な維持が課題となっているが、森林レクリエーション利用においても健全な森林を維持しつつ快適なレクリエーション機能を提供し続けるということが求められている。本演習林は、日本を代表する自然レクリエーション地域である富士伊豆国立公園富士団地の特別地域に位置し、利用拠点である旭日丘団地施設地区に隣接している。また、重要な自然資源である山中湖に面すると同時に、主要な利用動線である国道 138 号線が内部を横断している。このように自然環境面の優れた立地特性を持ち、森林レクリエーションに関する調査、研究を実証的に行うのが本演習林の大きな特徴である。この立地特性を活かし研究を進展させるためには、レクリエーションの場として利用する人間へのアプローチが必要であり、その行動を通じた森林環境のあり方の追求が求められる。また、利用者の行動を特定する要因として空間構成やシーズンごとの特性などが考えられ、シーズンごとの利用に関する定期的な調査を行うことで、各要因の関係を明らかにし空間計画へ繋げることができる。平成 21(2009)年度は全学体験ゼミを実施し、キノコ採りなどの体験を通して森林レクリエーションについて考える機会を設けた。

森林景観研究

これまで富士演習林では、景観への影響が大きいと考えられる皆伐等の施業は行わずに風致林として慎重に取り扱いが為されてきた。また、日本人の原風景と言われる富士山、更に風光明媚な山中湖畔に立地するという特性を活かしつつ 1980 年代より継続して行ってきた定点における景観観測など景観研究への資料が蓄積されており景観研究の一層の進展が望まれる。本演習林では、これまでの風致施業を踏まえながら「隠す」、「見せる」施業について再検討し、景観の類型化を通して研究サイトの多様性を向上させるとともに利用者から得られる森林景観の評価データを基に風致施業により生じる評価の差異を抽出し実際の施業へと活かす実践的研究を推進する。平成 21(2009)年度は前年同様に全学体験ゼミおよび総合科目の授業において学生の森林景観のSD 評価実験を行うなど、景観管理のための情報を収集し分析を行った。

長期生態系プロット

試験地は、標高 1,050m の 3 林班 3 小班。1920 年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において遷移の過程を追跡し、東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的にしている。平成 21(2009)年度は毎木調査を実施して結果をとりまとめているところである。

気象観測

Ⅱ 林班の標高 1,000m 地点において、昭和 27(1952)年 1 月から気象観測結果の記録を行っている。富士山の東麓にあつて変化の激しい山地気象で、冬は富士山からの寒風を受け、近隣の地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象の様相を呈している。観測データについては『演習林』等を参照されたい。

樹芸研究所

暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究

暖帯の常緑広葉樹林において、現在の主林木がどのような更新過程を経て新しく森林として再生するか、特に種子散布から稚樹の初期成長過程を中心に解明して、森林生態系を持続的に維持保全する上での計画の基礎として役立てたい。本研究は科研費の補助金を得て、暖帯常緑広葉樹林としてシイ類(スダジイ、コジイおよびその中間的形質を示すものを含む)が優占する二次林、クスノキ人工林を対象にして、林分の構造、種子生産、種子の動態、林床稚樹の動態、種子の発芽・稚樹の成長条件等について現地調査や実験を行っている。

ヤマガラとシジュウカラの繁殖生態調査

鳥類は森林の構造や水平的配置に応じて選択的に生息していると言われている。青野研究林では 1972～75 年にヤマガラ・シジュウカラについて巣箱設置による詳細な研究が行われた。その

調査から 30 年が経過し、その間の森林構造の変化が鳥類相へどのような影響を及ぼしたのか大変興味深い。そこで、30 年前と同じ調査区に巣箱を設置して、巣箱を利用する種や利用率の違いなど、森林の時間経過による鳥類相への影響について検証を行っている。

大面積長期生態系プロット調査

森林の長期的な動態を明らかにするため、当所では 1998 年から、1ha の長期生態系プロット 2 箇所を設定し定期的に調査を行っている。50 年生二次林及び 45～46 年生二次林内に調査地を設定し、木本種の群落構造と種の多様性を調査する。調査地の内部を 25m×25m の小区に区切り胸高直径 4cm 以上の個体について胸高直径を測定し、新規登録木はその立木位置を記録した。今後継続して調査を行い、暖温帯林の代表的な林相である常緑広葉樹二次林の森林群集の動態を解明する。

森林水文・水質研究

樹芸研究所研究林域内の量水観測は降雨量と流出量について 3 流域(広葉樹天然林、針葉樹人工林、広葉樹人工林)で観測を行っている。東京農工大学との共同研究のより、それぞれ 3 流域の植生の違いによる流出量の違いなどのデータの分析を行った。今後とも引き続きデータを蓄積して、植生の違いによる水源涵養機能の差異を明らかにしたい。

ニホンジカの生育密度と植生への影響に関する研究

ニホンジカの生育密度の変化とその植生に与える影響を明らかにするため生息密度調査を行った。アオキの食痕調査、区画法による目視調査、糞粒法による調査を実施した。今後も毎年同様の調査を継続し、また植生の変化も調査することで、ニホンジカ個体数の変動とその影響を明らかにしていく。

自然体験プログラムの開発に関する研究

樹芸研究所の森林は、地域の自然体験学習の場として利用されており、充実した自然体験プログラムの提供を近年ますます求められてきている。森林における自然体験学習を充実させ、身近で自然を体験できる場所を提供することを目的とし、本研究は公開講座等の自然体験学習の参加者を対象とし、森林体験直後にアンケートをとり、参加者の意識調査を行い、世代ごとの森林体験学習の内容とその具体的方法について提案する。

田無試験地

樹木の生理・遺伝育種に関する研究

田無試験地における材線虫病被害木の発生本数を被害発生当初の 1988 年から経年記録するとともに、2001 年から一部のマツ林において誘引捕獲によるマツノマダラカミキリ成虫の発生量調

査を継続実施してきた。8 年間にわたる捕獲により、マツノマダラカミキリの成虫の野外での発生消長を確認することができたため、2009 年以降誘引捕獲調査は休止している。また、被害木を毎年網室に搬入し、マツノマダラカミキリ成虫の羽化脱出数とその消長を調査している。2008 年度に枯損した被害木 2 本を網室に搬入し 2009 年度に調査を行った。枯損木から羽化脱出して捕獲した成虫数は 14 個体であった。微害で推移しているものの、材線虫病被害は発生している。今後も継続調査を行い、環境変化と都市域でのマツノマダラカミキリ発生状況の推移について検討する。

マツ枯れに関して、林木育種センターから感受性クロマツと抵抗性クロマツの接ぎ木苗をそれぞれ3クローンと5クローンの提供を受け、第三苗畑にて育苗している最中である。

2005 年に設置した街路樹種管理試験地でユリノキとスズカケノキの剪定試験(強度と弱度)を開始した。その他、イチョウ、ケヤキ、クスノキを育苗中である。今後、成長量や腐朽ぐあいなどを継続して観測する予定である。

都市林の機能に関する研究

暖温帯落葉広葉樹二次林の長期動態調査を目的として、1999 年 2 月に I 林班 4 小班に面積 0.42ha の永久調査枠を設定し、同年同月に第一回目、2005 年 1 月に第二回目、2009 年 11 月及び 2010 年 1 月に第三回目の調査を実施した。一方、都市において樹林が微気象に与える影響を観測する目的で、生態系長期観測プロット内に気温センサーを設置するほか、第 1 苗畑気象観測露場において気温・湿度・降水量・地温(地下 10・20・30cm)の観測を継続実施している。そのほか、井戸における地下水位の変動についても定期観測を行っている。また、生物基盤データ昆虫班が季節ごとにピットフォールトラップを設け、森林動物のモニタリングを行っている。

研究基盤整備

2008 年度に田無試験地において測量事業が実施され、試験地内に測量の基準点(3 級、4 級)が多数設置された。これらの基準点を利用して、田無試験地の新たな小班区分の整理を進めてきており、現在も継続中である。今後は樹木位置図や水道、電気等設備管理図面においても、CAD、GIS などを用いて研究部の協力を得つつ整備を進める予定である。

演習林技術職員等試験研究・研修会議

場所

東京大学大学院農学生命科学研究科附属科学の森教育研究センター富士演習林

日程

[平成 21 年 11 月 4 日 (水)]

試験研究発表会 (於: 富士演習林 東京大学山中寮内藤セミナーハウス)

13:00 開会式

13:10 試験研究発表 (○: 発表者) 司会: 富士演習林技術主任 齋藤俊浩

「田無試験地における 2008 年までのマツ類枯損状況について」

○栗田直明・鶴見康幸 (田無試験地)

13:30 「愛知演習林新居試験地クロマツの成長解析」

○近澤静恵 (研究部)・澤田晴雄・渡部 賢 (愛知演習林)

13:50 「マツ材線虫病により被害を受けた海岸マツ林の薬剤燻蒸処理後 9 年間の更新状況」

○澤田晴雄・渡部 賢・井上 淳 (愛知演習林)

14:10 「景観施業のための枝条と枯損木の積み方に関する一考察」

○千島 茂・算用子麻未 (富士演習林)

14:30 「立木を伐採する際に提出する書類の検索」

○井口和信 (千葉演習林)

14:50 「南伊豆地域に生息する野生動物相調査」

○村瀬一隆・渡邊良広・辻 和明・辻 良子 (樹芸研究所)

15:10 「旧薪炭林のスダジイを DNA で個別識別して森林動態解明の最先端林へ」

○渡邊良広・村瀬一隆・辻 和明・辻 良子 (樹芸研究所)

15:30 休憩

15:40 「林況測量におけるレーザーコンパスの利用可能性」

○遠國正樹・木村徳志・宅間隆二・清水目元一・中川雄治 (北海道演習林)

16:00 「GIS を利用した多目的な林道情報検索システムの開発」

○大石 諭・軽込 勉 (千葉演習林)

16:20 「巻枯らし処理したヒノキ造林木における残存木の成長経過と林床植生の変化」

○荒木田きよみ・渡辺 賢・澤田晴雄 (愛知演習林)

16:40 「秩父演習林におけるミズナラのフェノロジーと気象条件の関係」

○西山教雄・大村和也 (秩父演習林)・五十嵐勇治 (北海道演習林)

澤田晴雄 (愛知演習林)・栗田直明 (田無試験地)

17:00 「蜂防護服を使用した蜂の巣駆除の実例報告と蜂駆除マニュアル」

○平野圭二・井上 淳 (愛知演習林)

17:20 「安全作業マニュアルの作成—伐木造材の手順および注意事項—」

○福岡 哲・笠原久臣・磯崎晴雄・五十嵐勇治・及川 希 (北海道演習林)

丹羽悠二 (秩父演習林)

17:40 講評 石橋整司 研究部長

18:10 懇親会（山中寮食堂）

宿泊：山中寮

〔平成 21 年 11 月 5 日（木）〕

講話

8:45 白石則彦 本部林長「演習林をとりまく最近の動向」

9:05 芝野伸策 統括技術長「最近の技術職員に関する話題」

9:25 議論

講義・現地研修

10:00 講義

齋藤暖生 助教（富士演習林）「生物民俗学のすすめ ―自然と社会をつなぐ知恵―」

10:30 現地研修

山本清龍 助教（富士演習林）「富士演習林の景観施業と環境教育」

12:00 昼食後解散

参加者

本 部：白石則彦・芝野伸策

千葉演習林：井口和信・山中千恵子・大石 諭・米道 学・軽込 勉

北海道演習林：遠國正樹・福岡 哲

秩父演習林：大村和也・西山教雄・原口竜成

愛知演習林：荒木田きよみ・澤田晴雄・平野圭二

富士演習林：石橋整司・山本清龍・齋藤暖生・齋藤俊浩・算用子麻未・千島 茂

樹芸研究所：渡邊良広・村瀬一隆

田無試験地：栗田直明

研 究 部：相川美絵子・近澤静恵

農学部事務：高野 稔



教職員の論文等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
山本哲裕・浅野友子・堀田紀文・鈴木雅一	斜面に植栽したスギ幼齢木の成長と水文、養分の違いの関係	東大演報	122	1-16-	2009
佐藤貴紀・田中延亮・井上淳・澤田晴雄・渡部賢・鈴木雅一	愛知演習林のコナラを対象にした樹液流の染色実験の報告	演習林	49	29-41	2009
鈴木牧・池田裕行・軽込勉・藤平晃司・塚越剛史・三次充和・里見重成・阿達康眞・村川功雄・大塚明宏・廣嶋卓也・山中征夫・山田利博	シカの強度影響下における広葉樹二次林の更新および生態系機能修復に関する研究－千葉演習林第12期試験研究計画に基づく大規模野外実験の設計及び初期状態－	演習林	49	7-22-	2009
才木道雄・三次充和・塚越剛史・井口和信・村川功雄・前原忠・鈴木牧	シカの強度影響下における広葉樹二次林の土壌動物相	演習林	49	23-28	2009
Yoko Hisamoto, Harutsugu Kashiwagi,	Mass flowering and flower morphology of <i>Shibataea chinensis</i> Nakai (Poaceae: Bambusoideae) cultivated in	Journal of Japanese Botany	84	167-176	2009
久本洋子, 小林幹夫	Monocots IV/ 5th International Symposium on Grass Systematics and Evolutionに参加して	Bamboo Journal	26	65-70	2009
Goto S, Iijima H, Ogawa H, Ohya K.	Outbreeding depression caused by intraspecific hybridization between local and non-local genotypes in	Restoration Ecology	Online Early	doi: 10.1111/j.	2009
Goto S, Tsuda Y, Koike Y, Lian C, Ide	Effects of landscape and demographic history on genetic variation in <i>Picea glehnii</i> at the regional scale	Ecological Research	24(6)	1267-1277	2009
Imai K, Mitsunaga T, Takemoto H, Yamada	Extractives of <i>Quercus crispula</i> sapwood infected by the pathogenic fungi <i>Raffaelea quercivora</i> I: comparison of	J. Wood Sci.	55(2)	126-132	2009
Murata M, Matsuda Y, Yamada T & Ito S	Differential spread of discoloured and non-conductive sapwood among four Fagaceae species inoculated with	Forest Pathology	39(3)	192-199	2009
Emi Morita, Jun Nagano, Hirokazu Yamamoto, Kuraji Koichiro, Mie Gomyo and kowit	Two Thirds of Forest Walkers with Japanese Cedar Pollinosis Visit Forests even During the Pollen Season Inter-annual and spatial variation of altitudinal increase in rainfall over Mount Inthanon and Mae Chaem	Allergology International Hydrological Research Letters	58 3	383-388 18-21	2009 2009
Han She Lim, Sukanya BongtanaBoon, Keith	Investigating the rainfall-runoff response of a small forested mountain catchment in the seasonally humid	IAHS publications	326	157-166	
Luki Subehi, Takehiko Fukushima, Yuichi	Influences of forested watershed conditions on stream water temperature fluctuations with special reference to	Limnology		DOI 10.1007/s	
Kumagai, T., Yoshifuji, N.,	Comparison of soil moisture dynamics between a tropical rainforest and a tropical seasonal forest in	Water Resources Research		45, W04413	
Fisher, J.B., Malhi, Y., de Araujo, A.C., Bonal, D., Gamo, M., Goulden, M.L., Hirano, T., Huete, A.R., Kondo, H., Kumagai, T., Loescher, H.W., Miller, S., Nobre, A.D., Nouvellon, Y., Oberbauer, S.F., Panuthai, S., von Randow, C., da Rocha, H.R., Rouspard, O., Saleska, S., Tanaka, K., Tanaka, N., Tu, K.P.	The land-atmosphere water flux in the tropics.	Global Change Biology	15	2694-2714	

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
Tanaka, K., Yoshifuji, N., Tanaka, N., Shiraki, K., Tantasirin C., Suzuki, M.	Water budget and the consequent duration of canopy carbon gain in a teak plantation in a dry tropical region: analysis using a soil-plant-air continuum multi-layer model.	Ecological Modelling	220	1534-1543	
Asano, Y., T. Uchida, Y. Mimasu, and N. Ohte	Spatial patterns of stream solute concentrations in a steep mountainous catchment with a homogeneous landscape	Water Resources Reserach	45	W10432 , doi:10.1029/2008WR007466.	2009
鎌田直人	保全講座4：昆虫による加害と植物の防御（2）	樹木医学研究	13, 1	21-27	2009
芝野博文	土壌表層侵食と全流出量の観測	Sabo (論説)	vol.1024	2-9-	2010
山本清龍	富士山におけるガイド同行登山の形態と登山者の満足に関する研究	環境情報科学論文集	23	373-378	2009
中村和彦、斎藤馨、藤原章雄、岩岡	森林モニタリング映像デジタルアーカイブを用いた環境教育用コンテンツの制作	日本造園学会誌ランドスケープ研究	72(5)	631-634	2009
中村和彦、浜泰一、斎藤馨、米谷法子、	森林映像アーカイブにおける樹木フェノロジー情報の整備と小学校理科授業への応用	日本造園学会誌ランドスケープ研究	73(5)	577-580	2010
山本清龍	富士登山者が期待する公園の資源と利用のイメージに関する研究：ランドスケープ研究	日本造園学会誌ランドスケープ研究	72(5)	571-574	2009
三俣学・斎藤暖生	環境資源管理の協戦略と抵抗戦略に関する一試論	商大論集	1 (2・3)	151-178	2010
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第14回 地域型の情報管理を目指して 情報の共有手段としてのWeb-GIS	現代林業	514	42-46	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第15回 地域型の森林管理を目指して 多摩川源流大学ー	現代林業	515	32-36	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第16回 地域型の情報管理を目指してー森と水の源流館ー	現代林業	516	40-44	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第17回 地域に根ざした学術の融合ー流域圏学会の可能性ー	現代林業	517	42-46	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第18回 森林と水質	現代林業	518	38-41	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第19回 森林の環境サービス取引	現代林業	519	38-42	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第20回 国有林の共同管理と治山ダム部分撤去ー利根川源流・赤谷プロ	現代林業	520	40-44	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第21回 現場と向き合う研究者の悩み	現代林業	521	40-43	2009
蔵治光一郎	森と水ー森林管理の現場からー第22回 社会に役立つ研究者とは	現代林業	522	34-37	2009
蔵治光一郎	二酸化炭素25%削減に日本の森林は貢献できるか	農業と経済	76(2)	63-72	2010
蔵治光一郎	いま日本の森で何が一番大事か	Ship & Ocean Newsletter	228	2-3-	2010
山本清龍	山岳観光の動向ー富士登山	山林	1505	58-65	2009
広嶋卓也	東京大学千葉演習林の管理運営とこれからの課題	山林	1505	29-36	2009
広嶋卓也	森林GISフォーラム平成21年度東京シンポジウムから「森林GISの有効活用ー森林情報の公開について」	森林技術	816	34-35	2010
尾張敏章	天然林施業における森林情報管理の技術革新	機械化林業	675	1-6-	2010
山田利博	樹木の病害虫に対する生理的抵抗反応	グリーンエージ	2009/11 (No.431)	32-35	2009
小野涼子・小川瞳・後藤晋	北海道中央部の平沢湿地林におけるエゾノウワミズザクラのジェネット構造	北方林業	60	73-76	2009
及川希・松井理生	東京大学北海道演習林におけるエゾナキウサギの生息状況	北方林業	61(10)	9-13(225-229)	2009
小川瞳・木村徳志・倉橋昭夫	エゾマツ7産地植栽木の開芽期と晩霜害-植栽後14年間の経年変化-	北海道の林木育種	52(2)	10-12	2009
倉橋昭夫・松井理生	オニグルミの落果期-2002～2009年の8年間における経年変化-	北海道の林木育種	52(2)	13-15	2009

学会発表等

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
後藤 晋, 松井 理生, 遠国 正樹, 尾張 敏章	異なる4標高域に移植された北方樹木11種の47年後の生存と成長	日 林学術講	120	A04	2009
池田裕行・塚越剛史・唐鎌勇・辻和明・村瀬一隆・土屋福江	房総半島と伊豆半島におけるシイ類散布種子の経年変化	日 林学術講	120	A20	2009
Nakajima T, Lee JS, Hirata Y, Hiroshima T, Tatsuhara S and Shiraishi N	Risk assessment of wind hazard based on a crown model using remote-sensing data	日 林学術講	120	B25	2009
斎藤 馨, 中村 和彦, 山口 政義, 藤原 章雄, 岩岡 正博, 安東 孝二	森林映像を用いた遠隔授業に関する考察	日 林学術講	120	B37	2009
森田えみ・永野純・山本博一・村川功雄・相川美絵子・白川太郎	花粉症の森林散策愛好家の花粉症シーズンにおける森林散策行動について	日 林学術講	120	B39	2009
齋藤暖生・奥田裕規・狩谷健一	山形県金山町柵沢地区共有林における管理体制整備―農林中金80周年再生基金事業による金山町森林組合の試み―	日 林学術講	120	C03	2009
春日速水・富樫一巳・井口和信・松井理生	作業道を利用したシラフオソボシヒゲナガカミキリ成虫の分散	日 林学術講	120	G01	2009
山田利博・池田裕行・塚越剛史・永島初義・唐鎌勇・井上広喜	γ線樹木腐朽診断における生立木と乾燥材との比較	日 林学術講	120	G33	2009
高橋誠, 平岡宏一, 後藤 晋, 原正利, 藤井紀行, 渡邊敦史, 武津英太郎, 藤井紀行, 渡邊敦史, 武津英太郎, 小山泰弘, 片井秀幸, 陶山佳久, 戸丸信弘	ブナの地理的変異と広葉樹種苗	日 林学術講	120	G37	2009
広嶋卓也	高齢人工林における木材生産計画の策定	日 林学術講	120	H18	2009
Chunlan Lian, Taizo Hogetsu, Susumu Goto	An overview on combining use of nuclear and chloroplast DNA markers for estimating pollen and seed dispersal in tree species	日 林学術講	120	I15	2009
山本清龍	エコツーリズムにおける森林・環境教育の役割と可能性	日 林学術講	120	J24	2009
小田智基・浅野友子・大手信人・鈴木雅一	山地源流域における洪水流出水の平均滞留時間の推定	日 林学術講	120	L08	2009
水垣滋・恩田裕一・福島武彦・張朝・五味高志・浅野友子・平松晋也	ヒノキ人工林流域における降雨イベント出水に伴う栄養塩流出	日 林学術講	120	L20	2009
鈴木牧・池田裕行・北村智之・宮下直	シカー 森林相互作用における空間異質性―林分スケールと地域スケールにおける研究例から―	日 林学術講	120	M01	2009
尾張敏章・犬飼 浩・中川雄治・梶 幹男	林分施業法におけるGISデータベースの構築	日 林学術講	120	Pa1-32	2009

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
今村直広・田中延亮・山本博一	秩父山地ブナ・イヌブナ林で発生する林内雨・樹幹流中の溶剤物質	日林学術講	120	Pa2-30	2009
松岡 健二郎, 尾張 敏章, 安村 直樹	建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)が森林認証材の需要に及ぼす影響	日林学術講	120	Pa2-47	2009
田中延亮・タンタシリン チャチャイ・吉藤奈津子・五十嵐康紀・田中克典・小田智基・鈴木雅一	アジアモンスーン気候下で生育するチークの直径成長の季節変化	日林学術講	120	Pa3-02	2009
算用子麻未・千島 茂・石橋整司	東京大学富士演習林寒地性樹種育林試験地の成長解析	日林学術講	120	Pa3-20	2009
濱口 京子, 野崎 愛, 小林 正秀, 衣浦 晴生, 江崎 功二郎, 加藤 賢隆, 鎌田 直人, 後藤 秀章	カシノナガキクイムシの孔道内血縁構造の解析	日林学術講	120	Pb2-02	2009
前原 忠, 鎌田 直人	クロカタビロオサムシ大発生の終息について	日林学術講	120	Pb2-19	2009
石塚航・梶幹男	移植によって変化させた光環境に対するイヌブナ実生の成長応答	日林学術講	120	Pb3-12	2009
内山 憲太郎, 後藤 晋, 小川 瞳, 大屋 一美, 芝野 伸策, 井出 雄二	幼樹期におけるウダイカンパの自己間引きメカニズム	日林学術講	120	Pc1-19	2009
村田政穂・山田利博・伊藤進一郎	Raffaelea quercivoraに対するブナ科9樹種の感受性の差異	日林学術講	120	Pc139	2009
浅野友子・丹下健・大槻恭一・智和正明・高木正博・館野隆之輔	流出特性の流域間比較に有効な平水時の平均滞留時間の推定	日林学術講	120	Pc2-19	2009
芝野博文・荒木田きよみ・後藤太成	TOPMODELによる微小流域における短期流出の流出再現性	日林学術講	120	Pc2-22	2009
中村 和彦, 斎藤 馨, 藤原 章雄, 岩岡 正博	森林モニタリング映像のデジタルアーカイブ化におけるブログによる映像配信の意義	日林学術講	120	Pc2-47	2009
澤田晴雄・芝野博文	東大愛知演習林長期生態系プロットにおける樹種個体群の空間分布特性	日林学術講	120	Pc3-23	2009
中馬美咲・梶幹男	針広混交林における樹木実生の分布を規定する諸要因	日林学術講	120	Pc3-35	2009
大川あゆ子・松井理生・梶幹男・井口和信	大面積長期生態系プロットにおける設定後15年目の測定結果と作業工程	日林北支論	58	31-34	2009

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
尾張敏章・犬飼 浩・小池征寛・美濃羽靖・中島徹	林分施業法の選木技術	日林北支論	58	101-104	2009
宮本義憲・岡村行治	「ミズナラ作業級の試み」―天然林におけるミズナラ大径木(三万本)の個体管理と持続的生産のシステム化について	日林北支論	58	107-109	2009
上田昭良・井口和信	樽前山山麓2004年18号台風風倒地における2009年度ヤツバキクイムシ類被害状況	日林北支論	58	125-128	2009
小川瞳・高橋功一・犬飼慎也・大屋一美・木村徳志	東大演習林苗圃における2008年晩霜害の被害状況	日林北支論	58	131-134	2009
鴨田重裕・坂上大翼・後藤晋・井上広喜・楠本大・小川瞳・犬飼浩・鎌田直人・山田利博・梶幹男	林床における種々の更新補助処理によるエゾマツ実生消長の差異	日林北支論	58	135-137	2009
山本清龍・鴨田重裕・渡邊良広・村瀬一隆・辻良子	小中学校教員の環境認識と森林体験への志向に関する研究	関東森林研究	60	1-4-	2009
軽込勉・米道学・里見重成・鈴木祐紀・藤平晃司・永島初義・塚越剛史・廣嶋卓也	78年生スギ品種試験地における成長解析―東京大学千葉演習林 相ノ沢試験地の事例―	関東森林研究	60	31―34	2009
広嶋卓也・中島徹	高齢人工林における皆伐更新適地の選定	関東森林研究	60	43―46	2009
石橋整司・上村卓也・大畑茂・高野充広・福田夏子	東京大学秩父演習林におけるクマハギ被害の変の推定復元	関東森林研究	60	47-50	2009
Nakajima T, Hiroshima T, Tatsuhara S, Tsuyuki S, Shiraisi N	Develop of a growth prediction system for regional forest resources using remote sensing data: A case study of Japanese cedar plantation forests	Kanto J For Res	60	73-77	2009
米道 学・塚越剛史・里見重成・軽込 勉・池田裕行・山田利博	千葉演習林において選抜したアイグロマツの材線虫病抵抗性	関東森林研究	60	113-116	2009
山中征夫・米道学・藤平晃司	シカ激害地におけるスギ植栽苗の保護対策及び植生回復の試み	関東森林研究	60	117-120	2009
里見重成・山中千恵子・大石諭・米道学・軽込勉・池田裕行・井上広喜・村川功雄	千葉演習林におけるセンペルセコイアの成長経過	関東森林研究	60	137-140	2009
池田裕行・塚越剛史・唐鎌勇・辻和明・村瀬一隆・土屋福江	房総半島と伊豆半島におけるクスノキ散布種子の経年変化	関東森林研究	60	161-164	2009
山田利博・軽込 勉・池田裕行	ヒメコマツかさぶたがんしゅ病菌に対する種々薬剤の効果	関東森林研究	60	217-220	2009
澤田晴雄・丸田恵美子・久保田光政・高野充広・梶幹男	冬季におけるシオジ樹幹部の部位別収縮量	関東森林研究	60	295-296	2009
井上淳・澤田晴雄・鎌田直人	東京大学愛知演習林と石川県におけるコナラの直径-辺材率関係とナラ枯れの枯死率	日林中部森林研究	58	13-16	2009

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
澤田晴雄・田中延亮・渡部賢・井上淳・芝野博文	マツ材線虫病により被害を受けた海岸マツ林における9年間の林分構成の変化	日林中部森林研究	58	69-72	2009
渡邊良広、内山憲太郎、石野貴久、井上広喜、寺田珠実、鴨田重裕	旧薪炭林のスダジイをDNAで個体識別して森林動態解明の最先端林へ	日林中部森林研究	58	167-170	2009
飯島勇人, 北村系子, 石塚航, 後藤晋	標高の違いがアカエゾマツの針葉形態・生理・遺伝構造に与える影響	日本生態学会要旨集	56	PB2-673	2009
小谷二郎・鎌田直人	標高の違いがブナの結実特性と豊凶周期に与える影響	日本生態学会要旨集	56	PB2-668	2009
梯公平・倉西良一・鎌田直人	ヒメボタルの異なるスケールにおける分布状況と標識再捕獲法による個体群パラメータ推定	個体群生態学会大会	25	P1-14	2009
小泉紀彰・山中征夫・鎌田直人	ヤマビル(<i>Haemadipsa zeylanica japonica</i>)のトラップ開発のための行動生態学的研究	個体群生態学会大会	25	P1-13	2009
Sunisa Sanguansub, Hideaki Goto, Naoto Kamata	Ambrosia Beetle Guild Attacking Deciduous Oak Trees (<i>Quercus serrata</i>) in Relation to Tree Vigor, Seasonality, and Japanese Oak Wilt Incidences	個体群生態学会大会	25	P3-12	2009
江崎功二郎・鎌田直人	カシノナガキクイムシの耐寒性	応用動物昆虫学会大会講演要旨集	53	184	2009
三木良太・審良昌紀・平間淳司・松井良雄・得永嘉昭・會澤康治・鎌田直人	ホタルのERG信号に連動した誘引光源装置の試作ー夜間行動観察の結果ー	日本生物環境工学会	2009年福岡大会		2009
福地健一・嘉数(大野)祐子・山田利博・米道学・高橋邦夫	クロマツ針葉の蛍光スペクトル及び蛍光葉内分布	日本生物環境工学会	2009年福岡大会		2009
嘉数(大野)祐子・福地健一・山田利博・米道学・高橋邦夫	マツノザイセンチュウを接種したクロマツ針葉の蛍光スペクトル変化	日本生物環境工学会	2009年福岡大会		2009
山田利博, 米道学, 里見重成, 井上広喜	千葉演習林産材線虫病抵抗性マツのセグメントを用いた抵抗性機構探索	樹木医学会第14回大会講演要旨集			2009
坂上大翼・山田利博・楠本大	ブナ科5樹種の辺材抽出物がブナ科樹木萎凋病菌 <i>Raffaelea quercivora</i> の菌糸伸長に及ぼす影響	樹木医学会第14回大会講演要旨集			2009
楠本大・米道学・村田政穂・渡辺敦史・磯田圭哉・平尾知士・山田利博	材線虫病抵抗性マツ類における組織の反応と線虫の分布・増殖	樹木医学会第14回大会講演要旨集			2009
森本康永・山田利博	地上型3次元レーザー計測による樹木診断の試み	樹木医学会第14回大会講演要旨集	42-43		2009
Zuhair S, Fukuda K & Yamada T	Response of four tree species to mechanical wounding made at different seasons	樹木医学会第14回大会講演要旨集			2009
蔵治光一郎・五名美江・Phua Mui How, John Tay, Mahmud Sudin and Yap Siew Fah	東南アジア湿潤熱帯の降雨季節変動とエルニーニョに伴う少雨との空間的相互関係	水文・水資源学会2009年度研究発表会要旨集		136-137	2009

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
五名美江・蔵治光一郎・鈴木雅一・若原妙子・白木克繁・北山兼弘	ボルネオ熱帯山地林と低地林における降雨と溪流水の溶存物質濃度の特性	水文・水資源学会 2009年度研究発表会 要旨集		272-273	2009
三俣学・齋藤暖生	行政の硬直的対応下で進む財産区の危機的状況—愛知県豊田市稲武地区の事例から—	環境経済・政策学会 2009年大会			2009
山岸崇之・横山朝哉・山田利博・松本雄二	カシノナガキクイムシ潜入部位周辺のコナラ辺材細胞壁の化学構造変化	59回日本木材学会			2009
広嶋卓也, 伊藤弘, 下村彰男	地図情報に見る国有林	森林・木材・環境アカデミーシンポジウム 「国有林の過去・現在・未来」			2009
尾張敏章・中川雄治	東京大学北海道演習林における森林施業計画情報のGISデータベース構築	東京大学空間情報科学研究センター全国 共同利用研究発表大会 (CSIS DAYS 2009) 研究アブストラクト集			2009
藤原章雄・中村和彦・斉藤馨・小林博樹・岩岡正博・安東孝二	サイバーフォレスト — ネットに繋がった森林のログ	第5回デジタルコンテンツシンポジウム講演 予稿集	CD 4-4		2009
山本清龍・トマス・E・ジョーンズ・荒牧重雄	富士登山者の属性に応じた情報の提供方法に関する研究	日本観光研究学会全国大会第24回学術論文集	89-92		2009
Yoko Hisamoto, Mikio Kobayashi	Flowering gene expression in the life history of two mass-flowered bamboos, <i>Phyllostachys meyeri</i> and <i>Shibataea chinensis</i> (Poaceae: Bambusoideae)	8th World Bamboo Congress			2009
Kuraji Koichiro, Hirofumi Shibano, Kiyomi Arakida, Mie Gomyo and Yasuji Haruta	Long-term forest hydrological research in the University Forest in Aichi, Japan	Second International Conference on Forests and Water in a Changing Environment		26	2009
Mie Gomyo, Taeko Wakahara, Katsushige Shiraki, Kuraji Koichiro, Kanehiro Kitayama and Masakazu Suzuki	Characteristics of streamwater concentration of inorganic ions in a montane forest and a tropical lowland forest in Malaysian Borneo	Second International Conference on Forests and Water in a Changing Environment		47-48	2009
Koichiro Kuraji and Mie Gomyo	Inter-annual, seasonal and diurnal variation in rainfall over Malaysian Borneo	SARAWAK BIOLOGICAL RESOURCES FORUM 2010		28	2009
Mayumi Horikawa, Tetsuzo Yasunari, Hironari Kanamori, Naoyuki Kurita and Koichiro Kuraji	Stable isotope variations in rainwater in Sarawak associated with large-scale tropical disturbances	SARAWAK BIOLOGICAL RESOURCES FORUM 2010		31	2009
Mie Gomyo, Taeko WAKAHARA, Katsushige SHIRAKI, Koichiro KURAJI, Kanehiro KITAYAMA and Masakazu SUZUKI	Studies on water and nutrient balances and their mechanisms in tropical lowland and montane rain forests in Malaysian Borneo	SARAWAK BIOLOGICAL RESOURCES FORUM 2010			2009
Hiroshima T	Nationwide yield prediction by adding up yields of prefectures	International conference on Multipurpose Forest Management			2009
Nakajima T, Hirata Y, Hiroshima T, Furuya N, Tatsuhara S, Lee JS and Tsuyuki S	A growth prediction system for regional forest resources derived from LiDAR data	Silvilaser 2009			2009

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
Oda, T., Asano Y., Ohte, N., and Suzuki M.	The effect of antecedent moisture condition on storm flow water sources in young forest headwater catchment	From headwaters to the ocean, hydrological changes and watershed management			2009
Oda T., Asano Y., Suzuki M.,	Transit time evaluation using a chloride concentration input step shift after forest cutting in a Japanese headwater catchment	Hydrological Processes	2705- 2713 DOI: 10.1002/ hyp.7361		2009
Thomas E Jones, Kiyotatsu Yamamoto and Shigeo Aramaki	A comparative study of interpretation for Japanese and foreign climbers at Mt. Fuji	Proceedings of JITR (Japan Institute of Tourism) Annual Conference 2009	93-96		2009
Yamagishi T, Yokoyama T, Yamada T & Matsumoto Y	Structure of lignin in the sapwood of <i>Quercus serrata</i> Thunb. ex Murray infected by <i>Platypus quercivorus</i>	15th International Symposium on Wood, Fibre and Pulping Chemistry			2009
Murata M, Yamada T, Matsuda Y & Ito S	Comparison of susceptibility among six Fagaceae species against <i>Raffaelea quercivora</i>	The 2009 KSPP Fall Meeting and the 1st Japan-Korea Joint Symposium			2009
Owari, T., Matsui, M., Inukai, H., Kaji, M.	Stand structure and geographic conditions of natural selection forests in central Hokkaido, northern Japan	Abstracts of International Conference on Multipurpose Forest Management			2009
Owari, T., Kimura, N., Shimizume, M., Takuma, R., Nakagawa, Y., Tookuni	Using global positioning system (GPS) technology for tree marking in a natural forest under single-tree selection system	Abstract of the FORMATH TACHIKAWA 2010 (the 10th Anniversary Forest Resource Management and Mathematical Modeling International Symposium)			2009
Kuraji Koichiro	Hydro-meteorological monitoring in Crocker Range Park for integrated watershed management and adaptation to climate change	Research Seminar on Long-term research in Crocker Range Park: its potential, opportunities and international collaborations			2009
Murata M, Yamada T, Matsuda Y & Ito S	Discolored and non-conductive sapwood among six Fagaceae species inoculated with <i>Raffaelea quercivora</i>	Asian Mycological Congress 2009			2009
平田雅和	北海道演習林の林道管理業務	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	57-58	2010
小川瞳	海外研修報告: 北欧での苗木生産技術と植物園の視 察	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	61-62	2010
大石諭	千葉演習林での労働安全衛生への取り組みについて	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	65-66	2010
笠原久臣	丸太生産作業の安全作業マニュアル作成	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	67-68	2010

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
大村和也	秩父演習林における職場環境の改善	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	69	2010
軽込勉	演習林におけるGIS、GPS業務の紹介	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	75-76	2010
千嶋武	大学演習林におけるボランティアの導入-秩父演習林サ ポーターについて-	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	77	2010
澤田晴雄	愛知演習林新居試験地のマツ材線虫病被害跡地にお ける地域住民との植栽の取り組み	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	78-79	2010
井上淳	愛知演習林新居試験地の筆界未定問題ーその原因と 解決に至るプロセスー	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	80	2010
算用子麻未	平成21年度 富士演習林のイベント活動紹介	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	81-82	2010
辻良子	樹芸体験ー全学体験ゼミ「伊豆に学ぶ」ー	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	83	2010
栗田直明	田無試験地におけるマツ類枯損状況	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	84	2010
相川美絵子・村川功雄・ 五十嵐勇治	ソウル大学の第3回アジア大学演習林シンポジウム	農学生命科学研究科 技術職員研修会報告 集	2008- 2009年 度	86	2010
栗田直明・鶴見康幸	田無試験地における2008年までのマツ類枯損状況に ついて	平成21年度技術職員 研修等試験研究・研 修会議報告		1-6-	2009
近澤静恵・澤田晴雄・渡 部賢	愛知演習林新居試験地クロマツの成長解析	平成21年度技術職員 研修等試験研究・研 修会議報告		7 - 12	2009
澤田晴雄・渡部賢・井上 淳	マツ材線虫病により被害を受けた海岸マツ林の薬剤燻 蒸処理後9年間の更新状況	平成21年度技術職員 研修等試験研究・研 修会議報告		13 - 18	2009
千島茂・算用子麻未	景観施業のための枝条と枯損木の積み方に関する一 考察	平成21年度技術職員 研修等試験研究・研 修会議報告		19-22	2009
井口和信	立木を伐採する際に提出する書類の検索	平成21年度技術職員 研修等試験研究・研 修会議報告		23-28	2009
村瀬一隆・渡邊良広・辻 和明・辻良子	南伊豆地域に生息する野生動物相調査	平成21年度技術職員 研修等試験研究・研 修会議報告		29-34	2009

題 目	発表者全氏名	誌 名	巻一 号	頁	年
渡邊良広・村瀬一隆・辻和明・辻良子	旧薪炭材のスダジイをDNAで個体識別して森林動態解明の最先端りんへ	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		35-40	2009
遠國正樹・木村徳志・宅間隆二・清水目元一・中川雄二	林況測量におけるレーザーコンパスの利用可能性	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		41-47	
大石諭・軽込勉	GISを利用した多目的な林道情報検索システムの開発	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		47-50	2009
荒木田きよみ・渡部賢・澤田晴雄	巻き枯らし処理したヒノキ造林木における残存木の成長経過と林床植生の変化	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		51 - 56	2009
西山教雄、大村和也（秩父演習林）、五十嵐勇治（北海道演習林）、澤田晴雄（愛知演習林）、栗田直明（田無試験地）	秩父演習林におけるミズナラのフェノロジーと気象条件の関係	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		57-60	2009
平野圭二・井上淳	蜂防護服を使用した蜂の巣駆除の実例報告と蜂駆除マニュアル	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		61 - 64	2009
福岡哲・笠原久臣・磯崎靖男・五十嵐勇治・及川希・丹羽悠二	安全作業マニュアルの作成 ―伐木造材の手順および注意事項―	平成21年度技術職員研修等試験研究・研修会議報告		65-82	2009

著書

著者名	題 目	書名・編者	出版社名	頁	年
安村 直樹（分担執筆）	オーストラリア	世界の林業 ―欧米諸国の私有林経営―	(社)日本林業経営者協会	313-344	2009
鎌田直人・佐藤信輔・小谷二郎	降雪量とブナ林の昆虫個体群・地球温暖化が昆虫類に及ぼす影響	地球温暖化と昆虫・桐谷圭治・湯川淳一編著	全国農村教育協会	247-256	2009
後藤晋(分担執筆)	ジーンフロー研究の成果をどのように森林管理に活かすか？	(北の森づくりQ&A 北方林業会創立60周年記念誌・北方林業会編		82-85	2009
山田 利博(分担執筆)	傷害に対する防御反応	樹木医必携 基礎編	日本樹木医学会	184-193	2009
齋藤 暖生(分担執筆)	「公」「共」の狭間で揺れる財産区の現況―財産区悉皆調査より見えてきたもの―	グローバル時代のローカル・コモンズ・室田武編	ミネルヴァ書房	77-98	2009
齋藤 暖生(分担執筆)	半栽培とローカル・ルール―きのことつきあう作法―	半栽培の環境社会学―これからの人と自然―・宮内泰介編	昭和堂	155-179	2009
齋藤 暖生(分担執筆)	Mushroom Culture in Vientiane's Suburbs	An Illustrated Eco-history of the Mekong River Basin		98-100	2009
Oda, T., Asano Y., Ohte, N., and Suzuki M.	The effect of antecedent moisture condition on storm flow water sources in young forest headwater catchment, From headwaters to the ocean, hydrological changes and watershed management,	edited by Taniguchi, M., Burnett, W.C., Fukushima, Y., Haigh M. and Umezawa, Y.,	CRC Press / , Balkema, The Netherlands	57-62	2009
後藤晋	田無試験地における教育研究のあゆみ	武蔵野に大学の森をたずねて―東京大学田無試験地の80年―	東京大学演習林出版局	64-87	2009
坂上 大翼	田無試験地の植物・駒場からの移植樹木	武蔵野に大学の森をたずねて―東京大学田無試験地の80年―	東京大学演習林出版局	90-112・165	2009
前原忠	田無試験地の昆虫	武蔵野に大学の森をたずねて―東京大学田無試験地の80年―	東京大学演習林出版局	133-150	2009
楠本大	田無試験地のみどころ	武蔵野に大学の森をたずねて―東京大学田無試験地の80年―	東京大学演習林出版局	164-180	2009
山本清龍	国木田独歩と「武蔵野」	武蔵野に大学の森をたずねて―東京大学田無試験地の80年―	東京大学演習林出版局	34-35	2009
山田利博	樹木医学の現状と将来	武蔵野に大学の森をたずねて―東京大学田無試験地の80年―	東京大学演習林出版局	84-85	2009

外部資金によって行われた研究

科学研究費

氏 名	研究種目	研 究 課 題	研究代表者	代 表 者 所 属
梶 幹男・山 本博一・山 田利博・石 橋整司・芝 野博文・鎌 田直人・鴨 田重裕・後 藤 晋・尾張 敏章・前原 忠・安村直 樹・鈴木 牧	基盤研究A	50年間の林分動態と施業履歴に 基づく森林生態系の順応型管理 システムの構築	梶 幹男	東京大学
山田利博・ 鴨田重裕	基盤研究B	マツノザイセンチュウに対する抵 抗性マツの抵抗性発現機構の解 明	山田利博	東京大学
鎌田直人	基盤研究B(海外)	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異 と病原性の変異からナラ枯れの 起源に迫る	鎌田直人	東京大学
後藤 晋	基盤研究B	樹木個体群における自然選択に 対する遺伝適応の実態解明	後藤 晋	東京大学
前原 忠・鎌 田直人	基盤研究C	捕食性オサムシの生活史形質と 個体生態研究による遅れのない 密度依存性の機構の解明	前原 忠	東京大学
広嶋卓也	若手研究B	天然林の寿命分布の推定	広嶋卓也	東京大学
尾張敏章	若手研究B	地理空間情報技術を用いた森林 生態系の精密管理システムの構 築	尾張敏章	東京大学
浅野友子	若手研究B	山地源流域における降雨－流出 特性の広域比較手法の開発	浅野友子	東京大学
鎌田直人	基盤研究A	森林の時空間的存在様式が昆 虫の遺伝的特性に及ぼす影 響－ブナ林の昆虫を対象とし て－	久保田耕平	東京大学
田中延亮	基盤研究A	タワー観測のネットワーク化によ る東南アジアの大気－森林相互 作用の解明	平野高司	北海道大学
鎌田直人	基盤研究A(海外)	高解像度衛星データ活用のため の東アジアの植生調査	村本健一郎	金沢大学
山田利博	基盤研究B	ブナ科樹木萎凋病菌の病原性に 関与する要因に関する研究	伊藤進一郎	三重大学
蔵治光一郎	基盤研究B	マレーシア・サラワク州の熱帯雨 林における流出・水質形成プロセ スの研究	鈴木雅一	東京大学
坂上大翼	基盤研究B	マツ材線虫病におけるキャビ テーション発生機構の解明	福田健二	東京大学
山本清龍	基盤研究B	視覚障害者と協働して展開する 森林ESDモデル	小林修	愛媛大学

氏 名	研究種目	研 究 課 題	研究代表者	代 表 者 所 属
広嶋卓也	基盤研究C	リモートセンシングに基づく地域資源予測モデルに立脚した風害危険管理システムの構築	白石則彦	東京大学
齋藤暖生	特定領域研究	持続可能な発展の重層的環境ガバナンス(A03:グローバル時代のローカル・コモンズの管理)	室田武	同志社大学
里見重成	奨励研究	キヨシミツバツツジの増殖技術確立に関する研究	里見重成	東京大学千葉演習林
米道学	奨励研究	マツ材線虫病に対する抵抗性マツの挿し木に関する研究	米道学	東京大学千葉演習林
犬飼慎也	奨励研究	マイクロサテライト遺伝分析によるハクサンシャクナゲ局所個体群の繁殖様式の解明	犬飼慎也	東京大学北海道演習林
丹羽悠二	奨励研究	大規模な防鹿フェンスの設置がエゾシカの行動に与える影響	丹羽悠二	東京大学秩父演習林
井上淳	奨励研究	ナラ枯れの被害に及ぼす環境要因とコナラ心材率の地域間と地域内変について	井上淳	東京大学愛知演習林
渡部賢	奨励研究	マツ材線虫病の被害を受けたクロマツ海岸林の炭素収支と被害木の分解呼吸速度	渡部賢	東京大学愛知演習林
辻和明	奨励研究	クスノキ人工林の管理手法及び萌芽更新に関する研究	辻和明	東京大学樹芸研究所

その他補助金

氏 名	補助金等名称	研 究 課 題	研究代表者	代 表 者 所 属
尾張敏章・梶 幹男・鈴木 牧	東京大学AGS研究会研究助成	林分動態の長期モニタリングに基づく択伐林の持続可能性評価	尾張敏章	東京大学

奨学寄付金

氏 名	寄 付 目 的	寄 付 者
梶 幹男	学術研究及び農学生命科学研究奨励	(株)サントリー
梶 幹男	農学研究助成金	道上昭夫ほか2名
山田利博	松くい虫防除に関する研究	(社)ゴルファーの緑化促進協力会
鎌田直人	クズ・イシミカワの生物防除に用いる葉食性昆虫の探索と生物検定	USDA
鎌田直人	学術研究の経費(研究課題:環境省モニタリング1000)	(財)自然環境研究センター
芝野博文	学術研究の経費(研究課題:環境省モニタリング1000)	(財)自然環境研究センター
溝口隼平	ダム撤去を核とした自然再生、地域社会再生に関する総合的研究	(財)日本生命財団
安村直樹、齋藤暖生、高野充広	山村活性化のための地産地消型木質バイオマス利用に関する調査	(社)国土緑化推進機構

受託研究費

氏 名	研 究 課 題 名	委 託 機 関
鎌田直人	平成21年度IARC-JAXA情報システム(IJIS)及び衛星データ等を利用した北極圏研究業務	JAXA
梶 幹男	石灰岩地帯の針広混交林における生態系基礎調査、石灰岩ドロマイトに関する地質学的研究及びドロマイト鉱山の緑化に関する研究	(株)王子緑化
蔵治光一郎	水災害リスク評価のための準リアルタイム水循環観測網の展開	独立行政法人科学技術振興機構
蔵治光一郎、田中延亮	愛知フィールドにおける間伐による水・土砂流出の変化	独立行政法人科学技術振興機構
広嶋卓也	平成21年度農林水産省プロジェクト研究:地球温暖化が農林水産業に及ぼす影響の評価と高度対策技術の開発ー(小課題名)森林施業に係る炭素収支	農業環境技術研究所
山本清龍	富士登山の心理的・生理的効果の解明と環境配慮型登山プログラムの提案	静岡県
鈴木牧	特別天然記念物カモシカ食害対策事業(特別調査)	埼玉県

他機関との共同研究

氏 名	研 究 課 題 名	共 同 研 究 機 関
山本清龍	地域における自然体験活動を通じた環境認識の形成に関する研究	山梨県環境科学研究所

■社会連携■

公開講座・セミナー等

講座名	主催	開催場所	日程
鴨川市・東京大学交流事業 よう(観察会)	野鳥の巣箱をかけ 鴨川市・千葉演 習林共催	千葉演習林	2009.4.4
春の一般公開	千葉演習林	千葉演習林	2009.4.11～12
春の一般公開	千葉演習林	千葉演習林	2009.4.18～19
東大千葉演習林エコツアー と森林	バードウォッチング NPO法人才の 木会	千葉演習林	2009.5.30～31
演習林見学会	神奈川県建築士 事務所協会	千葉演習林	2009.7.2
演習林見学会	千葉市立稲毛小 学校	千葉演習林	2009.7.3
体験学習	鴨川市立天津幼 稚園	千葉演習林	2009.7.10
夏の森林教室	千葉演習林	千葉演習林	2009.7.25
高校生のための森と海のゼミナール で考える環境問題と生物多様性	自然の中 高校生のための 森と海のゼミ ナール実行委員 会	千葉演習林	2009.8.4～6
夏季生物教室	教育学部附属中 等教育学校生物 部	千葉演習林	2009.8.19～21
研修	ボーイスカウト鴨 川第5団	千葉演習林	2009.8.22～24
大日本山林会現地研修会	大日本山林会	千葉演習林	2009.10.21～23
緑の教室	鴨川市立天津小 学校	千葉演習林	2009.10.27
東大キャンパスツアー	鴨川市、千葉演 習林	本郷キャンパス、 小石川植物園	2009.10.31
校外学習	木更津市立金田 中学校	千葉演習林	2009.11.5
野帳の巣箱をかけよう	鴨川市・千葉演 習林	千葉演習林	2009.11.8
房総丘陵の植物群の観察会	環境カウンセ ラー千葉協議会	千葉演習林	2009.11.27

講 座 名	主催	開催場所	日程
秋の一般公開	千葉演習林	千葉演習林	2009.11.28～29
秋の一般公開	千葉演習林	千葉演習林	2009.12.5～6
君津市スクールミュージアム事業「堂沢自然林 観察会」	君津市教育委員 会	千葉演習林	2010.1.13
冬の森を歩こう	千葉演習林	千葉演習林	2010.1.16
冬の森を歩こう	千葉演習林	千葉演習林	2010.1.20
森林GISフォーラム東京シンポジウムー森林GIS の有効活用ー森林情報の公開について	森林GISフォーラ ム	東京	2010.2.1
森林博物資料館公開	千葉演習林	千葉演習林	2010.2.3
房総丘陵トレイルラン&ハイク	房総丘陵トレイ ルラン&ハイク 実行委員会	千葉演習林、石尊	2010.3.7
自然観察会	千葉県立中央博 物館友の会	千葉演習林	2010.3.11
演習林を歩こう	千葉演習林ボラ ンティア会Abies	千葉演習林	2010.3.17
市民公開セミナー「樹海めぐり」	北海道演習林	北海道演習林	2009.6.14
大麓山ハイキング登山	北海道演習林・ 富良野山岳会	北海道演習林	2009.7.26
子ども自然塾	北海道演習林・ 富良野市生涯学 習センター	北海道演習林	2009.10.11
全国環境学習フェア	文部科学省・北 海道・北海道教 育委員会	富良野市・北海道	2009.10.15～16
サポーター養成講座第1回「秩父演習林の教育 研究」	秩父演習林	秩父演習林	2009.4.20
自由見学日	秩父演習林	秩父演習林	2009.5.9
トロッコ軌道跡ハイキング	埼玉県立大滝げ んきプラザ	秩父演習林	2009.5.23

講 座 名	主催	開催場所	日程
木が香る秩父フェスティバル	木が香る秩父 フェスティバル実 行委員会	道の駅ちちぶ	2009.5.9～10
サポーター養成講座第2回「秩父演習林(森林・ 施設)の管理・運営」	秩父演習林	秩父演習林	2009.5.23
公開講座「木を育てる」	秩父演習林	秩父演習林	2009.5.30
サポーター養成講座第3回「秩父演習林の植物 (樹木・草本)」	秩父演習林	秩父演習林	2009.6.11
サポーター養成講座第4回「森林における安全 管理①」	秩父演習林	秩父演習林	2009.6.27
サポーター養成講座第5回「秩父演習林の動物」	秩父演習林	秩父演習林	2009.7.11
公開講座「親子で学ぼう 森林の昆虫採集」	秩父演習林	秩父演習林	2009.8.1～2
サポーター養成講座 第6回「森林生態系の管 理と利用」	秩父演習林	秩父演習林	2009.8.6
サポーター養成講座 第7回「林業生産と育林技 術」	秩父演習林	秩父演習林	2009.9.12
サポーター養成講座第8回「森林の公益的機 能(水源涵養・防災・景観)」	秩父演習林	秩父演習林	2009.10.10
自由見学日	秩父演習林	秩父演習林	2009.10.30
ワサビ沢展示室特別開室	秩父演習林	ワサビ沢展示室	2009.11.7～8
サポーター養成講座第9回「秩父演習林と秩父 地方の歴史」	秩父演習林	秩父演習林	2009.11.14
サポーター養成講座第10回「森林における安全 管理②」	秩父演習林	秩父演習林	2009.11.19
影森祭	秩父演習林	影森苗畑	2009.12.6
サポーター養成講座第11回「森林環境教育」	秩父演習林	秩父演習林	2009.12.10
公開講座「森林から得られる燃料、炭」	秩父演習林	秩父演習林	2010.3.20
鳥の巣箱づくりと観察	愛知演習林	愛知演習林	2009.5.10
自然かんさつと、おし葉づくり	愛知演習林	愛知演習林	2009.7.31
水源林学習ツアー	愛知演習林	愛知演習林	2009.12.5

講 座 名	主催	開催場所	日程
水源林学習ツアー	愛知演習林	愛知演習林	2009.12.6
平成21年度 東京大学愛知演習林シンポジウム ー犬山の森林の未来に向けてー	愛知演習林	犬山市庁舎	2010.2.7
マツ枯れ跡地に一緒にマツを植えませんか	愛知演習林	愛知演習林	2010.3.7
東大職員向け特別ガイド「富士演習林のきのこ」	富士演習林	富士演習林	2009.10.3
公開講座「秋の東大の森を歩く」	富士演習林/富士急リゾートアメニティ(共催)	富士演習林	2009.10.31
親子対象公開講座「落葉たき体験」	富士演習林	富士演習林	2009.12.5
地域公開セミナー「コモンズの教訓をつなぐ」	科学研究費補助金特定領域研究「グローバル時代のローカル・コモンズの管理」 ／富士吉田市外2ヶ村恩賜県有財産保護組合(共催)	山中湖村	2009.12.8～10
東大職員向け特別ガイド「冬の散歩みち」	富士演習林	富士演習林	2010.2.13
公開講座「春の散策」	樹芸研究所	樹芸研究所	2009.5.9
森林教室	南伊豆町立南上小学校	樹芸研究所	2009.10.20
特別ガイド	樹芸研究所	樹芸研究所	2010.2.27～28
森林教室	田無試験地	田無試験地	2009.8.30

講師の派遣等

氏名	講 演 名	主催	開催場所	日程
才木道雄	君津市スクールミュージアム事業「野鳥観察会」	君津市教育委員会	君津市立蔵玉小学校	2009.4.24
軽込勉	校外学習「樹木採集と森林見学」	千葉県立君津青葉高校	千葉演習林	2009.5.28～29
才木道雄・阿達康眞・大石諭	農村留学	千葉市立稲毛小学校	千葉演習林	2009.7.4
才木道雄・塚越剛史・三次充和	夏の森林教室	千葉演習林	千葉演習林	2009.7.26
才木道雄・塚越剛史・三次充和・鈴木祐紀	夏季生物教室	東京大学教養学部附属中等教育学校	千葉演習林	2009.8.9～21
三次充和	君津市スクールミュージアム事業「水生昆虫観察会」	君津市教育委員会	君津市立蔵玉小学校、七里川	2009.7.20
池田裕行・才木道雄・三次充和・米道学・軽込勉・山中千恵子・阿達康眞・塚越剛史・里見重成・大石諭・藤平晃司	緑の教室	鴨川市立天津小学校	千葉演習林	2009.10.28
才木道雄	野外観察	木更津市立金田中学校	千葉演習林	2009.11.6
才木道雄・塚越剛史	スクールミュージアム「自然観察会」	君津市立蔵玉小学校	千葉演習林	2010.1.14
木村徳志・小川瞳	春の小遠足	東山保育所	樹木園	2009.5.8
木村徳志・松井理生	総合学習「樹海の森」	樹海小学校	東京大学北海道演習林	2009.7.17
松井理生・木村徳志	5・6年生総合的な学習の時間「樹海の森へ」	樹海小学校	北海道演習林	2009.7.17
木村徳志・小川瞳	東京大学北海道演習林樹木園のカンパ類	森林総研北海道支所	北海道演習林	2009.9.3
木村徳志・小川瞳	秋の小遠足	東山保育所	樹木園	2009.10.1
磯崎靖雄	ふらの環境展2009	ふらの市民環境会議	富良野市立図書館	2009.10.3
松井理生・木村徳志	5・6年生総合的な学習の時間「樹海の森へ」	樹海小学校	北海道演習林	2009.10.6
木村徳志・小川瞳	東京大学北海道演習林樹木園のモミ属樹木	北海道大学	北海道演習林	2009.10.21

氏名	講 演 名	主催	開催場所	日程
木村徳志・松井理生	総合学習「樹海の森」	樹海小学校	東京大学北海道演習林	20.10.2.5
松井理生・福土憲司・小池征寛・犬飼慎也・高橋功一	大雪山国立公園フォーラムin 富良野市・大雪山国立公園連絡協議会	富良野市・大雪山国立公園連絡協議会	北海道演習林	2010.2.18
千嶋武	トロツコ軌道跡ハイキング	大滝げんきプラザ	秩父演習林	2009.5.24
高野充広	総合科目D「森林-人間系の科学」	東京大学	秩父演習林	2009.6.20～21
大村和也	理数系教員指導力向上研修 講義と実習で知るバイオーム (SPP)	東京都立隅田川高等学校	秩父演習林	2009.7.4～5
大村和也	講義と実習で知るバイオーム ～新学習指導要領に向けて (SPP)	東京都立隅田川高等学校	秩父演習林	2009.8.23
原口竜成	OLT チャレンジ(原生林散策)	秩父市立尾田蒔中学校	秩父演習林	2009.9.19
吉田弓子、原口竜成	秩父の自然環境について (総合学習)	秩父市立大田中学校	秩父演習林	2009.11.27
高野充広	全学体験ゼミ「森のエネルギーを使いこなす」	東京大学	富士演習林	2009.12.12～13
高野充広	全学体験ゼミ「森のエネルギーを使いこなす」	東京大学	秩父演習林	2010.1.16～17
高德佳絵	探鳥会指導	犬山市立今井小学校	犬山市立今井小学校	2009.4.24
荒木田善隆	探鳥会	犬山市立城東小学校	犬山市立城東小学校	2009.5.19
荒木田善隆・高德佳絵	探鳥会	犬山市立今井小学校	犬山市立今井小学校	2009.6.19
荒木田善隆	探鳥会	犬山市立城東小学校	犬山市立城東小学校	2009.7.21
荒木田善隆	探鳥会	犬山市立城東小学校	犬山市立城東小学校	2009.11.4
荒木田善隆・高德佳絵	探鳥会	犬山市立今井小学校	犬山市立今井小学校	2009.11.20
荒木田善隆・高德佳絵	探鳥会	犬山市立今井小学校	犬山市立今井小学校	2010.2.6
荒木田善隆	探鳥会	犬山市立城東小学校	犬山市立城東小学校	2010.3.25
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	課題別学習	田無試験地 東京大学教育学部附属中	田無試験地	2009.6.9

氏名	講 演 名	主催	開催場所	日程
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	生活科授業	田無試験地 西東京市立けやき小学校	田無試験地	2009.6.19
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	中学2年生職場体験	田無試験地 東久留米市立南中学校	田無試験地	2009.7.9
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	中学2年生職場体験	田無試験地 東久留米市立南中学校	田無試験地	2009.7.15
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	生活科授業	田無試験地 東久留米市立第五小学校	田無試験地	2009.10.15
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	課題別学習	田無試験地 東京大学教育学部附属中	田無試験地	2009.10.27
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	生活科授業	田無試験地 自由学園初等部	田無試験地	2009.10.30
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	生活科授業	田無試験地 西東京市立住吉小学校	田無試験地	2009.11.19
鶴見康幸・栗田直明・前田克人・川田米子	課題別学習	田無試験地 東京大学教育学部附属中	田無試験地	2009.11.24

学外各種委員会等委員

氏 名	委 員 会 等 名 称	委 員 会 等 所 属 機 関
山田利博	樹木医研修カリキュラム委員会	(財) 日本緑化センター
山田利博	コーディネーター会議	(財) 放射線利用振興協会
山田利博	千葉県森林審議会	千葉県
山田利博	千葉県試験研究機関評価委員会農林総合研究センター課題評価専門部会	千葉県
山田利博	千葉県国土利用計画地方審議会	千葉県
山田利博	千葉県土砂採取対策審議会	千葉県
山田利博	鴨川市文化財保護審議会	鴨川市
広嶋卓也	広報委員会	森林計画学会
広嶋卓也	関東地区運営委員	森林GISフォーラム
広嶋卓也	事務局	FORMATH研究会
広嶋卓也	千葉県特定鳥獣保護管理計画（ニホンジカ）策定検討委員会	千葉県環境生活部
鈴木祐紀，里見重成，阿達康眞，三次充和	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境生活部
梶 幹男	北海道林木育種協会評議員	北海道林木育種協会
梶 幹男	北方林業会理事	北方林業会
尾張敏章	日本森林学会北海道支部幹事	日本森林学会北海道支部
梶 幹男	日本森林学会北海道支部評議員	日本森林学会北海道支部
梶 幹男	自然環境保全基礎調査検討会植生分科会検討委員	環境省自然管理局
梶 幹男	地域管理経営計画等に関する懇談会委員	北海道森林管理局
尾張敏章	プログラム指導員	北海道大学情報基盤センター
尾張敏章	南富良野地域環境情報協議会委員	森林総合研究所森林農地整備センター
尾張敏章	林地残材集荷システム検討会議委員	北海道水産林務部
尾張敏章	森林・林業再生プラン実践事業検討委員	鶴居村森林組合
鎌田直人	兼六園マツ等樹木保全対策指導者	石川県
鎌田直人	「ふるさとの森 再び」推進委員会委員	テレビ金沢
鎌田直人	国際食料農業機構森林資源部門森林保護セクションアドバイザー	FAO
鎌田直人	国際森林研究機関連合第7部会副会長	IUFRO
鎌田直人	国際森林研究機関連合WG07.02.05副会長	IUFRO
鎌田直人	Journal of Forest Research編集委員	日本森林学会
鎌田直人	編集委員	日本応用動物昆虫学会
鎌田直人	和文誌編集委員	日本生態学会
鎌田直人	編集委員	日本昆虫学会
鎌田直人	運営委員(会報担当)	個体群生態学会

氏 名	委 員 会 等 名 称	委 員 会 等 所 属 機 関
芝野博文	日本森林学会中部支部会役職理事	日本森林学会中部支部会
芝野博文	豊田森林学校副校長	豊田市
芝野博文	尾張旭市子供環境大学学長	尾張旭市社会福祉活性化協議会
蔵治光一郎	日本森林学会評議員・監事	日本森林学会
蔵治光一郎	国際委員会 委員	水文・水資源学会
蔵治光一郎	編集委員会 役員	不知火海・球磨川流域圏学会
蔵治光一郎	環境審議会 委員	瀬戸市
蔵治光一郎	森づくり委員会 委員	豊田市
蔵治光一郎	水循環推進委員会 委員	岡崎市
蔵治光一郎	森林・林業ビジョン評価会議 委員	浜松市
蔵治光一郎	生物多様性を支える市民・地域による戦略的地域づくりビジョンのための意見交換会 委員	環境省中部環境事務所
蔵治光一郎	副会長	あいち自然環境団体・施設連絡協議会
蔵治光一郎	共同代表	矢作川森の研究者グループ
山本清龍	山中湖村エコツーリズム推進協議会	山中湖村
山本清龍	山中湖村エコツーリズム推進協議会ワークショップ検討委員会	山中湖村
山本清龍	山中湖村景観計画検討委員会	山中湖村
山本清龍	富士山原始林保存管理計画検討委員会	山梨県
山本清龍	富士山青木ヶ原樹海等エコツーリズム推進協議会	山梨県
山本清龍	研究発表論文集編集委員会	日本造園学会
山本清龍	環境研究発表会査読委員	環境情報科学センター
楠本 大	理事会	樹木医学会

■国際交流■

交流事業

相手大学および 機関名	国名	協定締結 の有無	交流期間	目的
----------------	----	-------------	------	----

国際シンポジウム

参加者氏名	シンポジウム名	主 催	開 催 地	日 程
廣嶋卓也	International conference on Multipurpose Forest Management	MFPM実行委員会・ IUFRODiv.4.04・森林 計画学会・東京大学	新潟	2009.9.20-23
廣嶋卓也	FORMATH TACHIKAWA 2010	FORMATH研究会	立川	2010.3.13-14
尾張敏章	PRO SILVA国際会議	PRO SILVA EUROPE・スロベニア 林業学会・リュブラナ 大学林業及び再生可能 な森林資源学科・スロ ベニア林野庁	スロベニア	2009.9.22～29
村川功雄	"Climate Change and the Role of University Forests" Abstracts: The 3rd Symposium of Asia University Forests	ソウル国立大学	韓国	2009.10.11～15
五十嵐勇治	"Climate Change and the Role of University Forests" Abstracts: The 3rd Symposium of Asia University Forests	ソウル国立大学	韓国	2009.10.11～15
鎌田直人	"Climate Change and the Role of University Forests" Abstracts: The 3rd Symposium of Asia University Forests	ソウル国立大学	韓国	10/13-14
相川美絵子	"Climate Change and the Role of University Forests" Abstracts: The 3rd Symposium of Asia University Forests	ソウル国立大学	韓国	10/13-14
芝野博文	韓国の新しい砂防技術の方向 を探る		韓国	2009/11/18-21

国際シンポジウム

参加者氏名	シンポジウム名	主 催	開 催 地	日 程
蔵治光一郎	日中異分野研究交流会	JST中国	中国	2009/8/9-12
蔵治光一郎	C R P 研究課題セミナー	JICA-BBEC	マレーシア	2009/8/13-16
蔵治光一郎	森林水文国際会議	USFS等	米国	2009/9/13-21
蔵治光一郎	"Climate Change and the Role of University Forests" Abstracts: The 3rd Symposium of Asia University Forests	ソウル国立大学	韓国	2009/10/12-15
蔵治光一郎	SARAWAK BIOLOGICAL RESOURCES FORUM 2010	サラワク州森林局	マレーシア	2010/3/25-31
田中延亮	The 3rd Symposium of Asia University Forests	Seoul National University Forests	Seoul, Korea	2009/10/13-14

共同研究

氏名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
鎌田直人	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	インドネシア科学技術庁ボゴール	Sih Kahonoほか4名	インドネシア
鎌田直人	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	カセサート大学、チェンマイ大学	Wiwat Suasa-ardほか6名	タイ
鎌田直人	東アジアの植生調査	国立台湾大学	Sih Kahonoほか4名	台湾
鎌田直人	地球温暖化と森林火災	アラスカ大学フェアバンクス校	Sih Kahonoほか4名	アメリカ合衆国
鎌田直人	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	ロシア科学アカデミー極東支部 土壌生物学研究所	Glarena Gladkovaほか4名	ロシア

外国人研究者の来訪

来 訪 目 的	日 程	国 籍	来訪人数
タイミンタチバナの個体群調査	2009.8.4～11.15	ペルー	1名
堂沢風致林視察	2010.1.30	ニュージーランド	1名
演習林内視察	2009.7.24	韓国	7名
「環太平洋地域C&I森林認証コース」研修	2009.6.22	アルゼンチン、中国 他	11
林内視察と菌類の調査	2009.7.6	韓国	1
「共生による森林保全コース」研修	2009.9.28	アルゼンチン、中国、ラオス、ミャンマー、ニカラグア、ベトナム	9
演習林を活用した森林実習	2009.10.10～11	不明	1
造林技術研修	2009.10.16	中華人民共和国	6
日本と韓国におけるトドマツおよびハイイヌガヤ類の系統分類学的検討	2009.10.20～21	韓国	1
地表かき起しによるウダイカンバ二次林の再生技術の開発	2010.3.7～11	ミャンマー	1
ツガに寄生するカイガラムシの天敵の採集	2009.5.18～21	アメリカ合衆国	2
カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシブエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生する養菌性クイムシ相と共生菌相に関する研究	2009.4.7、5.19、6.17-6.19、7.21-7.28、8.17-8.20、9.24-9.28、11.5-12.8、2010.1.4-1.11、2.21-2.28、3.7-3.8	タイ	1
愛知演習林における量水観測見学	2010.2.22-23	韓国	2
セミナー	2009.12.8～10	米国	1

海外渡航

氏名	所属演習林	行き先	用務	出発日	帰国日
尾張敏章	北海道	台湾	台湾大学演習林60周年記念行事に出席のため	2009.6.28	2009.7.2
宮本義憲	北海道	オーストリア・スロベニア・ボスニア	北方圏植物の栽培、植物及び鉱物標本管理情報収集、ヨーロッパにおける石灰岩・ドロマイト・蛇紋岩地帯の植生	2009.7.10	2009.7.21
尾張敏章	北海道	スロベニア	PRO SILVA国際会議出席のため	2009.9.22	2009.9.29
小川 瞳	北海道	スウェーデン・デンマーク	北欧の植物園管理方法と苗木生産に関する情報収集	2009.10.4	2009.10.11
五十嵐勇治	北海道	韓国	アジア大学演習林コロキウム参加のため	2009.10.11	2009.10.15
村川功雄	北海道	韓国	アジア大学演習林コロキウム参加のため	2009.10.11	2009.10.15
尾張敏章	北海道	アメリカ	ルイジアナ州立大学にて林産物マーケティングに関する研究打合せおよび資料収集	2010.2.21	2010.3.1
鎌田 直人	秩父	インドネシア	科研費調査	2009.4.28	2009.5.15
鎌田 直人	秩父	アメリカ合衆国	科研費調査	2009.8.4	2009.8.11
鎌田 直人	秩父	大韓民国	科研費調査	2009.10.11	2009.10.15
鎌田 直人	秩父	タイ	科研費調査	2010.1.27	2010.2.6
鎌田 直人	秩父	ベトナム	科研費調査	2010.2.23	2010.2.27
鎌田 直人	秩父	インドネシア	科研費調査	2010.2.28	2010.3.6
芝野博文	愛知	韓国	シンポジウム「韓国の新しい砂防技術の方向を探る」招待講演出席のため	2009.11.18	2009.11.21
蔵治光一郎	愛知	タイ	気候変動に対する水分野の適応策立案・実地支援システム構築プロジェクト合同調整委員会	2009.5.31	2009.6.2
蔵治光一郎	愛知	マレーシア	水サンプル回収及び雨量計・水位計のデータ回収	2009.6.11	2009.6.22
蔵治光一郎	愛知	中国	日中異分野研究交流会	2009.8.9	2009.8.12
蔵治光一郎	愛知	マレーシア	CRP研究課題セミナー/雲霧林生態系調査	2009.8.13	2009.8.16
蔵治光一郎	愛知	米国	森林水文国際会議	2009.9.13	2009.9.21
蔵治光一郎	愛知	韓国	第3回アジア演習林コロキウム	2009.10.12	2009.10.15
蔵治光一郎	愛知	マレーシア	アジア熱帯降雨林地域における土地利用転換の広域影響把握と社会適応策の構築に関する現地調査	2009.10.19	2009.10.27
蔵治光一郎	愛知	タイ	運営委員会と、タイ人研究者への技術移転	2009.11.30	2009.12.4
蔵治光一郎	愛知	マレーシア	アジア熱帯降雨林地域における土地利用転換の広域影響把握と社会適応策の構築に関する現地調査	2010.1.28	2010.2.4
蔵治光一郎	愛知	マレーシア	アジア熱帯降雨林地域における土地利用転換の広域影響把握と社会適応策の構築に関する現地調査	2010.2.25	2010.3.5
蔵治光一郎	愛知	マレーシア	サンプル・データ回収とシンポジウム	2010.3.25	2010.3.31
田中延亮	愛知	タイ	熱帯モンスーン林での気象水文の調査	2009.6.9	2009.6.15
田中延亮	愛知	タイ	熱帯モンスーン林での気象水文の調査	2009.8.12	2009.8.18
田中延亮	愛知	韓国	第3回アジア大学演習林シンポジウム出席	2009.10.12	2009.10.15
田中延亮	愛知	タイ	熱帯モンスーン林での気象水文の調査	2009.11.13	2009.11.20
田中延亮	愛知	タイ	熱帯モンスーン林での気象水文の調査、カセツアート大学での講演とゼミ出席	2009.2.25	2009.3.5
山本清龍	富士演習林	アメリカ	国立公園の管理と計画の実態の視察	2009.7.1	2009.7.20
山本清龍	富士演習林	アメリカ	国立公園における視覚障害者むけ自然体験プログラムの視察	2010.2.17	2010.2.24
安村直樹	田無	ニュージーランド	ニュージーランド(NZ)における林地投資に関する調査	2009.10.19	2009.10.27

■出版広報活動■

演習林報告

「演習林報告」121号・122号を発行した。

演習林報告第121号 2009年6月25日発行

細萱恵子・相馬智明・安藤直人 枠組壁工法住宅市場におけるスギの活用	1-86
ジョーンズ トマス エドワード 日本の国立公園におけるネイチャーベースツーリス	87-116
—上高地の事例から—	
金 亮希 樹木葬会員の意識からみた樹木葬墓地の今後の	117-148
本田裕子 放鳥直前期におけるトキ放鳥への住民意識 —佐渡市全域のアンケート調査から—	149-172
赤池慎吾 青森県津軽地方における官地民木林の史的展開過	173-208

演習林報告第122号 2010年3月25日発行

山本哲裕・浅野友子・堀田紀文・鈴木雅一 斜面に植栽したスギ幼齢木の成長と水分、養分の違いの関	1-16
福田夏子 秩父演習林若齢人工林におけるクマ剥ぎの発生経過と分布	17-26
関 庚鐸 日本の木材産業における国際競争力の分析	27-40
本田裕子・林 宇一・玖珠博一・前田 剛・佐々木真二郎 ツシマヤマネコ保護に関する住民意識 —対馬市全域住民を対象にしたアンケート調査から—	41-64
西上 愛 広葉樹再生林の林分動態解析と成長予	65-127
—栃木県唐沢山における実証的研究—	

演習林

「演習林」49号を発行した。

演習林第49号 2010年3月31日発行

丹下 健・小島克己 千葉演習林安野スギ成長測定試験地の地上部現存	1-6
鈴木 牧・池田裕行・軽込 勉・藤平晃司・塚越剛史・三次充和・里見重成・阿達康眞 村川功雄・大塚明宏・廣嶋卓也・山中征夫・山田利博 シカの強度影響下における広葉樹二次林の更新および生態系機能修復に関する研究 —千葉演習林第12期試験研究計画に基づく 大規模野外実験の設計及び初期状態—	7-22
才木道雄・三次充和・塚越剛史・井口和信・村川功雄・前原 忠・鈴木 牧 シカの強度影響下における広葉樹二次林の土壌動物相	23-28
佐藤貴紀・田中延亮・井上 淳・澤田晴雄・渡部 賢・鈴木雅一 愛知演習林のコナラを対象にした樹液流の染色実験の	29-42
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 東京大学演習林気象報告(自2008年1月至2008年12月	43-65

科学の森ニュース



■第46号■ 2009年6月10日発行

【表紙記事東大生、雪の森林を体験(北海道演習林)】

《記事》

- ・大学演習林の役割(新演習林長 白石則彦)
- ・蔵治講師が編集した『水をめぐるガバナンスー日本、アジア、中東、ヨーロッパの現場から』が

第19回高知出版学術賞を受賞(愛知演習林)

- ・東大職員向け特別ガイド「厳冬の森林散策」(富士演習林)
- ・演習林のイベントダイジェスト 2009年2月～2009年9月

<クローズアップ>

全学体験ゼミナール(教育推進委員会 石橋整司)

<科学の森の動植物紹介>

モリアオガエル(千葉演習林)



■第47号■ 2009年9月10日発行

【表紙記事】台湾大学実験林創設60周年記念式典(演習林国際交流委員会)

《記事》

- ・第15回市民公開セミナー「樹海めぐり」(北海道演習林)
- ・子ども達に自然を伝えよう！～全学体験ゼミナール「都市の緑のインタープリター養成ー子ども

に伝える自然体験」～(田無試験地)

- ・山中寮内藤セミナーハウス竣工記念式典(富士演習林)
- ・演習林のイベントダイジェスト 2009年6月～2009年12月

<クローズアップ>

大きな(切り)株ー光と根の関係を調べるー(秩父演習林)

<科学の森の動植物紹介>

ミカワショウマ(愛知演習林)



■第48号■ 2009年12月10日発行

【表紙記事】旭川 森林の市(もりのいち)に出店しました(北海道演習林)

《記事》

- ・フィールドで考える野生動物の保護管理(千葉演習林)
- ・みどりの海・東大演習林で源流たんけん隊(愛知演習林)
- ・平成21年度技術職員等試験研究・研修会議が開催されました(富士演習林)
- ・演習林のイベントダイジェスト 2009年9月～2010年3月

<クローズアップ>

アジア大学演習林シンポジウムー気候変動と大学演習林の役割ー(国際交流委員会 鎌田直人)

<科学の森の動植物紹介>

オオワシ・オジロワシ(北海道演習林)

<名所・名物紹介>

富士山景観観測塔(富士演習林)



■第49号■ 2010年3月10日発行

【表紙記事】東大職員特別ガイド「冬の散歩みち」(富士演習林)

《記事》

- ・森のエネルギーを使いこなす(秩父演習林・富士演習林)
- ・森林博物資料館公開(千葉演習林)
- ・シンポジウム「犬山の森の未来に向けて」公開される(愛知演習林)
- ・演習林のイベントダイジェスト 2009年11月～2010年6月

<クローズアップ>

天津小学校の取り組みー緑の教室ー(千葉演習林)

<科学の森の動植物紹介>

シオジ(秩父演習林)

<コラム>

演習林出版物

■ 東京大学愛知演習林リーフレット④ ■

【はげ山が森に戻るまで—東京大学犬山研究林の砂防・緑化のあゆみ—】

愛知演習林 広報委員会 編集 2010年1月29日発行

発行者 東京大学愛知演習林

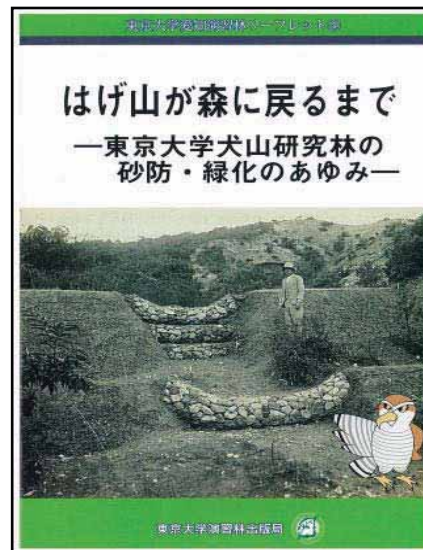
発行所 東京大学演習林出版局

税込価格 500円 A5判 30頁

ISBN4-903321-08-8 C0040 ¥476 E

《目次》

- ・犬山研究林 砂防・緑化の歴史
- ・大正時代以降の主な自然災害と出来事
- ・犬山研究林の今昔
 - ・工法の種類
- ・土堰堤工
 - ・土堰堤にコンクリート放水路を作る
- ・谷止工
 - ・水路工
- ・流路工
 - ・床固工
- ・堰堤工
 - ・ちょっと一息(1928年の犬山)
- ・法切工
 - ・筋工
- ・法切工と筋工による斜面緑化
- ・粗朶伏工
 - ・植栽工
- ・再生した森林の今とこれから



【武蔵野に大学の森をたずねて～東京大学田無試験地の80年～】

編集、発行 東京大学演習林出版局 2010年3月31日発行

税込価格 1,200円 四六判 183項

ISBN978-4-903321-09-7 C0040 ¥1143 E

《目次》

- 緒言 田無試験地80周年を記念して
- 武蔵野の成り立ちと人々の生活
- 田無試験地の歴史
 - ・田無試験地の生い立ち
 - ・田無試験地における研究教育のあゆみ
- 田無試験地の自然
 - ・田無試験地の植物
 - ・田無試験地の鳥類
 - ・田無試験地の昆虫
 - ・田無試験地のキノコ
- 田無試験地のみどころ
- あとがき

【コラム】

- ・国木田独歩と「武蔵野」
- ・都市計画と緑地
- ・歴史的景観のモニュメントとしての田無試験地
- ・樹木の光屈性
- ・アカマツの花粉はどこまで飛んでいるか？



新聞・雑誌・放送等

演習林名	メディア	日付	内容
千葉演習林	房日新聞	2009.4.4	「春の一般公開」案内
千葉演習林	千葉日報	2009.4.7	「秋の一般公開」実施報告記事
千葉演習林	房日新聞	2009.4.12	「野鳥の巣箱をかけよう春」実施報告記事
千葉演習林	東京大学新聞	2009.5.19	「東大からの架け箸」販売記事
千葉演習林	房日新聞	2009.6.3	「高校生のための森と海のゼミナール」参加者募集
千葉演習林	房日新聞	2009.6.5	「夏の森林教室」参加者募集
千葉演習林	房総ファミリア	2009.6.6	「夏の森林教室」参加者募集
千葉演習林	広報かもがわ	2009.7.1	「夏の森林教室」参加者募集
千葉演習林	千葉日報	2009.7.23	「君津市と千葉演地域協定締結」記事掲載
千葉演習林	新千葉新聞	2009.7.23	「君津市と千葉演地域協定締結」記事掲載
千葉演習林	朝日新聞	2009.7.23	「君津市と千葉演地域協定締結」記事掲載
千葉演習林	房総時事新聞	2009.7.23	「君津市と千葉演地域協定締結」記事掲載
千葉演習林	千葉日報	2009.7.26	「蔵玉フェスタ」実施報告記事

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
千葉演習林	旅の手帳	2009.10月号	「秋の一般公開」案内
千葉演習林	房日新聞	2009.11.11	「東京大学キャンパスツアー」実施報告記事
千葉演習林	房日新聞	2009.11.21	「野鳥の巣箱をかけよう秋」実施報告記事
千葉演習林	房日新聞	2009.12.1	「冬の森を歩こう」参加者募集
千葉演習林	広報かもがわ	2009.10.1	東京大学キャンパスツアー案内
千葉演習林	南房総生活情報誌「CLIP」	2009.10.30	「秋の一般公開」案内
千葉演習林	房日新聞	2009.10.30	「緑の教室」実施報告記事
千葉演習林	広報かもがわ	2009.12.1	「冬の森を歩こう」参加者募集、鴨川百選候補
千葉演習林	房日新聞	2009.2.28	「春の一般公開」案内
千葉演習林	岳人	2010.3月号	「大見山登山」記事掲載
千葉演習林	弥生	2009.Spring	「秋の一般公開」実施報告記事
千葉演習林	房総LIFE	2009.Winter	「秋の一般公開」案内
北海道演習林	富良野市博物館ミュージアムレター	2009.4月号	富良野の自然に親しむ集い 第5回「早春の森を歩こう in 東大演習林神社山」
北海道演習林	北海道新聞	2009.5.11	のぞいてみたい展示室 東大演習林森林資料館 天然木 年輪に成長暦

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
北海道演習林	北海道新聞	2009.5.11	鳥のさえずり間近で 双眼鏡手に60人が観察 旭川神楽岡公園
北海道演習林	北海道新聞	2009.5.16	早朝バードウォッチングと草花観察
北海道演習林	北海道新聞	2009.5.31	第15回市民公開セミナー「樹海めぐり」
北海道演習林	自然保護誌 Nature Navi	2009.5月号	第15回市民公開セミナー「樹海めぐり」
北海道演習林	日本自然保護協会HP	2009.5月号	第15回市民公開セミナー「樹海めぐり」
北海道演習林	THE JR HOKKAIDO (JR 北海道広報誌)	2009.6.1	天然林を極める、東大演習林
北海道演習林	北海道新聞	2009.6.16	東大演習林で森林保全学ぶ「市民公開セミナー」
北海道演習林	日本森林学会北海道支部ホームページ	2009.6.16	2009年日本森林学会北海道支部会春季行事の報告
北海道演習林	北海道新聞Web版動画ニュース	2009.6.16	富良野の演習林で樹海探訪（第15回市民公開セミナー）
北海道演習林	北海道新聞道北地域版	2009.6.16	東大演習林で森林保全を学ぶ 市民セミナー
北海道演習林	北海道新聞	2009.6.24	念願かない天然林見学
北海道演習林	日刊富良野	2009.6.25	東大北海道演習林の市民公開セミナー 樹海めぐり 倒木更新など学ぶ
北海道演習林	北海道新聞(夕刊)	2009.6.25	第15回市民公開セミナー参加者のインタビュー記事
北海道演習林	北海道新聞	2009.6.28	アイヌの民族衣装素材の樹皮採取 東大演習林で

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
北海道演習林	TBS「えなりかずきのそ らナビ」	2009.6.5	今週の花鳥風月
北海道演習林	北海道新聞	2009.6.5	東大演習林を研究者48人が視察
北海道演習林	北海道新聞(夕刊)	2009.6.5	日本森林学会北海道支部春季行事
北海道演習林	北海道新聞富良野版	2009.6.5	日本森林学会北海道支部春季行事
北海道演習林	日刊富良野	2009.6.6	14日市民公開セミナー「樹海めぐり」東大 北海道演習林
北海道演習林	JR Hokkaido	2009.6月号	富良野・森の見聞録 - 一枚の葉っぱから地 球を想う 天然林を極める、東大演習林
北海道演習林	北海道林材新聞	2009.7.1	銘木市の記事
北海道演習林	北海道新聞	2009.7.18	演習林身近に体感 富良野小児童「西瓜 峠」を散策
北海道演習林	日刊富良野	2009.7.27	あす大麓山ハイキング登山会
北海道演習林	日本経済新聞	2009.7.3	森作り教えてくれた「里木」 富良野のダ ケカンバ
北海道演習林	北海道新聞	2009.7.30	樹海の木や草花観察 大麓山でハイキング 登山
北海道演習林	北海道新聞社 北海道 ネーチャーマガジン モーリー	2009.7月号	生物学者小伝 高橋延清先生 森には何一 つ、無駄がない ーどろ亀さんからの伝言 ー
北海道演習林	日刊富良野	2009.8.13	17日から東大生12人が演習
北海道演習林	読売新聞	2009.8.29	伐木選定を学ぶ

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
北海道演習林	読売新聞	2009.8.5	植物学びながら山頂へ 富良野・大麓山で 公開事業
北海道演習林	北海道新聞	2009.9.1	東大演習林の天然林管理 保護だけでなく 「治療」も
北海道演習林	日刊富良野	2009.9.5	大麓山でハイキング登山
北海道演習林	日刊富良野	2009.9.8	東大生13人が樹海の森で実習「保存林や天 然林施業実験林で学ぶ」
北海道演習林	北海道新聞	2009.10.6	東大演習林の天然林と収穫量 理想の姿を 人の手で
北海道演習林	日刊富良野	2009.10.17	環境教育の実践成果を発表 2日間にわたり 全国環境学習フェア富良野大会が開かれる
北海道演習林	Green TV Japan	2009.10月	日本の森を守る～北海道 富良野
北海道演習林	HBCテレビ 報道THE NEWS （北海道ローカル）	HBC総力 （北 2010.2.19	自然の神秘 風穴とは如何なるものか？
北海道演習林	北海道新聞	2010.2.19	雪原の天然暖房 富良野温風穴
北海道演習林	北海道新聞(web)	2010.2.19	「大雪山国立公園フォーラム」雪原の天然暖房 富良野の温風穴ツアーに30人
北海道演習林	日刊富良野	2010.2.27	大雪山系の山 景観保存を 布部の風穴を 観察
北海道演習林	北海道新聞	2010.3.16	麓郷の森散策 爽快な汗流す ラングラウ フに200人
北海道演習林	日刊富良野	2010.3.25	早春の息吹を肌で体感 27回目の麓郷ラン グラウフ 道内外から200人の愛好者
北海道演習林	山づくり(社団法人北海道 森と緑の会会誌)		東大生がカラマツ人工林管理の現状を学ぶ： 東京大学における学生実習の取り組み(尾張 講師)

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
秩父演習林	テレビ東京	2009.6.6	土曜スペシャル「源流をたどる旅 ニッポン川紀行」
秩父演習林	市報ちちぶ	2009.7.10	公開講座「親子で学ぼう！森林の昆虫採集」 募集記事
秩父演習林	毎日新聞Web	2009.7.15	秩父演習林の映像を用いた遠隔授業の新聞記事
秩父演習林	NHK教育	2009.10.14	10min.ボックス国語/現代文（2007年制作）の番組の中で、トロッコの映像を使用
秩父演習林	読売新聞	2009.10.31	自由見学日 実施報告記事
秩父演習林	週刊東京大学新聞	2009.11.10	薪(まき)ストーブの社会経済学(安村講師)
秩父演習林	日本テレビ	2009.12.5	所さんの目がテン！（紅葉・落ち葉の科学）
秩父演習林	読売新聞	2009.12.7	影森祭 実施報告記事
秩父演習林	淡青（東京大学広報誌）	2010.1.1	数百年にわたる「森の生命」の行方を追う壮大な観測実験(藤原助教)
秩父演習林	市報ちちぶ	2010.2.10	公開講座「森林から得られる燃料、炭」募集記事
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.4.20	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.5.4	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.6.8	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.7.20	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.8.3	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.9.7.	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.10.5.	蔵治先生の環境講座

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.11.2.	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2009.12.14	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2010.1.11	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	Radio SAN-Q	2010.3.8	蔵治先生の環境講座
愛知演習林	朝日新聞(夕刊)	2009.4.27	100円グッズで「森の健診」
愛知演習林	New Sabah Times (マレーシア)	2009.8.15	Promoting Crocker Range Park via long term research activities
愛知演習林	環境情報紙リサ Vol.124 (中日新聞)	2009.9.2	特集：街で自然観察を！ 身の回りにも自然がいっぱい
愛知演習林	現代林業(520号)	2009.10.1	国有林の共同管理と治山ダム部分撤去(蔵治講師)
愛知演習林	現代林業(521号)	2009.11.1	現場と向き合う研究者の悩み(蔵治講師)
愛知演習林	矢作新報	2009.11.6	矢作川 森の健診 報告会
愛知演習林	現代林業(522号)	2009.12.1	社会に役立つ研究者とは(蔵治講師)
愛知演習林	中日新聞	2009.12.7	水源林学習ツアー
愛知演習林	三重中学校学校報	2009.12.18	2年生理科特別授業 森の健康診断
愛知演習林	中日新聞	2010.1.15	演習林にクロマツ植樹
愛知演習林	静岡新聞	2010.1.15	演習林にクロマツ植樹
愛知演習林	FUJITSU飛翔	2010.1.20	水をめぐる戦略「水のガバナンス」確立に向けて(蔵治講師)
愛知演習林	農業と経済76(2)(1・2月合併号)	2010.2.1	二酸化炭素25%削減に日本の森林は貢献できるか
愛知演習林	サントリーホームページ	2010.2.2	東大・サントリー特別Web企画「水の知」最前線 第2回 水と森と人の共生を目指す「森と水の科学」(蔵治講師)
愛知演習林	海洋政策研究財団ニューズレター第228号	2010.2.5	いま日本の森で何が一番大事か(蔵治講師)
愛知演習林	伊勢新聞(夕刊)	2010.2.13	三重中学校 森の健康診断研究発表
愛知演習林	中日新聞	2010.3.1	「生命流域」保全・再生の仕組みを 伊勢・三河湾十水系でビジョンづくり (蔵治講師)

演 習 林 名	メ デ ィ ア	日 付	内 容
愛知演習林	静岡新聞	2010.3.7	「都市×森林＝∞(無限大)」新しい森林都市像 探る(蔵治講師)
愛知演習林	ふれあい(みかわ市民生 活協同組合)	2010.3	山と海 私たちの暮らし
富士演習林	毎日新聞(山梨版)	2010.3.31	人 かお トーク 富士山の協力金契機に議論 (山本助教)
樹芸研究所	伊豆新聞	2009.4.12	公開講座「春の散策」参加者募集
樹芸研究所	伊豆新聞	2009.5.5	公開講座「春の散策」参加者募集
樹芸研究所	伊豆新聞	2009.5.10	公開講座「春の散策」
田無試験地	アサヒタウンズ	2009.5.21	東大農場と演習林(西東京市)
田無試験地	スマイルタウン通信	2009.7.22	オオタカ騒動、一段落 東大演習林で巣立 ち

■利用状況■

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
小原章裕	山地森林溪流における溶存有機物の流出特性に関する研究	東京大学卒業論文		13-14	2009
小泉紀彰	ヤマビル (<i>Haemadipsa zeylanica japonica</i>) のトラップ開発と行動生態学的研究	東京大学卒業論文		19-20	2009
坂江哲	斜面安定解析による樹木根系の崩壊防止機能の評価について	東京大学卒業論文		25-26	2009
岡田桃子	北海道の針広混交林における自然植生および主要林業樹種の維持に係わる倒木の役割	東京大学卒業論文		PP108	2010
星野晋一郎	山地源流域における流域のスケールと降雨-流出の関係	東京大学卒業論文		128	2010
石橋 弘	3種カミキリの配偶行動とその体表面の形質が線虫生存に及ぼす影響	東京大学卒業論文			2010
染谷 恵	樹高成長の異なるスギ成木の光合成特性	東京大学卒業論文			2010
長山美由貴	森林生態系への窒素流入における樹冠の役割に関する研究	東京大学卒業論文			2010
吉武佳穂	地表面の堆積物の移動とスダジイ実生の分布	千葉大学卒業論文		23	2009
井上真帆	エゾマツ及びトドマツの健全な針葉内部に定着する菌類	帯広畜産大学卒業論文		PP29	2010
荻野泰裕	安房国における日蓮聖人の事蹟について	立正大学卒業論文		203	2009
藤本典之	CO2排出削減量認証制度の比較とJ-VERの特徴について～東大千葉演習林を例に～	東京大学修士論文		51	2009
浅田陽子	立地・施業条件の違いによるスギ人工林の炭素蓄積・吸収量の推定	東京大学修士論文		55	2009
江草智弘	地質の異なる3流域における、流域スケールでの流出プロセスに関する研究	東京大学修士論文		5-6	2009
勝倉まなみ	地下水帯における微生物群集構造と硝酸・硫酸流出過程に関する研究	東京大学修士論文		11-12	2009
高木悦郎	モチノキーモチノキタネオナガコバチー鳥類間相互作用系におけるモチノキタネオナガコバチの直接的影響と間接的影響	東京大学修士論文		17-18	2009
渡邊祐哉	NO3の安定同位体を用いた森林流域での脱窒プロセスと定量に関する研究	東京大学修士論文		39-40	2009
葛 鋒	東大千葉演習林におけるスギ高齢林の地位評価	東京大学修士論文		43-44	2009
北村智之	ニホンジカが土壌生態系の構造と機能の空間的異質性に与える影響	東京大学修士論文		29-30	2009
石塚航	太平洋側産地におけるブナ属2種(<i>Fagus crenata</i> と <i>F. japonica</i>)の実生定着過程と種特性の解明	東京大学修士論文			2008
今村直弘	広域モニタリングのための大気-森林系物質環境に関する研究	東京大学修士論文			2009
澤田晴雄	秩父産地イヌブナ-ブナ林における構成樹種の空間分布・更新特性とブナ類2種の豊凶特性に関する研究	東京大学博士論文			2009
福田夏子	ニホンツキノワグマ(<i>Ursus thibetanus japonicus</i>)による樹皮剥ぎの対策に関する研究	東京大学博士論文			2009
星加康智	落葉広葉樹を対象とした対流圏オゾンの影響評価のためのモデリング	東京大学博士論文		143pp	2010
孫 貞阿	Migration of <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> and <i>B. mucronatus</i> in tissues of susceptible and resistant pine species	東京大学博士論文		88pp	2010
福田夏子	秩父演習林若齢人工林におけるクマ剥ぎの発生経過と分布状況	演習林報告	122	17-26	2010
丹下健・小島克己	千葉演習林安野スギ成長測定試験地の地上部現存量	演習林	49	1-6	2009
浅田陽子・龍原哲	立地条件の違いによるスギ人工林の二酸化炭素吸収量の推定	日森学術講	120	Pa1-26	2009
泉桂子	東京大学農学部附属千葉演習林についてー1905年の経営計画を中心にー	森林計画研究会 会報	435	50-55	2009

伊藤昌明・梶村亘	ハンノキキクイムシの共生菌における培養的変異株間の競争力の試験	日林中部森林研究	57	293-296	2009
福山欣司・大河内勇・渡辺伸一	長期的なカエル不意モニタリングのための自動録音システムの開発	爬虫両棲類学会報	2009(1)	39-47	2009
外岡遼・梅林利弘・福田健二	マツ材線虫病における通水阻害進展様式の解明に向けたコンパクトMRI多点撮像法の開発	樹木医学研究	13(3)	148-149	2009
赤見亜衣・梅林利弘・福田健二	コンパクトMRIからみたマツ材線虫病における通水阻害と線虫分布との関係	樹木医学会第14回大会講演要旨集		22	2009
Sule Zuhair, Kenji Fukuda, Toshihiro Umebayashi	Development of wound-induced embolism in setms of five tree species observed by compact MRI	樹木医学会第14回大会講演要旨集		23	2009
成田廣枝・空閑重則・杉山淳司	2007年新潟県中越沖地震により出雲崎沖海底に噴出した古木に関する研究	日本木材学会大会研究発表要旨集	60	口頭	2009
竹添勝俊, 龍原哲	地位指数曲線を用いた造林木と侵入木の優劣関係の予測	GIS-理論と応用	17	33-43	2009
成田廣枝・空閑重則	仙台市富沢遺跡から発掘された針葉樹埋木の製油分析および化学的樹種同定の可能性	BIOSTORY (ビオストーリー)	12	82-91	2009
丹下健	年輪幅-容積密度関係を用いたスギ造林木の材積成長量の重量成長量への変換の試み	森林立地,	51(2)	137-141	2009
丸山温	豊かな水を育む森林(水源林の役割)ー森林総合研究所シンポジウムの概要ー	山林	1510	36-44	2010
津田吉晃・倉本恵生・毛利武・吉田和正・松本麻子・津村義彦・竹田貴彦・幸田秀穂・井出雄二・篠原健司	遺伝子組換えカンバの生物多様性影響評価に向けてースカイバーチを用いた日本産カンバと外国産カンバの種間交雑性評価ー	北方林業	61(5)	12-15 (108-111)	2009
上田明良・原秀穂・小野寺賢介	2007年に北海道で発生した森林昆虫	北方林業	61(6)	13-16 (133-136)	2009
鈴木智史	2008年清澄山採集・調査会報告	房総の昆虫	41	72	2009
鈴木智史	君津市折木沢で採集したゲンゴロウ3種の記録	房総の昆虫	41	30	2009

2009年度 演習林を利用して行った論文数	
千葉	21
北海道	7
秩父	6
愛知	0
富士	0
樹芸	1
田無	8
合計	43

全利用者

演習林名:千葉演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	鴨川市有害鳥獣対策協議会				30	30	有害鳥獣捕獲	日帰り
2	4	30	君津市役所 経済部農林推進課(有害獣駆除)				150	150	有害鳥獣捕獲	日帰り
3	4	3	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	3	39	3		45	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価、気象観測	日帰り
4	4	3	立正大学 地球環境学部	3				3	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
5	4	2	東大 農・森林経理学研究室	2				2	リモートセンシングによる樹冠情報を活用した林分成長モデルの開発	清澄宿泊施設2
6	4	4	元東京大学教員				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
7	4	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				6	6	春の一般公開準備作業	日帰り
8	4	1	千葉県農林総合森林研究所	3				3	抵抗性マツ研究の打合せ	日帰り
9	4	1	東大 農・千葉演習林(鴨川市)				40	40	鴨川市交流事業「野鳥の巣箱をかけよう」	日帰り
10	4	4	千葉県昆虫談話会				12	12	昆虫調査	日帰り
11	4	2	東大 農・森林経理学研究室	2				2	リモートセンシングによる樹冠情報を活用した林分成長モデルの開発	清澄宿泊施設2
12	4	1	東大 農・秩父演習林	1		1		2	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	日帰り
13	4	2	房総の自然・植生・昆虫に関する調査・研究会				18	18	房総の自然・植生・昆虫に関する調査・研究を行う	日帰り
14	4	2	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	房総の自然・植生・昆虫に関する調査・研究会の案内	日帰り
15	4	1	東大 地震研究所	1				1	観測機器点検	日帰り
16	4	1	上総まちなみ塾				3	3	森林博物資料館の見学	日帰り
17	4	1	東大 農・森林動物学研究室						モチノキの存在様式とモチノキタネオナゴバチの生存率	日帰り
18	4	1	名古屋大学 大学院生命農学研究科						森林昆虫(キクイムシ類など)の地理的変異	日帰り
19	4	4	東大 農・千葉演習林				444	444	春の一般公開	日帰り
20	4	4	千葉演習林ボランティア会 Abies				24	24	春の一般公開サポート	日帰り
21	4	2	千葉県森林インストラクター会				39	39	千葉県森林インストラクター会・千葉演習林ボランティア会合同研修会	清澄宿泊施設
22	4	3	東大 農・生物多様性科学研究室			3		3	表現型可塑性が植物・植食者相互作用動態にもたらす影響	清澄宿泊施設
23	4	4	東大 農・森林生物科学専修		4			4	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設
24	4	3	東大 農・秩父演習林	3		3		6	ヒメボタルの生息環境の解明	清澄宿泊施設
25	4	1	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
26	4	2	千葉県立中央博物館	2				2	山地溪流の源流部に生息する水生昆虫の調査	清澄宿泊施設
27	4	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	3				3	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価、気象観測	日帰り
28	4	2	立正大学 地球環境学部	2				2	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
29	4	2	日本蛾類学会	4				4	清澄山特別自然保護区の蛾類相研究	日帰り
30	4	2	東大 農・生物多様性科学研究室	2		4		6	農村域におけるニホンカナヘビの分布決定機構	清澄宿泊施設
31	4	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	春の一般公開後片付け	日帰り
32	4	3	東大 農・生物多様性科学研究室			3		3	表現型可塑性が植物・植食者相互作用動態にもたらす影響	清澄宿泊施設
33	4	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキの存在様式とモチノキタネオナゴバチの生存率	日帰り
34	4	3	千葉県環境生活部大気保全課				5	5	化学物質大気環境調査・非汚染地域大気環境調査	日帰り
35	4	1	名古屋大学 大学院生命農学研究科						森林昆虫(キクイムシ類など)の地理的変異	日帰り
36	4	1	自然と人間を考える会	1			24	25	自然と人間を考える会活動(猪ノ川溪谷自然観察会)	日帰り
37	4	4	東大 農・生物多様性科学研究室			4		4	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食者動態の解明	清澄宿泊施設2
38	4	2	森林総合研究所 森林管理研究領域チーム	6				6	強度間伐試験地の成長過程解明のための毎木調査	清澄宿泊施設
39	4	1	東大 新領域創成科学研究科自然環境評価学分野	1				1	千葉産広葉樹の水分通道様式の解明	日帰り
40	4	1	クラブツーリズム胸スポーツ旅行センター				38	38	自然を学び学習しながらのハイキングツアー	日帰り
41	4	1	東大 農・安全衛生管理室	9				9	農薬問題附属施設調査	清澄宿泊施設
42	5	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会	10	85	10	62	167	有害鳥獣捕獲	日帰り
43	5	1	NPO法人房総の野生生物調査会				1	1	猪ノ川林道植生調査	日帰り
44	5	1	鯛のまちボランティアガイド協会				11	11	清澄八山の調査及び研修者の案内	日帰り
45	5	3	君津市 経済部農林振興課				15	15	有害鳥獣駆除のため(わな罠)	日帰り
46	5	2	日本蛾類学会				4	4	清澄山特別自然保護区の蛾類相研究	日帰り
47	5	1	ちば生物多様性展示実行委員会				8	8	ちば生物多様性展示実行委員会の研修	日帰り
48	5	4	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	4		4		8	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
49	5	1	東京大学名誉教授				5	5	千葉演習林の視察	日帰り
50	5	2	千葉県昆虫談話会				6	6	昆虫調査	日帰り
51	5	5	東大 農・造林学研究室	13	90	9		112	造林学実験	清澄宿泊施設
52	5	12	東大 農・生物多様性科学研究室			12		12	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食者動態の解明	清澄宿泊施設2
53	5	1	東大 農・演習林研究部	2				2	利用実績集計プログラムに関する打合せ及び操作方法の確認	日帰り
54	5	1	東京新聞 出版局岳人編集部				2	2	ヤマビルの生態についての取材	日帰り
55	5	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	2	5		9	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価、気象観測	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
56	5	1	千葉大学 大学院理学研究科地球科学コース堆積学研究室			1		1	三浦層群の堆積学的研究	日帰り
57	5	1					2	2	ヤマビルの生態について説明を受ける	日帰り
58	5	3	東大 農・森林植物学研究室	9	54	3		66	森林植物学実験	清澄宿泊施設
59	5	1	早稲田大学 教育学部理学科	1		1	1	3	両生類の性決定及び性分化の分子機構解明	日帰り
60	5	2	千葉県環境生活部大気保全課				2	2	化学物質大気環境調査	日帰り
61	5	4	東大 農・森林経理学研究室	9	48	8		65	森林経理学実習	札郷宿泊施設
62	5	4	東大 農・森林生物科学専修		4			4	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設
63	5	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			2		2	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価、気象観測	日帰り
64	5	1	東大 農・秩父演習林	1		1		2	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原菌の変異からナラ枯れの起源に迫る	日帰り
65	5	1	千葉県農林総合森林研究所	2				2	ヒメコマツの着花調査	日帰り
66	5	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			5		5	森林流域のスケールが流量・水質に与える影響について	日帰り
67	5	1	東大 農・千葉演習林	19				19	平成21年度千葉演習林「春の研修会」	日帰り
68	5	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				6	6	春の研修会聴講及び試験地看板設置作業	日帰り
69	5	2	東大 文学部行動文化学科社会学4年(環境三四郎)		10	2	2	14	環境三四郎体験実習	清澄宿泊施設
70	5	10	東大 農・生物多様性科学研究室			10		10	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食者動態の解明	清澄宿泊施設2
71	5	6	東大 農・生物多様性科学研究室			6		6	農村域におけるニホンカナヘビの分布決定機構	清澄宿泊施設2
72	5	1	東大 農・生物制御化学研究室	1	1			2	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
73	5	2	東大 農・森林経理学研究室	4	2	17		23	森林経理学研究室合宿	清澄宿泊施設
74	5	1	名古屋大学 大学院生命農学研究科	1				1	キクイムシ類など森林昆虫の地理的変異研究	日帰り
75	5	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				7	7	Abies活動(郷台苗畑除草作業)	日帰り
76	5	2	千葉県立君津青葉高等学校(総合学科森林科学履修の2年生)	4	7		14	25	樹木の種類とその特徴を学習し、樹木に対する興味・関心を高めるとともに、さらにその過程で起こるさまざまな体験を通して、生きる力をはぐくむ	清澄宿泊施設
77	5	1	千葉大学 大学院園芸学研究科	2	1	1		4	関東の落葉広葉樹の遺伝的解析(スダジイ、アカガシ、タブノキ、モチノキ採集)	日帰り
78	5	3	東大 農・造林学研究室	3				3	木本植物のアルミニウム集積とこれに伴う強力なアルミニウム耐性の解析	日帰り
79	5	2	東大 農・造林学研究室	2		2		4	スギ高齢林の立地評価	札郷宿泊施設
80	5	2	NPO法人オノ木	2		6	2	10	NPO法人オノ木エコツアーズの試行(演習林内でのバードウォッチング)	清澄宿泊施設
81	5	2	千葉県昆虫談話会				32	32	昆虫調査・合宿	札郷宿泊施設
82	5	2	日本鳥類標識協会				4	4	サンコウチョウの基礎研究、鳥類標識調査、鳥類相の把握	日帰り
83	6	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキタネオナガコバチがモチノキに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
84	6	2	東大 農・演習林研究部	2	24			26	総合科目「森林—人間系の科学」	清澄宿泊施設
85	6	3	横浜国立大学 大学院環境情報学部環境生命学専攻植生学研究室	6		3		9	山地溪流におけるフルボ酸の植生タイプによる流出特性	清澄宿泊施設
86	6	2	京都大学 フィールド科学教育研究センター	4				4	黒ボク土壌における樹木のリン利用に関する研究	清澄宿泊施設
87	6	1	森林総合研究所 森林病理研究室	2				2	キクイムシ随伴微生物の探索	日帰り
88	6	1	東大 農・演習林研究部	3	17			20	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」	日帰り
89	6	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	Abies 役員会(議題:北海道演習林見学会他)	日帰り
90	6	2	東大 農・秩父演習林	2		3		5	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病理性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設
91	6	2	東大 農・森林園生態学研究室	2		2		4	ヒメバタルの生息条件の解明	清澄宿泊施設
92	6	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	6	8		16	森林流域のスケールが流量・水質に与える影響について	札郷宿泊施設
93	6	2	千葉演習林ボランティア会 Abies				8	8	Abies活動(菖蒲沢看板取付作業、公用車による巡林)	清澄宿泊施設
94	6	1	東大 農・生物多様性科学研究室			1		1	表現型可塑性が植物・植食者相互作用動態にもたらす影響	日帰り
95	6	6	日本鳥類標識協会				12	12	サンコウチョウの基礎研究と鳥類相、鳥類標識調査	日帰り
96	6	3	東大 農・生物多様性科学研究室			3		3	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食者動態の解明	清澄宿泊施設2
97	6	1	東大 農・保全生態学研究室	2				2	水生昆虫の生態学的研究	日帰り
98	6	30	鴨川市有害鳥獣対策協議会				60	60	有害鳥獣捕獲	日帰り
99	6	3	君津市経済部農林振興課				6	6	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
100	6	1	千葉大学 大学院理学研究科地球科学コース堆積学研究室			1		1	三浦層群の堆積学的研究	日帰り
101	6	2	東大 農・生物多様性科学研究室			2		2	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設2
102	6	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
103	6	3	千葉県昆虫談話会				8	8	昆虫調査	日帰り
104	6	5	東大 農・生物多様性科学研究室			5		5	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食者動態の解明	清澄宿泊施設2
105	6	5	東大 農・秩父演習林	10	7	8		25	学生の卒論・修論・D論研究指導	清澄宿泊施設2
106	6	7	東大 農・森林園生態学			7		7	ヒメバタルの生息条件の解明	清澄宿泊施設2
107	6	2	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	2		2		4	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
108	6	1	NPO法人環境カウンセラー千葉県協議会(環境省所管団体)	1			4	5	房総の植生に関する自然観察会(11月実施予定)のための打合せ及びその下見	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
109	6	1	東大 新領域創成科学研究科	1			1	2	森林博物資料館の見学	日帰り
110	6	2	千葉大学 大学院理科学研究科 地球科学コース 堆積学研究室	2	2	24		28	房総半島の地層見学会	清澄宿泊施設
111	6	2	東大 農・秋父演習林	2		1		3	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設
112	6	2	東大 新領域創成科学研究科 自然環境評価学分野	2		2		4	千葉産広葉樹の水分通道様式の解明	清澄宿泊施設
113	6	2	東大 農・生物多様性科学研究室			2		2	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設
114	6	2	東大 農・秋父演習林	2				2	第12期長期試験計画打合せ	清澄宿泊施設
115	6	3	千葉県環境生活部大気保全課	4				4	非汚染地域大気環境調査(6/1), 化学物質大気環境調査(6/15,16)	日帰り
116	6	2	東大 農・森林生物科学専修		2			2	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設
117	6	2	東大 農・千葉演習林	46	8	18	3	75	千葉演習林利用者説明会	清澄宿泊施設
118	6	2	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	千葉演習林利用者説明会参加, Abies活動「菖蒲植え付け作業」	日帰り
119	6	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2		5		7	総合対照流域法による水文過程や水質形成, 土壌呼吸メカニズムの評価, 気象観測	日帰り
120	7	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室		3	4		7	森林流域のスケールが流量・水質に与える影響について	日帰り
121	7	3	名古屋大学 大学院生命農学研究科	3				3	森林昆虫(キクイムシ類など)の地理的変異	日帰り
122	7	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会				62	62	有害鳥獣捕獲	日帰り
123	7	3	君津市				6	6	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
124	7	1	東大 農・生物制御化学研究室		1			1	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
125	7	5	日本鳥類標識協会				5	5	サンコウチョウの基礎研究と鳥類相, 鳥類標識調査	日帰り
126	7	1	社団法人神奈川県建築士事務所協会(東京大学名誉教授)				19	19	千葉演習林見学会	日帰り
127	7	1	千葉県千葉市立稲毛小学校	4			17	21	農山村留学	日帰り
128	7	1	千葉県立中央博物館	2			1	3	ヒメノヤガラとその共生菌に関する研究	日帰り
129	7	4	千葉県昆虫談話会				13	13	昆虫調査	日帰り
130	7	4	日本蛾類学会				8	8	清澄山特別自然保護区の蛾類相研究	日帰り
131	7	9	東大 農・森林園生生態研究室			9		9	ヒメボタルの分布調査	清澄宿泊施設2
132	7	5	東大 農・秋父演習林	5		5		10	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設2
133	7	11	東大 農・森林生物科学専修		11			11	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設2
134	7	2	東大 農・秋父演習林	2				2	全額体験ゼミナール打合せ及びローグ回収	清澄宿泊施設2
135	7	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室		1	5		6	総合対照流域法による水文過程や水質形成, 土壌呼吸メカニズムの評価, 気象観測	日帰り
136	7	10	千葉県環境生活部大気保全課				13	13	化学物質大気環境調査, ダイオキシン類大気環境調査, 非汚染地域大気環境調査	日帰り
137	7	5	NPO法人房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
138	7	2	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	2		2		4	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
139	7	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	草取り(天津小学校実習地, 郷台苗畑)	日帰り
140	7	1	鴨川市立天津幼稚園	3			28	31	体験学習	日帰り
141	7	1	東大 農・生物制御化学研究室	1				1	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
142	7	1	千葉大学 理・堆積学研究室			1		1	三浦層群の堆積学的研究	日帰り
143	7	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキの存在様式とモチノキタネオナゴバチの生存率	日帰り
144	7	1	戸村学園 コスモス幼稚園	33			144	177	ハイキング(清澄寺～天拝園)	日帰り
145	7	7	東大 農・生物多様性科学研究室	2	3	6		11	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設2
146	7	2	東大 農・演習林研究部	3				3	白石演習林長による所信表明及び演習林職員との対話に同席, 千葉演習林の作業状況見学	清澄宿泊施設
147	7	10	東大 農・生物多様性科学研究室			10		10	表現型可塑性が植物・植食者相互作用動態にもたらす影響	清澄宿泊施設2
148	7	1	森林総合研究所 森林病理研究室	2				2	キクイムシ随伴微生物の探索	日帰り
149	7	1	KANGWON NATIONAL UNIVERSITY Lab. of GIS & RS Division of Forest Management & Landscape Architecture College of Forest and Environmental Sciences	1	4	1		6	カンウォン国立大学グローバルバスマフラインダープログラムの一環としての千葉演習林視察	日帰り
150	7	1	東大 農・千葉演習林				9	9	公開講座「夏の森林教室」開催	日帰り
151	7	1	千葉大学 理・堆積学研究室	1		1		2	三浦層群の堆積学的研究	日帰り
152	8	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会				62	62	有害鳥獣捕獲	日帰り
153	8	2	千葉県君津市経済部農林振興課				4	4	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
154	8	3	千葉県昆虫談話会				11	11	昆虫調査	日帰り
155	8	10	東大 農・生物多様性科学研究室			10		10	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食者動態の解明	清澄宿泊施設2
156	8	4	東大 農・生物多様性科学研究室			4		4	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設2
157	8	3	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	6	9		17	・森林流域のスケールが流量・水質に与える影響について ・調査地での研究内容説明(高校生のための森と海のゼミナール受講者)	清澄宿泊施設
158	8	2	日本鳥類標識協会				4	4	サンコウチョウの基礎研究, 鳥類標識調査, 鳥類相の把握	日帰り
159	8	28	横浜国立大学 環境情報学部環境リスクマネジメント専攻			28		28	常緑樹種の歴史的な分布要因の調査	清澄宿泊施設2

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
160	8	3	高校生のための森と海のゼミナール実行委員会	9			22	31	「高校生のための森と海のゼミナール」実施	清澄宿泊施設
161	8	3	千葉演習林ボランティア会 Abies				11	11	「高校生のための森と海のゼミナール」サポート	清澄宿泊施設
162	8	2	東大 新領域・自然環境評価学研究室	2				2	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	札郷宿泊施設
163	8	2	千葉県環境生活部大気保全課				2	2	化学物質大気環境調査	日帰り
164	8	1	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
165	8	4	NPO法人 房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
166	8	2	千葉県昆虫談話会				21	21	昆虫調査(宿泊)	札郷宿泊施設
167	8	1	NPO法人 房総の野生生物調査会				3	3	調査会例会及び総会	日帰り
168	8	5	横浜国立大学 大学院環境情報学府環境生命学専攻植生学研究室			5		5	山地溪流におけるフルボ酸の植生タイプによる流出特性	清澄宿泊施設
169	8	1	東京大学 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキタネオナゴバチがモチノキに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
170	8	4	立正大学 地球環境学部	4				4	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
171	8	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			3		3	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価、気象観測	日帰り
172	8	3	東大 教育学部附属中等教育学校	6			39	45	中等教育学校生物部実習	札郷宿泊施設
173	8	6	京都大学 理学部地質学鉱物学教室	18	84	24	5	131	課題演習E1/地質調査法野外実習	清澄宿泊施設
174	8	1	千葉県生物多様性センター(千葉県立中央博物館)	1				1	ヒメコマツの回復計画策定に関わる調査(球果採取)	日帰り
175	8	3	東大 農・秩父演習林	3		3		6	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設2
176	8	2	名古屋大学 大学院生命農学研究科	2				2	森林昆虫(キクイムシ類など)の地理的変異	日帰り
177	8	1					1	1	雑誌(旅の手帖)掲載記事(秋の一般公開)取材	日帰り
178	8	3	ボーイスカウト鴨川第5団				61	61	子どもたちの健全育成のため	清澄宿泊施設
179	8	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				3	3	ボーイスカウトクラフト作製サポート	日帰り
180	8	5	東大 農・秩父演習林	5				5	第12期試験地植生調査	清澄宿泊施設2
181	8	1	東大 新領域創成科学研究科自然環境学専攻自然環境評価学分野	1		2		3	千葉産広葉樹の水分通道様式の解明	日帰り
182	8	1	東大 農・造林学研究室	1				1	巻き枯らしの水分生理	日帰り
183	8	2	千葉大学 園芸学研究科	2	2	2		6	植生調査	清澄宿泊施設2
184	9	6	横浜国立大学 環境情報学部環境リスクマネジメント専攻			6		6	常緑樹種の歴史的な分布要因の調査	清澄宿泊施設2
185	9	30	鴨川市有害鳥獣対策協議会				60	60	有害鳥獣捕獲	日帰り
186	9	3	君津市 経済部農林振興課				6	6	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
187	9	3	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1		7		8	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価、気象観測	日帰り
188	9	1	かずさ広告企画株式会社				1	1	房総LIFE Vol.5での一般公開記事のための取材	日帰り
189	9	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
190	9	4	日本鳥類標識協会				8	8	サンコウチョウの基礎研究、鳥類標識調査、鳥類相の把握	日帰り
191	9	1	NPO法人房総の野生生物調査会				1	1	ブナ科堅果の落下量の年変化	日帰り
192	9	3	千葉県昆虫談話会				8	8	昆虫調査	日帰り
193	9	4	東大 農・千葉演習林	20	36		2	58	全学体験ゼミナール「森に学ぶ」(3)野生生物の保護管理	清澄宿泊施設
194	9	3	千葉県 環境生活部大気保全課				4	4	非汚染地域大気環境調査、化学物質大気環境調査	日帰り
195	9	1	NPO法人房総の野生生物調査会				1	1	ブナ科堅果の落下量の年変化	日帰り
196	9	8	東大 農・生物多様性科学研究室	4		10		14	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設2
197	9	7	東大 農・生物多様性科学研究室			7		7	表現型可塑性が植物・植食者相互作用動態にもたらす影響	清澄宿泊施設2
198	9	1	千葉大学 理・堆積学研究室			1		1	三浦層群の堆積学的研究	日帰り
199	9	5	横浜国立大学 環境情報学府植生学研究室			5		5	山地溪流におけるフルボ酸の植生タイプによる流出特性	清澄宿泊施設
200	9	1	東大 農・森林動物学研究室	1		1		2	モチノキの存在様式とモチノキタネオナゴバチの生存率	日帰り
201	9	1	ヤシマ産業(株)				2	2	ヤマビル忌避剤試験	日帰り
202	9	2	東大 農・生物多様性科学研究室			4		4	シカが土壌生態系に与える影響の把握	清澄宿泊施設
203	9	1	東大 情報基盤センター学術情報リテラシー係	17				17	論文検索出張講習会開催、移籍・廃棄図書の手順打合せ、演習林情報整備状況視察	日帰り
204	9	4	東大 農・生物制御化学研究室	4	4			8	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	清澄宿泊施設
205	9	10	横浜国立大学 環境情報学部環境リスクマネジメント専攻			20		20	常緑樹種の歴史的な分布要因の調査	清澄宿泊施設2
206	9	1	名古屋大学 大学院生命農学研究科	1				1	森林昆虫(キクイムシ類など)の地理的変異	日帰り
207	9	1	東大 新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	日帰り
208	9	1	東大 農・秩父演習林	1		1		2	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設2
209	9	1	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
210	9	2	東大 教育学部附属中等教育学校	4				4	植生調査・森林観察－生物部合宿に向けての下調べ	清澄宿泊施設
211	9	4	東大 農・生物多様性科学研究室			4		4	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設2
212	9	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	Abies活動 秋の自然を歩こう・郷台苗畑草取り	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
213	9	5	東大 農・生物多様性科学 研究室			5		5	時間遅れの形質変化がもたらす植物・植食性動態の解明	清澄宿泊施設2
214	10	2	東大 農・秋父演習林	2		2		4	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設2
215	10	1	慶應義塾大学 経済学部 生物学教室	1				1	音声モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
216	10	10	東大 農・森林生物科学専修		10			10	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設2
217	10	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会				62	62	有害鳥獣捕獲	日帰り
218	10	2	君津市経済部農林振興課				4	4	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
219	10	5	NPO法人房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
220	10	6	千葉大学 理・堆積学研究室			6		6	三浦層群の堆積学的研究	札郷宿泊施設
221	10	4	(独)産業技術総合研究所 広報部	8			20	28	地質調査の研修	日帰り
222	10	4	千葉県環境生活部大気保全課				6	6	化学物質大気環境調査, 非汚染地域大気環境調査	日帰り
223	10	1	茨城大学 農学部資源生物 科学科	1				1	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
224	10	1	日本鳥類標識協会				2	2	鳥類標識調査, 鳥類相の把握, サンコウチョウの基礎研究	日帰り
225	10	11	東大 農・生物多様性科学 研究室			11		11	ニホンカナヘビの生息適地の解明	清澄宿泊施設2
226	10	2	千葉県昆虫談話会				8	8	昆虫調査	日帰り
227	10	1	茨城大学 農学部資源生物 科学科	1				1	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
228	10	1	NPO法人房総の野生生物調査会				1	1	植生調査	日帰り
229	10	4	東大 農・秋父演習林	4				4	第12期二次林土壌動物調査	清澄宿泊施設2
230	10	3	東大 農・森林経理学研究室			3		3	VER認証制度の比較研究	清澄宿泊施設
231	10	18	横浜国立大学 環境情報学 部環境リスクマネジメント専攻			18		18	常緑樹種の歴史的な分布要因の調査	清澄宿泊施設2
232	10	1	東大 農・森林動物学研究室			2		2	モチノキタネオナゴコバチがモチノギに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
233	10	3	東大 農・造林学研究室	3		3		6	スギ高齢林の立地評価	札郷宿泊施設
234	10	5	静岡大学 理学部地球科学 科	10	50			60	地質調査法実習	清澄宿泊施設
235	10	3	東大 農・造林学研究室	3		3		6	スギ高齢林の立地評価	札郷宿泊施設
236	10	2	東大 農・生物制御化学研究 室		2			2	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	清澄宿泊施設
237	10	1	東大 農・森林理水及び砂防 工学研究室	1		1		2	総合対照流域法による水文過程や水質形成, 土壌呼吸メカニズムの評価, 気象観測	日帰り
238	10	1	千葉県森林インストラクター会	1			8	9	千葉県森林インストラクター会野外特別講座第1回下見	日帰り
239	10	1	東大 新領域創成科学研究 科自然環境学専攻自然環境 評価学研究室	1				1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	日帰り
240	10	1	社団法人大日本山学会				32	32	大日本山学会現地研修会	日帰り
241	10	2	茨城大学 農学部資源生物 科学科	2	2			4	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	清澄宿泊施設
242	10	5	東大 農・森林生物科学専修		5			5	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設2
243	10	1	鴨川市立天津小学校				62	62	総合的な学習の時間「緑の教室」	日帰り
244	10	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	天津小学校「緑の教室」サポート	日帰り
245	10	1	郡山地方組織造林連絡協 議会				12	12	スギの長伐期林分の見学	日帰り
246	10	1	NPO法人房総の野生生物調査会				3	3	植生調査及び自然観察会希望団体下見案内	日帰り
247	10	1	東大 農・森林経理学研究室	1				1	リモートセンシングを基礎とした森林成長モデルの構築	日帰り
248	11	15	横浜国立大学 環境情報学 部環境リスクマネジメント専攻			15		15	常緑樹種の歴史的な分布要因の調査	清澄宿泊施設2
249	11	20	東大 農・森林生物科学専修		25			25	ヤマビル捕獲用トラップの開発とトラップを使った密度推定法の開発	清澄宿泊施設2
250	11	30	鴨川市有害鳥獣対策協議会				60	60	有害鳥獣捕獲	日帰り
251	11	3	君津市経済部農林振興課				6	6	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
252	11	1	東大 農・森林理水及び砂防 工学研究室		1	2		3	総合対照流域法による水文過程や水質形成, 土壌呼吸メカニズムの評価, 気象観測	日帰り
253	11	3	東大 農・森林経理学研究室	3				3	リモートセンシングを基礎とした森林成長モデルの構築	清澄宿泊施設
254	11	3	千葉大学 園芸学部緑地・環 境学科		5			5	常緑広葉樹林(カシ類)の構造と堅果分布について調査する	清澄宿泊施設2
255	11	1	鴨川市立中央公民館				2	2	鴨川市立中央公民館主催「1万歩ウォーキング教室」(12/2)下見	日帰り
256	11	1	木更津市立金田中学校	4			32	36	第一学年校外学習のハイキング	日帰り
257	11	1	茨城大学 農学部資源生物 科学科	1	1			2	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
258	11	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
259	11	2	東大 農・生圏システム学専 攻森園管理学研究室	4	17			21	森園管理学実験	清澄宿泊施設
260	11	1	東大 農・千葉演習林	3			38	41	鴨川市交流事業「野鳥の巣箱をかけよう」	日帰り
261	11	3	東大 農・造林学研究室	3		3		6	スギ高齢林の立地評価	札郷宿泊施設
262	11	1	東大 農・森林理水及び砂防 工学研究室	1	1			2	合対照流域法による水文過程や水質形成, 土壌呼吸メカニズムの評価, 気象観測	日帰り
263	11	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	間接伝播される外来寄生者の定着過程に及ぼす在来種の相互作用系の反応	日帰り
264	11	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査, 非汚染地域大気環境調査	日帰り
265	11	1	東大 農・森林経理学研究室	1				1	リモートセンシングを基礎とした森林成長モデルの構築	日帰り
266	11	5	千葉大学 園芸学部緑地環 境学科		6			6	落下したスダジイ種子の分布と林分構造について	清澄宿泊施設2
267	11	2	東大 情報基盤センター	18				18	東大職員による自然観察会	清澄宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
268	11	3	東大 農・造林学研究室	3				3	スギ粗密試験地視察と圃場試験地調査	札郷宿泊施設
269	11	1	東大 農・森林動物学研究室	1		1		2	モチノキタネオナガコバチがモチノキに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
270	11	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室		3	1		4	森林流域のスケールが流量・水質に与える影響について	日帰り
271	11	1	東大 農・千葉演習林	25	1			26	平成21年度「秋の研修会」	日帰り
272	11	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				6	6	秋の研修会聴講、清澄寺周辺の観察	日帰り
273	11	1	千葉県昆虫談話会				4	4	昆虫調査	日帰り
274	11	2	日本鳥類標識協会				4	4	鳥類標識調査、鳥類相の把握、サンコウチョウの基礎調査	日帰り
275	11	1	房総(ふさ)の会 市原支部				22	22	秋の自然観察(植物中心)	日帰り
276	11	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				6	6	秋の一般公開準備作業	日帰り
277	11	1	立正大学 仏教学部宗学科		1			1	卒業論文「安房国における日蓮聖人の事跡について」資料収集	日帰り
278	11	1	君津市上総公民館				30	30	東大千葉演習林の見学研修	日帰り
279	11	1	小金井写真友会				26	26	自然観察を兼ねて紅葉の撮影	日帰り
280	11	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	溪流の底生動物群集における物質循環	日帰り
281	11	1	クラブツーリズム スポーツ旅行センター				13	13	自然を学び学習しながらのハイキングツアー	日帰り
282	11	1	環境カウンセラー 千葉協議会				16	16	房総丘陵の植生群の観察会	日帰り
283	11	2	東大 農・千葉演習林				2829	2829	秋の一般公開	日帰り
284	11	2	千葉演習林ボランティア会 Abies				12	12	秋の一般公開サポート	日帰り
285	12	1	千葉県森林インストラクター会				77	77	千葉県森林インストラクター会野外特別講座	日帰り
286	12	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会				62	62	有害鳥獣駆除	日帰り
287	12	2	君津市 経済部農林振興課				4	4	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
288	12	1	ちば大学 園芸学部緑地環境学科		1			1	落下したスダジイ種子の分布と林分構造について	日帰り
289	12	1	しすいカレッジクラブ				40	40	千葉県の自然を学ぼう(いいとこめぐり)	日帰り
290	12	1	クラブツーリズム スポーツ旅行センター				47	47	自然を学び学習しながらのハイキングツアー	日帰り
291	12	1	鴨川市中央公民館				37	37	鴨川市中央公民館主催「1万歩ウォーキング教室」	日帰り
292	12	2	内浦山県民の森	6			15	21	12月4日実施イベント「清澄山紅葉ハイキング」(12/3は下見)	日帰り
293	12	2	房総の自然、植生、昆虫に関する調査・研究会				22	22	房総の自然、植生、昆虫に関する調査・研究	清澄宿泊施設
294	12	2	森林総合研究所 森林病理研究室	6				6	キクイムシ随伴微生物、樹木寄生菌の探索	日帰り
295	12	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
296	12	14	東大 農・秩父演習林	4		14		18	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原体性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設2
297	12	1	千葉県生涯大学校 南房学園園芸科				38	38	千葉演習林の活動及び植生等を研修し、併せて森林とふれ合い、山野草に親しむ	日帰り
298	12	1	千葉大学 理学研究科	1				1	三浦層群の堆積作用	日帰り
299	12	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	2	1		5	総合対照流域法による水文過程や水質形成、土壌呼吸メカニズムの評価及び気象観測	日帰り
300	12	1	東京新聞 出版部				7	7	大見山及び元清澄山取材(岳人立松和平連載文)	日帰り
301	12	1	千葉県森林研究所 上席林業専門技術職員	6			5	11	ヒメコマツの樹幹注入試験	日帰り
302	12	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				5	5	公開講座「冬の森を歩こう」下見と歩道修理	日帰り
303	12	1	千葉県昆虫談話会				3	3	千葉演習林昆虫調査	日帰り
304	12	4	東大 農・森林計理学研究室	8	28	4	4	44	森林計測学実習	清澄宿泊施設
305	12	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査(12/14～15)、非汚染地域大気環境調査(12/28)	日帰り
306	12	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキタネオナガコバチがモチノキに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
307	12	1	千葉大学 理学研究科堆積学研究室			1		1	三浦層群の堆積学的研究	日帰り
308	12	2	東大 教育学部附属中等教育学校	3	2			5	千葉演習林植生調査(及び生物学教室実習下見)	郷台宿泊施設
309	12	1	東大 農・生物材料科学研究室	1				1	2007年新潟県中越地震により出雲崎沖海底に噴出した古木に関する研究	日帰り
310	1	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会				62	62	有害鳥獣駆除	日帰り
311	1	1	君津市 経済部農林振興課				2	2	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
312	1	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				3	3	公開講座「冬の森を歩こう」下見と歩道補修	日帰り
313	1	1	千葉日報社 館山鴨川支局				3	3	新聞取材(清澄八山・白虎岩)	日帰り
314	1	1	内浦山県民の森	2			2	4	実施イベント「初参りでハイキング」下見(1/6)及び開催(1/7)	日帰り
315	1	1	東大 新領域・自然環境評価学	1		2		3	千葉産広葉樹の樹幹における水分通道様式の解明	日帰り
316	1	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
317	1	2	東大 農・千葉演習林	26				26	林産物販売事務についての研修会	清澄宿泊施設
318	1	2	千葉県昆虫談話会				4	4	昆虫調査	日帰り
319	1	1	房日新聞社				5	5	取材「分水嶺を歩く」	日帰り
320	1	1	外房新聞				2	2	新聞取材(白虎の岩紹介)	日帰り
321	1	1	君津市教育委員会 生涯学習課	11			21	32	君津市立蔵玉小学校スクールミュージアム自然観察会	日帰り
322	1	8	千葉県環境生活部 大気保全課				10	10	化学物質大気環境調査、ダイオキシン類大気環境調査、非汚染地域大気環境調査	日帰り
323	1	2	千葉演習林ボランティア会 Abies				10	10	公開講座「冬の森を歩こう」サポート	日帰り
324	1	1	東大 農・千葉演習林				13	13	公開講座「冬の森を歩こう」	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
325	1	3	東大 農・秋夕演習林	3				3	第12期広葉樹二次林試験地土壌物理性調査	清澄宿泊施設2
326	1	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキタネオナゴコバチがモチノキに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
327	1	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	2	2		6	森林水文学に関わる現地観測	日帰り
328	1	1	東大 農・千葉演習林				15	15	公開講座「冬の森を歩こう」	日帰り
329	1	1	東大 地震研究所	1				1	地震観測装置点検	日帰り
330	1	1	千葉県立中央博物館	5			3	8	ヒメコマツの樹幹注入試験	日帰り
331	1	1	千葉県立中央博物館	2				2	外国人研究者の視察	日帰り
332	1	1	千葉県勤労者山岳連盟				59	59	第26回房総ロングハイキング	日帰り
333	2	28	鴨川市有害鳥獣対策協議会				56	56	有害鳥獣捕獲	日帰り
334	2	3	君津市 経済部農林振興課				5	5	有害鳥獣駆除(わな罠)	日帰り
335	2	1	東大 農・森林動物学研究室	1		1		2	森林の時空的存在様式が昆虫の遺伝的特性に及ぼす影響	日帰り
336	2	1	東大 地震研究所 地震地殻変動観測センター	1				1	地震観測機器点検	日帰り
337	2	3	東大 農・千葉演習林	7	14		21	42	ニホンジカ生息数調査	清澄宿泊施設
338	2	1	東大 農・千葉演習林				100	100	森林博物資料館公開	日帰り
339	2	3	千葉演習林ボランティア会 Abies				12	12	ニホンジカ生息数調査サポート	清澄宿泊施設
340	2	5	千葉県環境生活部大気保全課				7	7	化学物質大気環境調査, ダイオキシン類大気環境調査, 非汚染地域大気環境調査	日帰り
341	2	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
342	2	1	東大 農・造林学研究室	1	1			2	巻枯らしの水分生理及び造林学実験の実習 地下見	日帰り
343	2	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				7	7	Abies役員会及び総会準備	日帰り
344	2	1	千葉県昆虫談話会				2	2	昆虫調査	日帰り
345	2	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキの存在様式とモチノキタネオナゴコバチの生存率	日帰り
346	2	2	東京都山岳連盟 清瀬秀山会				16	16	千葉演習林を利用した地図の読み方実地研修	清澄宿泊施設
347	2	1	ふわくハイキングサークル				4	4	観察ハイキング「小さい春を探しに」下見	日帰り
348	2	1	内浦山県民の森	2				2	実施イベント「海と森のハイキング」下見	日帰り
349	2	1	グリーン航業株				2	2	林野庁実施の京都議定書に係る森林調査の実施	日帰り
350	2	1	内浦山県民の森				11	11	実施イベント「海と森のハイキング」実施	日帰り
351	2	4	東大 農・千葉演習林	12	38			50	全学体験ゼミ「房総の森で『きづかい』を学ぶ」	清澄宿泊施設
352	2	4	千葉演習林ボランティア会 Abies				18	18	全学体験ゼミサポート	清澄宿泊施設
353	2	1	茨城大学 農・資源生物科学科	1	1			2	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
354	2	1	東大 新領域創成科学研究科 自然環境評価学	1		2		3	千葉産広葉樹の樹幹における水分通道様式の解明	日帰り
355	3	31	鴨川市有害鳥獣対策協議会				62	62	有害獣捕獲	日帰り
356	3	2	君津市 経済部農林振興課				4	4	有害獣捕獲(わな罠)	日帰り
357	3	2	東大 農・生物多様性科学研究室		2	4		6	シカが土壌生態系に与える影響の把握	清澄宿泊施設
358	3	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査, 非汚染地域大気環境調査	日帰り
359	3	3	東京学芸大学 環境科学分野	3	18	3		24	地質調査法の実習	札郷宿泊施設
360	3	3	宇都宮大学 森林科学科森林資源植物学研究室			3		3	千葉演習林見学, 調査・実習下見の同行	清澄宿泊施設
361	3	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	6	5	8		19	森林流域の流域面積と流量・溶存物質濃度の関係調査	清澄宿泊施設
362	3	1	千葉演習林ボランティア会 Abies				9	9	総会及び歩こうコース下見	日帰り
363	3	1	東大 新領域創成科学研究科自然環境学専攻	3				3	自然環境野外総合実習(4/8~4/9)の下見	日帰り
364	3	1	少年写真新聞社				1	1	「理科教育ニュース」2010年5月号及びその縮刷が掲載される「理科実験大百科第12集」への写真提供	日帰り
365	3	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
366	3	2	房総丘陵トレイルラン&ハイク実行委員会				346	346	トレイルランとハイクの大会開催と森の観察	清澄宿泊施設
367	3	2	明治大学 農・植物線虫学研究室		2			2	マツ枯れ試験準備	清澄宿泊施設
368	3	7	東大 農・秋夕演習林	2		7		9	媒介昆虫と病原菌の遺伝的変異と病原性の変異からナラ枯れの起源に迫る	清澄宿泊施設2
369	3	2	東大 農・愛知演習林	2				2	千葉演習林気象データ整理状況の調査	清澄宿泊施設
370	3	1	東大 新領域創成科学研究科環境学研究系			1		1	剥皮試験地における対象ヒノキの測定(樹高・直径など)	日帰り
371	3	2	立正大学 地球環境学部	2				2	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
372	3	1	千葉県立中央博物館友の会	1			26	27	千葉県立中央博物館友の会主催自然観察会	日帰り
373	3	2	千葉県森林インストラクター会				60	60	森に親しむ野外講座「元清澄山から三石山観音寺へ」下見及び本番	日帰り
374	3	2	千葉県昆虫談話会				5	5	昆虫調査	日帰り
375	3	2	東大 農・森林利用学研究室	6		12		18	林道開設に伴う開設費用調査及びヒノキ高齢林・天然林調査	清澄宿泊施設
376	3	2	千葉演習林ボランティア会 Abies	4			32	36	Abies定期総会及び主催行事「演習林を歩こう」	清澄宿泊施設
377	3	1	ふわくハイキングサークル				27	27	観察ハイキング「小さい春を探しに」	日帰り
378	3	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	モチノキタネオナゴコバチがモチノキに及ぼす直接的影響と果実色操作を介して果実食性鳥類に及ぼす間接的影響	日帰り
379	3	1	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
380	3	2	東大 新領域創成科学研究科自然環境評価学	2		4		6	千葉産広葉樹の樹幹における水分通道様式の解明	清澄宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
381	3	2	明治大学 農・植物線虫学研究室		2			2	マツ枯れ試験準備	清澄宿泊施設
382	3	1	東大 農・生物素材科学研究室	1				1	2007年新潟県中越沖地震により出雲崎沖海底に噴出した古木に関する研究	日帰り
383	3	1	東大 地震研究所	1				1	地震観測機器点検	日帰り
384	3	1	東大 農・森園管理学研究室			1		1	修士論文研究相談(常緑広葉樹二次林のバイオマス推定)	日帰り
385	3	1	内浦山県民の森				60	60	「第20回関東ふれあいの道ふれあいウォーク」実施	日帰り
386	3	1	NPO法人房総の野生生物調査会				2	2	ヤマビル生態の解説	日帰り

利用者数合計 8,747

利用件数 386

演習林名:北海道演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	4				4	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
2	4	1	富良野広域圏経済活性化協議会				25	25	ネイチャーガイド研修会	日帰り
3	4	2	北海道大学大学院農学研究員生物資源生産学部			2	4	6	地域材住宅とマーケティングに関する情報交換	山部宿泊施設
4	4	10	東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻	10				10	幹形と選木モデリングに立脚した森林資源	山部宿泊施設2
5	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	4				4	食事	山部宿泊施設
6	4	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	2				2	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
7	4	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林研究部	4				4	利用実績集計プログラムの説明及び関連業務の打合せ	山部宿泊施設2
8	4	1	北海道旅客鉄道株式会社				4	4	取材・撮影	日帰り
9	4	2	東京大学大学院農学生命科学研究科安全衛生管理室	14				14	附属施設調査	山部宿泊施設2
10	4	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	4				4	アカエゾマツの局所適応に関する現地調査	山部宿泊施設2
11	5	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	1		1		2	アカエゾマツの局所適応に関する現地調査	山部宿泊施設2
12	5	1	富良野市保健福祉部こども未来課 東山保育所	5			16	21	東山保育所 春の小遠足	日帰り
13	5	1					15	15	野草・樹木観察	日帰り
14	5	4	東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻	4	4	4		12	エゾマツに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	山部宿泊施設
15	5	1	富良野市生涯学習センター				17	17	富良野市ことぶき大学山部校森林学習開催のため	日帰り
16	5	4	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	4				4	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
17	5	1	富良野市山部小学校	2			28	30	遠足	日帰り
18	5	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	3				3	岩魚沢保存林におけるカツラ開花調査	日帰り
19	5	9	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			9		9	樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究	山部宿泊施設2
20	5	2	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門野生動物管理学研究室	2	3	9		14	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設
21	5	4	北海道立林業試験場道東支場	4				4	森林性甲虫群集の多様性に関わる林相別比較試験実施のためのトラップ設置および調査	日帰り
22	5	7	東京大学大学院農学生命科学研究科森林動物学研究室			7		7	間接伝播される外来寄生者の定着過程に及ぼす在来種の相互作用系の反応	山部宿泊施設2
23	5	1	森林総合研究所北海道支所チーム長生物多様性	1				1	生物多様性に及ぼす枯死木の影響評価と枯死木の管理指針の開発	日帰り
24	5	1	富良野市立樹海小学校	1			1	2	森林観察	日帰り
25	5	5	東京大学大学院新領域創世科学研究科自然環境学専攻・生物圏情報学	8		65		73	自然景観情報野外実習・森林管理野外実習	北海道演習林セミナーハウス
26	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	4				4	食事	日帰り
27	6	1	東京大学農学部名誉教授・NPO木材合板博物館館長				4	4	天然林施業の見学	日帰り
28	6	1	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構				5	5	平取地域イオル再生事業に伴う樹皮採取研修	日帰り
29	6	1	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門	1	3			4	樹木の内生菌調査のための試料採取	日帰り
30	6	1	中日本製作所				3	3	取材・撮影 中部日本放送「えなりかずきのそらナビ」内VTRコーナー	日帰り
31	6	2	樹木・環境ネットワーク協会				20	20	林分施業法の見学	日帰り
32	6	2	東京大学教育学部附属中等教育学校	2				2	研修活動場所の下見・打合せ	山部宿泊施設
33	6	9	東京大学大学院農学生命科学研究科森林環境資源科学		9			9	前山長期観測生態系プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究	山部宿泊施設2
34	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	1				1	森林総合研究所 高橋氏と打合せ, 食事	日帰り
35	6	2	森林総合研究所北海道支所	2				2	林内見学・研究打合せ	山部宿泊施設
36	6	1	森林総合研究所北海道支所				4	4	林内見学	日帰り
37	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	32	2	2	10	46	日本森林学会北海道支部春季行事	日帰り
38	6	2	森林総合研究所北海道支所	4		4	2	10	生物多様性に及ぼす枯死木の影響評価と枯死木の管理指針の開発	山部宿泊施設
39	6	1	まごころ会保育園				8	8	保育ORG主催「自然の見方, 実践研修会」	日帰り
40	6	1	野田の樹木を見て歩こう会				5	5	演習林見学	日帰り
41	6	2	帯広畜産大学環境昆虫学研究室	2		2		4	植生の異なる森林内における地表性甲虫類の分布に関する研究	日帰り
42	6	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			4		4	樹木個体数群の局所適応とその適応形質に関する研究	山部宿泊施設2
43	6	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	4				4	森林生態系における水・物質動態の流域特性の広域比較研究	山部宿泊施設2
44	6	1	富良野市教育委員会社会教育課				14	14	富良野市ことぶき大学学年別研究	日帰り
45	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学林政学研究室	4				4	森林政策学演習の夏の実習の下見のため	山部宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
46	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林	2				2	シナノキハムグリハバチの周期的大発生に関する研究	日帰り
47	6	1	北海道大学農学研究院	1	1	1		3	千歳国有林における風倒地の植生回復を評価するー70年前の植生との比較からー	日帰り
48	6	1	アネサラシメブゾロの会				6	6	林内見学とアイヌ文化伝承資料採取	日帰り
49	6	2	高知大学農学部森林科学コース		2			2	北海道の天然林の樹木観察及び森林と人間活動の関係に関する研究	山部宿泊施設2
50	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林		1		40	41	2009第15回市民公開セミナー開催	日帰り
51	6	1	富良野市身体障害者福祉協議会				10	10	演習林内における体感自然観察	日帰り
52	6	1	立命館慶祥高校	1				1	立命館高校における森林体験型教育のための下見	日帰り
53	6	1	間伐ボランティア「札幌ウィディーズ」				18	18	林分施業法における森林の見学研修	日帰り
54	6	2	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門野生動物管理学的研究室	2	2	4		8	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設
55	6	1	富良野広域圏経済活性化協議会				16	16	林分施業法および演習林の自然についての研修	日帰り
56	6	1	森林総合研究所北海道支所	9		6		15	北方系落葉広葉樹林および針葉樹林のあるべき姿を考える	日帰り
57	6	1	警友会旭川山岳クラブ				10	10	大麓山登山	日帰り
58	6	1	富良野市立樹海小学校	1			1	2	森林観察(徒歩)並びに樹海小の授業のための予備調査	日帰り
59	6	2	森林総合研究所北海道支所	2			2	4	生物多様性に及ぼす枯死木の影響評価と枯死木の管理指針の開発	山部宿泊施設
60	6	1	北海道アイヌ協会平取支部・二風谷アイヌ文化保存会				24	24	アイヌ文化伝承資料採取	日帰り
61	6	2	JRマリンバンク北海道信漁連	2			42	44	北海道演習林における林相説明および天然林施業に関する指導・助言	北海道演習林セミナーハウス
62	6	6	北海道立林業試験場道東支場	6				6	森林性甲虫群集の多様性に関わる林相別比較試験実施のためのトラップ設置および調査	日帰り
63	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	2				2	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
64	6	5	北海道大学大学院理学研究院地震火山研究観測センター	5				5	十勝岳火山性地殻変動観測(GPS)	日帰り
65	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科国際森林環境学研究室	1		1		2	木材腐朽診断の予備調査, 直径・樹高・枝下高の現地計測	山部宿泊施設2
66	7	2	帯広畜産大学環境昆虫学研究室	2		2		4	植生の異なる森林内における地表性甲虫類の分布に関する研究	日帰り
67	7	1	帯広畜産大学畜産科学科植物生産学分野	2	24			26	植物ユニット3年生の研修旅行	日帰り
68	7	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	3				3	大規模な防鹿フェンスの設置がエゾシカの行動に与える影響	山部宿泊施設
69	7	1	富良野市立樹海小学校	1			1	2	森林観察(徒歩)ならびに樹海小の授業のための予備調査	日帰り
70	7	2	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門野生動物管理学的研究室	2	2	4		8	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設2
71	7	1	北海道開発局旭川開発建設部富良野地域農業開発事業所				8	8	施業計画の方針・演習林の特徴に関する現地説明, 資料館案内	日帰り
72	7	2	森林総合研究所北海道支所	2			2	4	生物多様性に及ぼす枯死木の影響評価と枯死木の管理指針の開発	山部宿泊施設
73	7	1	富良野市立樹海小学校	4			18	22	5・6年生総合的な学習の時間「樹海の森へ」	日帰り
74	7	2	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門野生動物管理学的研究室			4		4	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設2
75	7	2	立命館慶祥高校	2				2	立命館慶祥高校の森林合宿の下見のため	日帰り
76	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科国際森林環境学研究室	2				2	拓伐林の選木調査	山部宿泊施設2
77	7	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森林動物学研究室			5		5	間接伝播される外來寄生者の定着過程に及ぼす在来種の相互作用系の反応	山部宿泊施設2
78	7	4	東京大学教育学部附属中等教育学校	24			324	348	5年生宿泊研修	北海道演習林セミナーハウス
79	7	4	宇都宮大学農学部附属里山科学センター	4			4	8	演習林見学	北海道演習林セミナーハウス
80	7	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森園管理学的研究室	15		30		45	フィールド科学総合演習(森園管理学)およびヤチダモ試験地下見	北海道演習林セミナーハウス
81	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科				18	18	第8回大麓山ハイキング登山会	日帰り
82	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	2				2	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
83	7	5	京都府立大学大学院生命環境科学研究科	5			10	15	51林班天然林施業試験地5137における拓伐選木調査	山部宿泊施設2
84	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科国際森林環境学研究室	2		2		4	木材腐朽診断の予備調査, 直径・樹高・枝下高の現地計測	山部宿泊施設2
85	7	2	東京大学農学系経理課	6				6	給与簿監査	山部宿泊施設
86	7	1	北海道帯広農業高等学校	2			40	42	演習林の見学研修	日帰り
87	7	10	東京大学大学院農学生命科学研究科森林環境資源科学		10			10	前山長期観測生態系プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究	山部宿泊施設2
88	7	1	東京大学監査グループ	4				4	食事	日帰り
89	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	3				3	食事	日帰り
90	7	10	北海道立林業試験場道東支場	10				10	森林性甲虫群集の多様性に関わる林相別比較試験実施のためのトラップ設置および調査	日帰り
91	7	1	富良野広域圏経済活性化協議会				11	11	林分施業法および演習林の自然についての研修	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
92	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	2				2	食事	日帰り
93	7	2	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	2	2			4	林内観察と菌類の調査	山部宿泊施設
94	7	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森林動物学研究室			5		5	間接伝播される外来寄生者の定着過程に及ぼす在来種の相互作用系の反応	山部宿泊施設2
95	8	8	東京大学大学院農学生命科学研究科森林動物学研究室			8		8	間接伝播される外来寄生者の定着過程に及ぼす在来種の相互作用系の反応	山部宿泊施設2
96	8	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	3				3	標高に伴うアカエゾマツ針葉の生理特性の変異	山部宿泊施設2
97	8	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林研究部	3				3	北海道演習林の作業内容の視察	山部宿泊施設
98	8	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻森林経理学研究室	1		18		19	演習林の視察及び見学と林分施業法に関する記録の検討	山部宿泊施設
99	8	10	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			10		10	樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究	山部宿泊施設2
100	8	1	富良野市生涯学習センター				3	3	一般見学者の林内引率・案内	日帰り
101	8	2	森林総合研究所北海道支所	2			2	4	生物多様性に及ぼす枯死木の影響評価と枯死木の管理指針の開発	山部宿泊施設
102	8	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林愛知演習林	8				8	北海道演習林科研河川環境・水質調査班研究推進	山部宿泊施設
103	8	5	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林	5				5	北方針鉾混交天然林における生立木腐朽被害の実態解明と腐朽の簡便な非破壊機器診断システムの技術開発	山部宿泊施設
104	8	1	東京大学大学院農学生命科学研究科農学部	2				2	本部の北演の土地の売払いに関する打合せ及び施設見学に同行	山部宿泊施設
105	8	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林環境資源科学部		1			1	前山長期観測生態系プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究	山部宿泊施設2
106	8	1	帯広畜産大学畜産生命科学部	1	2			3	樹木の内生菌類調査のための試料採取	日帰り
107	8	3	所属無し	3			3	6	第6次水系調査	日帰り
108	8	4	NPO法人北海道水文気候研究所	4				4	第6次水系調査	北海道演習林セミナーハウス
109	8	5	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	15	27	8		50	第6次水系調査	北海道演習林セミナーハウス
110	8	4	立命館慶祥高校	8			87	95	森林合宿	北海道演習林セミナーハウス
111	8	4	富良野市生涯学習センター博物館係				12	12	東京大学北海道演習林内遺跡分布調査	日帰り
112	8	3	山梨大学大学院土木環境工学専攻 環境動態研究室	2	2	2	3	9	第6次水系調査	山部宿泊施設2
113	8	3	東京農業大学森林総合科学科治水緑化学研究室		3			3	水系調査	山部宿泊施設
114	8	19	北海道立林業試験場道東支場	19				19	森林性甲虫群集の多様性に関わる林相別比較試験実施のためのトラップ設置および調査	日帰り
115	8	2	帯広畜産大学畜産科学科昆虫学研究室	2		2		4	植生の異なる森林内における地表性甲虫類の分布に関する研究	日帰り
116	8	1	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物管理学研究部	1	1	1		3	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設2
117	8	2	東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部	10				10	新理事と新統括長による、北演視察	山部宿泊施設
118	8	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	3				3	会食(新理事と新統括長による、北演視察対応)	日帰り
119	8	2	東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部	4				4	北演視察	山部宿泊施設
120	8	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	2				2	会食(施設課による北演視察対応)	日帰り
121	8	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森園管理研究室	10				10	樹木の更新プロセスによる林分内遺伝構造の時系列的変化に関する研究	山部宿泊施設2
122	8	1	帯広畜産大学畜産科学科地域環境学研究部	2	6	2		10	北海道中央部の天然生林および森林管理について学ぶ	日帰り
123	8	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学林政学研究室	20	32	20		72	森林政策学演習の夏の実習	北海道演習林セミナーハウス
124	8	22	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻森林経理学			22		22	北演林況データとりまとめ	山部宿泊施設
125	8	1	富良野市生涯学習センター				4	4	市立東山保育所親子遠足の引率案内	日帰り
126	8	3	名古屋大学・大学院生命農学研究科・森林保護学			3		3	森林昆虫(ヤツバキタイムシなど)の採集	山部宿泊施設2
127	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科農学部	2				2	本部の北演の土地の売払いに関する打合せ及び施設見学に同行	山部宿泊施設
128	9	15	東京大学大学院農学生命科学研究科森林環境資源科学部		15			15	前山長期観測生態系プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究	山部宿泊施設2
129	9	1	東北JK合板会				13	13	木材関連業界のため、樹種勉強	日帰り
130	9	2	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物管理学研究部	2	4	4		10	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設2
131	9	3	東京大学大学院農学生命科学研究科森林利用学研究室	6	6			12	林道沿植栽木の根系周辺の土壌孔隙量調査	山部宿泊施設2
132	9	1	北海道水産林務部林務局治山課治山計画グループ	2			13	15	風倒被害を受けた森林の復旧対策に関する検討	日帰り
133	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻	4				4	森林現況調査にかかる衛星画像利用の可能性の検討	山部宿泊施設
134	9	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	2				2	大規模な防鹿フェンスの設置がエゾシカの行動に与える影響	山部宿泊施設
135	9	1	海外林業コンサルタンツ協会				9	9	平成21年度(集団研修)「共生による森林保全コース」研修	日帰り
136	9	2	森林総合研究所北海道支所森林育成研究グループ	4				4	樹木園、更新補助作業試験地	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
137	9	1	富良野市生涯学習センター				40	40	市立東山保育所親子遠足の引率案内	日帰り
138	9	26	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			26		26	樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究	山部宿泊施設2
139	9	16	北海道立林業試験場道東支場	16				16	森林性甲虫群集の多様性に関わる林相別比較試験実施のためのトラップ設置および調査	日帰り
140	9	2	帯広畜産大学畜産科学科昆虫学研究室	2		2		4	植生の異なる森林内における地表性甲虫類の分布に関する研究	日帰り
141	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林動物学研究室			4		4	間接伝播される外来寄生者の定着過程に及ぼす外来種の相互作用系の反応	山部宿泊施設2
142	9	1	森林総合研究所北海道支所森林育成研究グループ				3	3	森林の垂直分布の観察	日帰り
143	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	1				1	打合せ	日帰り
144	9	1	アイヌ文化環境保全対策調査室				8	8	アイヌ文化環境保全対策(北海道開発局委託事業)従事スタッフ研修	日帰り
145	9	1	茨城大学理学部理学科地球環境科学コース	3	28	2		33	樹木園内の麓郷断層の断層崖およびその地形についての地質見学茨城大学理学部地球環境科学コースの実習科目「地球科学巡検」の一環として	日帰り
146	9	3	東京大学工学系研究科社会基盤学専攻土質研究室			9		9	演習林にて研究調査中の石塚氏の内業の補助	山部宿泊施設2
147	9	1	鶴居村 林友会				10	10	天然林施業技術研修会(林業グループ会員の資質向上)	日帰り
148	9	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	3				3	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
149	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	4				4	北方樹種の標高に対する適応反応の解明	山部宿泊施設2
150	9	3	森林総合研究所北海道支所	3				3	アカエゾマツの調査(科学研究費補助金基盤B:No19380081)	山部宿泊施設2
151	9	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境専攻	3				3	林分施業法の視察	山部宿泊施設
152	9	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林		12			12	2009年度夏学期全額体験ゼミナール「北の森林と天然林施業を学ぶ」	北海道演習林セミナーハウス
153	9	1	富良野市立樹海小学校	1			1	2	5・6年生総合的な学習の時間「樹海の森へ」実施のための下見	日帰り
154	10	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			5		5	樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究	山部宿泊施設2
155	10	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	2				2	北方樹種の標高に対する適応反応の解明	山部宿泊施設2
156	10	2	森林総合研究所北海道支所	2				2	アカエゾマツの調査(科学研究費補助金基盤B:No19380081)	山部宿泊施設2
157	10	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境専攻	6				6	林分施業法の視察	山部宿泊施設
158	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林		4			4	2009年度夏学期全額体験ゼミナール「北の森林と天然林施業を学ぶ」	北海道演習林セミナーハウス
159	10	1	富良野市立東山保育所	5			18	23	秋の小遠足	日帰り
160	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	2				2	食事	日帰り
161	10	1	緑の探検隊				25	25	緑の探検隊21年度「秋の自然探勝会」	日帰り
162	10	2	帯広畜産大学環境昆虫学研究室	2		2		4	植生の異なる森林内における地表性甲虫類の分布に関する研究	日帰り
163	10	1	富良野市立樹海小学校	4			20	24	5・6年生総合的な学習の時間「樹海の森へ」	日帰り
164	10	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	12	8	4		24	葉食性昆虫カラマツハリアカハバチの個体群動態の時空間解析(科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査)	山部宿泊施設
165	10	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	3				3	AGS助成研究打合せ	山部宿泊施設
166	10	12	北海道立林業試験場道東支場	12				12	森林性甲虫群集の多様性に関わる林相別比較試験実施のためのトラップ設置および調査	日帰り
167	10	2	演友会				2	2	演習林視察	山部宿泊施設
168	10	2	北海道教育大学旭川校理科教育研究室	2	12	8	4	26	演習林を活用した森林実習のため	山部宿泊施設
169	10	10	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			10		10	樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究	山部宿泊施設2
170	10	5	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林	18				18	エゾマツの育苗および天然更新促進のための技術開発	山部宿泊施設
171	10	2	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門野生動物管理学研究室	2	4	2		8	エゾモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設
172	10	17	東京大学大学院農学生命科学研究科森林環境資源科学		7	17		24	前山長期観測生態系プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究	山部宿泊施設2
173	10	2	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	10				10	日本と韓国におけるトマツおよびハイスガヤ類の系統分類学的検討	山部宿泊施設
174	10	1	富良野市生涯学習センター博物館係	4			9	13	子ども自然塾(自然観察会)	日帰り
175	10	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	3				3	エゾマツにおける実生セーフサイトの探索	山部宿泊施設2
176	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	1				1	食事	日帰り
177	10	1	北海道立林業試験場	1				1	カラマツ類の病害調査	日帰り
178	10	1	株式会社 共成レンデム開発事業部				2	2	北海道林業に於ける機械レンタル活用に関する意見交換	日帰り
179	10	3	富士演習林	6				6	環境教育テキストの開発のための現地視察	山部宿泊施設
180	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	4				4	食事	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
181	10	1	営林会				20	20	会員の施業技術向上のため	日帰り
182	10	3	千葉演習林ボランティア会 Abies	6			48	54	北海道演習林の見学	北海道演習林セミナーハウス
183	10	2	演友会				20	20	林内見学	北海道演習林セミナーハウス
184	10	3	衆議院議員				111	111	見学及び視察	北海道演習林セミナーハウス
185	10	2	森林総合研究所北海道支所	2				2	生物多様性に及ぼす枯死木の影響評価と枯死木の管理指針の開発	山部宿泊施設2
186	10	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	2				2	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
187	10	2	東京大学財務部	8				8	財務戦略G長による北演視察	山部宿泊施設
188	10	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森園管理学研究室	5		5		10	樹木の更新プロセスによる林分内遺伝構造の時系列的変化に関する研究	山部宿泊施設2
189	10	6	東京大学大学院農学生命科学研究科森林動物学研究室			6		6	間接伝播される外来寄生者の定着過程に及ぼす在来種の相互作用系の反応	山部宿泊施設2
190	10	1	富良野市教育委員会学校教育課	20			21	41	第12回全国環境学習フェア(北海道富良野大会) コース別見学	日帰り
191	10	1	(社)海外林業コンサルタンツ協会				7	7	造林技術研修	日帰り
192	11	1	東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻	8				8	演習林の広大さと、その研究・教育的役割について学ぶ	日帰り
193	11	3	北海道大学大学院農学研究科森林資源生物学研究室	3				3	積雪期における樹木種子への病害菌の感染の調査	山部宿泊施設2
194	11	3	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	3				3	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究	山部宿泊施設2
195	11	6	東京大学大学院農学生命科学研究科森林環境資源科学		6			6	前山長期観測生態系プロットにおける森林植生と立地環境に関する研究	山部宿泊施設2
196	11	7	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻森林経理学			7		7	標準値資料の解析	山部宿泊施設2
197	11	1	大雪と石狩の自然を守る会・大雪山講座「ひぐま大学」				53	53	北海道演習林の自然及び天然林施業の実態を見学	日帰り
198	11	5	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	25				25	エゾシカの生息密度と被害発生に及ぼす要因の解明(科研費研究「50年間の林分動態と施業履歴に基づく森林生態系の順応型管理システムの構築」のため)	山部宿泊施設
199	11	3	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	3				3	エゾシカの生息密度と被害発生に及ぼす要因の解明(科研費研究「50年間の林分動態と施業履歴に基づく森林生態系の順応型管理システムの構築」のため)	山部宿泊施設2
200	11	3	森林環境研究所	6			8	14	北海道主要樹種の種間競争に関する研究	山部宿泊施設
201	11	1	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	1				1	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究・実験室機材引越準備	山部宿泊施設2
202	12	3	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	3				3	暗色雪腐れ病等の病害防除に関する研究・実験室機材引越準備	山部宿泊施設2
203	1	1	富良野市立樹海小学校	4			1	5	森林観察(徒歩)並びに樹海小の授業のための予備調査	日帰り
204	1	1	独立行政法人森林総合研究所林木育種センター北海道育種場遺伝資源管理課	3				3	倒伐木からの林木遺伝資源(枝)の採取	日帰り
205	2	4	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	4				4	林地でのシカ樹皮被害調査	山部宿泊施設2
206	2	1	富良野市立樹海小学校	5			18	23	5・6年生総合的な学習での森林観察	日帰り
207	2	3	統計数理研究所 数理・推論研究系	6				6	森林生態系動態モデリングに関わるデータ収集に関する打合せ	日帰り
208	2	3	田無試験地	3				3	北演梶科研・シカ調査	山部宿泊施設2
209	2	7	国立科学博物館・動物研究部	21				21	北海道における鳥類のDNAバーコーディングに関する研究	日帰り
210	2	1	富良野市経済部商工観光室 商工観光課観光物産係				30	30	大雪山国立公園フォーラムinふらの	日帰り
211	2	2	帯広畜産大学畜産生命科学 研究部門野生動物管理学研究室	2	2	4		8	エゾモモンガ・エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設2
212	3	2	秩父演習林	2				2	北演科研調査 エゾシカ食痕調査	日帰り
213	3	12	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻森林経理学			12		12	現地検討会の参加, 研究計画の打合せ, 施業記録のデータ整備	山部宿泊施設2
214	3	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	6				6	食事のみ(全学体験ゼミ)	日帰り
215	3	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林		102			102	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぶ」	北海道演習林セミナーハウス
216	3	5	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林研究部	5		5		10	地表かき起しによるウダイカンパ二次林の再生技術の開発	山部宿泊施設
217	3	4	東京大学大学院農学生命科学研究科樹芸研究所	4				4	北海道演習林・樹芸研究所水系の水質分析および立ち枯れ菌の実験	山部宿泊施設2
218	3	3	東京大学大学院農学生命科学研究科森林経理学研究室			3		3	選木検討会を見学する為	山部宿泊施設
219	3	1	第27回麓郷ラングراف実行委員会				200	200	麓郷ラングراف大会運営	日帰り
220	3	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林愛知演習林	4				4	過去の気象データの確認	山部宿泊施設
221	3	4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	23				23	エゾシカの生息密度と被害発生に及ぼす要因の解明(科研費研究「50年間の林分動態と施業履歴に基づく森林生態系の順応型管理システムの構築」のための野外調査)	山部宿泊施設
222	3	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	8				8	食事	日帰り

利用者数合計 3,125
利用件数 222

演習林名:秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	4		4		8	ロボットカメラメンテナンス	栃本宿舍施設
2	4	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			1		1	センサーカメラチェック他	日帰り
3	4	4	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部	4		4		8	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
4	4	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	8	24	4		36	森林土壌学実験	川俣宿泊施設
5	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究等	日帰り
6	4	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
7	4	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
8	4	1	演習林研究部	3				3	全学体験ゼミナール「薪ストーブの社会経済学」の下見	日帰り
9	4	1	しおじの会				1	1	早春に発生する甲虫及び昼光性蛾の観察と採集	日帰り
10	4	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
11	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	1				1	森林土壌学実習下見	日帰り
12	4	1	東京大学 秩父演習林				11	11	サポーター養成講座「秩父演習林の教育研究」	日帰り
13	4	1	森林総合研究所森林バイオ研究センター森林バイオ第2研究室	2				2	サクラの系統保全と活用に関する研究	日帰り
14	4	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			2		2	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
15	4	1	水曜ウォーク会				25	25	荒川河口～起点までのウォークのため	日帰り
16	4	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
17	4	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			2		2	クマハギ発生林分及び発生木の特性把握	川俣宿泊施設(自炊)
18	4	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラ緊急メンテナンス	日帰り
19	4	1	農学部事務部	6				6	付属施設農薬調査	川俣宿泊施設
20	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究等	日帰り
21	4	1	特定非営利活動法人 バードリサーチ				1	1	モニタリング1000森林コアサイト鳥類調査	日帰り
22	5	1	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室	2	1			3	卒業研究の為のオノオレカンバ生息地の下見	日帰り
23	5	1	農学部事務部	1				1	付属施設農薬調査	日帰り
24	5	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	8				8	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	川俣学生宿舍(自炊泊)
25	5	1	埼玉県環境科学国際センター				2	2	オープンデータの回収, ミヤマスカシユリの状況確認	日帰り
26	5	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	鳥類調査, ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究等	日帰り
27	5	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
28	5	4	埼玉県高体連登山専門部	76			260	336	学校総合体育大会登山の部	テント・幕営
29	5	1	東京大学秩父演習林	29				29	秩父演習林特別ガイド「入川森林鉄道跡散策」	日帰り
30	5	1	東京大学秩父演習林				8	8	自由見学日	日帰り
31	5	3	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			3		3	29林班プロット設置等	栃本宿舍(自炊泊)
32	5	2	特定非営利活動法人 バードリサーチ	2				2	モニタリング1000森林コアサイト鳥類調査	川俣学生宿舍(自炊泊)
33	5	4	東京大学大学院農学生命科学研究科	6	7	6		19	森林土壌学実習	川俣学生宿舍(食事あり)
34	5	1	ディー・アイ・ツー株式会社				9	9	テレビ番組の撮影	日帰り
35	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部			2		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
36	5	1	埼玉県立大滝げんきプラザ	2				2	主催事業 山で遊ぶ!「新緑の荒川トレッキング」の下見	日帰り
37	5	1	埼玉県秩父環境管理事務所自然公園課	2				2	十文字峠登山道巡視	日帰り
38	5	1	東京大学 演習林研究部	1			12	13	秩父演習林自然観察会(ワンデル部OB)	日帰り
39	5	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
40	5	5	日本獣医生命科学大学獣医学部獣医保健看護学科	15	170	5	27	217	水生生物学実習および動物生態調査実習	川俣学生宿舍(食事あり)
41	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部	2		2		4	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	栃本宿舍(自炊泊)
42	5	4	University of Massachusetts	6		6		12	Tsuga属Abies属の針葉に寄生するカイガラムシの天敵昆虫の探索	栃本宿舍(自炊泊)
43	5	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
44	5	1	クラブツーリズム(株)スポーツ旅行センター				20	20	森林観察ハイク	日帰り
45	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2		2		4	鳥類調査, ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究等	入川コンテナハウス1
46	5	1	信州大学農学部森林科学科	1		4		5	ブナの肥大成長観測	日帰り
47	5	1	クラブツーリズム(株)スポーツ旅行センター				24	24	森林観察ハイク	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
48	5	1	埼玉県立大滝げんきプラザ				71	71	主催事業 山で遊ぶ1「新緑の荒川トレッキング」実施	日帰り
49	5	1	東京大学 秩父演習林				11	11	サポーター養成講座「秩父演習林の管理・運営」	日帰り
50	5	1	東京農業大学 地域環境科学部 森林総合学科 森林生態学研究室		4	1		5	植物採集	日帰り
51	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	鳥類調査, ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究等	入川コンテナハウス1
52	5	2	特定非営利活動法人 バードリサーチ	2				2	モニタリング1000森林コアサイト鳥類調査	川俣学生宿舎(自炊泊)
53	5	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
54	5	3	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	3		6		9	自然環境特別演習1, ロボットカメラメンテナンス	栃本宿舎(自炊泊)
55	5	1	東京大学 秩父演習林				2	2	公開講座「木を育てる」	日帰り
56	5	2	NPO法人 房総の野生生物調査会				14	14	秩父演習林見学	川俣学生宿舎(食事あり)
57	6	2	埼玉県秩父環境管理事務所 自然公園課	4				4	十文字峠登山道巡視	外部宿泊
58	6	1	東京大学大学院理学系研究科附属植物園	8				8	社団法人日本植物園協会が進める, 日本産絶滅危惧種保全のための種子収集と保存の研究	川俣学生宿舎(食事あり)
59	6	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	12				12	秩父山地の昆虫相調査	川俣学生宿舎(自炊泊)
60	6	1	埼玉県秩父農林振興センター	2				2	林況及び軌道跡の視察	日帰り
61	6	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			1		1	センサーカメラチェック及び調査プロットの下見	日帰り
62	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究, 鳥類調査等	テント・幕営
63	6	1	特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉	3				3	環境ネットワーク埼玉 会員研修下見	日帰り
64	6	1	森林総合研究所林木育種センター遺伝資源部保存評価課特性評価研究室	2				2	森林総合研究所林木育種センター遺伝資源部保存評価課特性評価研究室	日帰り
65	6	1	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室	1	1			2	卒業研究の為のオノオレカンパ生息地の下見	日帰り
66	6	1	東京大学 秩父演習林				14	14	サポーター養成講座「秩父演習林の植物」	日帰り
67	6	3	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部	3		3		6	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
68	6	1	東京都立墨田川高等学校	3				3	理数系教員指導力向上研修の下見	日帰り
69	6	1	東京農業大学 地域環境科学部 森林総合学科 森林生態学研究室	4	20	2	1	27	標本のための植物採集	日帰り
70	6	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
71	6	2	演習林研究部	6	42			48	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」	川俣学生宿舎(食事あり)
72	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部	1		1		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
73	6	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	ロボットカメラメンテナンス	外部宿泊
74	6	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
75	6	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野		1	1		2	調査プロットの下見	日帰り
76	6	2	演習林研究部	2	4			6	総合科目D「森林－人間系の科学」	栃本宿舎(食事あり)
77	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科・森林科学専修・付属演習林			2		2	秩父天然林におけるブナとイヌブナの更新動態に関する研究	栃本宿舎(食事あり)
78	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	4		4		8	ミズナラ結実の遺伝的特性解明, 長期森林生態系研究, 鳥類調査等	外部宿泊
79	6	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	ロボットカメラメンテナンス	外部宿泊
80	6	1	埼玉県環境科学国際センター	1				1	オゾンデータの回収, ミヤマスカシユリ の状況確認	日帰り
81	6	1	東京大学 秩父演習林				17	17	サポーター養成講座「森林における安全管理」	日帰り
82	6	1	森林総合研究所林木育種センター遺伝資源部保存評価課特性評価研究室	4				4	ブナ産地試験地での分析用試料採集のための下見	栃本宿舎(食事あり)
83	6	1	しおじの会				1	1	自然観察のハイキング下見	日帰り
84	7	1	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室	1	1	1		3	卒業研究の為のオノオレカンパ生息地の調査	日帰り
85	7	1	埼玉県環境科学国際センター	3				3	オゾンデータの回収, ミヤマスカシユリ の状況確認, 長期プロット見学	日帰り
86	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部	1		1		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
87	7	1	秩父演習林				20	20	サポーター養成講座「秩父演習林の動物(哺乳類・昆虫)」	日帰り
88	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部			2		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
89	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラの結実動態, 鳥類調査, スズタケの動態	日帰り
90	7	3	しおじの会				3	3	甲虫及び蛾の調査並びに一部採集	テント・幕営
91	7	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
92	7	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	16	68			84	森林植物学実験 野外実習	川俣学生宿舎(食事あり)

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
93	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	ミズナラの結実動態、鳥類調査、スズタケの動態	テント・幕営
94	7	2	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室		2			2	卒業研究の為のオノオレカンパ生息地の下見	栃本宿舎(自炊泊)
95	7	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
96	7	1	東京大学サステイナビリティ推進機構	2		22		24	法政大学大学院湯原教室フィールドワーク	日帰り
97	7	3	東京大学大学院農学生命科学研究科	9	3	3		15	林内路網の環境保全効果に関する定量化と根系も含めた新たな森林管理手法の確立	外部宿泊
98	7	1	秩父市立秩父第一中学校	1			5	6	夏休みの一研究として秩父の森に多い樹木の見学等	日帰り
99	7	2	埼玉県立秩父農工科学高等学校森林科学科	4			82	86	樹木採集実習	川俣学生宿舎(食事あり)
100	7	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			6		6	立木本数カウントおよび樹木位置確認	栃本宿舎(自炊泊)
101	7	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
102	7	1	秩父鉄道株式会社 営業推進課	2				2	ふるさと歩道ハイキング(下見)	日帰り
103	7	1	森林総合研究所林木育種センター遺伝資源部保存評価課特性評価研究室	4				4	ブナ産地試験地での分析用試料採集のための下見	日帰り
104	7	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
105	7	2	埼玉県立鴻巣女子高等学校	3				3	昆虫類調査	栃本宿舎(自炊泊)
106	7	2	東京都立墨田川高等学校	60				60	理数系教員指導力向上研修 講義と実習で知るバイオーム	外部宿泊
107	7	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	8			8	16	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	川俣学生宿舎(自炊泊)
108	7	1	しおじの会				17	17	自然観察のハイキング	日帰り
109	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部	1		1		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
110	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラの結実動態、鳥類調査、スズタケの動態	日帰り
111	7	3	秩父市立秩父第一中学校				15	15	中学生社会体験チャレンジ事業	日帰り
112	8	2	東京大学秩父演習林				14	14	公開講座「親子で学ぼう！森林の昆虫観察」	川俣学生宿舎(食事あり)
113	8	1	秩父鉄道株式会社				300	300	ふるさと歩道ハイキング	日帰り
114	8	1	埼玉県環境科学国際センター	3				3	オープンデータの回収, ミヤマスカシユリ確認, アサガオ被害調査	日帰り
115	8	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻			2		2	里山フィールドサイエンスプログラムおよび自然環境学専攻陸水学野外実習I/IIとして、土壌中窒素の深度別挙動および植生と土壌中窒素との関係を調査 下見	日帰り
116	8	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			1		1	い4小班立木本数の確認	日帰り
117	8	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	3		17		20	森林生態学実習	日帰り
118	8	1	埼玉県秩父環境管理事務所自然公園課	2				2	秩父多摩甲斐国立公園川又十文字峠線登山道巡視	日帰り
119	8	1	特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉				43	43	環境ネットワーク埼玉 会員研修	日帰り
120	8	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻			2		2	里山フィールドサイエンスプログラムおよび自然環境学専攻陸水学野外実習I/IIとして、土壌中窒素の深度別挙動および植生と土壌中窒素との関係を調査 下見	日帰り
121	8	1	横浜国立大学環境情報研究院	1		1		2	浜畔林の見学	日帰り
122	8	1	愛知演習林	1				1	ブナ・イヌブナ林生態系の物質循環研究の現地打ち合わせ	日帰り
123	8	1	愛知演習林	1				1	ブナ人工林の成長経過、ブナ・イヌブナの豊凶特性	日帰り
124	8	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
125	8	1	秩父演習林				12	12	サポーター養成講座「森林生態系の管理と利用」	日帰り
126	8	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2		2		4	ロボットカメラメンテナンス, 録音実験	栃本宿舎(食事あり)
127	8	3	共栄学園中学・高等学校	6			18	24	森林体験実習	栃本宿舎(食事あり)
128	8	1	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室		1			1	卒業研究の為のオノオレカンパ生息地の下見	日帰り
129	8	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
130	8	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	キクイムシ調査, 長期生態系調査	日帰り
131	8	2	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			2		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
132	8	2	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室		2			2	卒業研究の為のオノオレカンパ生息地の調査	栃本宿舎(自炊泊)
133	8	3	しおじの会				3	3	甲虫及び蛾の調査並びに一部採集	外部宿泊
134	8	4	首都大学東京理工学研究科生命科学専攻	8	24	4		36	動物系統学野外実習	川俣学生宿舎(食事あり)
135	8	3	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	3		30	3	36	里山フィールドサイエンスプログラムおよび自然環境学専攻陸水学野外実習I/IIとして、土壌中窒素の深度別挙動および植生と土壌中窒素との関係を調査	外部宿泊
136	8	5	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			5		5	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
137	8	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			1		1	測定の確認	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
138	8	1	東京都立墨田川高等学校	13			36	49	学校設定科目 生物実習(1単位)およびSPPの実施	日帰り
139	8	1	埼玉県立寄居城北高等学校	2				2	寄居城北高等学校での教材化に向けての調査入林	日帰り
140	8	1	新領域創成科学研究科			4		4	ワサビ沢土捨て場における植生回復	日帰り
141	8	1	演習林研究部	2				2	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
142	8	3	新領域創成科学研究科			5		5	入山樹木調査と研究資料用写真撮影	栃本宿舎(自炊泊)
143	8	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			2		2	測定の確認	川俣学生宿舎(自炊泊)
144	8	3	森林総合研究所林木育種センター遺伝資源部保存評価課特性評価研究室	15	15	15		45	ブナ産地試験地での材質調査(円盤採取、ヤング率測定)	川俣学生宿舎(食事あり)
145	8	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
146	8	3	東京大学大学院農学生命科学研究科・森林科学専修・付属演習林			6		6	秩父天然林におけるブナとイヌブナの更新動態に関する研究	栃本宿舎(自炊泊)
147	8	1	しおじの会				6	6	自然観察	日帰り
148	8	1	埼玉県立寄居城北高等学校	2				2	寄居城北高等学校での教材化に向けての調査入林	日帰り
149	8	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	4			7	11	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	川俣学生宿舎(自炊泊)
150	8	2	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			2		2	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
151	8	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1		1		2	ロボットカメラメンテ, 録音実験	日帰り
152	8	1	東京大学 愛知演習林	1				1	バケモノ沢量水堰建設工事設計のための縦断・横断測量と製図作成	栃本宿舎(食事あり)
153	8	1	産業技術総合研究所 地質情報研究部門	1				1	土壌における物質循環における降雨の影響の検討	日帰り
154	9	1	東京大学 愛知演習林	1				1	バケモノ沢量水堰建設工事設計のための縦断・横断測量と製図作成	日帰り
155	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科	4				4	モニタリング1000森林調査(奄美大島)	外部宿泊
156	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			1		1	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
157	9	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
158	9	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			2		2	クマハギ発生場所調査	川俣自炊宿舎
159	9	3	秩父演習林	12		9		21	Evolutinary Conservation Biology 輪読会	外部宿泊
160	9	1	埼玉県環境科学国際センター	1				1	オープンデータの回収, ミヤマスカシユリ の状況確認	日帰り
161	9	2	東京大学農学部フィールド科学科森園管理学研究室		2			2	卒業研究の為のオノオレカンバ生息地の調査	栃本宿舎(自炊泊)
162	9	2	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	2				2	シオジの開花結実特性	外部宿泊
163	9	1	秩父演習林				14	14	サポーター養成講座「秩父演習林の教育研究」	日帰り
164	9	4	秩父演習林	20	10	10		40	全学体験ゼミナール「関東の秘境でフィールドワーク入門」	川俣学生宿舎(食事あり)
165	9	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻生物圏情報学分野			2		2	クマハギ発生場所分布調査	栃本宿舎(自炊泊)
166	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	キクイムシ調査, 長期生態系調査	日帰り
167	9	1	秩父市立尾田蒔中学校	3			24	27	原生林や溪流のすばらしさと環境の関わりを学ぶ	日帰り
168	9	5	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			5		5	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
169	9	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
170	9	1	東京大学 愛知演習林	1		1		2	水質モニタリングの研究成果に基づく今後の研究推進のための打ち合わせ	日帰り
171	9	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	10			11	21	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	川俣自炊宿舎
172	9	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
173	9	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2		2		4	鳥類標識疾病調査	テント・幕営
174	9	3	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	3		9		12	生物環境学実験・同特別実験	栃本宿舎(自炊泊)
175	9	1	農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 木質材料科学研究室	2	15	1		18	生物素材化学専修「バイオマス科学実習」・木質構造科学専修「森林化学実習」	川俣学生宿舎(食事あり)
176	10	2	農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 木質材料科学研究室	4	30	2		36	生物素材化学専修「バイオマス科学実習」・木質構造科学専修「森林化学実習」	川俣学生宿舎(食事あり)
177	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			1		1	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
178	10	4	東京大学大学院農学生命科学研究科	4				4	長期生態系調査(リタートラップ試料乾燥, 測定)	外部宿泊
179	10	1	農学生命科学研究科 森林動物学研究室	1		1	1	3	森林の時空間的存在様式が昆虫の遺伝的特性に及ぼす影響ーブナ林の昆虫を対象としてー	日帰り
180	10	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻			2		2	里山フィールドサイエンスプログラムおよび自然環境学専攻陸水学野外実習Ⅱとして, 土壌中窒素の深度別挙動および植生と土壌中窒素との関係を調査 下見	日帰り
181	10	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
182	10	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1		1	2	4	ロボットカメラメンテ(太陽電池設置変更)	日帰り
183	10	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻		1	1	1	3	里山フィールドサイエンスプログラムおよび自然環境学専攻陸生物学野外実習/IIとして、土壌中窒素の深度別挙動および植生と土壌中窒素との関係を調査 下見	日帰り
184	10	1	秩父演習林				12	12	サポーター養成講座「森林の公益的機能」	日帰り
185	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部			1		1	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
186	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
187	10	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2		3		5	鳥類標識疾病調査	テント・幕営
188	10	1	東京大学大学院理学系研究科附属植物園	2			2	4	社団法人日本植物園協会が進める, 日本産絶滅危惧種保全のための種子収集と保存の研究	日帰り
189	10	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	4			12	16	自然環境デザインスタジオ2	川俣学生宿舎(自炊泊)
190	10	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1			4	5	ロボットカメラメンテ(燃料電池メンテ)	日帰り
191	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
192	10	1	西武鉄道? スマイルアンドスマイル部				3	3	入川溪谷撮影	日帰り
193	10	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
194	10	2	農学生命科学研究科	4	20			24	森園管理学実験	川俣学生宿舎(食事あり)
195	10	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	12				12	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	川俣自炊宿舎
196	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部			1		1	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
197	10	1	一般				14	14	樹木園～原生林植生の研修	日帰り
198	10	1	小泉正幾写真事務所				2	2	西武鉄道広告撮影	日帰り
199	10	1	秩父演習林				38	38	自由見学日	日帰り
200	10	1	秩父演習林				25	25	自由見学日	日帰り
201	10	7	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部			7		7	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
202	11	3	東京大学大学院農学生命科学研究科生態システム学専攻附属演習林研究部			3		3	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	外部宿泊
203	11	1	NHK青少年・教育番組部				12	12	テレビ番組撮影	日帰り
204	11	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オープンデータの回収, ミヤマスカシユリの状況確認	日帰り
205	11	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
206	11	1	奥秩父大滝紅葉まつり実行委員会				300	300	紅葉見学ハイキング	日帰り
207	11	1	(株)CNインターボイス	1			5	6	科学番組テレビ撮影	日帰り
208	11	3	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	6	2	4		12	全学体験ゼミナール「森林のデジタル化とフィールドワーク」	栃木宿舎(自炊泊)
209	11	2	秩父演習林				194	194	ワサビ沢展示室特別開室	日帰り
210	11	1	社団法人日本山岳会千葉支部				17	17	自然観察会	日帰り
211	11	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1			8	9	外国樹種植栽地見学	日帰り
212	11	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
213	11	1	秩父演習林				14	14	サポーター養成講座「歴史」	日帰り
214	11	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	6		12		18	自然環境デザインスタジオ2	栃木宿舎(自炊泊)
215	11	1	演習林研究部	1				1	星の写真撮影	日帰り
216	11	2	愛知演習林	2				2	ブナ・イヌブナの豊凶状況調査, 大プロ調査手伝い	川俣学生宿舎(食事あり)
217	11	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
218	11	1	秩父演習林	1			4	5	入川流域のゴミ拾い	日帰り
219	11	1	東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科	2		13	3	18	我が国の重要なエネルギー資源である森林資源について理解を深めるため, 演習林の植生を観察する(東大特認教授・湯原哲夫先生『エネルギー産業論』の授業の一環)	日帰り
220	11	1	秩父市立 大田中学校	3			28	31	秩父の自然環境について(総合学習)	日帰り
221	11	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	ミズナラ結実遺伝的特性	日帰り
222	12	1	農学部森林利用学研究室		1			1	卒業論文の調査の下見	日帰り
223	12	1	秩父演習林	11	1	5		17	利用者説明会	日帰り
224	12	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラ結実動態	日帰り
225	12	2	埼玉県農林総合研究センター病害虫防除担当	10				10	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	川俣自炊宿舎
226	12	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラ結実動態	日帰り
227	12	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラ結実動態	日帰り
228	12	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
229	12	4	東京大学大学院農学生命科学研究科	7	8	7		22	林道周辺の植生ならびに土壌物理性調査	川俣学生宿舎(食事あり)
230	12	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
231	12	1	秩父演習林				11	11	サポーター養成講座「森林環境教育」	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
232	12	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1		2		3	文化財建造物の保存に必要な木材及び植物性資材の安定確保の基礎的要件に関する研究	日帰り
233	12	1	田無試験地	3				3	全学体験ゼミ「森のエネルギーを使いこなす」下見	日帰り
234	12	1	演習林研究部	1				1	星の写真撮影	日帰り
235	12	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
236	12	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
237	12	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの鉢等の設置	日帰り
238	12	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ミズナラ結実動態	日帰り
239	1	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
240	1	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
241	1	2	特定非営利活動法人 パードリサーチ	2				2	モニタリング1000森林コアサイト鳥類調査	川俣学生宿舎(自炊泊)
242	1	2	田無試験地	6	6		2	14	全学体験ゼミナール「森のエネルギーを使いこなす」	川俣学生宿舎(食事あり)
243	1	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
244	1	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
245	1	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラメンテナンス	日帰り
246	2	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定 下見	日帰り
247	2	1	埼玉県環境科学国際センター	1				1	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの状況確認	日帰り
248	2	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
249	2	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	通信システムの設置	日帰り
250	2	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻附属演習林研究部			1		1	養菌性キクイムシ類のニッチと共生菌に関する研究	日帰り
251	2	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
252	2	2	特定非営利活動法人 パードリサーチ	5				5	モニタリング1000森林コアサイト鳥類調査	栃本宿舎(自炊泊)
253	2	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	長期生態系調査・現地検討	日帰り
254	2	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻			1		1	霧等水文観測物質の採水, メンテナンス	日帰り
255	3	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
256	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
257	3	3	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	3		6		9	ロボットカメラメンテナンス	栃本宿舎(食事あり)
258	3	2	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科専攻		4	4		8	人工林固定試験地の調査	栃本宿舎(食事あり)
259	3	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻		1	1		2	黒石試験地における土壌調査	日帰り
260	3	2	千葉演習林	6				6	房総半島産ヒメコマツの保全に関する研究	外部宿泊
261	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
262	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
263	3	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻		1	1		2	黒石試験地における土壌調査	日帰り
264	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	調査の片づけ	日帰り
265	3	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
266	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
267	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
268	3	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ	2				2	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り
269	3	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2	2		1	5	黒石試験地における土壌調査	日帰り
270	3	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1				1	ロボットカメラ緊急メンテ、ヤマザクラフェノロジー	日帰り
271	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り
272	3	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの状況確認	日帰り
273	3	1	日本自然観察指導員 埼玉県秩父支部				4	4	秩父の動植物の調査のための下見	日帰り
274	3	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ	2			2	4	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り
275	3	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
276	3	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2		1		3	ヤマザクラ調査, ロボットカメラメンテナンス, 自然環境特別研究1	栃本宿舎(自炊泊)
277	3	1	新領域創成科学研究科			1		1	大気エアゾル内の蛋白質測定とその発生源の特定	日帰り

利用者数合計 3,421
利用件数 277

演習林名:愛知演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	砂防工学研究室			30		30	研究のため	日帰り
2	4	4	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山緑化工学研究室		8	4		12	卒論研究のための調査	赤津宿泊施設
3	4	1	秩父演習林	1		1		2	カシノナガキクイムシ試験研究	日帰り
4	4	1	犬山市健康福祉部健康推進課				30	30	犬山市民健康館健康づくり推進事業(ウォーキング)紹介	日帰り
5	4	1	犬山市エコアップリーダー				7	7	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
6	4	1	犬山市健康福祉部健康推進課				56	56	犬山市民健康館健康づくり推進事業(ウォーキング)紹介	日帰り
7	4	1	東京大学森林植物学研究室	1			1	2	ブナ科樹木萎凋病の伝搬機構の解明	日帰り
8	4	1	犬山市エコアップリーダー				11	11	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
9	4	1	シデコブシの会				1	1	演習林の見学	日帰り
10	4	1	個人				3	3	樹木などの観察	日帰り
11	4	2	秩父演習林	2				2	今井小学校探鳥会指導のため	五位塚宿泊室
12	4	1	シデコブシの会				2	2	木材販売の準備	日帰り
13	4	1	シデコブシの会				28	28	猿投山登山・木材販売	日帰り
14	5	31	砂防工学研究室			31		31	研究のため	日帰り
15	5	4	愛知演習林	6	80			86	総合科目D	赤津宿泊施設
16	5	1	シデコブシの会				2	2	木材販売後の移動のため	日帰り
17	5	8	東京農業大学 治山・緑地工学研究室		27			27	研究のため	日帰り
18	5	1	砂防工学研究室			1		1	利用者研究集会参加のため	日帰り
19	5	2	国際森林環境学研究室				2	2	研究のため	赤津宿泊施設
20	5	1	犬山市生活環境部公園緑地課				31	31	里山の散策	日帰り
21	5	1	犬山市エコアップリーダー				10	10	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
22	5	1	犬山市健康福祉部子ども未来課				17	17	体操教室 ウォークラリー下見	日帰り
23	5	1	愛知演習林	3			13	16	公開講座	日帰り
24	5	1	犬山市健康福祉部健康推進課				17	17	犬山市民健康館健康づくり推進事業(ウォーキング)紹介	日帰り
25	5	1	菱野・東島町内会				2	2	演習林の見学	日帰り
26	5	1	犬山市健康福祉部子ども未来課				13	13	体操教室 ウォークラリー	日帰り
27	5	1	犬山市エコアップリーダー				10	10	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
28	5	1	秩父演習林	1		2		3	カシノナガキクイムシ試験研究	日帰り
29	5	1	愛知守山自然の会				10	10	樹木などの観察	日帰り
30	5	1	犬山市エコアップリーダー				10	10	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
31	5	1	シデコブシの会				8	8	とよた森林学校	日帰り
32	5	1	シデコブシの会				58	58	とよた森林学校	日帰り
33	5	1	犬山市健康福祉部子ども未来課				214	214	体操教室 ウォークラリー	日帰り
34	5	1	犬山市エコアップリーダー				20	20	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
35	05	0	犬山市エコアップリーダーの会 東大演習林G				10	10	地域協定にもとづく活動	日帰り
36	6	30	砂防工学教室			30		30	研究のため	日帰り
37	6	1	名古屋市教育センター	24			2	26	高等学校各科研修校	日帰り
38	6	3	東京大学愛知演習林	78				78	教養学部総合科目D「緑のダム、水の革命、森の健康診断」	赤津宿泊施設
39	6	1	犬山市経済環境部公園緑地課				5	5	市民利用と環境整備に関する地域交流協定にもとづく活動	日帰り
40	6	3	砂防工学研究室	3	54			57	森林保全学実習	赤津宿泊施設
41	6	1	犬山市経済環境部公園緑地課				11	11	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキング	日帰り
42	6	1	シデコブシの会				27	27	瀬戸市地域婦人団体連絡協議会 赤津研究林見学	日帰り
43	6	1	愛知守山自然の会				10	10	赤津研究林見学	日帰り
44	6	2	秩父演習林	2				2	今井小学校探鳥会指導のため	五位塚宿泊施設
45	6	1	犬山市エコアップリーダーの会 東大演習林G				6	6	市民利用と環境整備に関する地域交流協定にもとづく活動	日帰り
46	6	1	森林植物学研究室	1				1	海岸林におけるニセアカシアの繁殖生態に関する研究	日帰り
47	6	3	秩父演習林	3		3		6	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシヅエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生する養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研究	赤津宿泊施設
48	6	1	犬山市生活環境部公園緑地課				25	25	里山の散策	日帰り
49	6	1	犬山市生活環境部公園緑地課				26	26	里山の散策	日帰り
50	6	1	東京大学愛知演習林	1			2	3	自然観察	日帰り
51	6	3	演習林研究部	2		15		17	森林圏水循環機能学講義のため	赤津宿泊施設
52	6	5	東京農大森林総合科学科治山・緑化工学研究室		10			10	卒論のための調査、卒論の相談	赤津宿泊施設
53	6	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化工学研究室		12			12	卒論のための調査、卒論の相談	赤津宿泊施設
54	7	1	犬山市経済環境部公園緑地課				7	7	犬山市エコアップリーダーの会 東大演習林G 地域協定にもとづく活動	日帰り
55	7	1	犬山市経済環境部公園緑地課				4	4	犬山市エコアップリーダーの会 東大演習林G・ 市民利用と環境整備に関する地域交流協定にもとづく活動	日帰り
56	7	31	砂防工学教室			31		31	研究のため	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
57	7	1	(学)中西学園 NSCデザイン 工科カレッジ	2	16			18	森林管理等に関する施設見学および実地研 修	日帰り
58	7	1	瀬戸市 市民生活部 環境課 環境保全係				5	5	環境基本計画策定における市内エコスポッ 事前調査	日帰り
59	7	4	東京農大森林総合科学科治 山・緑化学工研究室		12			12	卒論のための調査、卒論の相談	赤津宿泊施設
60	7	8	秩父演習林	8		8		16	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシブ エナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生 菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生す る養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研 究	赤津宿泊施設
61	7	3	東京農大森林総合科学科治 山・緑化学工研究室		12			12	卒論のための調査、卒論の相談	赤津宿泊施設
62	7	2	愛知演習林	2		2		4	樹液の染色実験の練習	赤津宿泊施設
63	7	1	愛知演習林	3			18	21	公開講座の開催	日帰り
64	8	1	技研興業(株)				3	3	投稿論文の打ち合わせ	日帰り
65	8	1	森林植物学研究室	1				1	ブナ科樹木萎凋病菌の伝搬機構の解明	日帰り
66	8	1	海上の森センター	2			22	24	あいち自然ネット主催事業「みどりの森・東大 演習林で源流たんけん隊」	日帰り
67	8	1	シデコブシの会				63	63	めいきん生協 親子「自然観察・診断・間伐 体験」	日帰り
68	8	1	シデコブシの会				20	20	学びキャンパスせと 演習林見学	日帰り
69	8	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				12	12	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 にもとづく活動	日帰り
70	8	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				11	11	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキン グ	日帰り
71	8	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				12	12	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動	日帰り
72	8	31	砂防工学教室			31		31	研究のため	日帰り
73	8	1	梅村学園 三重中学校	4			36	40	三重中学校特別授業「森林を通して、環境を 科学の視点で考えよう」	日帰り
74	8	1	地域環境活性化協議会				47	47	水生生物観察会	日帰り
75	8	5	砂防工学研究室	5	30	10		45	測量学実習	赤津宿泊施設
76	8	4	秩父演習林	4		4		8	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシブ エナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生 菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生す る養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研 究	赤津宿泊施設
77	8	1	森林植物学研究室	2	1			3	クロマツ海岸林における広葉樹の繁殖様式 に関する研究	日帰り
78	8	2	東京農大森林総合科学科治 山・緑化学工研究室			18		18	卒論のための調査、卒論の相談	赤津宿泊施設
79	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				22	22	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動	日帰り
80	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				15	15	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動	日帰り
81	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				9	9	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキン グコース下見	日帰り
82	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				12	12	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動	日帰り
83	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				7	7	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動	日帰り
84	9	1	森林植物学研究室	5				5	クロマツ海岸林における広葉樹の繁殖様式 に関する研究	日帰り
85	9	5	秩父演習林	4		5		9	?カシノナガキクイムシの耐寒性試験?ヨシブ エナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共 生菌の乗り移りに関する研究?ナラ類に寄生 する養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する 研究	赤津宿泊施設
86	9	1	名古屋大学環境学研究科	1				1	シラタマホシクサの分布、生育環境に関する 研究	日帰り
87	9	4	東京農大森林総合科学科治 山・緑化学工研究室		8			8	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
88	9	1	愛知中部水道企業団				8	8	「水」をテーマにした親子体験教室の観察と体 験	日帰り
89	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				15	15	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキン グ	日帰り
90	9	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				54	54	こどもの環境理解に向けた森の体験学習	日帰り
91	9	6	東京農大森林総合科学科治 山・緑化学工研究室			29		29	卒論のための調査、卒論の相談	赤津宿泊施設
92	9	30	砂防工学教室			30		30	研究のため	日帰り
93	9	1	犬山市立大山中学校	2			237	239	中学校第3学年 理科「生物と生活のつな がり」	日帰り
94	9	1	犬山市立大山中学校	2			237	239	中学校第3学年 理科「生物と生活のつな がり」	日帰り
95	9	1	シデコブシの会				15	15	あいち海上の森大学 森林再生コース講義 及び演習林見学	日帰り
96	9	1	シデコブシの会				9	9	シデコブシの会 植物講習会	日帰り
97	10	31	砂防工学教室			31		31	研究のため	日帰り
98	10	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				12	12	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動 (環境フェア+犬山里山っ秋季講座)準備	日帰り
99	10	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				12	12	市民利用と環境整備に関する地域交流協定 に基づく活動 (環境フェア)	日帰り
100	10	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				32	32	環境安全ボランティア(エコアップリーダー) 育成講座の開催	日帰り
101	10	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				3	3	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキン グコース内の草刈	日帰り
102	10	1	犬山市生活環境部公園緑地 課				31	31	市民参加による森林体験講座の開催	日帰り
103	10	2	東京大学愛知演習林	2		2		4	白坂本谷・南谷・北谷の水質研究	赤津宿泊施設
104	10	1	名古屋大学大学院生命農学 研究科 森林気象水文学研 究室	1	1			2	土壌侵食に関する卒業研究の予備調査	日帰り
105	10	4	東京農大森林総合科学科治 山・緑化学工研究室		8			8	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
106	10	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		12			12	卒論のための調査, 卒論の相談	外部宿泊施設
107	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科 森林気象水文学研究室	1	1			2	土壌浸食に関する卒業研究の予備調査	日帰り
108	10	1	犬山市生活環境部公園緑地課				27	27	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキング	日帰り
109	11	30	砂防工学教室			30		30	研究のため	日帰り
110	11	1	東山動植物園ボランティア				4	4	植生の調査・研究	日帰り
111	11	1	シデコブシの会				10	10	シデコブシの会 森林生態系調査	日帰り
112	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科 森林気象水文学研究室	1	1			2	土壌浸食に関する卒業研究の予備調査	日帰り
113	11	26	秩父演習林	26		26		52	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシブエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生する養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研究	赤津宿泊施設
114	11	1	千葉演習林	1		1		2	ナラ類の傷害反応に関する研究	日帰り
115	11	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		12			12	卒論のための調査, 卒論の相談	赤津宿泊施設
116	11	1	犬山市生活環境部公園緑地課				51	51	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキング	日帰り
117	11	2	秩父演習林	2				2	今井小学校探鳥会指導のため	五位塚宿泊施設
118	12	1	名古屋大学生命農学研究科/農学部	1	38			39	生物環境科学基盤実験実習(学外見学)	日帰り
119	12	31	砂防工学教室			31		31	研究のため	日帰り
120	12	4	秩父演習林	2		4		6	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシブエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生する養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研究	赤津宿泊施設
121	12	5	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		45			45	卒業論文の相談及び調査の為	赤津宿泊施設
122	12	1	シデコブシの会				10	10	シデコブシの会 標石ツアー	日帰り
123	12	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		4			4	卒業論文の調査, 相談	赤津宿泊施設
124	12	1	犬山市生活環境部公園緑地課				7	7	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
125	12	1	東京大学愛知演習林	13	1	2	15	31	水源林学習ツアーの開催	日帰り
126	12	1	東京大学愛知演習林	12	3		3	18	水源林学習ツアーの開催	日帰り
127	12	2	東京大学愛知演習林	2		2	2	6	国際森林学特論講義	赤津宿泊施設
128	12	5	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	5				5	研究論文の相談	赤津宿泊施設
129	12	1	犬山市生活環境部公園緑地課				24	24	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキング	日帰り
130	1	31	砂防工学教室			31		31	研究のため	日帰り
131	1	8	秩父演習林	5		8		13	ナラ類に寄生する養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研究	赤津宿泊施設
132	1	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		15			15	卒業論文の調査, 相談	赤津宿泊施設
133	1	4	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		20			20	卒業論文の相談及び調査の為	赤津宿泊施設
134	1	1	犬山市生活環境部公園緑地課				9	9	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
135	1	1	犬山市生活環境部公園緑地課				7	7	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
136	1	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		6			6	卒業論文の調査, 相談	赤津宿泊施設
137	1	2	東京大学千葉演習林	2				2	業務打合せ	五位塚宿泊施設
138	2	2	東京大学愛知演習林	2	10			12	全学自由研究ゼミナール	赤津宿泊施設
139	2	28	砂防工学教室			28		28	研究のため	日帰り
140	2	1	犬山市生活環境部公園緑地課				11	11	健康増進及び里山観察ウォーキング	日帰り
141	2	3	京都大学大学院農学研究科山地保全学研究室	3		6		9	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	赤津宿泊施設
142	2	1	各務原自然同好会				2	2	植物観察	日帰り
143	2	1	あつた勤労者山岳会				10	10	自然観察	日帰り
144	2	2	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		10			10	卒業論文の調査, 相談	赤津宿泊施設
145	2	1	森林科学専攻			1		1	樹液流研究の相談	日帰り
146	2	8	秩父演習林	1		8		9	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシブエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生する養菌性キクイムシ相と共生菌相に関する研究	赤津宿泊施設
147	2	2	一般市民				2	2	自然観察	日帰り
148	2	2	一般市民				2	2	自然観察	日帰り
149	2	2	秩父演習林	2				2	今井小学校探鳥会指導のため	五位塚宿泊施設
150	2	1	犬山市生活環境部公園緑地課				18	18	犬山市健康館 市民健康づくりウォーキング	日帰り
151	3	31	砂防工学教室			31		31	研究のため	日帰り
152	3	1	一般市民				1	1	自然観察	日帰り
153	3	1	シデコブシの会	2			20	22	学びキャンパスせと 第4回講義 愛知演習林現地見学	日帰り
154	3	1	シデコブシの会	2			32	34	せと環境塾2009講座 命のみなもとを訪ねて? ～瀬戸の水と森のつながり～	日帰り
155	3	2	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		6			6	卒業論文の提出及び調査器具の回収	赤津宿泊施設
156	3	4	京都大学大学院農学研究科山地保全学研究室	8	4	4		16	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	赤津宿泊施設
157	3	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		19			19	卒業論文の調査, 相談	赤津宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
158	3	2	秩父演習林	2		2		4	カシノナガキクイムシの耐寒性試験、ヨシヅエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究、ナラ類に寄生する養菌性クイムシ相と共生菌相に関する研究	赤津宿泊施設
159	3	4	筑波大学大学院生命環境科学研究科	8		8		16	荒廃人工林の管理により流量増加と河川環境の改善を図る革新的な技術の開発	赤津宿泊施設
160	3	1	大山市生活環境部公園緑地課				9	9	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
161	3	1	大山市生活環境部公園緑地課				6	6	市民利用と環境整備に関する地域交流協定に基づく活動	日帰り
162	3	3	東京農大森林総合科学科治山・緑化学研究室		3			3	修士論文の相談及び準備の為	赤津宿泊施設
163	3	4	東京大学愛知演習林	4	20			24	教養学部全学体験ゼミナール 山岳地形の3D表示入門	赤津宿泊施設
164	3	1	愛知演習林	2			26	28	公開講座の開催	日帰り
165	3	1	一般市民				1	1	自然観察	日帰り
166	3	1	一般市民				1	1	自然観察	日帰り

利用者数合計 3,337

利用件数 166

演習林名: 富士演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	渋谷区教育委員会事務局学務課長				29	29	渋谷区立小中学校の引率者が渋谷区立山中高原学園に宿泊し、移動教室の実地踏査を行うため	日帰り
2	4	1	森林植物学研究室	1				1	外生菌根菌調査	日帰り
3	4	1	なし				1	1	フジザクラ写真撮影	日帰り
4	4	1	なし				5	5	見学	日帰り
5	4	5	(株)松栄開発				10	10	測量	富士山中宿泊施設
6	4	1	演習林研究部	1		4		5	森林生態圏管理学特論	日帰り
7	4	1	演習林発注の測量業務のため				2	2	演習林発注の測量業務のため	富士山中宿泊施設
8	5	4	山梨県セーリング連盟	8			704	712	文部科学大臣賞・国土交通大臣賞第29回日本少年少女オープンヨット大会(東日本地区)	日帰り
9	5	3	ホールアース自然学校				30	30	ホテルマウント富士宿泊者向け自然散策	日帰り
10	5	3	(株)松栄開発				6	6	演習林発注の測量業務のため	富士山中宿泊施設
11	5	1	特定非営利活動法人 富士山自然学校				40	40	自然体験ツアー	日帰り
12	5	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性センター 腐食研究グループ	1				1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
13	5	3	NPO法人 アースバウンダー	60			1130	1190	環境教育プログラムの実施	日帰り
14	5	3	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	6				6	基盤データ整備委員会 生物部門 植物班調査	富士山中宿泊施設
15	5	2	(株)松栄開発				4	4	演習林発注の測量業務のため	富士山中宿泊施設
16	5	2	東京大学 大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻	4	16	2		22	フィールド科学専修森園管理学実験	日帰り
17	5	3	(株)松栄開発				6	6	演習林発注の測量業務のため	富士山中宿泊施設
18	5	2	渋谷区立長谷戸小学校	12			48	60	校外学習	日帰り
19	5	1	東京都渋谷区立神南小学校	7			48	55	富士演習林 観察	日帰り
20	5	2	スボニチ山中湖ロードレース大会	100			44000	44100	第29回スボニチ山中湖ロードレース大会に伴う会場および周辺道路として	日帰り
21	5	1	東邦大学理学部	1	7	1		9	ブナ林とミズナラ林の蒸散量の比較	日帰り
22	5	1	なし				2	2	散策	日帰り
23	5	1	なし				2	2	林内散策	日帰り
24	5	1	渋谷区立上原小学校	4			22	26	自然散策	日帰り
25	5	1	NPO法人 富士山ネイチャークラブ				16	16	自然観察のネイチャーツアー	日帰り
26	6	1	渋谷区立本町小学校	4			37	41	山中移動教室による湖畔・林散策	日帰り
27	6	1	渋谷区立広尾小学校	6			35	41	山中湖畔での自然散策	日帰り
28	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科・附属演習林・富士演習林	2	21	3		26	地域資源管理実習(都留文科大学社会科学部環境・コミュニティ創造専攻)	日帰り
29	6	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性センター 腐食研究グループ	1			1	2	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
30	6	3	東京大学・大学院農学生命科学研究科・附属演習林・富士演習林	6				6	基盤データ整備委員会 植物部門調査	富士山中宿泊施設
31	6	1	(有)カントリーレイクシステムズ				1	1	イベント下見	日帰り
32	6	1	東邦大学理学部			1		1	ブナ林のミズナラ林の蒸散量の比較	日帰り
33	6	2	東京大学大学院農学生命科学研究科・附属演習林・富士演習林	2	8			10	総合科目D「森林-人間系の科学」現地講義の実施	日帰り
34	6	1	京都府立大学農学部森林科学科		2			2	演習林見学	日帰り
35	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻 森園管理学研究室	1				1	聖ヒノキクロン試験地の間伐木選定作業	日帰り
36	7	1	渋谷幼稚園	15			48	63	課外保育(昼食を含む)	日帰り
37	7	1	NPO法人アースバウンダー	15			115	130	環境教育プログラムの実施	日帰り
38	7	1	学校法人渋谷教育学園渋谷教育学園浦安幼稚園	14			75	89	年長1泊保育の行程の中で、演習林にて昼食休憩をとるため	日帰り
39	7	2	八幡幼稚園	21			138	159	夏季宿泊保育に伴い、自然に触れる体験学習として	日帰り
40	7	1	青葉学園野沢こども園	17			50	67	野沢こども園 年長児によるお泊まり保育のため	日帰り
41	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	6	2	8		16	学部実習「環境設計演習」の現地講義	日帰り
42	7	1	東邦大学理学部	1	1			2	産地の異なるブナの開葉フェノロジーに対する環境要因の解析	日帰り
43	7	1	静岡サレジオ小学校	8			79	87	森の散策	日帰り
44	7	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	1			1	2	見学	日帰り
45	7	3	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	3				3	基盤データ整備委員会 生物部門 植物班 植生調査	富士山中宿泊施設
46	7	1	(株)シュリンクス				1	1	温湿度計設置作業	日帰り
47	7	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科	7				7	林内視察	日帰り
48	7	1	NPO法人 アースバウンダー	10			160	170	環境教育プログラムの実施	日帰り
49	7	1	個人				4	4	セミの抜け殻調査によるセミの種類と割合の調査(小学生夏休み自由研究)	日帰り
50	7	1	カトリック府中教会		4		20	24	森林散策	日帰り
51	7	4	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	4				4	森林動物学実験 実習補助	富士山中宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
52	7	1	NPO法人 アースバウンダー	5			35	40	環境教育プログラムの実施	日帰り
53	7	1	東邦大学理学部		1	1		2	ブナ林のミズナラ林の蒸散量の比較	日帰り
54	7	1	NPO法人 アースバウンダー	5			35	40	環境教育プログラムの実施	日帰り
55	7	3	東京大学 森林動物学研究室	9	51	9		69	森林動物学実験	日帰り
56	8	1	文部科学省 スポーツ・青少年局青少年課 所管 財団法人 国際青少年研修協会		30		150	180	日本と諸外国の青少年が野外活動体験を通じて、国際性を養うと同時に自然に親しみその恵みや大切さを学ぶことを目的とする	日帰り
57	8	1	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 自然環境学専攻	3		17		20	演習林見学および樹木観察	日帰り
58	8	1	世田谷キリスト教会		2		40	42	昼休憩	日帰り
59	8	1	東邦大学 理学部 生物学科		1			1	研究のための資料採集(産地別ブナの葉)のため	日帰り
60	8	4	東邦大学大学院 生物学専攻		18	4		22	ブナとミズナラの水分生理特性	富士山中宿泊施設
61	8	3	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	3				3	基盤データ整備委員会 生物部門 植物班調査	富士山中宿泊施設
62	8	1	コバック		6		62	68	演習林内の散策	日帰り
63	8	6	ホールアース自然学校				30	30	ホテルマウント富士宿泊者向け自然散策	日帰り
64	8	1	特定非営利活動法人 富士山自然学校				36	36	自然体験ツアー	日帰り
65	8	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	1	2	1	7	11	林内散策	日帰り
66	8	1	生圏システム学専攻 森圏管理科学研究室	1				1	ミズナラ散布種子の遺伝構造に関する研究	日帰り
67	9	3	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	3				3	基盤データ整備委員会 植物部門調査	富士山中宿泊施設
68	9	4	東京大学 工学部 社会基盤学科	40	236			276	社会基盤学科 科目 フィールド演習	日帰り
69	9	1	なし				15	15	植物観察会	日帰り
70	9	1	なし				15	15	植物観察会	日帰り
71	9	2	聖ヨゼフ学園小学校	10			164	174	1年生体験学習(山中湖畔散策)	日帰り
72	9	3	東邦大学理学部	3	69	3		75	野外基礎実習(学部1年生対象)	日帰り
73	9	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 愛知演習林	1				1	気象観測露場および過去データ保管状況視察	日帰り
74	9	1	東邦大学 理学部 生物学科 細胞構造学研究室		1			1	産地の異なるブナの開花フェノロジーに関する環境	日帰り
75	9	2	聖ヨゼフ学園小学校	15			165	180	1粘性体験学習(山中湖畔散策)	日帰り
76	9	4	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 研究部	20	24			44	全学体験ゼミ「森林の保健休養機能」の実施	日帰り
77	9	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科	2		1		3	樹木の更新プロセスによる林分内遺伝構造の時系列的変化に関する研究	日帰り
78	9	3	東邦大学 大学院理科学研究科 生物学専攻	1	4	4		9	ブナとミズナラのすいぶん利用特性の比較	日帰り
79	9	3	東邦大学 理学部	3	69	3		75	野外基礎実習(1年生)	日帰り
80	9	1	なし				1	1	散策	日帰り
81	9	1	株式会社シュリンクス				2	2	温湿度計設置作業	日帰り
82	10	1	NPO法人アースバウンダー				12	12	環境教育プログラムの実施	日帰り
83	10	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	17			3	20	東大教職員対象特別ガイド「きのこ」	日帰り
84	10	1	(株)シュリンクス				1	1	試験片回収作業	日帰り
85	10	2	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	10	28			38	全学体験ゼミナール「キノコに親しむ」	日帰り
86	10	4	目黒星美学園小学校	46			480	526	自然体験・自然観察・生活科学学習	日帰り
87	10	1	個人				4	4	見学	日帰り
88	10	1	生圏システム学専攻管理科学研究室	1				1	ミズナラシードトラップ種子の回収	日帰り
89	10	1	NPO法人アースバウンダー	10			160	170	環境教育プログラムの実施	日帰り
90	10	1	興津川保全市民会議				28	28	興津川保全市民会議視察研修	日帰り
91	10	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林				33	33	公開講座「秋の東大の森を歩く」	日帰り
92	11	1	東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 研究部	27				27	H21年度 技術職員等試験研究・研修会議	日帰り
93	11	1	株式会社シュリンクス	1				1	試験片回収作業	日帰り
94	11	2	東京大学 大学院農学生命科学研究科 技術基盤センター	22				22	技術基盤センター技術職員研修	日帰り
95	11	2	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林研究部	8	34			42	総合科目「森をはかる」	日帰り
96	12	1	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	1			4	5	親子対象公開講座「落葉焚き体験」(富士演習林主催)	日帰り
97	12	2	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	8	2	2		12	全学体験ゼミナール「森のエネルギーを使いこなす」	日帰り
98	12	1	東邦大学理学部	1	1	1		3	ブナ林とミズナラ林の蒸散量の比較	日帰り
99	1	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	2007年新潟県中越沖地震により出雲崎沖海底に噴出した古木に関する研究	日帰り
100	1	1	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	3				3	演習林見学(アマタ持続可能経済研究所)	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
101	2	3	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 研究部	9				9	基盤データ整備委員会 生物部門 鳥類班 鳥類相の調査	日帰り
102	2	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性センター 腐食研究グループ	1			1	2	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
103	2	1	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士演習林	19			12	31	東大教職員向け特別ガイド「冬の散歩みち」	日帰り
104	2	4	東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 研究部	40				40	H21年度学内技術職員研修 「森林情報の収集と解析」の実施	日帰り
105	3	1	株式会社シュリンクス	1				1	試験片回収作業	日帰り
106	3	1	東邦大学理学部	1		1	1	3	ブナ林とミズナラ林の蒸散量の比較	日帰り

利用者数合計 49,773

利用件数 106

演習林名:樹芸研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	名古屋大学・環境学研究科・地震火山・防災研究センター	1				1	地震予知および火山噴火予知のための地震・地殻変動観測研究	日帰り
2	4	2	東京大学・農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室	4		2		6	ハマボウ生育地の下見	日帰り
3	4	1	学校法人九里学園浦和美学園中学校				118	118	オリエンテーションキャンプ 温室見学	日帰り
4	4	1	一般見学				2	2	温室見学	日帰り
5	4	1	王子製紙株式会社森林資源研究所				1	1	ユーカリ属試験地視察	日帰り
6	4	2	東京大学・農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室	8	2	8		18	森園管理学演習	日帰り
7	4	2	東京大学・農学部・演習林研究室	4	2	2		8	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	日帰り
8	5	2	演習林・研究部	4				4	演習林利用実績集計プログラムに関する打ち合わせ他	外部施設泊
9	5	2	森林科学専攻・森林理水及び砂防工学研究室	2		2		4	土壌の深度別硫酸酸性度と浸流水質形成への影響の把握	スポーツア下賀茂
10	5	2	農学生命科学研究科・演習林研究室	4	2			6	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	スポーツア下賀茂
11	5	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1		1		2	撥水性土壌の分布と撥水性発現に伴う水分状態の変化	日帰り
12	5	1	名古屋大学大学院・生命農学研究科・生物材料物理学研究室	2				2	環境がユーカリ属の材質に与える影響について	日帰り
13	5	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所				12	12	公開講座「春の散策」	日帰り
14	6	1	河内歴史の会				17	17	青野研究林見学	日帰り
15	6	2	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室	2	2	2		6	吉佐美地区のハマボウ繁殖調査	加納事務所休憩施設
16	6	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室	5		5		10	吉佐美地区のハマボウ繁殖調査	加納事務所休憩施設
17	6	1	農学部・演習林研究室	1	1			2	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	スポーツア下賀茂
18	7	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			5		5	吉佐美地区のハマボウ繁殖調査	加納事務所休憩施設
19	7	1	農学部・演習林研究室	1	1			2	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	前月より利用(利用終了日)
20	7	1	農学部・演習林研究室	1	1			2	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	日帰り
21	7	4	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			8		8	吉佐美地区のハマボウ繁殖調査	加納事務所休憩施設
22	7	2	農学部・演習林研究室	2	2			4	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	加納事務所休憩施設
23	7	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1		1		2	撥水性土壌の分布と撥水性発現に伴う水分状態の変化	日帰り
24	8	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			5		5	吉佐美地区のハマボウ繁殖調査	加納事務所休憩施設
25	8	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			5		5	吉佐美地区のハマボウ繁殖調査	加納事務所休憩施設
26	8	3	農学部・演習林研究室	18	3	6		27	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	外部施設泊
27	8	3	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			3		3	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
28	8	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			5		5	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
29	8	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			5		5	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
30	8	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	8	148			156	全学体験ゼミナール「夏版 伊豆に学ぶ」1	スポーツア下賀茂
31	8	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	8	68			76	国際開発農学専修森林実習	スポーツア下賀茂
32	8	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
33	8	1	名古屋大学・環境学研究科・附属地震火山防災研究センター	1				1	地震観測のため	日帰り
34	9	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	4	156			160	全学体験ゼミナール「夏版 伊豆に学ぶ」2	スポーツア下賀茂
35	9	5	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室	15		20		35	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
36	9	4	名古屋大学大学院・生命農学研究科・生物圏資源学専攻・生物材料物理学研究室	8		12	4	24	ユーカリ属樹幹表面の成長応力、密度、繊維長、マイクロフィブリル傾角の測定	スポーツア下賀茂
37	9	1	農学部・演習林研究室	1	1	2		4	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	日帰り
38	9	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1		1		2	撥水性土壌の分布と撥水性発現に伴う水分状態の変化	日帰り
39	9	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所		136			136	全学体験ゼミナール「森に学ぶ」	スポーツア下賀茂
40	9	1	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			1		1	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
41	10	2	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			2		2	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
42	10	5	静岡県立下田高校南伊豆分校				5	5	インターンシップ(就業体験実習)	外部施設泊

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
43	10	3	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室			3		3	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
44	10	3	農学部・演習林研究室		3			3	伊豆半島南端部山地流域における水文過程の空間分布	加納事務所休憩施設
45	10	1	南伊豆町立南上小学				31	31	森林教室	日帰り
46		1	南伊豆町青市区婦人会				8	8	青市婦人会の研修を兼ねたハイキング	日帰り
47	11	1	東京農業大学・地域環境科学部・森林総合科学科・造林学研究室	3	32			35	専攻演習における研修	日帰り
48	11	1	一般				5	5	狩猟	日帰り
49	11	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
50	11	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
51	12	4	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・森園管理学研究室	8	6	16		30	暖温帯下部二次林における森林利用に関連した生物多様性の挙動の把握	加納事務所休憩施設
52	12	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
53	12	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1				1	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	日帰り
54	12	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
55	12	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
56	12	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
57	1	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
58	1	3	一般				15	15	狩猟	外部施設泊
59	1	1	一般				5	5	狩猟	日帰り
60	1	1	農学生命科学研究科・生物材料科学専攻・森林化学研究室		1			1	日本で生育可能なユーカリについて二次代謝成分生成に関する基礎研究	日帰り
61	1	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
62	2	2	東邦大学・理学部・地理生態学研究室	2			2	4	伊豆諸島とおよび周辺本土におけるヤマガラ移動分散調査	外部施設泊
63	2	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1				1	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	日帰り
64	2	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
65	2	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所		168			168	全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ」1	スポーツアピア下賀茂
66	2	2	農学生命科学研究科・演習林・秩父演習林	2				2	全学ゼミ準備協力	加納事務所休憩施設
67	2	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	4	152			156	全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ」2	スポーツアピア下賀茂
68	2	2	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	20			16	36	特別ガイド(東大教職員対象)	スポーツアピア下賀茂
69	2	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所		20			20	伊豆ゼミ同窓会	スポーツアピア下賀茂
70	2	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
71	2	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
72	3	2	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所		40			40	伊豆ゼミ同窓会	スポーツアピア下賀茂
73	3	2	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所		14			14	シカ生息調査	加納事務所休憩施設
74	3	2	農学生命科学研究科・演習林・愛知演習林	2				2	鳥類調査方法の研修	加納事務所休憩施設
75	3	2	農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・耕地生圏生態学研究室	4	4	6	2	16	耕地生圏生態学研究室の春季ゼミ合宿および温室施設の見学	スポーツアピア下賀茂

利用者数合計 1,586

利用件数 75

演習林名:田無試験地

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生物環境工学専攻環境地水学研究室			1		1	土壌CO ² 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
2	4	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	環境省実施(事務委託・日本自然保護協会)の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
3	4	5	(財)石油産業活性化センター自動車燃料研究部	10		5		15	生物起源揮発性有機化合物放出量測定	日帰り
4	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林植物学研究室			3		3	マツ類におけるマツザイセンチュウの移動・分布とマツ材線虫病との関係の究明	日帰り
5	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林植物学研究室	3				3	サクラてんぐ巢病菌の伝染機構の解明	日帰り
6	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林植物学研究室	2				2	マツ材線虫病の通水阻害機構に関する研究	日帰り
7	4	3	東京大学大学院農学生命科学研究科生物環境工学専攻生物環境情報工学研究室			3		3	オゾン影響評価のための気孔コンダクタンスモデリング	日帰り
8	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科造林学研究室	1		1		2	スギ針葉表面からの水分吸収	日帰り
9	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科造林学研究室	2		1		3	スギ高齢木の水分生理特性	日帰り
10	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科造林学研究室	3	18			21	造林学実験	日帰り
11	4	1	白梅学園短期大学保育科	1	23			24	関東近郊の森林における生物観察	日帰り
12	4	1	NHK営業サービス多摩カレッジ				40	40	多摩カレッジバードウォッチング	日帰り
13	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林理水及び砂防工学研究室	2	1			3	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
14	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	1		3		4	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
15	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	2				2	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
16	4	1	東京大学大学院農学生命科学研究科緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	3		1		4	田無キャンパス自然環境調査(植物調査)	日帰り
17	4	4	東大農場演習林の存続を願う会				75	75	植物、動物観察	日帰り
18	4	1	ホトギスの会				15	15	見学	日帰り
19	4	1	清瀬市社会参加を考える会				35	35	見学	日帰り
20	4	1	木楽会				22	22	見学	日帰り
21	4	3	いであ(株)				7	7	オオタカ調査	日帰り
22	4	1	月曜ストレッチ				34	34	見学	日帰り
23	4	1					1	1	見学	日帰り
24	4	1	休日公開				46	46	見学	日帰り
25	4	30	その他一般見学者				741	741	見学	日帰り
26	5	1	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	1		1		2	土壌CO ² 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
27	5	3	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	5	3			8	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
28	5	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巢病菌の伝染機構の解明	日帰り
29	5	3	生物環境情報工学研究室	3				3	オゾン影響評価のための気孔コンダクタンスモデリング	日帰り
30	5	3	造林学研究室	3		3		6	スギ針葉表面からの水分吸収	日帰り
31	5	1	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	1				1	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
32	5	2	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			2		2	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
33	5	2	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			2		2	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
34	5	1	生圏システム工学専攻森園管理学研究室	1				1	樹木の更新プロセスによる林分遺伝構造の時系列変化に関する研究	日帰り
35	5	3	造林学研究室	2		3		5	葉面吸水の樹種比較	日帰り
36	5	1	白梅学園短期大学保育科	1	21			22	関東近郊の森林における生物の観察	日帰り
37	5	1	白梅学園短期大学保育科	1	17			18	関東近郊の森林における生物の観察	日帰り
38	5	1	森林動物学研究室	3	18	2		23	森林動物学実験	日帰り
39	5	3	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	6				6	田無キャンパス自然環境調査(植物調査)	日帰り
40	5	1	森林総合研究所材木育種センター関西育種会	1				1	田無試験地の見学とチークに関わる研究	日帰り
41	5	1	千葉演習林	1				1	マツ枯れ	日帰り
42	5	1	ホトギスの会				11	11	自然観察会	日帰り
43	5	1	西東京市立ひばりが丘保育園				46	46	園外保育	日帰り
44	5	1	東大農場・演習林の存続を願う会				100	100	谷戸幼稚園児の案内 幼稚園児の自然観察	日帰り
45	5	3	いであ(株)				9	9	オオタカ現地調査のため	日帰り
46	5	1	元気で歩こう会				37	37	自然観察	日帰り
47	5	1	個人				24	24	老人の散歩	日帰り
48	5	1	東大農場、演習林の存続を願う会				50	50	植物観察	日帰り
49	5	1	東大農場、演習林の存続を願う会				15	15	動物観察	日帰り
50	5	1	東大農場、演習林の存続を願う会				15	15	動物観察	日帰り
51	5	1	森林植物学研究室		10			10	5月祭の苗木の下見、移譲	日帰り
52	5	1	一般見学5月				444	444	一般見学	日帰り
53	5	2	一般見学5月休日公開				58	58	一般見学	日帰り
54	5	1	田無試験地	4	4			8	全学体験ゼミナール	日帰り
55	6	2	いであ(株)				2	2	オオタカ現地調査のため	日帰り
56	6	1	西東京市立けやき小学校2年生	7			111	118	生活科、見学	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
57	6	1	田無試験地	3	4		31	38	子ども樹木博士	日帰り
58	6	1	東大農場、演習林の存続を願う会				15	15	動物観察	日帰り
59	6	1	東大農場、演習林の存続を願う会				50	50	動物観察	日帰り
60	6	1	東大農場、演習林の存続を願う会				50	50	植物観察	日帰り
61	6	1	一般見学6月休日公開				41	41	一般見学	日帰り
62	6	1	一般見学6月				447	447	一般見学	日帰り
63	6	1	西東京市立西原保育園	8			39	47	散策	日帰り
64	6	1	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	1		2		3	土壌CO ₂ 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
65	6	5	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	10	5			15	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
66	6	1	森林植物研究室			3		3	マツ類におけるマツノザイセンチュウの移動・分布とマツザイセンチュウ病との関係の究明	日帰り
67	6	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巣病菌の伝染機構の解明	日帰り
68	6	2	生物環境情報工学研究室	2				2	オープン影響評価のための気孔コンダクタンスモデリング	日帰り
69	6	1	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	1				1	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
70	6	3	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			3		3	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
71	6	2	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			2		2	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
72	6	1	造林学研究室	3	18			21	造林学実験	日帰り
73	6	2	生圏システム学専攻森園管理学研究室	2				2	樹木の更新プロセスによる林分遺伝構造の時系列変化に関する研究	日帰り
74	6	2	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	4				4	田無キャンパス自然環境調査(植物調査)	日帰り
75	6	2	西東京市市民団体				2	2	二酸化チソン測定	日帰り
76	6	1	練馬区町リサイクルセンター活動機構				25	25	練馬区民に自然・みどりの大切さを認識してもらう	日帰り
77	6	1	ホトギスの会				15	15	自然観察会	日帰り
78	6	1	タケダウォーク会				50	50	ウォーキング	日帰り
79	6	1	練馬区ウォーキング協会				18	18	ひばりが丘駅→田無駅ウォーキングの途中、見学のため	日帰り
80	6	1	東京大学教育学部附属中等教育学校	1	17			18	環境学習	日帰り
81	6	1	造林学研究室	1				1	木本植物のアルミニウム集積に伴う強力なアルミニウム耐性の解析	日帰り
82	6	1	森林動物学研究室	1				1	昆虫に係る線虫の生態に関する研究	日帰り
83	6	1	あきる野ウォークの会				20	20	自然観察を通して、環境及び林産業の重要性を理解するため	日帰り
84	7	3	いであ(株)				9	9	オオタカ現地調査のため	日帰り
85	7	1	田無試験地	11	1	4	5	21	田無試験地利用者交流会	日帰り
86	7	2	生物多様性科学研究室			2		2	リター量がザリガニの成長に与える影響	日帰り
87	7	2	東久留米市立南中学校				12	12	総合地域の職場を体験する	日帰り
88	7	1	東大農場、演習林の存続を願う会				15	15	動物観察	日帰り
89	7	1	東大農場、演習林の存続を願う会				50	50	植物観察	日帰り
90	7	1	東大農場、演習林の存続を願う会				15	15	動物観察	日帰り
91	7	1	一般見学7月				152	152	一般見学	日帰り
92	7	1	東大農場、演習林の存続を願う会				12	12	植物観察	日帰り
93	7	2	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	2		4		6	土壌CO ₂ 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
94	7	1	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	2	1			3	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
95	7	1	森林植物研究室			3		3	マツ類におけるマツノザイセンチュウの移動・分布とマツザイセンチュウ病との関係の究明	日帰り
96	7	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巣病菌の伝染機構の解明	日帰り
97	7	1	森林植物学研究室	4				4	マツ材線虫病の通水阻害機構に関する研究	日帰り
98	7	2	生物環境情報工学研究室	2				2	オープン影響評価のための気孔コンダクタンスモデリング	日帰り
99	7	2	造林学研究室	2		2		4	スギ高齢木の水分生理特性	日帰り
100	7	2	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	2				2	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
101	7	1	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			1		1	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
102	7	3	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			3		3	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
103	7	2	生圏システム学専攻森園管理学研究室	2				2	樹木の更新プロセスによる林分遺伝構造の時系列変化に関する研究	日帰り
104	7	4	造林学研究室	4		4		8	葉面吸水の樹種比較	日帰り
105	7	1	造林学研究室	1				1	木本植物のアルミニウム集積に伴う強力なアルミニウム耐性の解析	日帰り
106	7	1	森林動物学研究室	1				1	昆虫に係る線虫の生態に関する研究	日帰り
107	8	5	生物多様性科学研究室			5		5	リター量がザリガニの成長に与える影響	日帰り
108	8	3	生圏システム学専攻			3		3	ヨシブエナガキクイムシとカシノナガキクイムシの共生菌の乗り移りに関する研究	日帰り
109	8	2	研究科長付フィールド研究支援石田研究室	2				2	西東京キャンパス自然環境調査・哺乳類調査	日帰り
110	8	1	田無地区会館				1	1	木の実で人形づくりの材料収集	日帰り
111	8	2	東大農場、演習林の存続を願う会				18	18	動物観察	日帰り
112	8	1	東大農場、演習林の存続を願う会				4	4	動物観察	日帰り
113	8	1	東大農場、演習林の存続を願う会				4	4	植物観察	日帰り
114	8	1	東大農場、演習林の存続を願う会				41	41	植物観察	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
115	8	1	田無試験地				12	12	夏の森林教室	日帰り
116	8	1	一般見学8月休日公開				5	5	一般見学	日帰り
117	8	1	一般見学8月				274	274	一般見学	日帰り
118	8	1	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	2	1			3	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
119	8	1	森林植物研究室			3		3	マツ類におけるマツノザイセンチュウの移動・分布とマツノザイセンチュウ病との関係の究明	日帰り
120	8	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巣病菌の伝染機構の解明	日帰り
121	8	2	生物環境情報工学研究室	2				2	オープン影響評価のための気孔コンダクタンスモデリング	日帰り
122	8	1	造林学研究室	1		1		2	スギ針葉表面からの水分吸収	日帰り
123	8	13	造林学研究室	49	24	25		98	スギ高齢木の水分生理特性	日帰り
124	8	1	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	1				1	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
125	8	5	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	3		5		8	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
126	8	1	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			1		1	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
127	8	1	生圏システム学専攻森園管理学研究室	1				1	樹木の更新プロセスによる林分遺伝構造の時系列変化に関する研究	日帰り
128	8	10	造林学研究室	15	5	10		30	葉面吸水の樹種比較	日帰り
129	8	2	森林動物学研究室	2		2		4	昆虫に関係する線虫の生態に関する研究	日帰り
130	8	5	(財)石油産業活性化センター自動車燃料研究部	12		12		24	生物起源揮発性有機化合物放出量測定	日帰り
131	9	2	生物多様性科学研究室			2		2	リター量がザリガニの成長に与える影響	日帰り
132	9	1	東大農場、演習林の存続を願う会				9	9	動物観察	日帰り
133	9	4	附属演習林研究部	8			1	9	マイクロサテライトマーカーによる交雑ボブラの遺伝的類縁関係の解明	日帰り
134	9	1	附属演習林研究部	1				1	マツノザイセンチュウ抵抗性および感受性クロマツの挿し木増殖	日帰り
135	9	2	附属演習林研究部	2			2	4	アカエゾマツの標高に対する適応反応に関する生理実験	日帰り
136	9	1	ホトギスの会				15	15	自然観察会	日帰り
137	9	1	減農野菜クラブ				15	15	緑あふれる「まちの里山」の自然観察	日帰り
138	9	1	西東京市立けやき保育園こだま組				21	21	散歩	日帰り
139	9	1	東大農場、演習林の存続を願う会				10	10	植物観察	日帰り
140	9	1	東大農場、演習林の存続を願う会				41	41	植物観察	日帰り
141	9	1	東大農場、演習林の存続を願う会				13	13	動物観察	日帰り
142	9	1	一般見学9月				177	177	一般見学	日帰り
143	9	2	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	2		4		6	土壌CO ₂ 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
144	9	2	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	4	2			6	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
145	9	4	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	4				4	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
146	9	2	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	2		2		4	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
147	9	2	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室			2		2	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
148	9	1	造林学研究室	3	18			21	造林学実験	日帰り
149	9	1	生圏システム学専攻森園管理学研究室	1				1	樹木の更新プロセスによる林分遺伝構造の時系列変化に関する研究	日帰り
150	9	1	造林学研究室	2	1	1		4	葉面吸水の樹種比較	日帰り
151	9	3	緑地植物実験所耕地生圏生態学研究室	6				6	田無キャンパス自然環境調査(植物調査)	日帰り
152	9	1	森林動物学研究室	1		2		3	昆虫に関係する線虫の生態に関する研究	日帰り
153	10	1	生物多様性科学研究室			1		1	リター量がザリガニの成長に与える影響	日帰り
154	10	2	生圏システム学専攻			2		2	ヨシブエナガキタイムシとカシノナガキタイムシの共生菌の乗り移りに関する研究	日帰り
155	10	3	附属演習林研究部	6		1		7	マイクロサテライトマーカーによる交雑ボブラの遺伝的類縁関係の解明	日帰り
156	10	2	附属演習林研究部	2			2	4	アカエゾマツの標高に対する適応反応に関する生理実験	日帰り
157	10	1	東京都人権擁護委員連合会 環境・公害問題研究委員会				17	17	散歩	日帰り
158	10	1	西東京市福祉部高齢者支援課				60	60	高齢者向けウォーキングイベント実施のため	日帰り
159	10	1	自由学園初等部1年				43	43	生活科の授業	日帰り
160	10	1	ホトギスの会				14	14	自然観察会	日帰り
161	10	1	東京都人権擁護委員連合会「環境・公害問題研究委員会」				17	17	自然環境の保護、活用について委員の認識を高める	日帰り
162	10	1	西東京市福祉部高齢者支援課				60	60	高齢者むけウォーキングイベント実施のため	日帰り
163	10	1	東久留米市立第五小学校1年	4			95	99	生活科の学習	日帰り
164	10	1	サフラン愛児園	3			34	37	園外保育、自然観察	日帰り
165	10	1	中野区立沼袋保育園年長児	4			24	28	遠足	日帰り
166	10	3	東大農場演習林の存続を願う会				45	45	植物、動物観察	日帰り
167	10	1	田無試験地	2	13			15	全学体験ゼミナール	日帰り
168	10	1	田無試験地	5	13			18	全学体験ゼミナール	日帰り
169	10	1	田無試験地	7				7	技術職員業務運営・組織検討委員会懇談会	日帰り
170	10	1	一般見学10月				240	240	一般見学	日帰り
171	10	1	ひばりヶ丘幼稚園	7			96	103	散策	日帰り
172	10	1	西原保育園	4			70	74	散策	日帰り
173	10	1	西原保育園一時保育	3			7	10	散策	日帰り
174	10	1	けやき保育園	2			17	19	散策	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
175	10	1	東京大学教育学部附属中等教育学校	2			17	19	環境学習	日帰り
176	10	2	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	2		4		6	土壌CO ² 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
177	10	2	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	4	2	1		7	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
178	10	2	森林植物研究室			6		6	マツ類におけるマツノザイセンチュウの移動・分布とマツザイセンチュウ病との関係の究明	日帰り
179	10	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巣病菌の伝染機構の解明	日帰り
180	10	2	造林学研究室	8	4	4		16	スギ高齢木の水分生理特性	日帰り
181	10	6	緑地植物実験所耕地地生圏生態学研究室	6		6		12	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
182	10	2	緑地植物実験所耕地地生圏生態学研究室			2		2	田無キャンパス自然環境調査(両棲爬虫類調査)	日帰り
183	10	3	造林学研究室	6	3	3		12	葉面吸水の樹種比較	日帰り
184	10	2	緑地植物実験所耕地地生圏生態学研究室	4				4	田無キャンパス自然環境調査(植物調査)	日帰り
185	10	1	造林学研究室	1				1	樹木の光屈性	日帰り
186	11	1	附属演習林研究部	2		1		3	マイクロサテライトマーカーによる交雑ポプラの遺伝的類縁関係の解明	日帰り
187	11	1	東京の緑会				20	20	巨木、名木、他、草花及びその他の歴史文化も一緒に勉強するため	日帰り
188	11	1	東京緑の会				20	20	巨木・銘木、草花及びその他の歴史文化も一緒に勉強するため	日帰り
189	11	1	東京大学教育学部附属中等教育学校	2			17	19	環境学習	日帰り
190	11	5	(財)石油産業活性化センター自動車・燃料研究部		5		10	15	生物起源揮発性有機化合物放出量測定	日帰り
191	11	5	生物多様性科学研究室				5	5	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと越冬行動の観察	日帰り
192	11	2	北海道演習林	2				2	都市域におけるマツ材線虫病被害と媒介昆虫マツノマダラカミキリの動態	日帰り
193	11	2	北海道演習林	2				2	都市樹林地におけるナラタケモドキの生態と病原性	日帰り
194	11	1	情報基盤センターネットワーク研究部門	1				1	センサー情報流通基盤技術に関する研究	日帰り
195	11	1	ホトギスの会				15	15	自然観察会	日帰り
196	11	1	秩父演習林サポーターしおじの会				20	20	田無試験地の見学	日帰り
197	11	1	エコトレッキングクラブ				40	40	森林保護啓蒙活動のため	日帰り
198	11	1	西東京市立住吉小学校	5			108	113	生活科見学(秋の自然とふれあう)	日帰り
199	11	1	田無試験地				11	11	子ども樹木博士	日帰り
200	11	1	柳橋保育園	4			21	25	自然観察	日帰り
201	11	1	自由学園幼児生活暖幼稚園	6			26	32	遠足	日帰り
202	11	1	いであ(株)				2	2	オオタカ営巣木周辺植生調査	日帰り
203	11	1	友歩クラブ				15	15	散策	日帰り
204	11	1	自由学園最高学府				9	9	樹木観察	日帰り
205	11	1	たんぽぽ幼児教室	2			14	16	樹木観察	日帰り
206	11	4	東大農場・演習林の存続を願う会				40	40	植物、動物観察	日帰り
207	11	1	西東京市立けやき保育園	4			21	25	散策	日帰り
208	11	1	一般見学11月				187	187	一般見学	日帰り
209	11	3	一般見学11月休日公開				102	102	一般見学	日帰り
210	11	1	田無試験地				25	25	西東京市保谷駅前公民館地域を歩く講座「身近な樹木に親しもう」	日帰り
211	11	2	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	2		4		6	土壌CO ² 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
212	11	3	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	6	3			9	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
213	11	1	森林植物研究室			3		3	マツ類におけるマツノザイセンチュウの移動・分布とマツザイセンチュウ病との関係の究明	日帰り
214	11	1	造林学研究室	1				1	カエデ属2種の光要求度	日帰り
215	11	1	造林学研究室	4	2	2		8	スギ高齢木の水分生理特性	日帰り
216	11	1	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	1				1	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
217	11	6	緑地植物実験所耕地地生圏生態学研究室	6		6		12	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
218	12	2	附属演習林研究部	4		2		6	マイクロサテライトマーカーによる交雑ポプラの遺伝的類縁関係の解明	日帰り
219	12	5	生物多様性科学研究室				5	5	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと越冬行動の観察	日帰り
220	12	1	アジア生物環境研究センター				1	1	アカマツ実生の成長に対する重金属の影響	日帰り
221	12	1	高分子材料学研究室	1				1	スギ接着体に分布した接着剤の顕微鏡観察	日帰り
222	12	1	広域システム科学系伊藤研究室	1				1	2010年春以降の調査についての打合せ	日帰り
223	12	1	クラブツーリズム(株)				21	21	散策	日帰り
224	12	4	東大農場演習林の存続を願う会				52	52	植物・動物観察	日帰り
225	12	1	一般見学12月				162	162	見学	日帰り
226	12	1	生物・環境工学専攻 環境地水学研究室	1		2		3	土壌CO ² 濃度の経時変化モニタリング	日帰り
227	12	4	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	8	4			12	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
228	12	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巣病菌の伝染機構の解明	日帰り
229	12	1	名古屋大学大学院農学研究科森林保護学研究分野	1				1	日本列島における森林昆虫の個体群構造	日帰り
230	12	3	緑地植物実験所耕地地生圏生態学研究室	3		3		6	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
231	12	2	造林学研究室	4	2	2		8	葉面吸水の樹種比較	日帰り
232	12	2	西東京市市民団体				2	2	二酸化チン測定	日帰り
233	1	3	生物多様性科学研究室				3	3	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと越冬行動の観察	日帰り
234	1	1	高分子材料学研究室	1				1	スギ接着体に分布した接着剤の顕微鏡観察	日帰り
235	1	1	個人				1	1	植物の撮影	日帰り

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
236	1	1	東大農場演習林の存続を願う会				40	40	植物・動物観察	日帰り
237	1	1	東大農場演習林の存続を願う会				15	15	植物・動物観察	日帰り
238	1	1	東大農場演習林の存続を願う会				10	10	植物・動物観察	日帰り
239	1	1	一般見学1月				137	137	見学	日帰り
240	1	1	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	2	1			3	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
241	1	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	環境省実施の(事務委託:日本自然保護協会)の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
242	1	3	緑地植物実験所耕地生態生態学研究室	3		3		6	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
243	2	3	生物多様性科学研究室				3	3	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと越冬行動の観察	日帰り
244	2	1	田無試験地				25	25	西東京市保谷駅前公民館地域を歩く講座「身近な樹木に親しもう」	日帰り
245	2	1	新領域自然環境学専攻生物圏機能学分野			2		2	都市近郊林と地表性甲虫の関係の研究	日帰り
246	2	1	森林植物研究室	2				2	樹木の栄養転流に関する研究(ボブラの枝の分譲)	日帰り
247	2	1	演習林研究部	1		1		2	樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究	日帰り
248	2	1	演習林研究部	1		1		2	全学体験ゼミナール(「キノコに親しむ」のコマ打ち体験)準備	日帰り
249	2	5	北海道演習林	5				5	街路樹種剪定試験	日帰り
250	2	3	いであ(株)				9	9	オオタカ環境調査	日帰り
251	2	4	東大農場演習林の存続を願う会議				40	40	演習林観察会	日帰り
252	2	1	西東京市立西原保育園	3			17	20	散策	日帰り
253	2	1	一般見学2月				140	140	見学	日帰り
254	2	1	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	2	1			3	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
255	2	1	森林植物学研究室	5				5	サクラてんぐ巣病菌の伝染機構の解明	日帰り
256	2	4	緑地植物実験所耕地生態生態学研究室	4		4		8	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り
257	3	4	生物多様性科学研究室				4	4	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと越冬行動の観察	日帰り
258	3	1	演習林研究部	2	3	1		6	全学体験ゼミナール(「キノコに親しむ」のコマ打ち体験)	日帰り
259	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会	3			6	9	子ども樹木博士に関する打合せ会	日帰り
260	3	1	秩父演習林	1				1	ナラ枯れの研究打合せ	日帰り
261	3	1	カタクリの会				30	30	社会見学, 自然を学ぶ	日帰り
262	3	1	ホトギスの会				15	15	自然観察会	日帰り
263	3	1	アステラス制約社友会絵画同好会				15	15	写生会	日帰り
264	3	1	いであ(株)				1	1	オオタカ調査	日帰り
265	3	1	Wonder Art Production				6	6	森のアート, 海のゲイジツPart10「Whisper of Earth」下見・打合せ	日帰り
266	3	1	新領域創成科学自然環境専攻自然環境評価学分野	1		1	1	3	ベッコウタケのサクラ樹木内での進展過程の解明	日帰り
267	3	1	新領域創成科学自然環境専攻自然環境評価学分野			1	1	2	マツ材線虫病における通水阻害進展過程と線虫分布との関係	日帰り
268	3	1	(有)GMP工房				3	3	試験地庁舎の構造調査	日帰り
269	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会				15	15	動物観察	日帰り
270	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会				50	50	植物観察	日帰り
271	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会				15	15	植物観察	日帰り
272	3	1	一般見学3月				410	410	見学	日帰り
273	3	1	西東京市立けやき保育園	2			16	18	散策	日帰り
274	3	1	西東京市立みどり保育園	3			15	18	散策	日帰り
275	3	3	森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	6	3			9	樹冠における窒素の形態変化に関する研究	日帰り
276	3	1	造林学研究室	1		1		2	スギ針葉表面からの水分吸収	日帰り
277	3	2	緑地植物実験所耕地生態生態学研究室	2		2		4	田無キャンパス自然環境調査(鳥類調査)	日帰り

利用者数合計 7,554

利用件数 277

■ 研修 ■

技術職員

研 修 名	開 催 機 関	開催月	参加人数
平成21年度基盤データ整備委員会GIS部門 研修会	東京大学演習林	1	8
衛生管理者取得講習会	東京大学	6	2
演習林における販売事務についての勉強会	東京大学演習林	1	9
環境安全研究センター施設見学会	東京大学	5	2
第12回関東甲信越地区演習林技術研修	筑波大学八ヶ岳演習林	10	5
第16回東海地区農学部附属演習林技術職員 研修	三重大学平倉演習林	10	5
第18回九州地区農学部附属演習林技術職員 研修	琉球大学農学部附属 亜熱帯フィールド科 学教育研究センター 与那フィールド	10	5
平成21年度遠心器・オートクレーブ・ドラ フトチャンバー講習会	東京大学	7	3
平成21年度化学物質・UTCRIS取扱講習会	東京大学	6	11
平成21年度係員研修（3年経験者）	東京大学本部人材育 成グループ能力開発 チーム	12	2
平成21年度東京大学教室系技術職員研修 「森林情報の収集と解析」	東京大学本部人材育 成グループ能力開発 チーム	2	5
平成21年度技術職員等試験研究・研修会議	東京大学演習林	11	27
平成21年度国立大学法人北海道大学北方生 物圏フィールド科学センター森林圏ステー ション技術職員研修	北海道大学北方生物 圏フィールド科学セ ンター	2	3
平成21年度新任教職員研修Ⅰ	東京大学	4	1
平成21年度新任教職員研修Ⅱ	東京大学	1	1
平成21年度中国・四国地区大学附属演習林 等技術職員研修	鳥取大学農学部附属 フィールドサイエン	2	3
平成21年度東京大学メンタルヘルスセミ ナー(応用編)	東京大学	11	1
平成21年度東京大学メンタルヘルスセミ ナー(基礎編)	東京大学	9	1
農業機械作業安全講習会（大型機械）への 参加	東京大学附属農場	2	3
第2回農学生命科学研究科技術職員研修会	東京大学農学生命科 学研究科	3	25

事務職員

研 修 名	開 催 機 関 等	開催月	参加人数
平成21年度コンピューターネットワーク研修	東京大学本部人材育成グループ能力開発チーム	11	1
平成21年度北海道地区メンター養成研修	人事院北海道事務局	12	1
平成21年度北海道地区セクシャル・ハラスメント防止研修（指導者養成コース）	人事院北海道事務局	1	2
平成21年度衛生管理者資格取得講習会	東京大学本部安全衛生グループ	6	1
平成21年度刈払機作業従事者安全衛生教育講習会	林業・木材製造業労働災害防止協会	9	2
平成21年度財務会計研修（簿記編）	東京大学本部人材育成グループ	10	1
平成21年度関東・甲信越地区国立大学法人等係長研修	社団法人国立大学協会関東・甲信越地区支部及び東京地区支部	12	1
平成21年度技術職員等試験研究・研修会議	東京大学演習林	11	1

■各種委員会報告■

運営委員会

演習林規則第5条により設置されている演習林の管理および運営に関する最高議決機関である。委員は演習林の教授・准教授のほか研究科長が推薦する研究科の教授または准教授（10名以内）と演習林統括技術長、研究科事務部長であり、演習林長が委員長を務める。今年度は2010年3月17日に開催し、演習林の管理および運営に関する重要事項の審議を行った。

演習林会議

演習林規則第6条により設置されている演習林の管理および運営の実務に関する事項を審議決定する期間である。議員は演習林長、演習林長補佐、演習林所属の教授、准教授、講師、演習林統括技術長のほか演習林長が必要と認めた者となる（今年度は研究科総務附属施設担当事務職員が指名された）。演習林長が議長を務める。原則として毎月1回（8月をのぞく）教授会開催日の前日に開催する。今年度は11回開催した。

演習林編集委員会

「東京大学農学部演習林報告」と「演習林」の編集発行を行っている。委員は演習林の教授・准教授のほか関連専攻から推薦された教授・准教授（7名）と編集委員長が指名する者となる。原則として2ヶ月おきの奇数月に開催し、今年度はメールによる委員会を含め7回開催した。

事務主任会議

地方演習事務主任相当職によって地方演習林における事務処理遂行上の問題点等について報告、意見交換を行う。原則として演習林長、研究部長、統括技術長も出席する、必要に応じて事務部の関係課長、係長も同席する。通常年1回、当初予算決定後に開催する。今年度は7月14日に事務主任・技術主任合同会議として開催した。

技術職員等試験研究・研修会議

技術職員等による研究報告と情報交換、技術研修等を目的に年1回開催する。今年度は11月4日から11月5日にかけて富士演習林と運動会山中寮を会場に開催した。

技術主任会議

統括技術長と各演習技術主任により森林管理・技術職員組織等に関する諸課題を検討する。2009年度は7月13日に安全衛生委員会と合同会議として、7月14日に事務主任会議と合同会議として、演習林長・研究部長も出席し行われた。

科学の森ニュース編集委員会

広報誌「科学の森ニュース」の編集に当たっている。電子メールでのやりとりを中心にしながら、発行に合わせて編集委員会を開催している。2009年度は4回開催した。

ホームページ編集委員会

ホームページの編集を行っている。電子メールでのやりとりを中心にしながら、ホームページの更新に合わせて編集委員会を開催している。2009 年度は 13 回開催した。

安全衛生管理委員会／教育研究安全衛生マネジメントシステム

毎月開催される全学の安全衛生管理室長会議および農学部安全衛生管理室会議に出席して、情報の収集にあたった。安全衛生に関わる各種研修、講習については、演習林外部の研修、講習へ職員が参加するとともに、演習林内部でも実施した（研修、講習会等については、安全衛生のページ、安全・防災のための講習会等の表、資格取得のための講習等の表を参照）。

教育研究安全衛生マネジメントシステムについては 2007 年度より研究部および各地方演習林をそれぞれユニットとして実施している。2009 年度も継続して、各ユニットで安全衛生計画等の作成、定期的なミーティング、リスクアセスメントと対策の検討、安全衛生に関わる各種研修、講習を行った。

「東京大学の森」育成資金実施委員会

「東京大学の森」育成資金の運営にあたるため、2009 年 7 月に演習林会議内に設置された。「東京大学の森」育成資金は、「科学の森里親制度」を引き継ぎ発展させるものとして、2009 年度より発足した寄附制度である。2009 年度は、寄附者の希望への対応や、寄附金管理方法の検討、今後の運営方針の整備を行なった。2009 年度は、5 件（5 名）の寄附があった。

広報情報室

今年度は広報情報室開設から 3 年目となりある程度業務が軌道に乗ってきたといえる。昨年度までの活動を引き続き行うとともに月例の打ち合わせ会議を中心にさまざまな活動について検討し実行した。

1. 「科学の森ニュース」の編集・発行（46～49 号）
2. 年報（2008 年度活動報告）の編集・発行
3. 演習林概要 2010 の編集・発行
4. 学生募集用パンフレット「科学の森で学ぼう」の編集・発行
5. 演習林出版局事業「武蔵野に大学の森をたずねて」の発行および書籍の販売
6. 演習林報告（121、122 号）、演習林（48 号）の編集・発行
7. 科学の森教育研究センターホームページの管理運営およびリニューアル
8. 演習林ネットワーク関連業務、メールアドレス管理
9. 基盤データ整備実務
10. 利用者データの収集・管理システムの整備・運用

教育推進委員会

昨年度にたてた 6 つの活動方針に基づき活動を行った。

1. これまで数年間に行われてきた全学体験ゼミナールなどの教養学部講義について受講者数や単位取得者などについての分析を行った。
2. 今年度も教育推進経費を設定し、演習林教員の教育活動に伴う旅費等の予算のバックアップを行った。

3. 各種の専攻パンフレットの下稿作成や演習林の学生募集用パンフレット「科学の森で学ぼう」の下作成に協力した。
4. 「森林生態圏管理学」、「森林科学概論」の講義のとりまとめ役として、また演習林ゼミの企画運営役として活動を行った。
5. 研究推進委員会と共同で教員総会を開催した。

研究推進委員会

演習林研究推進委員会は 2007 年度より演習林教員を中心とした研究活動を組織的にバックアップすると同時に、研究プロジェクトの組織的な獲得、演習林の蓄積してきたデータの研究成果としての公表の促進を図るために設置された。2009 年度は以下の 4 点について重点的に活動を行った。

1. 科研費基盤 A(一般)の研究推進
2. 新たなプロジェクト獲得のための戦略検討
3. 演習林に蓄積された気象データの解析
4. 教員総会開催などによる演習林教員の意識の高揚

2009 年 7 月には研究推進委員会を開催し、現在の科研費基盤 A(一般)終了後の大型プロジェクトの獲得のために必要な検討を行った。また、これまでに演習林に蓄積されてきた気象データを解析する研究会を立ち上げ、5 回開催した。教員総会の開催により、教員の意識の高揚と共通認識を持つために一定の成果があったと考えられる。

森林病虫害委員会

森林病虫害委員会(旧森林病虫害 WG)では、おもに、愛知演習林新居試験地の松くい虫対策と、犬山研究林および赤津研究林のナラ枯れ対策に対応した。松くい虫関係では、2009 年度の枯損量は、65 本、13 m³と、被害量のピークであった 2004 年に比較すると約 30 分の 1 にまで減少した。市町村交付金相当額により、県と共同による予防散布、マツ植栽地の整地と、作業道の整備を行った。また、2007 年度末のマツの過伐に対する後処理を関係諸機関と進めた。具体的には、抵抗性クロマツ 1,650 本の植栽と 2008 年度に植栽したクロマツの補植 350 本を行った。2007 年度に最初に発見されたナラ枯れは、被害が犬山研究林のほぼ全域に広がり、赤津研究林で拡大、穴の宮試験地でも確認され、全本数を把握する調査を行うことが不可能なレベルまで拡大した。ナラ枯れに関しては、枯死率が約 20%で生き残った木には免疫ができることから、森林に対する防除対策は行わない方針を決めている。しかし、2009 年度には里親木が 1 本枯れたため、今後は単木レベルでは保護対策を講じる必要がある。

国際交流委員会

演習林国際交流委員会は、東大演習林の国際化を推進することを目的に 2009 年度から新たに設置された委員会である。おもに、各国の大学演習林との交流計画の作成・実施を任務としている。2009 年度は以下の 2 点について重点的に活動を行った。

1. 国立台湾大学実験林 60 周年記念式典(7.1)への参加(白石林長・尾張講師・芝野統括技術長)
記念式典では、白石林長が東京大学演習林の現状に関する招待講演を行った。また、国立台湾大学森林資源保全学科への表敬訪問と、同大学実験林鳳凰・溪頭自然教育区、下坪熱帯植物園の現地視察を行った。

2. アジア大学演習林コロキウム（10.13-14 ソウル国立大学）への参加（鎌田教授・蔵治講師・田中助教・技術職員：五十嵐・村川・相川）

アジア大学演習林コロキウムは、気候変動と大学演習林の役割というテーマでシンポジウムが開催され、上記3名の教員が講演を行った。また、東大演習林時代に設立された南部演習林への現地視察を行った。次回開催を北京林業大学に依頼することが決められた。また、2010年8月に開催されるIUFRO世界大会期間中に、サテライトミーティングを行うことが提案された。

次期試験研究計画策定委員会WG

全演計画に基づく演習林の次期試験研究策定のための作業として「森林計画班」、「予算・人員配置計画班」、「教育研究計画班」、「事業計画班」の4班構成で検討を行った。今年度は「森林計画班」が3回、「予算・人員配置計画班」が2回、「教育研究計画班」が4回、「事業計画班」が2回の会議を行い、全演に関する森林情報、教育研究の方向性、人員配置・予算の可能性等について検討した。

基盤データ整備委員会

研究フィールドとしての演習林の価値をよりいっそう高めることを目的に、さまざまな基礎的なデータの収集と提供を組織的に行うのが基盤データ整備委員会である。気象部門、生物部門、水文部門、固定試験地部門、GIS部門で構成されている。

気象観測部門

各地方演習林協力の下、演習林における気象観測を継続している。2009 年度も引き続き千葉 4ヶ所、北海道 2ヶ所、秩父 4ヶ所、愛知 3ヶ所、富士 1ヶ所、樹芸 2ヶ所、田無 1ヶ所、合計 17ヶ所で観測を行った。気象担当者会議は 2009 年 8 月 27 日に開催し、観測体制や機器整備、これまでの観測データの整理についての方針を確認した。観測データは演習林ホームページで公開するとともに、2009 年のデータをとりまとめて「演習林」50 号(2011 年 1 月発行予定)に 2009 年気象年報として掲載する。

生物部門

演習林基盤データ整備委員会生物部は、木本植物、草本植物、鳥類、脊椎動物(鳥類を除く)、昆虫類、の 5 つの分野についてデータの収集にあたっている。基本的には、これまでの情報の蓄積が多く、また調査を実施しやすい木本植物、草本植物、鳥類の 3 分野について先行してデータの収集・整備を進めてきたが、2008 年度より昆虫類の調査が開始されている。脊椎動物については、本格的な調査実施に向けての予備情報の収集を進める方針で活動を行っている。2009 年度に行った主な活動とその成果は以下の通りである。



(1) 木本植物分野および草本植物分野

演習林内に生育する維管束植物(自生種・導入植栽種)をリストアップし、さく葉標本を 3 点以上作成することを目標に資料の収集にあたっている。2009 年度の活動状況は以下の通りである。

演習林名	調査 日数	調査 人員	標本 種数	標本 点数	その他
千葉	2	6	38	120	
北海道	1	2	26	54	通常業務中に 30 時間程度の踏査を行った。
秩父					活動なし
愛知	5	5	50	139	補充・重複を含む。
富士	20	35	95	204	I ～Ⅲ林班全域を秩父から応援を得て 5 月から 9 月まで 5 回調査を実施(標本は秩父演担当者で作製)。通常業務中にも 5 日調査を実施。
樹研	4	4	108	306	花や実のないものも含む、未同定や過去採取したものも含む、別に通常業務中の標本採取が10日程度ある。
田無	16	52			全木調査および草本層調査を行い、木本のリストアップはほぼ完了した。
全演習林合計	48	104	307	823	2010 年 2 月 10 日に打ち合わせ会議を行い過去 5 年間の調査報告と今後の活動について検討した。各演の進捗状況は千葉 10%、北海道 50%、秩父 70%、愛知 90%、樹芸 50%、富士 85%、田無 50%であった。今後 2 年間で更に調査を進め植物目録を演習林へ投稿することを確認した。



(2) 鳥類分野

演習林でみられる鳥類のリストアップを目標に 2004 年度から調査を継続してきている。2009 年度の調査実施状況、確認種数は、以下の通りである(調査回数は、ラインセンサス、定点調査、任意調査等の合計)。2009 年度は、田無試験地において、他演習林の職員によって、秋季及び冬季間の調査が実施された。今後も各演習林の状況に対応した調査を継続していくことで、目録の充実をはかり 5 年おきの更新を行う予定である。また、調査が不十分な演習林においては、旅費を確保するなどし、組織的に調査体制を維持していきたい。調査結果をもとにした学会発表などの報告は行われなかった。

演習林名	調査回数	確認種数
千 葉	30	37
北海道	15	84
秩 父	32	57
愛 知	35	---
富 士	53	41
樹 研	39	63
田 無	81	26
全演習林合計	285	---



(3) 脊椎動物(鳥類を除く)分野

各演習林で過去の目撃記録や資料の洗い出し、新たな目撃情報の収集などを行い演習林内に生息している脊椎動物のリストアップを行っている。各演習林の取り組み状況および成果は以下の通りである。

演習林名	取り組み状況
千葉	・通勤時や業務中に目撃した動物をチェック。 ・脊椎動物に絞った調査は実施せず。
北海道	・「目撃ノート」による職員から目撃情報の収集。 ・自動撮影装置を用いた林道のモニタリング調査。
秩父	・職員による特別な脊椎動物調査は実施せず
愛知	・目撃情報シートに目撃した動物をチェック。
富士	・頭骨標本作製(ニホンジカ 1 体)。
樹研	・職員による目撃情報記録。 ・シカ生息数調査。 ・センサーカメラによる動物出現記録。
田無	・職員による特別な脊椎動物調査は実施せず。

(4) 昆虫類分野

1. 全演共通の調査を実施

本年度も昨年度に引き続き、共通したプロトコルによる定期・定量的採集法によるデータの蓄積(ピットホールトラップを使った地表徘徊性甲虫相の調査)を実施した。各演とも長期生態系プロットを調査地とし、5～11月までに4ないし5回の調査を実施した。ピットホールトラップの設置場所は、固定して1～2m間隔で最大40個をかけ、設置と回収の間隔は72時間以上を基本としている。採集された昆虫類は、千葉演に集められ、外部協力者に同定作業を実施してもらっている。来年度(2010年度)も同じ条件での調査を進めつつ、あわせて調査地の環境データを集めるなどの作業にあたる。

2. 各演を利用した研究からの昆虫相のリスト化作業

各演を利用した研究から昆虫相のリスト化作業を進めている。いろいろな研究者から集まる情報を、分類してPDFなどの電子情報にして整理する作業を進めていく。

2009年のピットホールトラップを使った地表徘徊性甲虫相の調査状況

千葉：1:5/25-28①、2:7/1-5①、3:8/5-8①、4:10/6-10①

北海道：1:5/25-28③、2:6/22-25⑤②、3:7/21-24⑦、4:8/17-20⑧、5:9/15-18②

秩父：1:5/26-29①、2:7/10-13②、3:9/7-10②、4:10/13-16①

愛知：1:5/18-21⑥、2:6/23-26②、3:8/24-27①、4:9/28-10/1②

富士：1:6/1-4①、2:7/14-17③、3:8/18-21①、4:9/30-10/3①

樹芸：1:5/22-26②、2:6/29-7/3③、3:8/21-8/25①、4:10/5-9①

田無：1:5/25-5/28①、2:8/17-20①、3:10/16-19①、4:11/17-20①

※日付の後の○数字は、その回のタウの数。

水文観測部門

量水観測は多年にわたり観測を継続して初めて精度への信頼度が得られ、研究トピックの範囲も広くなるという性質がある。例えば、極めて長期に観測すれば植生遷移にともなう水収支の変動や降雨一流出系での応答関係の変化を追跡することが可能となる。また、突発的に派生する、山火事や生物害やマスウエイスティングなどによる流域の生態系の激変などは、研究トピックとして重要なイベントであるといえる。また、東京大学の7つの地方演習林で植生・地質・気候の相違は、水収支や降雨一流出応答関係の比較研究の興味深い対象であり、短期間でも精度の高いデータが得られればこの比較研究はかなりの部分が達成可能である。

さて、広範な水文関連の観測項目のうち、量水観測データを基盤データとして整備することがこの部門の目的とするところである。愛知演習林の量水観測を例にして、観測データについて概要を説明したい。

愛知演習林では、大流域として、3流域、小流域として2流域(さらにその内部流域での水位観測を含む)で構成し、それぞれにデジタル記録とアナログ記録(バックアップ用)を収集している。水位は、ベルヌーイ式を基本に変形された土研公式を使用して流量に換算している。流量は、雨量と同様の単位である mm/day mm/5min などにまとめられ整理している。雨量は、気象部門で整理されているCR10Xの雨量を欠測値の補充に充てている。量水観測とセットで概ね流域の出口(即ち量水堰堤近傍)にCR10Xとは別に雨量計を設置している。基本的なデータは、雨量・水位とも5分間隔データであり、公表は、日単位データである。量水観測の精度維持上の要点は、土砂の不定期な排出作業にある。また、精密機械である水位計の精度劣化などの問題が

あり、愛知演習林では、最短で1週間毎にポイントゲージで水位のチェックを実施している。

千葉・北海道・秩父・樹芸の各地方演習林にも試験流域を設定しており、地方演習林単位でデータの整備を行っている。特に、豪雨による引き起こされる土砂の流入の問題で欠測を余儀なくされ、その欠測期間が長期化する問題をいずれのサイトでも抱えているといえる。この問題への対応は各地方演習林への努力に期待せざるを得ず、負担を強いるケースが今後増えていくことになろう。



固定試験地部門

東京大学の7地方演習林には数多くの試験地が設定され測定が行われている。固定試験地部門では、2009 年度に各試験地の属性データのデータベース化をはかるための入力システムを作成し各演習林に入力の依頼を行った。2010 年度中には、属性データのデータベースを構築し、その後蓄積されているデータのデータベース化や一元管理体制の構築をめざす予定である。



GIS部門

演習林基盤データ整備委員会 GIS 部門は 2007 年度に設置された。3 年目となる本年度は、初年度に設定した 3 つの活動方針(①ハード／ソフトウェアの整備、②GIS オペレータの育成、③ GIS データの整備)に従って、以下の活動を行った。

活動方針①に関しては、全ての地方演習林において GIS ソフトウェア (ArcGIS) の利用が可能となった。また、レーザーコンパス測量システム 2 セットを演習林共通備品 (研究部管理) として導入した。以上より、最低限必要なハード／ソフトウェアは全地方演習林において整備が完了した。

活動方針②に関しては、2010 年 1 月 26～29 日に空間情報科学研究センター (東京大学柏キャンパス) において GIS 内部研修会を実施した。本研修会の企画運営は軽込勉技術職員 (千葉) が担当した。研修に参加した演習林教職員は計 11 名であった。1 日目は、広嶋卓也講師 (千葉) による講演「GIS を使った応用－J-VER への利用をモデルケースに－」、軽込勉技術職員 (千葉) による講演「GIS 体験談」を行った。2 日目は、中川雄治技術職員 (北海道) より「GIS による現況調査データ整理」に関する講義があり、各地方演習林の GIS 担当者が GIS データ作成の実習を行った。3 日目は、(株)ティンバーテックによる実習「レーザーコンパスと GeoSketch を使った測量の方法」、農学生命科学研究科農学国際専攻の露木聡准教授による講義「森林 GIS で活用するリモートセンシング技術」、空間情報科学研究センターの古橋大地特任研究員による講義「GIS データベースについて」を行った。4 日目は、2 日目に行った現況調査データ整理実習の続きと、BIZWORKS (株) および (株) 情報科学テクノシステムによる自律型空撮用ラジコンヘリパッケージ「Falcon-PARS」の屋外デモンストレーションを行った。

GIS 内部研修会を 2007-2009 年度の 3 年間継続して開催したことで、次のような成果を上げることができた。1) 各地方演習林の GIS 担当者が GIS の基本的技術を習得できた、2) GIS 担当者同士のコミュニケーションが促進され、技術向上の動機付けが強化されるとともに、地方演習林間での緊密な協力関係が構築された、3) 担当者間で GIS 技術を「教え合う」ことで、自発的・能動的なスキルアップを図ることができた。

活動方針③に関しては、全ての地方演習林において林班界ポリゴンおよび 10m メッシュ DEM、オルソ空中写真の GIS データ整備が完了した。また、各地方演習林から報告のあった主なデータ整備項目は次のとおりである：林況調査プロットおよび各種試験地位置・シカ調査区画・歩道位置・保護樹生育地・見出し図面 (千葉)、長期生態系プロット・天然林施業試験地・気象水文観測地点のデータ整備 (北海道)、カモシカ調査図面・林況調査プロット位置 (秩父)、小班界・新居試験地マツ枯れ木位置・植栽予定地 (愛知)、小班界測量・試験地位置 (富士)、林班界標石測量・林況調査プロット位置・林道延長工事箇所・5m 間隔等高線 (樹芸)、レーザーコンパスによる立木位置測量 (田無)、演習林年報に掲載する業務位置図 (研究部)。

■安全衛生■

下表のように安全・防災のための各種講習会を実施した。その他に各演習林の実情と必要性に応じ安全衛生のための定期的な会議や点検を実施、あるいは日常的な連絡・注意喚起のための態勢を整備している。

安全・防災のための講習会等

研 修 名	開 催 機 関 等	開催月	参加人数
救急救命講習会(心肺蘇生法・AEDの使用 方法・気道異物の除去法)	北海道演習林	5	47
チェンソー講習会(チェンソーの簡単な分解 整備、目立て、丸太の玉切り練習)	北海道演習林	6	23
エピペン講習会(エピペンの使用方法等)	北海道演習林	7	39
交通安全講習会(冬の交通安全について)	北海道演習林	12	31
スノーモービル講習会(整備点検等)	北海道演習林	2	9
普通救命講習	愛知演習林	12	13
安全衛生講習	愛知演習林	4	10
安全衛生講習	愛知演習林	11	14
伐倒作業に関する講習会	樹芸研究所	1	8
木工機講習会	樹芸研究所	2	8
応急手当講習会	樹芸研究所	3	11
安全運転管理者等講習会	鴨川警察署	4	1
労働安全計画会議	千葉演習林	毎月	
労働安全マネジメントシステム説明会	農学生命科学研究 科安全衛生管理室	6	1
防火管理者講習会	安房郡市消防本部	6	1
自衛消防訓練	安房郡市消防本部	11	23
働く人の健康相談	安房地域健康セン ター	12	2
AED使用説明会	千葉演習林	2	27
平成21年度安全教育及び救命救急講習 会	秩父演習林	11	14
労働安全衛生マネジメントシステム会議	田無試験地	毎月	
東京大学環境安全講習会	環境安全センター	6・10・2	4
環境安全センター施設見学会	環境安全センター	3・5	4

資格取得のための講習等

研 修 名	開 催 機 関 等	開催月	参加人数
玉掛け技能講習 (H19.4.4取得時の時間不足講習)	北海道労働局長登録教習機関有限会社労災防止センター	1	7
玉掛け技能講習	北海道労働局長登録教習機関株式会社日立建機教習センター北海道教習所	1	5
北海道農薬指導士認定研修 (認定期間～H27.3.31)	北海道知事	2	2
車両系建設機械 (整地等)	北海道労働局長登録教習機関株式会社日立建機教習センター北海道教習所	2	1
小型移動式クレーン運転技能講習	北海道労働局長登録教習機関株式会社日立建機教習センター北海道教習所	2	5
平成21年度衛生管理者資格取得講習会	環境安全本部	6	2
チェーンソー作業従事者特別教育	林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部	6	1
刈払機作業従事者安全衛生教育	林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部	9	2
刈払機安全衛生教育	キャタピラー教習所株式会社	6	1
フォークリフト運転特別教育	キャタピラー教習所株式会社	2	1
高所作業車技能講習	キャタピラー教習所株式会社	2	1
車両系建設機械 (整地等) 技能講習	キャタピラー教習所株式会社	3	1
足場の組み立て等作業主任者技能講習	江南クレーン技能教習所協会愛知県支部	10	1
労働安全衛生特別教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	9	1

災害統計

2009年度の災害発生は23件、ヒヤリハットなどは16件であった。休業災害の発生はなかったが、重大災害になりかねないヒヤリハットがあった。重機械の運転中の確認と連絡が不十分な事が原因でのヒヤリハットであった。災害の中でハチ刺されが15件であった。鉞・鉋・鋸の林業用具での災害が4件、HHが1件あった。転倒・滑落などによる災害が2件、HHが1件あった。設備災害は6件あり、うち車・トラクターでの後方確認不十分での接触が3件、車のハンドブレーキ等が不十分での接触が1件、車の追突が1件、伐倒木が作業車に接触したものが1件あった。重機械でのHH同様に車等でのHHは重大事故につながる可能性が非常に高い。

	教職員	学生	その他
重大及び休業災害(4日以上)	0件	0件	0件
休業災害(4日未満)	0件	0件	0件
不休災害	21件	2件	0件
災害合計	21件	2件	0件
ヒヤリハットなど	14件	1件	1件
そのうち設備災害	5件	0件	1件

山火事予防活動

演習林名	名	称	開催場所	日程	参加人数
北海道	林野火災予防強調期間中の林内巡視及び日直とのぼりの設置・撤去		北海道演習林一円	2009.4.21～5.31	49
秩父	平成21年度消火訓練			2010.1.26	11

■資料■

■ 人事異動 ■

日付	異動	新職名	氏名	旧職名
2009.4.1	兼務	附属演習林長	白石 則彦	
〃	勤務換	附属演習林研究部技術専門職員(統括技術長)	芝野 伸策	附属演習林秩父演習林技術専門職員
〃	勤務換	附属演習林研究部技術専門職員	齋藤 俊浩	附属演習林秩父演習林技術専門職員
〃	勤務換	附属演習林秩父演習林技術専門職員	大村 和也	附属演習林研究部技術専門職員
〃	勤務換	附属演習林秩父演習林技術職員	丹羽 悠二	附属演習林北海道演習林技術職員
〃	勤務換	附属演習林田無試験地技術専門職員	栗田 直明	附属演習林秩父演習林技術専門職員
〃	昇任	附属演習林千葉演習林技術専門職員	塚越 剛史	附属演習林千葉演習林技術職員
〃	昇任	附属演習林北海道演習林技術専門職員	小池 征寛	附属演習林北海道演習林技術職員
〃	昇任	附属演習林秩父演習林技術専門職員	高德 佳絵	附属演習林愛知演習林技術職員
〃	採用	附属演習林秩父演習林技術職員	原口 竜成	
〃	再雇用	附属演習林愛知演習林技術職員	荒木田 善隆	
〃	再雇用	附属演習林千葉演習林技術職員	山中 千恵子	
〃	再雇用	附属演習林北海道演習林技術職員	道上 昭夫	
〃	再雇用	附属演習林北海道演習林技術職員	清水目 元一	
〃	再雇用	附属演習林北海道演習林技術職員	飯沼 利雄	
〃	出向	総務課北海道演習林庶務係長	山下 敦子	国立曽爾青少年自然の家事業支援課総務係長(北大)
〃	再雇用	総務課秩父演習林事務室一般職員	浅見 新吉	医学部副事務長
〃	出向	北海道大学北方フィールド科学センター庶務係長	岡田 教和	総務課附属演習林北海道演習林庶務係長
2009.5.1	昇任	附属演習林秩父演習林教授	鎌田 直人	同准教授
〃	配置換	附属演習林研究部技術職員	近澤 静恵	安全衛生管理室技術職員
2009.7.1	命	附属演習林田無試験地主任	山田 利博	
〃	免		後藤 晋	附属演習林田無試験地主任
〃	勤務換	附属演習林研究部准教授	後藤 晋	附属演習林田無試験地准教授
〃	勤務換	附属演習林田無試験地講師(研究部兼務)	安村 直樹	附属演習林研究部講師
2010.1.1	育児休業		浅野 友子	附属演習林研究部講師
2010.1.16	採用	附属演習林田無試験地助教	楠本 大	同特任助教
2010.3.31	定年		梶 幹男	附属演習林北海道演習林教授
〃	定年		池田 裕行	附属演習林千葉演習林助教
〃	定年		宮本 義憲	附属演習林北海道演習林助教
〃	定年		大屋 裕子	総務課北海道演習林庶務係主任
〃	定年		廣川 俊英	附属演習林北海道演習林技術専門職員
〃	定年		大屋 一美	附属演習林北海道演習林自動車運転手

日付	異動	新職名	氏名	旧職名
2010.3.31	定年		渡部 賢	附属演習林愛知演習林技術 専門員
〃	定年		荒木田 きよみ	附属演習林愛知演習林技術 専門職員
〃	任期満了		五十嵐 秀雄	附属演習林北海道演習林技 術職員
〃	任期満了		清水目 元一	附属演習林北海道演習林技 術職員
〃	任期満了		道上 昭夫	附属演習林北海道演習林技 術職員
〃	任期満了		佐々木 和男	附属演習林秩父演習林技術 職員
〃	任期満了		荒木田 善隆	附属演習林愛知演習林技術 職員

■ 予算配分と収入 ■

予算配分

単位: 千円

配 分	:	2008年度	2009年度
	:	300,406	310,349
	:	57,500 (交付金)	57,500 (交付金)
	:	1,102 (冊子等)	1,187 (冊子等)
運 営 費	:	8,860 (その他)	(その他)
	:	367,868	369,036
借 地 料	:	6,521	4,611
小 計		374,389	373,647

収入

林産物収入	:	131,856	132,164
損害賠償金	:	6,684 (支障木)	4,387 (支障木)
寄付金	:	1,092	14,008
小 計		139,632	150,557

演習林林産物収入細分表

区 分	立 木	素 材	そ の 他			合 計
			ヒサカキ	苗 木	残材等	
千葉演習林	428.900 m ³	m ³	15 kg	100 本		2,812,650 円
	2,526,650 円	円	86,000 円	100,000 円	100,000 円	
北海道演習林	17,828.490 m ³	2,779.928 m ³		13 本		128,957,812 円
	62,992,450 円	65,932,062 円		8,400 円	24,900 円	
愛知演習林	346.620 m ³	m ³				394,000 円
	394,000 円	円			円	
合 計	18,604.01 m ³	2,779.928 m ³	15 kg	113 本		132,164,462 円
	65,913,100 円	65,932,062 円	86,000 円	108,400 円	124,900 円	

■組織図■

本部

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
演習林長	教授	白 石 則 彦		
研究部				
部長	教授	石橋整司(兼)	教授	山 本 博 一 (兼)
統括技術長	技術専門職員	芝 野 伸 策	准教授	後 藤 晋
				2009.7.1から
			准教授	鴨 田 重 裕 (兼)
			講師	安 村 直 樹 (兼)
				2009.6.30まで
				2009.7.1から(兼)
			講師	浅 野 友 子
			技術主任 技術専門職員	学術支援職員
				齋 藤 俊 浩
			技術専門職員	相 川 美 絵 子
			技術職員	近 澤 静 恵
				2009.5.1から
農学系事務部			研究支援チーム	
事務部長	井 上 幸 太 郎		専門員	原 島 二 美 雄
総務課長	飯 塚 英 一 郎			2009.6.30まで
経理課長	後 藤 秀 逸		主任	並 木 葉 介
教務課長	吉 井 幸 一			2009.6.30まで
			チームリーダー	鳥 羽 敏 樹
				2009.7.1から
			専門職員	高 野 稔
				2009.7.1から
			他事務部各係	

研究部 研究員・学生等

学 生 等	氏 名
大学院研究生	佐 竹(秋廣)敬 恵
農学特定研究員	トリフコビッチ・スタンコ
博士1年	サングァンスプ・スニサ
博士1年	石 塚 航
修士2年	松岡 健二郎
修士1年	梯 公 平
大学院研究生	デュウェ・デュウェ・ウイン
学部4年	濱 野 剛
学部4年	岡田桃子
学部4年	小泉紀彰
学部4年	星野 晋一郎

千葉演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授	山 田 利 博		
林長補佐	講師	廣 嶋 卓 也		
教育研究主任	助教	池 田 裕 行		
主査		根 上 昌 久		
技術主任	技術専門職員	井 口 和 信		
技術副主任	技術専門職員	鈴 木 祐 紀		
事務係	事務室係長	根 上 昌 久 (兼)		
	事務室主任	野 山 智		
	事務室主任	田 山 勝 則		
宿泊管理係	事務室係長	根 上 昌 久 (兼)		糟 谷 育 代 鈴 木 俊 江 行 方 和 子
森林管理係	技術専門職員	米 道 学	技術職員 三 次 充 和 技術職員 山 中 千 恵 子	
※1			主査 根 上 昌 久 (兼)	
施設係				
企画調整係	技術職員	才 木 道 雄	技術職員 三 次 充 和 (兼)	
土木係	技術専門職員	大 石 諭	技術職員 藤 平 晃 司	
試験係	助教	池 田 裕 行		
資料管理係	講師	廣 嶋 卓 也 (兼)	技術職員 軽 込 勉	
清澄作業所	技術専門職員	鈴 木 祐 紀 (兼)	技術専門職員 大 塚 明 宏 技術職員 阿 達 康 眞	唐 鎌 勇 富 川 勲 粕 谷 善 廣 長 谷 川 二 郎 岡 田 康 則
札郷作業所	技術専門職員	塚 越 剛 史	技術職員 里 見 重 成	黒 川 よ し 子 宮 原 は な
※2				

※1 平成21年度より造林係、生産販売係は森林管理係へ統合

※2 平成21年度より郷台作業所は札郷作業所と統合

北海道演習林

組織（主任職員）			配置職員（教職員）		配置職員（非常勤職員）	
林長	教授	梶 幹 男				
林長補佐	講師	尾 張 敏 章				
主査(総務担当)		堀 内 正				
技術主任	技術専門職員	犬 飼 浩				
教育研究主任	助教	宮 本 義 憲				
庶務係	係長	山 下 敦 子	主任	大 屋 裕 子	事務補佐員	穴 澤 三 恵 子
			主任	天 山 学		
会計係	係長	吉 田 厚 志	主任	木 船 聡		
資産管理係	係長	堀 内 正(兼)	主任	横 山 和 宏		
営繕係			係長	堀 内 正(兼)	臨時用務員	荻 原 敬 子
2009.11.30まで				2009.11.30まで		2009.11.30まで
企画調整係主任	技術専門職員	松 井 理 生	技術職員	大 川 あ ゆ 子		
調査資料係主任	技術専門員	廣 川 俊 英				
種苗造林係主任	技術専門職員	村 川 功 雄	技術職員	岡 平 卓 巳		
生産販売係主任	技術専門職員	岡 村 行 治			事務補佐員	山 下 久 美 子
						2009.5.11から 2009.12.30まで
土木生産係(土木担当)主任			技術職員	飯 沼 利 雄		
技術専門職員	平 田 雅 和		技術職員	五 十 嵐 秀 雄		
土木生産係(生産担当)主任			技術専門職員	磯 崎 靖 雄		
技術専門職員	笠 原 久 臣		技術職員	福 岡 哲 希		
試験係			教授	梶 幹 男		
			講師	尾 張 敏 章		
			助教	宮 本 義 憲		
			助教	坂 上 大 翼		
山麓作業所主任	技術専門職員	岡 村 行 治				
調査第一係主任			技術専門職員	小 池 征 寛		
技術専門職員	福 士 憲 司		技術職員	高 橋 功 一		
			技術職員	犬 飼 慎 也		
調査第二係主任			技術職員	中 川 雄 治		
技術専門職員	宅 間 隆 二		技術職員	遠 國 正 樹		
			技術職員	清 水 目 元		
山部樹木園主任	技術専門職員	木 村 徳 志	技術職員	小 川 瞳	技能補佐員	内 芝 和 江
			技術職員	大 屋 一 美		2009.4.1から 2009.12.31まで
			技術職員	道 上 昭 夫	技能補佐員	安 藤 佳 子
						2009.4.1から 2009.12.31まで
					技能補佐員	佐 藤 裕 子
						2009.4.1から 2009.12.31まで
					技能補佐員	中 坪 優 子
						2009.4.1から 2009.12.31まで
セミナーハウス						
施設長	梶 幹 男		山下敦子(兼)		技能補佐員	飯 沼 芳 子
					技能補佐員	山 本 ハ ナ 子
					臨時用務員	矢 吹 喜 市
						2009.12.31まで
					臨時用務員	米 澤 京 子
						2009.5.1から 2009.10.31まで

秩父演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	准教授	鎌田直人		
事務室係長	事務職員	大村栄	一般係員 深谷仁子	臨時用務員 笠原美津子 2009.7.1から
事務室主任	事務職員	渡邊幸司	一般係員 浅見新吉	
教育研究主任	助教	藤原章雄	助教 鈴木牧	
技術主任	技術専門職員	大村和也		事務補佐員 福島東子 2009.11.16まで 事務補佐員 富澤貴志 2010.1.1から
森林管理チーム	技術専門職員	高野充広	技術専門職員 高德佳絵 技術職員 丹羽悠二	
利用促進チーム	技術専門職員	千嶋武	技術職員 佐々木和男 技術職員 原口竜生 技術職員 吉田弓子 2009.10.1から	特任専門職員 新井容子 2009.9.1から 大村多津子 2009.9.1から2009.10.31まで 浅賀亜紀 2009.11.1から
作業所チーム	技術専門職員	西山教雄	技術職員 吉田弓子 2009.9.30まで 技術職員 神塚武一	臨時用務員 小河洋子 臨時用務員 山中隆平 臨時用務員 山中ミヤ子
影森苗畑主任	技術専門職員	大村和也(兼)		

愛知演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)	
林長	准教授	芝 野 博 文				
林長補佐	講師	蔵 治 光 一 郎				
事務係	事務室係長	平 野 圭 二	一般職員	加 藤 正 勝	事務補佐員	大 地 泰 子
教育研究主任	助教	田 中 延 亮	准教授	芝 野 博 文 (兼)		
			講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)		
技術主任	技術専門員	渡 部 賢				
技術係長森林管理系						
	技術専門員	後 藤 太 成				
	技術専門職員	井 上 淳	技術専門職員	荒 木 田 きよみ (兼)		
森林管理係	技術専門職員	井 上 淳 (兼)	技術職員	荒 木 田 善 隆		
赤津研究林	技術専門員	後 藤 太 成 (兼)	技術専門職員	井 上 淳 (兼)	技能補佐員	熊 谷 喜 美 子
			技術職員	荒 木 田 きよみ (兼)	技能補佐員	大 川 く に 子
			技術専門職員	荒 木 田 善 隆 (兼)	技能補佐員	胡 桃 沢 清
					技能補佐員	波 多 野 八 重 子
					技能補佐員	水 野 信 代
					技能補佐員	胡 桃 沢 朝
犬山研究林	技術専門員	渡 部 賢 (兼)	技術職員	荒 木 田 善 隆 (兼)	技能補佐員	亀 井 弘 光
東山・穴の宮試験地	技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)				
新居試験地	技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)			技能補佐員	近 藤 よ し 江
技術係長利用促進系						
	技術専門職員	澤 田 晴 雄				
企画調整係	技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)				
試験係	技術専門職員	荒 木 田 きよみ			生物多様性担当補助	
					技術補佐員 鎌 田 幸 子	
					水質担当補助	
					技術補佐員 鎌 田 幸 子	
					気象・量水担当補助	
					事務補佐員 大 地 泰 子	
気象・量水データ管理委員会			准教授	芝 野 博 文 (兼)		
			講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)		
			技術専門員	後 藤 太 成 (兼)		
			技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)		
			技術専門職員	荒 木 田 きよみ (兼)		
地域交流推進委員会			准教授	芝 野 博 文 (兼)		
			講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)		
			助教	田 中 延 亮 (兼)		
			事務室係長	平 野 圭 二 (兼)		
			技術専門員	渡 部 賢 (兼)		
広報委員会	講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)				
	技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)				
安全衛生管理室	准教授	芝 野 博 文 (兼)	衛生推進者	井 上 淳 (兼)		
			講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)		
			事務室係長	平 野 圭 二 (兼)		
			技術専門員	後 藤 太 成 (兼)		
			技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)		
			技術専門員	渡 部 賢 (兼)		
将来計画検討委員会	講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)	技術専門員	渡 部 賢 (兼)		
			技術専門職員	澤 田 晴 雄 (兼)		
プロジェクト研究	講師	蔵 治 光 一 郎 (兼)			技術補佐員	鎌 田 幸 子
					技術補佐員	加 藤 敦 美
					農学共同研究員	溝 口 準 平

富士演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授	石橋整司(兼)		
教育研究主任	助教	山本清龍	助教 齋藤暖生	
技術主任	技術専門員	齋藤俊浩(兼)	技術職員 千島茂 技術職員 算用子麻未	臨時用務員 高村洋子 臨時用務員 齋藤純子

樹芸研究所

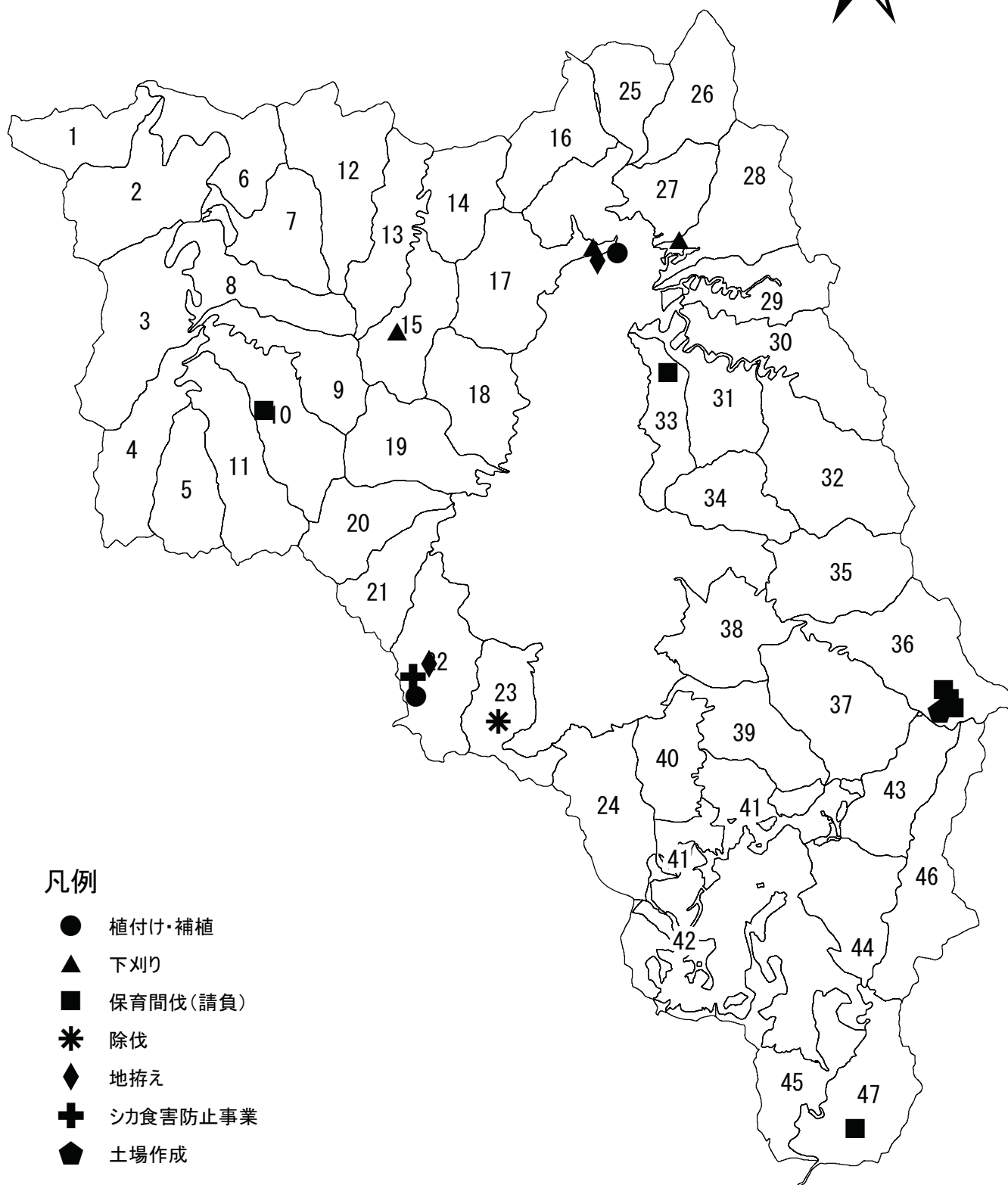
組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
所長	准教授	鴨田重裕		
事務係	事務職員	山本親男		
技術主任	技術専門職員	渡邊良広		
調査試験研究係			助教 井上広喜	技能補佐員 土田福江
			技術専門職員 村瀬一隆	技能補佐員 須藤和子
			技術専門職員 辻良子	
森林管理係			技術専門職員 辻和明	技能補佐員 大島浩子
				技能補佐員 高橋誠

田無試験地

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
試験地主任	准教授	後藤晋		
	教授	山田利博(兼)		
主任補佐	講師	安村直樹(兼)		
		2009.6.31まで 2009.7.1から 2009.7.1から		
教育研究主任	助教	前原忠	助教 楠本大	
技術主任	技術専門職員	鶴見康幸	技術専門職員 栗田直明	技能補佐員 前田克人 事務補佐員 石浦恭子

■ 付録 ■

■管理業務実行位置図■ 千葉演習林



■ 管理業務実行位置図 ■ 北海道演習林

凡例

保育

- ★ 枝打ち(直営)
- ◆ 蔓切り・除伐(請負)

保育 下刈り

- 直営
- ▲ 請負
- 直営・請負

直営地拵え

- +

虫害等防除

- 野鼠予察
- 毒餌散布

植え付け・播種

- +
- ✳

育苗・苗木生産

- ★ 苗木生産
- ◆ 種子採取
- 枝打・除伐

林況調査

- 第1作業級
- ⊕ 第2作業級

立木伐採

- 素材
- ▲ 立木
- 計画外

立木伐採(単木)

- 広葉樹

車道修繕

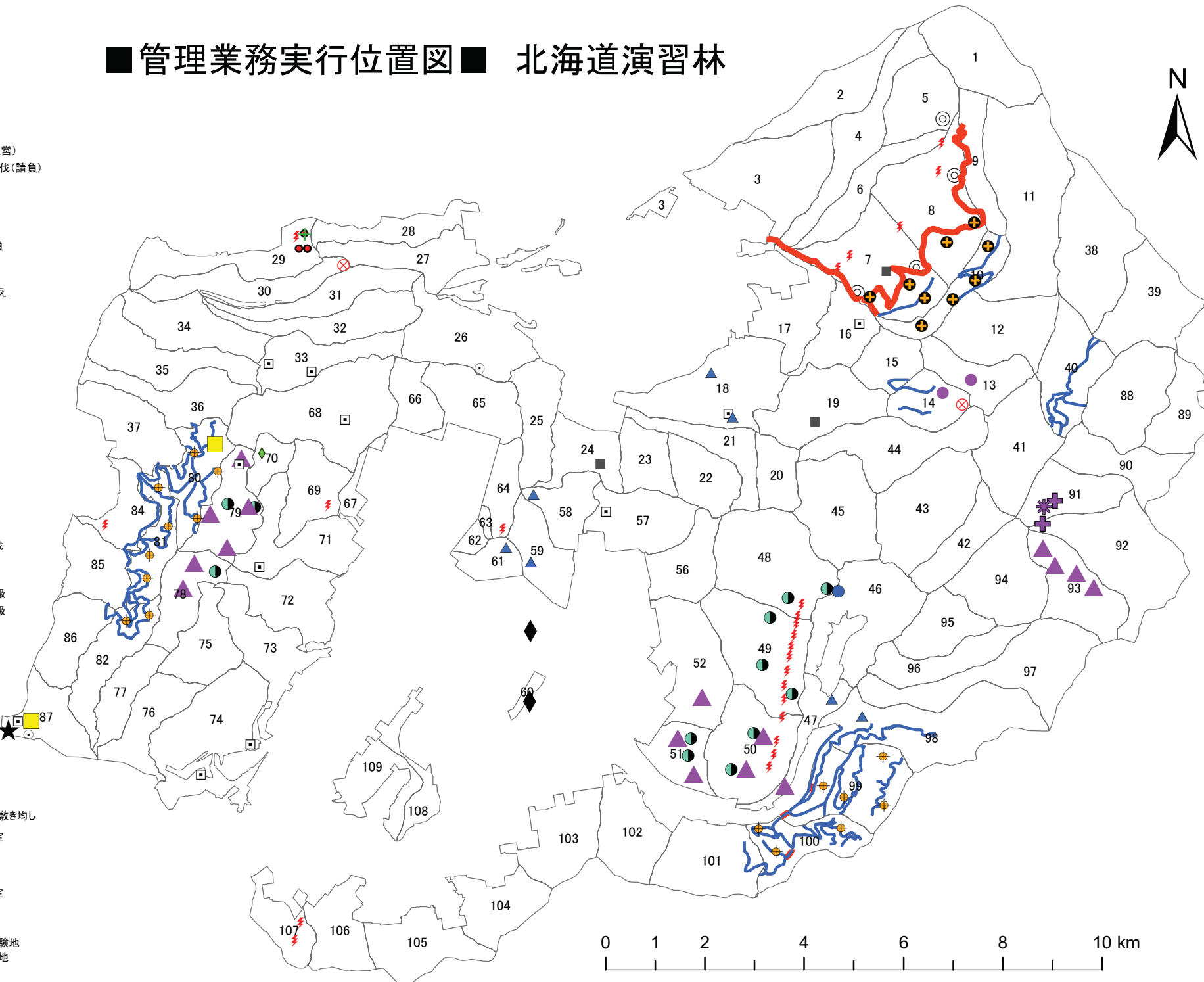
- 車道修繕
- 車道砂利敷き均し

天然林成長量試験地測定

- ⊗ 検定
- ⚡ 測定
- 測定・検定

試験地測定

- ⊙ 人工林試験地
- 育種試験地

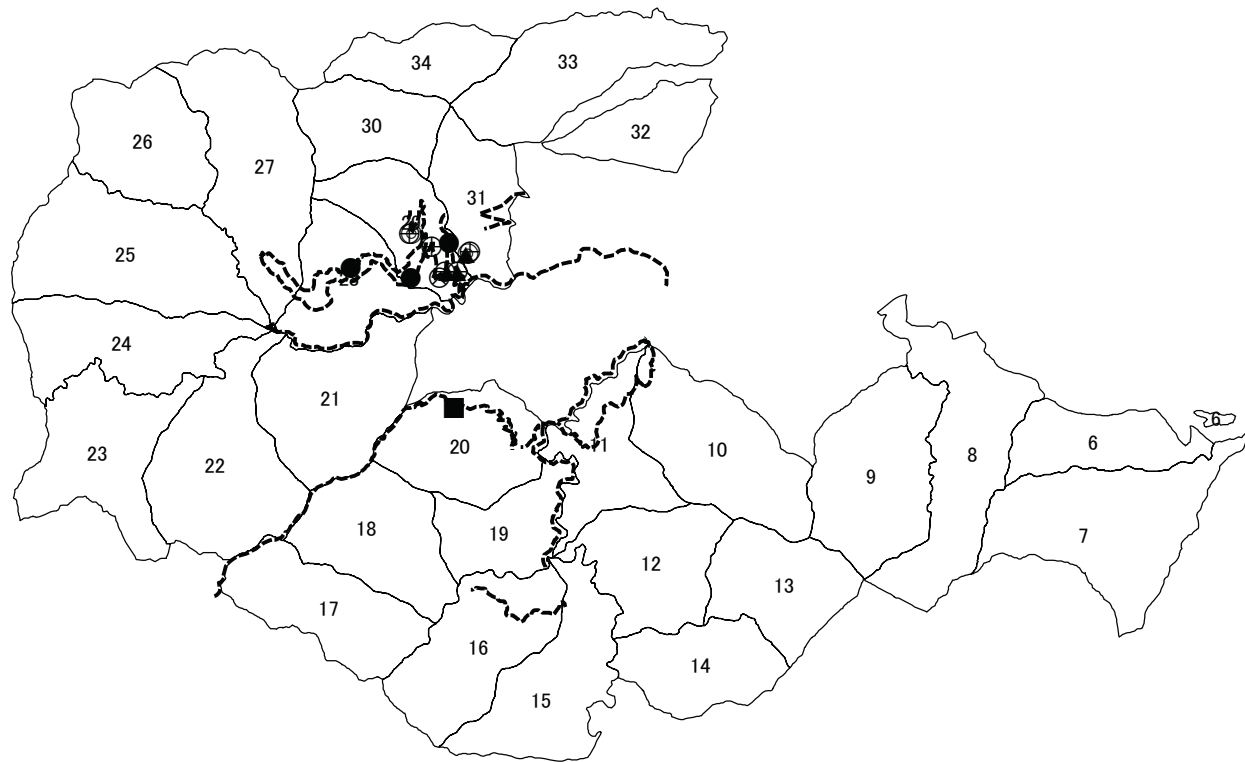


■管理業務実行位置図■ 秩父演習林

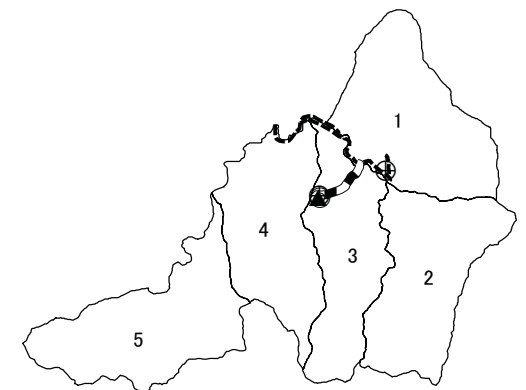
凡例

- 間伐(埼玉県水源の森事業)
- 枝打ち
- ⊗ クマ被害防止
- ⊕ シカ柵補修
- ▲ 下刈
- ◎ 補植
- ▬ モノレール補修
- 整備林道・歩道

栃本



大血川

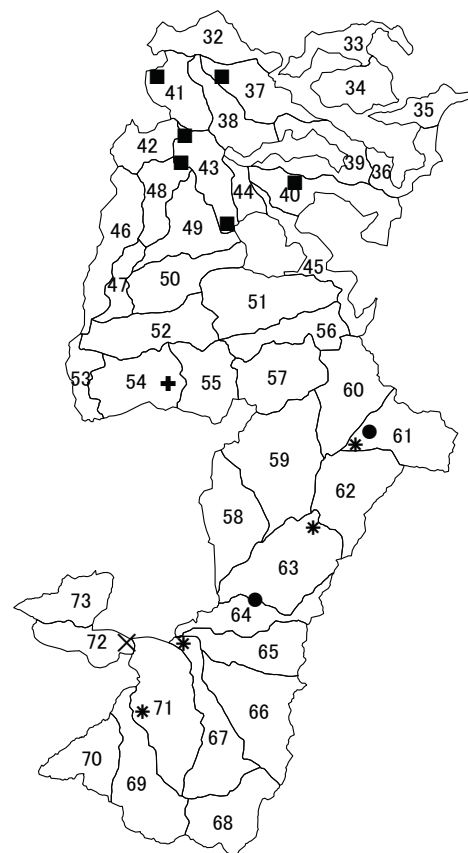


0 2 4 km

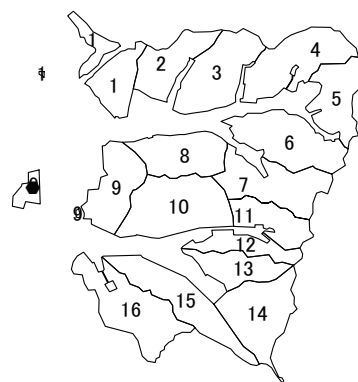
■管理業務実行位置図■ 愛知演習林

凡例

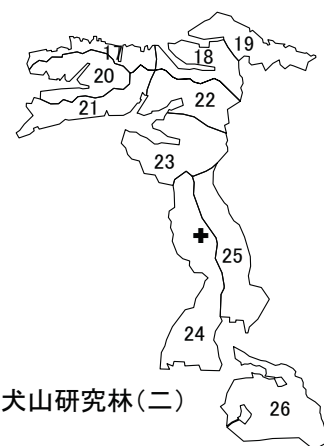
- 新補植
- ▲ 下刈り
- * 枝打ち
- 除伐
- 間伐
- × 地拵え
- ⊕ 林道整備
- マツノザイセンチュウ駆除



赤津研究林



犬山研究林(一)



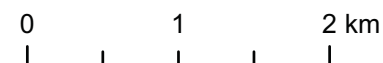
犬山研究林(二)



穴の宮試験地

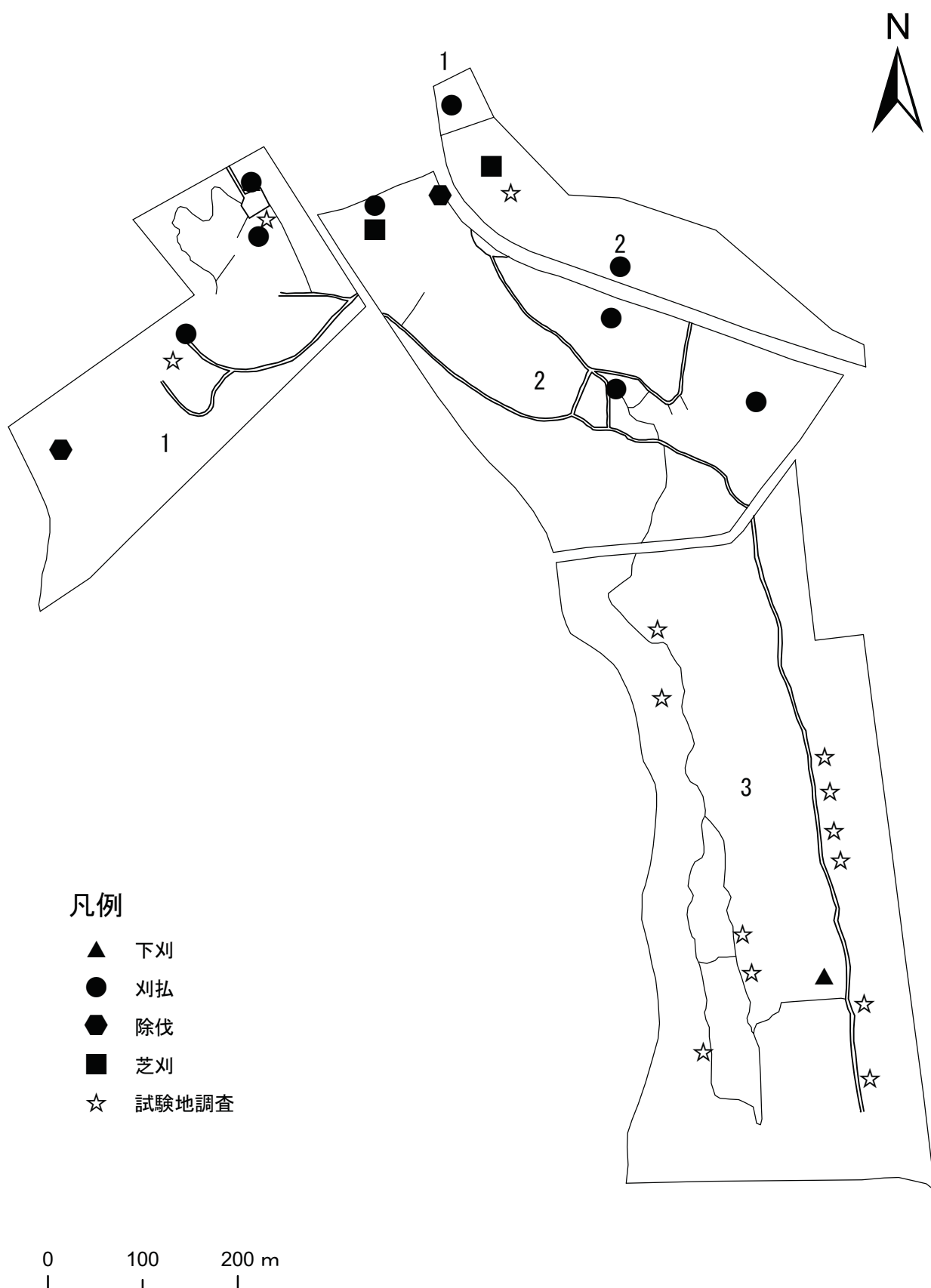


新居試験地

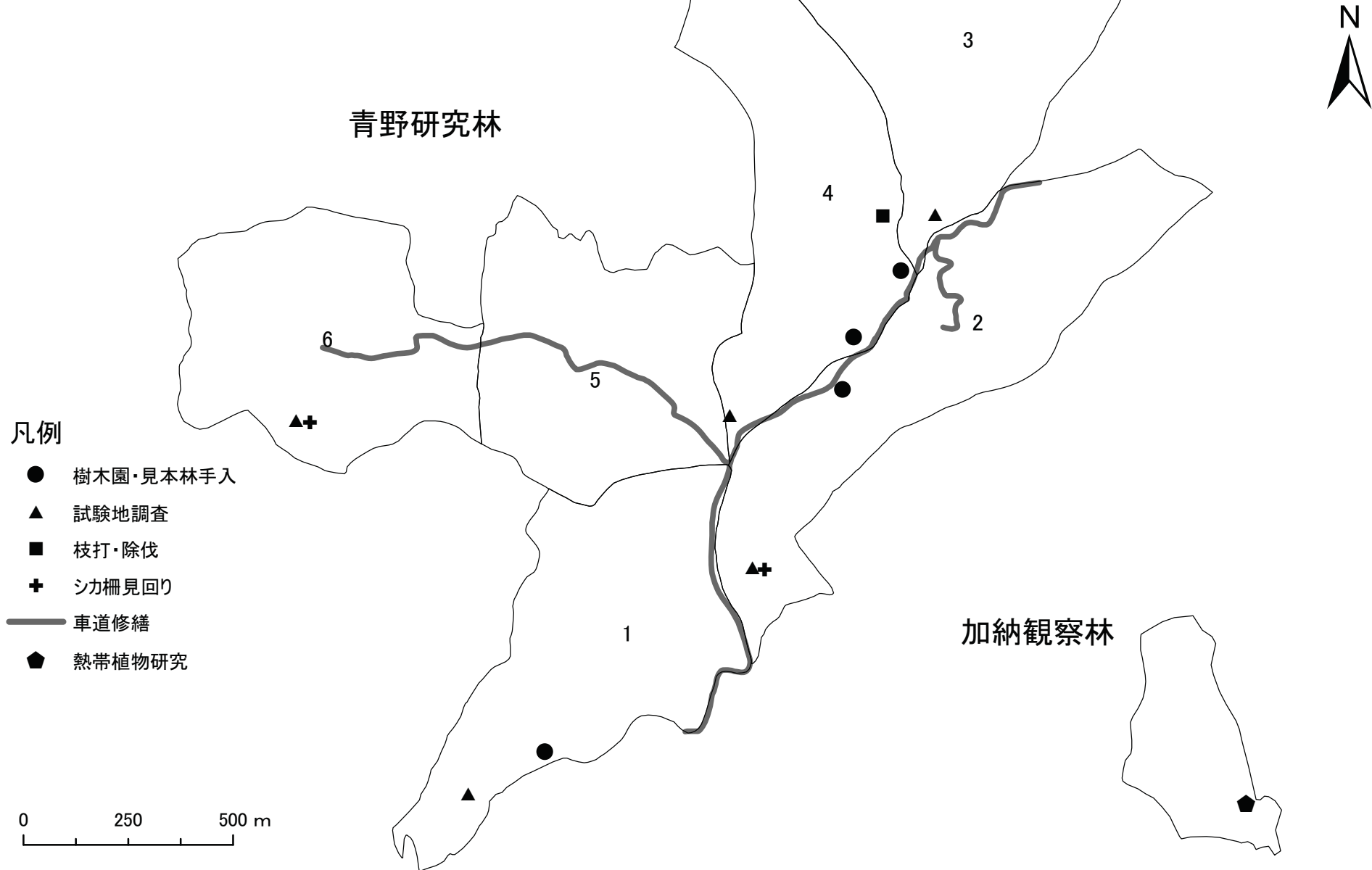


* 各研究林、試験地の位置関係は実際とは異なります

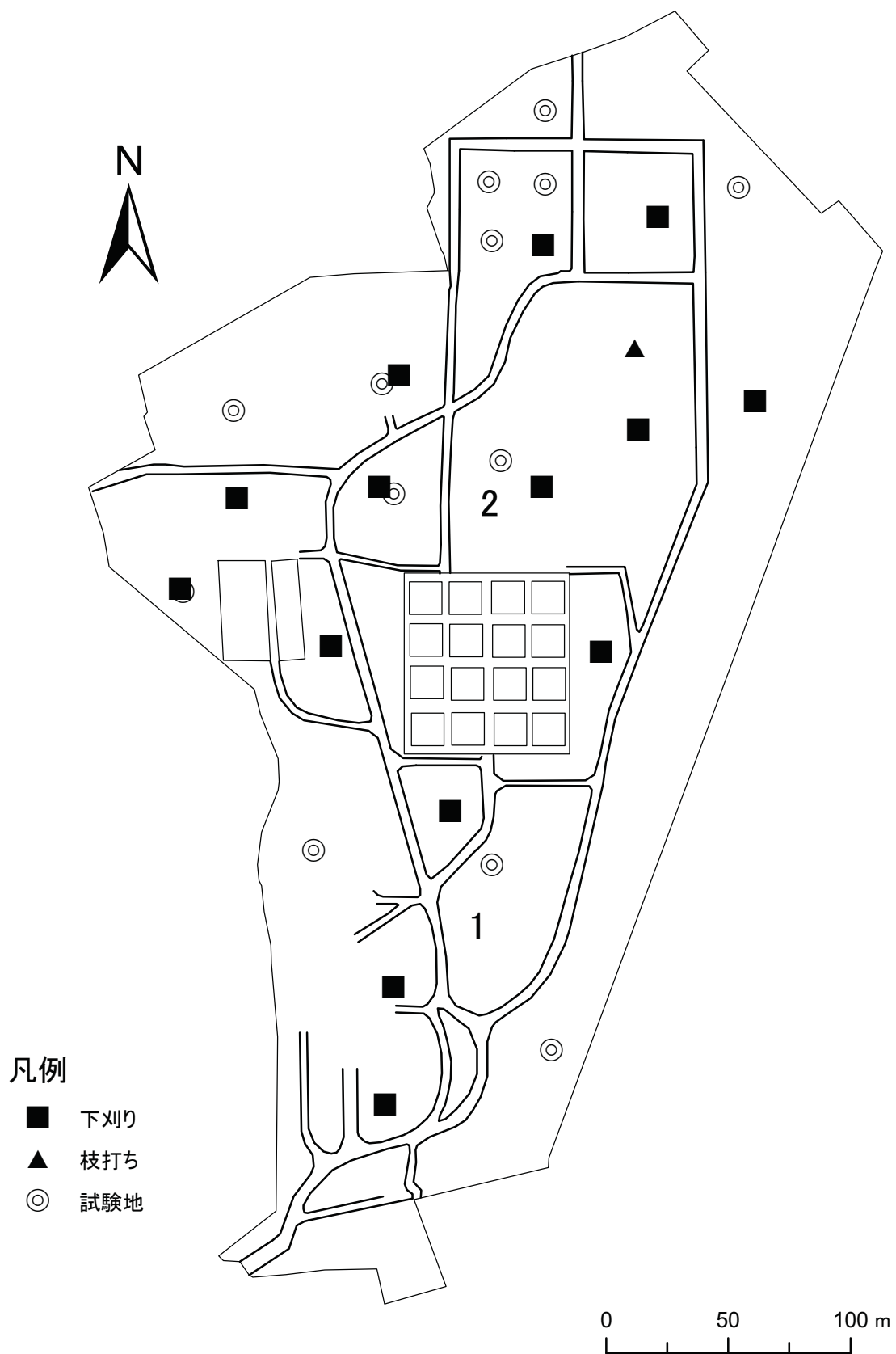
■管理業務実行位置図■ 富士演習林



■ 管理業務実行位置図 ■ 樹芸研究所



■管理業務実行位置図■ 田無試験地



管理面積集計表

2009年4月30日現在
ha

	合計	樹 林 地								竹 林	伐 採 跡 地	未 立 地	そ の 他
		人工林				天然林							
		小計	針葉 樹林	混交林	広葉 樹林	小計	針葉 樹林	混交林	広葉 樹林				
千 葉	2,170	778	754	13	11	1,374		278	1,096	1			17
北海道	22,680	3,273	2,973	86	214	18,497	1,808	12,742	3,947			757	153
秩 父	5,812	767	749		18	4,984	117	60	4,807				61
愛 知	1,282	347	341		6	896	63	283	550				39
富 士	38	38	34	1	3	0							
樹 芸	246	109	50		59	106			106				31
田 無	9	6	2	3	1	0							3
合 計	32,237	5,318	4,903	103	312	25,857	1,988	13,363	10,506	1	0	757	304

林相別蓄積集計表

2009年4月30日現在
m³

	計	人工林	天然林
千 葉	810,793	282,164	528,629
北 海 道	4,580,684	515,108	4,065,576
秩 父	870,275	161,959	708,316
愛 知	261,117	106,509	154,608
富 士	11,462	11,462	
樹 芸	59,760	39,424	20,336
田 無	1,817	1,817	
合 計	6,595,908	1,118,443	5,477,465

立木伐採量

		伐 採 材 積						利用 間伐 材積	主間伐 合計
		計	人工林		天然林				
			小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹		
千 葉	立木販売							429	429
	素材生産資材量								
	その他								
	合 計							429	429
北海道	立木販売	16,187			16,187	10,786	5,401	1,641	17,828
	素材生産資材量	3,592			3,592	1,923	1,669		3,592
	その他								
	合 計	19,779			19,779	12,709	7,070	1,641	21,420
秩 父	立木販売								
	素材生産資材量								
	その他								
	合 計								
愛 知	立木販売	220	206	206	14	4	10	126	346
	素材生産資材量								
	その他								
	合 計	220	206	206	14	4	10	126	346
富 士	立木販売								
	素材生産資材量								
	その他								
	合 計								
樹 芸	立木販売								
	素材生産資材量								
	その他								
	合 計								
田 無	立木販売								
	素材生産資材量								
	その他								
	合 計								
合 計	立木販売	16,407	206	206	16,201	10,790	5,411	2,196	18,603
	素材生産資材量	3,592			3,592	1,923	1,669		3,592
	その他								
	合 計	19,999	206	206	19,793	12,713	7,080	2,196	22,195

育林実行量

	造 林		保育(ha)	備 考
	面積(ha)	植栽本数(本)		
千 葉	1.390	4,053	18.77	地拵え1.39ha、下刈り3.15ha、シカ食害防止柵作り0.60ha、除伐1.78ha、保育間伐(請負11.85ha)
北海道	8.270	9,870	84.67	下刈(直8.42ha, 請51.0ha), 蔓切除伐(請6.03ha), 野鼠防除(直18.03ha), 新植(直0.92ha, 請7.35), 地拵え(直5.4ha)
秩 父			35.67	補植2.12ha、下刈2.55ha、枝打4.08ha、シカ柵見回り2.79ha、クマハギ予防樹皮ガード2.41ha、間伐(水源地域の森づくり事業)21.72ha
愛 知	1.080	3,938	16.59	下刈り2.26ha、枝打ち0.95ha、間伐0.18ha、地拵え0.63ha、補植0.35ha(クスノキ50本)、本数調整伐12.22ha
富 士				
樹 芸			0.01	除伐0.01ha
田 無			3.66	下草刈等3.66ha
合 計	10.740	17,861	159.37	

植栽樹種

				本
千 葉	スギ	ヒノキ	ケヤキ	
	1,593	2,360	100	
北海道	トドマツ	アカエゾマツ	エゾマツ	
	4,550	3,800	1,520	
秩 父	スギ	ヒノキ		
	528	100		
愛 知	ヒノキ	マツ		
	1,008	2,930		
富 士				
樹 芸				
田 無				

素材生産総括表

	m ³								
	素材生産資材量			素材生産量			歩留（％）		
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	平均	針葉樹	広葉樹
千 葉									
北海道	3,592.05	1,922.56	1,669.49	2,780.00	1,479.00	1,301.00	77.39	76.95	77.90
秩 父									
愛 知									
富 士									
樹 芸									
田 無									
合 計	3,592.05	1,922.56	1,669.49	2,780.00	1,479.00	1,301.00			

土木実行総括表

千 葉	実行内容	林道維持	歩道維持	土場造成	
	実行数量	16,240	7,450	496.2	
北海道	実行内容	車道草刈	車道補修	車道砂利敷き均し	
	実行数量	482,420	61,200	11,500	
秩 父	実行内容	車道維持	歩道維持	モノレール維持	
	実行数量	13,859	19,375	656	
愛 知	実行内容	車道維持	車道草刈	歩道維持	歩道草刈
	実行数量	1,500	4,450	400	1,300
富 士	実行内容	車道草刈	歩道草刈		
	実行数量	600	900		
樹 芸	実行内容	車道草刈	歩道草刈		
	実行数量	4,682	2,151		
田 無	実行内容				
	実行数量				

道路現況

	m				
	車道延長				歩道延長
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長
千 葉	31,262		31,262	14.2	126,190
北海道	484,500	448,890	933,390	41.0	7,800
秩 父	11,395	2,464	13,859	2.4	181,391
愛 知	11,840	1,500	13,340	10.3	12,400
富 士	2,087		2,087	54.9	2,357
樹 芸	3,593		3,593	14.6	11,753
田 無					
合 計	544,677	452,854	997,531		339,536

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-5841-5497
FAX 03-5841-5494

千葉演習林

〒299-5503
千葉県鴨川市天津770
電話 04-7094-0621
FAX 04-7094-2321

清澄作業所

〒299-5505
千葉県鴨川市清澄135
電話 04-7094-0585

札郷作業所

〒292-0537
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1
電話 0439-39-3122

郷台作業所

〒292-0533
千葉県君津市折木沢字相ノ沢
電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079-1561
北海道富良野市宇山部2条通北1
電話 0167-42-2111
FAX 0167-42-2689

セミナーハウス

〒076-0161
北海道富良野市宇麓郷市街地1
電話 0167-29-2204

山部樹木園

〒079-7582
北海道富良野市宇山部第一苗圃
電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368-0034
埼玉県秩父市日野田町1-1-49
電話 0494-22-0272
FAX 0494-23-9620

栃本作業所

〒369-1901
埼玉県秩父市大滝3450
電話 0494-55-0355

大血川作業所

〒369-1907
埼玉県秩父市大滝5198
電話 0494-54-1220

影森苗畑

〒369-1871
埼玉県秩父市大字下影森764
電話 0494-23-9768

愛知演習林

〒489-0031
愛知県瀬戸市五位塚町11-44
電話 0561-82-2371
FAX 0561-85-2838

赤津作業所・白坂苗畑

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1

犬山作業所

〒484-0094
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2

穴の宮試験地

〒489-0008
愛知県瀬戸市曽野町411-1

新居試験地

〒431-0300
静岡県湖西市新居町ハマング3606-1

富士演習林

〒401-0501
山梨県南都留郡山中湖村山中341-2
電話 0555-62-0012
FAX 0555-62-4798

樹芸研究所

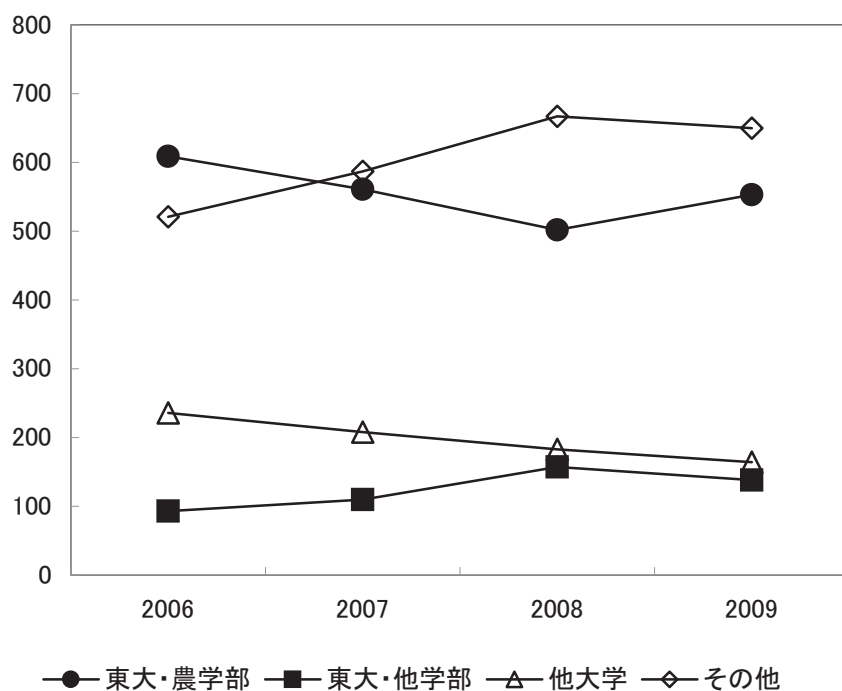
〒415-0304
静岡県賀茂郡南伊豆町加納457
電話 0558-62-0021
FAX 0558-62-3170

青野作業所

〒415-0327
静岡県賀茂郡南伊豆町青野851
電話 0558-62-0254

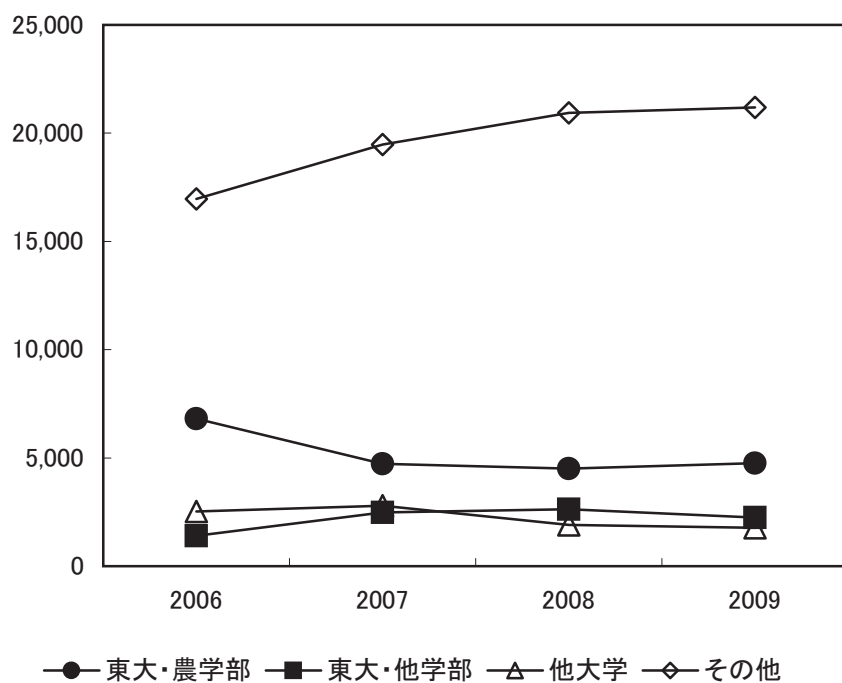
田無試験地

〒188-0002
東京都西東京市緑町1-1-8
電話 042-461-1528
FAX 042-461-2302



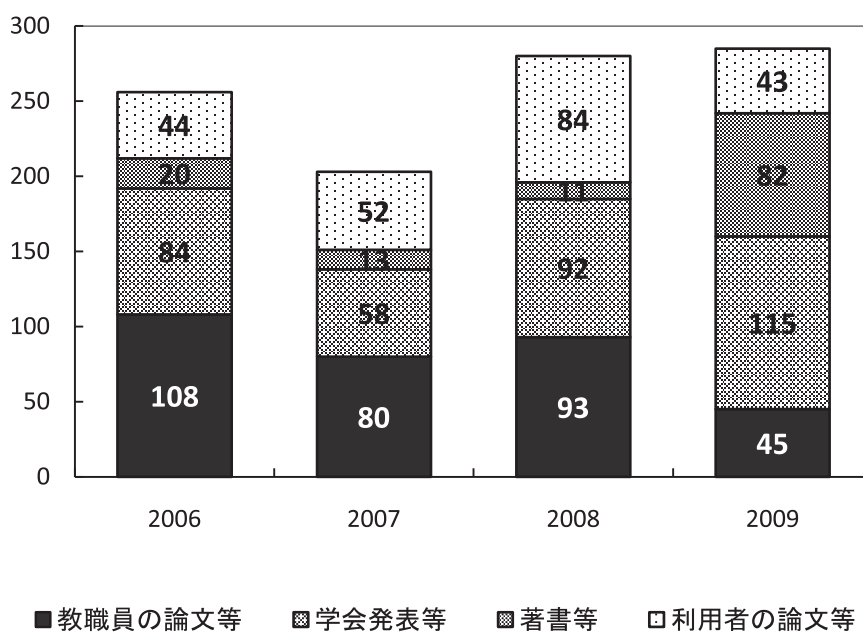
利用件数

一般公開(千葉)、ラングラウフ(北海道)、ロードレース(富士)の利用を除く

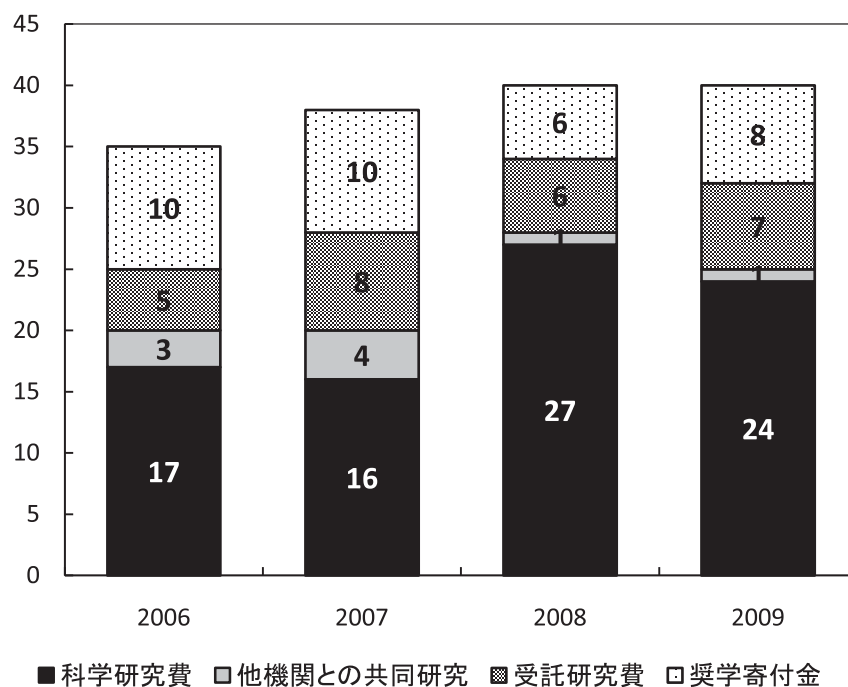


利用者延べ人数

一般公開(千葉)、ラングラウフ(北海道)、ロードレース(富士)の利用を除く



論文等の本数



外部研究費の獲得数

奨学寄付金は里親制度を含まない